

HAKODATE

ライオンズクラブ  
国際協会 331-C 地区  
2024.7 ~ 2025.6

地区ガバナーズローガン

笑顔で We Serve!

# 第3回 キャビネット会議資料



2025年1月25日(土) 於 プレミアホテル CABIN

2024.7~2025.6



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
函館キャビネット事務局

〒041-0851 北海道函館市本通 2丁目10番24号  
TEL(0138)86-9616 FAX(0138)86-9617  
E-mail: hakodate331-c@saito-n.jp



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
《第3回キャビネット会議プログラム》

日時 2025年1月25日(土)  
場所 プレミアホテル CABIN

- |   |  |
|---|--|
| 1. 地区ガバナー・第1副地区ガバナー・第2副地区ガバナー<br>地区 GAT・GMA・LCIF 委員長・副委員長合同打合会議 | 受付 12:00~12:50<br>開催 13:00~13:50<br>会場 カメリア 3F②  |
| 2. 長期計画リサーチ委員会  | 受付 13:00~13:50<br>開催 14:00~14:50<br>会場 ラベンダー 3F① |
| 3. 名誉顧問会  | 受付 14:00~14:50<br>開催 15:00~15:50<br>会場 ラベンダー 3F① |
| 4. 地区正副コーディネーター・ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員<br>LCIF 委員長・副委員長合同会議 (フリートーク)  | 受付 14:00~14:50<br>開催 15:00~15:50<br>会場 カメリア 3F②  |
| 5. 全体会議   | 受付 15:00~15:50<br>開催 16:00~18:00<br>会場 カメリア 3F①  |

## 【 目 次 】

・長期計画リサーチ委員会座席表・名誉顧問会座席表	P. 1～ 5
・第3回キャビネット会議座席表	P. 6
・第3回キャビネット会議出席者名簿	P. 7～ 10
・物故会員	P. 11
・第3回キャビネット会議次第	P. 12～ 13
◆ 審議事項	P. 14～ 58
・第1号案 2024-2025年度 キャビネット会計中間決算について	
・第2号案 2024-2025年度 会計中間決算監査報告について	
・第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について	
・第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について	
・第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について	
・第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について	
・第7号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について	
・第8号案 第71回地区年次大会要綱について	
・クラブ提出議案	
◆ 国際レベル資料	P. 59～ 79
・第106回メルボルン大会報告書	
・第107回オーランド大会開催(2025年7月13日～17日)	
・第61回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告	
◆ 日本レベル資料	P. 80～169
・2024年～2025年度ライオン誌日本語版委員会 第1回、第2回、第3回、第4回会議議事録	
・一般社団法人日本ライオンズ報告書 第1回、第2回理事会議事要録	
・一般社団法人日本ライオンズ定款	
・第1回、第2回会則委員会議事録	
・第2回、第3回、第4回アラート委員会議事録	
・第2回、第3回、第4回国際大会委員会議事録	
・第2回YCE 委員会議事録	
・一般社団法人日本ライオンズ 第2回社員総会(全国ガバナー会) 議事要録	
◆ 331複合レベル資料	P. 170～176
・2025年夏期YCE派遣生募集について	
・年次大会議事規則改定案	
・LCIF交付金プログラム改正について	
・第62回札幌フォーラムPR案&ジャパン・レセプション	
◆ マンスリーレポート(2024.10～2024.12)	P. 177～179
◆ LCIF状況(2024.10～2024.12)	P. 180～182
◆ 活動報告	P. 183～238
・地区コーディネーター	
・地区ゾーンチェアパーソン	
・各地区委員長	

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
 長期計画リサーチ委員会  
 第3回会議次第

日 時 2025年1月25日(土) 14:00~14:50

場 所 プレミアホテル CABIN ラベンダー 3F①

司会進行	地区キャビネット運営委員会	委員長	L大川 繁樹
記 録	地区キャビネット運営委員会	副委員長	L松浦慎太郎
	地区キャビネット運営委員会	委員	L川代 秀之

- |   |                   |        |
|---|-------------------|--------|
| ① 出席者紹介                                 | 地区キャビネット運営委員会 委員長 | L大川 繁樹 |
| ② 地区ガバナー挨拶                              |                   | L齋藤 尚仁 |
| ③ 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会委員長挨拶               |                   | L馬場 哲也 |
| ④ 諮問事項                                  |                   |        |
| 1) 地区会則第10条リジョンコーカスにかかる会議費について(付則1第10条) |                   |        |
| 2) 地区運営基金補充について                         |                   |        |
| 3) 第62回オセアルフォーラム2025札幌早期宿泊について          |                   |        |
| 4) 第62回オセアルフォーラム全員登録について                |                   |        |

座 席 表

L渡部 義男	L馬場 哲也	L齋藤 尚仁	L高橋 伸介	L山本 憲治
L松浦 則雄				L本所 光男
L嘉堂 卓也				L小山 直子
L石原 諭				L狩野 敏哉
L作並 真一				L脇田 忠
オブザーバー L児島 克己	オブザーバー L門脇 宏幸	L後藤 彰	L渡辺 俊二	

・第 62 回オセアルフォーラム 2025 札幌

・早期宿泊予約について

第 62 回オセアルフォーラム 2025 札幌が、2025 年 10 月 23 日（木）～10 月 26 日（日）の期間開催されます。

現段階の予定で、全日本アジア各国より約 12,000 名の登録を予定しております。

フォーラム期間中は、ホテルの混雑が予想されます。

331-C 地区に於いても札幌開催となるために、多くの参加者の要請があると思われます。参加されるクラブの皆様には早めのホテルの予約を宜しくお願い致します。

日程としましては、10 月 24 日（金）開会式もしくは 10 月 25 日（日）閉会式となります。その日に帰られる方々は対象となりません。

地区皆様の多くの参加のご協力宜しくお願い致します。

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

第 1 副地区ガバナー

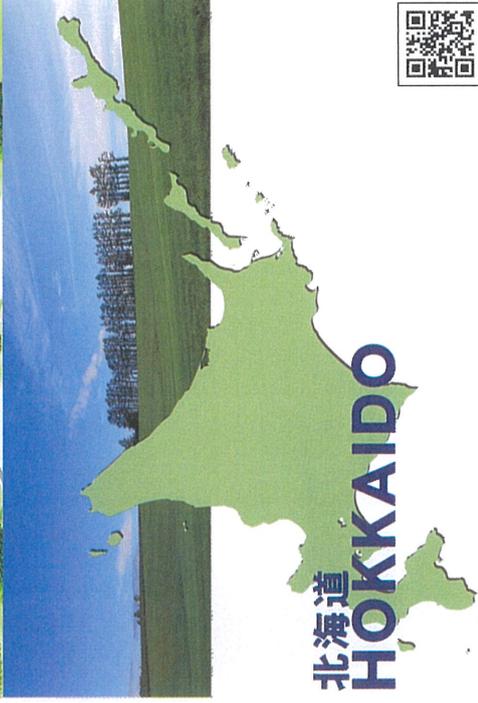
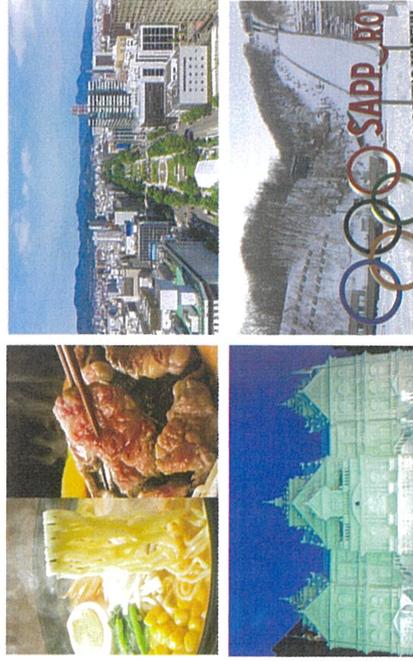
L 高橋 伸介



**SAPPORO**

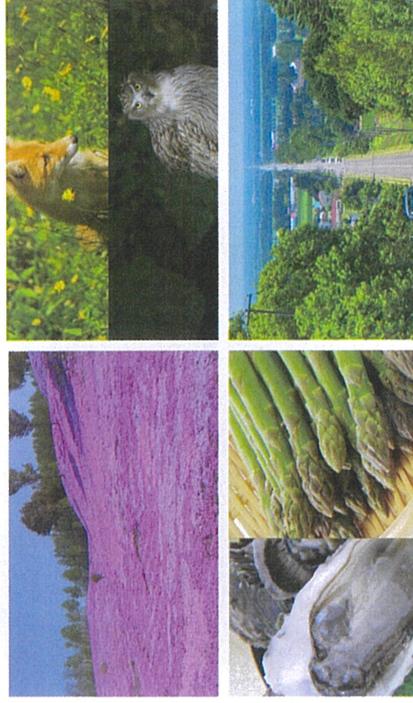


人口200万人にせまる大都市の札幌は、多くの観光スポットと多彩なイベントが年間通じて催されている観光都市。交通機関や商業施設など都市機能の充実や自然の豊かさなど、暮らす街としても大きな魅力にあふれています。さっぽろ雪まつり、スキーなどウィンタースポーツ、時計台や大通公園など観光名所、そして、ラーメン・ジンギスカンなどさまざまなグルメも満載。札幌は多様なイメージと常に新しい発見に満ちている街です。



日本の総面積のおよそ20%以上を占める北海道。どこまでも広がる大自然、果てなく続く一本道、見渡す限り一面に咲く花畑、誰もが憧れる景色がここにあります。新鮮な魚介類や大自然で育まれた食材など、北海道グルメの旅を楽しんでくれること間違いなし。採れたて野菜をそのまま類ばるだけで、その素材の旨さに感動を味わえます。

各エリアで見られる四季折々の特徴ある風景やグルメが、訪れた人たちに何度も感動を与えてくれる、それが北海道の魅力です。



WISH  
~LAT.43°N~



The 62nd  
OSEAL FORUM  
2025 SAPPORO

23-26  
October 2025  
The 62nd  
OSEAL FORUM  
SAPPORO 2025

## 開会式会場

### 大和ハウスプレミストドーム (札幌ドーム)

夢と感動のステージ、大和ハウス プレミストドーム  
2001年、都市の中にありながら北海道らしい自然が広がる札幌の丘陵に札幌ドームは誕生しました。北海道最大、そして日本最北の全天候型ドームとして、開業以来さまざまなイベントが開催されています。



## 各種イベント会場

### 札幌コンベンションセンター

自然と国際都市機能をあわせもつ「コンベンションシティ札幌」の中核を担う統合型施設  
入居190万人以上を擁するグローバルMICE都市、札幌。  
→象徴的なMICE施設と言えるのが札幌コンベンションセンターです。



## 本部ホテル

### 京王プラザホテル札幌

豊かな自然と都会が織りなす札幌で、誰もが思い思いに過ごせる広場でありたいと願っています。



## OUR EFFORTS (私たちの取組み)

### 環境 Environment

#### ライオンズの森づくり

人と自然が共生する未来づくりへのプラン「OSEAL To the Future プロジェクト」＝地域をつなぐ自然共生活動。

### 循環 Circulation

#### パットボトルとアルミ缶リサイクル

収集されたキャップはフォーラム開催後に売却収益でワクチンを購入。

### 共生 Living together

#### ダイバーシティ・チーム

第62回オセアルフォーラムの開催に際し、ダイバーシティ・チームを開催いたします。  
コースはさっぽろ羊ヶ丘展望台クラーク博士の銅像前をスタートとし、大和ハウスプレミストドームまでの2km弱の農道を身体障がい者、健常者がリレー形式で開会式会場までトーチを繋ぐトーチランを開催します。誰もが分け隔てなく、共に助け合い、暮らすダイバーシティさっぽろを体感できます。

### 子ども Children

#### せかい！動物かんきょう会議

共生と循環未来の子供達のために「せかい！動物かんきょう会議」スターインストラクター（地域で独自開催出来る認定講師）の育成と「札幌カムイかんきょう会議」の開催。

### The 62nd OSEAL FORUM in SAPPORO 特別企画

The 62nd OSEAL FORUM in SAPPORO 運営事務局は「ふるさとチヨイス」を応援しています。

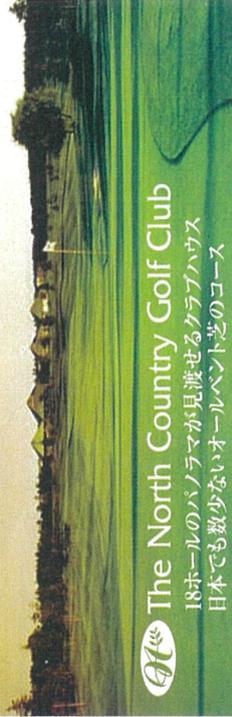


### インターナショナルプレジデントゴルフトーナメント 10月23日開催



#### The North Country Golf Club

18ホールのハノラマが見渡せるクラブハウス  
日本でも数少ないオールパントリー芝のコース



## PROGRAM

京王プラザホテル札幌	札幌コンベンションセンター	大和ハウスプレミストドーム (札幌ドーム)
<b>10月23日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 記者会見</li> <li>■ ステアリング委員会</li> <li>■ グローバルアクションチーム (GAT) 会議</li> <li>■ OSEAL 執行委員会 (OEC) 会議</li> <li>■ 歓迎レセプション コーカスミナーティング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フード・パザ、展示会</li> <li>■ レオフォーラム</li> </ul>	
<b>10月24日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第1回協議会議長&amp;地区ガバナーミーティング</li> <li>■ 国際会議長&amp;地区ガバナーミーティング</li> <li>■ OSEAL 執行委員会 (OEC) 会議</li> <li>■ LCIFD ナーレセプション</li> <li>■ VIPレセプション</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フード・パザ、展示会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 開会式</li> <li>■ フードパザ展示会</li> </ul>
<b>10月25日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第2回協議会議長&amp;地区ガバナーミーティング</li> <li>■ 国際会議長と地区ガバナー会議</li> <li>■ 決議委員会会議</li> <li>■ 国際会議長院饗会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ フード・パザ、展示会</li> <li>■ LCIFD セミナー</li> <li>■ グローバル奉仕活動報告セミナー</li> <li>■ 第62回 OSEAL フォーラムの歓迎会</li> <li>■ 国際理事候補者レセプション</li> </ul>	
<b>10月26日</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 第3回協議会議長&amp;地区ガバナーミーティング</li> <li>■ 閉会式</li> </ul>		

## Information Download



OSEALFORUM



OSEALFORUM  
参加登録

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
 名誉顧問会  
 第3回会議次第

日 時 2025年1月25日(土) 15:00~15:50

場 所 プレミアホテル CABIN ラベンダー 3F①

司会進行	地区キャビネット運営委員会	委員長	L大川 繁樹
記 録	地区キャビネット運営委員会	副委員長	L松浦慎太郎
	地区キャビネット運営委員会	委員	L川代 秀之

- |                       |                                |          |
|-----------------------|--------------------------------|----------|
| ① 出席者紹介               | 地区キャビネット運営委員会 委員長              | L大川 繁樹   |
| ② 地区ガバナー挨拶            |                                | L齋藤 尚仁   |
| ③ 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長挨拶 |                                | L渡部 義男   |
| ④ 諮問事項                |                                |          |
|                       | 1) 地区会則第10条リジョンコーカスにかかる会議費について | (ガバナー諮問) |
|                       | 2) 地区運営基金補充について                | (ガバナー諮問) |

座 席 表

L山本 憲治	L渡部 義男	L齋藤 尚仁	L高橋 伸介
L馬場 哲也			L須藤 敏幸
L中村 全博			L吉原 成昌
L本所 光男			L松浦 則雄
L奥山 幸一	L渡辺 俊二	L後藤 彰	L田中 稔

《第3回キャビネット会議》 カメリア3F①  
(16:00~18:00)

国際会長テーマ

第3回キャビネット会議

地区ガバナーズローガン

	L田中 稔	L奥山幸一	L松浦則雄	L本所光男
L吉原成昌	L中村全博	L須藤敏幸	L馬場哲也	L渡部義男

L門脇宏幸	L児島克己	L脇田 忠	L三上一徳	
L齋藤尚仁	L高橋伸介	L山本憲治	L後藤 彰	L渡辺俊二
司会				
L大川繁樹				

L辺見寿了	L志賀松晋
L安部裕史	L菅原哲也
L伊藤嘉章	L中井義仁
L高臣陽太	L山戸準也
L鈴木研生	L寺内康雄
	L大塚昌彦
L杉村光則	L小野操一
L西村浩生	L坂本将一
	L加藤雅仁
L伊関寿之	L前側 進
L白川博康	L林 謙治
L廣瀬雅一	L吉田裕幸
	L福田正樹

《ゾーンチエーパーソン・ゾーン委員》  
《各委員会》

議長

《副コーディネーター》

《各委員会》

L嘉堂卓也	
L石原 諭	
L小山直子	
L狩野敏哉	
L作並真一	
L大川繁樹	L佐々木渉
L松浦慎太郎	L川代知道
L佐藤 洋	L工藤鉄男
L富田明久	L川代秀之
L早坂憲二	
L稲見裕一	
L石戸 保	

《オブザーバー》

L田口 輝	L山口奈都美	L岡田敬司	L佐藤裕史	L廣瀬将之	L後藤広貴	L清水暢一
-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------

2024.7～2025.6第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	GAT・GMA LCIF	全体会議	1回目 会議出欠	2回目 会議出欠
地区ガバナー・地区GATファシリテーター 地区LCIFコーディネーター	L齋藤 尚仁	函館北斗	○	○	○	○	○	○
前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L渡部 義男	苫小牧中央	○	○	△	○	○	○
第1副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 長期計画リサーチ委員会 副委員長	L高橋 伸介	室蘭東	○	○	○	○	○	○
第2副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 地区GETコーディネーター・長期計画リサーチ委員会 副委員長	L山本 憲治	小樽みなと	○	○	○	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会 委員長	L馬場 哲也	函館東	○	○	△	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L須藤 敏幸	伊達	△	○	△	○	○	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L中村 全博	小樽	△	○	△	○	×	○
元地区ガバナー 地区相談役 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員	L北島 孝雄	木古内・知内	×	×	△	×	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L吉原 成昌	苫小牧ハスカップ	△	○	△	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会 委員	L本所 光男	室蘭東	○	○	△	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員会 委員	L佐々木 忠康	小樽	×	×	△	×	×	○
元地区ガバナー 地区相談役 地区名誉顧問 長期計画リサーチ委員会 委員	L松浦 則雄	函館北斗	○	○	△	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L高橋 和雄	苫小牧	△	×	△	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L奥山 幸一	函館みなと	△	○	△	○	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L小玉 誠	苫小牧白鳥	△	×	△	×	×	×
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L後藤 忍	函館グリーン	△	×	△	×	○	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L田中 稔	苫小牧中央	△	○	△	○	×	○
元地区ガバナー 地区名誉顧問	L荒川 隆志	室蘭東	△	×	△	×	○	×
地区キャビネット幹事・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L後藤 彰	函館北斗	○	○	○	○	○	○
地区キャビネット会計・地区GMAチームサポーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L渡辺 俊二	函館北斗	○	○	○	○	○	○
GMA・GAT 長期計画リサーチ委員会 委員	L狩野 敏哉	余市	○	△	○	○	○	○
GMA・GAT 長期計画リサーチ委員会 委員	L嘉堂 卓也	函館臥牛	○	△	○	○	○	○
GMA・GAT 長期計画リサーチ委員会 委員	L石原 諭	八雲	○	△	○	○	○	○
GMA・GAT 長期計画リサーチ委員会 委員	L小山 直子	函館中央	○	△	○	○	○	○
地区LCIF副コーディネーター 長期計画リサーチ委員会 委員	L作並 真一	函館みなと	○	△	○	○	○	○
地区GLT副コーディネーター	L堀川 一	余市	×	△	×	×	○	○
地区キャビネット副幹事・GMA	L門脇 宏幸	室蘭東	○	△	○	○	○	○
地区キャビネット副会計	L児島 克己	室蘭東	○	△	△	○	×	○
長期計画リサーチ委員会 委員	L脇田 忠	苫小牧中央	○	△	△	○	○	○
地区会計監査	L麓 敏也	奥尻	△	△	△	×	×	×
地区会計監査	L三上 一徳	松前	△	△	△	○	○	×
小 計			17	14	11	23	24	24

2024.7～2025.6第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	GAT・GMA LCIF	全体会議	1回目 会議出欠	2回目 会議出欠
第1R第1Zゾーンチェアパーソン	L志賀松 晋	函館			○	○	○	○
第2R第1Zゾーンチェアパーソン	L菅原 哲也	岩内			○	○	○	○
第2R第2Zゾーンチェアパーソン	L中井 義仁	小樽みなと			○	○	×	○
第3R第1Zゾーンチェアパーソン	L山戸 準也	洞爺			○	○	○	○
第3R第2Zゾーンチェアパーソン	L寺内 康雄	白老			○	○	○	○
第4R第1Zゾーンチェアパーソン	L高瀬 孝太郎	函館東			×	×	○	×
第4R第2Zゾーンチェアパーソン	L大塚 昌彦	森			×	○	○	×
第5R第1Zゾーンチェアパーソン	L小野 操一	苫小牧			○	○	○	○
第5R第2Zゾーンチェアパーソン	L坂本 将一	苫小牧中央			○	○	○	○
第1R第1Zゾーン委員	L辺見 寿了	函館			○	○	○	○
第2R第1Zゾーン委員	L安部 裕史	岩内			○	○	○	○
第2R第2Zゾーン委員	L伊藤 嘉章	小樽みなと			○	○	×	○
第3R第1Zゾーン委員	L高臣 陽太	洞爺			×	○	○	○
第3R第2Zゾーン委員	L鈴木 研生	白老			○	○	○	○
第4R第1Zゾーン委員	L玉井 大輔	函館東			○	×	×	×
第4R第2Zゾーン委員	L河野 昭次	森			×	×	×	×
第5R第1Zゾーン委員	L杉村 光則	苫小牧			○	○	○	○
第5R第2Zゾーン委員	L西村 浩生	苫小牧中央			×	○	○	○
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会 委員長	L福田 正樹	函館				○	○	×
次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 委員長	L石戸 保	松前				○	○	×
次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 副委員長	L種市 誠	松前				×	○	×
キャビネット運営委員会 委員長	L大川 繁樹	函館北斗				○	○	○
キャビネット運営委員会 副委員長	L松浦 慎太郎	函館一楽				○	×	×
キャビネット運営委員会 委員	L佐藤 洋	函館一楽				○	○	○
キャビネット運営委員会 委員	L佐々木 涉	函館一楽				○	○	×
キャビネット運営委員会 委員	L齊藤 昌彦	函館一楽				×	○	×
キャビネット運営委員会 委員	L川代 知道	函館一楽				○	○	○
キャビネット運営委員会 委員	L前川 弘亘	函館				×	○	○
キャビネット運営委員会 委員	L工藤 鉄男	函館				○	○	○
キャビネット運営委員会 委員	L蛭子井 眞市	函館北斗				×	○	○
キャビネット運営委員会 委員	L川代 秀之	函館北斗				○	○	○
小 計			0	0	13	24	26	21

2024.7～2025.6第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	GAT・GMA LCIF	全体会議	1回目 会議出欠	2回目 会議出欠
ECHO・IT委員会 委員長	L加藤 雅仁	函館北斗				○	×	○
ECHO・IT委員会 副委員長	L久保 龍治	函館北斗				×	×	×
会則委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員長	L前側 進	北檜山				○	○	○
会則委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員	L伊関 寿之	北檜山				○	○	○
LCIF委員会 委員長	L富田 明久	苫小牧ハスカップ			○	○	○	○
LCIF委員会 副委員長 1R	L山形 俊英	函館			×	×	×	×
LCIF委員会 副委員長 2R	L中井 義仁	小樽みなと	ZC兼任					
LCIF委員会 副委員長 3R	L早坂 憲二	室蘭東			○	○	○	○
LCIF委員会 副委員長 4R	L稲見 裕一	八雲			○	○	×	○
LCIF委員会 副委員長 5R	L佐々木 亮輔	苫小牧中央			×	×	○	×
YCE委員会 薬物乱用防止委員会 委員長	L林 謙治	苫小牧中央				○	○	○
YCE委員会 薬物乱用防止委員会 副委員長	L白川 博康	函館北斗				○	○	○
地区大会・国際大会委員会 委員長	L吉田 裕幸	木古内・知内				○	○	○
地区大会・国際大会委員会 事務局長	L廣瀬 雅一	木古内・知内				○	×	○
地区大会・国際大会委員会 事務局次長	L山田 顕人	木古内・知内				×	○	○
小 計			0	0	3	10	9	11

2024.7～2025.6第3回キャビネット会議出席者名簿

役職名	氏名	所属クラブ	長計	名誉顧問	GAT・GMA LCIF	全体会議	1回目 会議出欠	2回目 会議出欠
ホストクラブ会長	L前川 弘亘	函館	委員兼任					
ホストクラブ幹事	L山形 俊英	函館	副委員長兼任					
ホストクラブ会計	L辺見 寿了	函館	ゾーン委員兼任					
ホストクラブ会長	L橋本 一夫	北檜山				×	○	×
ホストクラブ幹事	L佐藤 剛人	北檜山				×	○	×
ホストクラブ会計	L加藤 健	北檜山				×	×	×
ホストクラブ会長	L麓 敏也	奥尻	監査兼任					
ホストクラブ幹事	L松川 武彦	奥尻				×	×	×
ホストクラブ会計	L佐藤 和信	奥尻				×	×	×
ホストクラブ会長	L大川 繁樹	函館北斗	委員長兼任					
ホストクラブ幹事	L田口 輝	函館北斗				○	×	○
ホストクラブ会計	L山口 奈都美	函館北斗				○	○	○
ホストクラブ会長	L岡田 敬司	木古内・知内				○	×	×
ホストクラブ幹事	L臼井 哲也	木古内・知内				×	×	×
ホストクラブ会計	L佐藤 裕史	木古内・知内				○	×	×
ホストクラブ会長	L廣瀬 将之	木古内・知内 若獅子会				○	×	×
ホストクラブ幹事	L北島 理嗣	木古内・知内 若獅子会				×	×	×
ホストクラブ会計	L佐藤 宗	木古内・知内 若獅子会				×	×	×
ホストクラブ会長	L大西 仁	松前				×	○	×
ホストクラブ幹事	L佐藤 均	松前				×	○	×
ホストクラブ会計	L石戸 保	松前	委員長兼任					
ホストクラブ会長	L後藤 広貴	函館一楽				○	○	○
ホストクラブ幹事	L清水 暢一	函館一楽				○	○	×
ホストクラブ会計	L大浦 信二	函館一楽				×	○	×
小 計			0	0	0	7	8	3
合 計			17	14	27	64	67	59

物故会員ご芳名 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

たけうち つかさ				
故 L	竹内 司	(奥尻LC)	2024年10月4日	逝去(61歳)
かわぐち たかし				
故 L	川口 隆司	(登別LC)	2024年10月20日	逝去(94歳)
ほんま まさひこ				
故 L	本間 正彦	(洞爺LC)	2024年10月22日	逝去(85歳)
ふく かずしろ				
故 L	福 一城	(余市LC)	2024年11月14日	逝去(82歳)
ひょうどう たかお				
故 L	兵藤 公雄	(小樽みなとLC)	2024年11月28日	逝去(80歳)
たけもと せいいち				
故 L	竹本 清市	(苫小牧LC)	2024年12月3日	逝去(99歳)
かまえ よしなお				
故 L	釜江 良尚	(倶知安LC)	2024年12月1日	逝去(59歳)

# ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

## 《第3回キャビネット会議次第》

日時 2025年1月25日(土) 16:00~18:00

場所 プレミアホテル CABIN カメリア 3F①

司会進行 地区キャビネット運営委員会 委員長 L 大川 繁樹  
記 録 地区キャビネット運営委員会 副委員長 L 松浦慎太郎  
地区キャビネット運営委員会 委員 L 川代 秀之

- 1 開会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L 齋藤 尚仁
  - 2 国旗敬礼
  - 3 物故者に黙祷
  - 4 出席者紹介 キャビネット運営委員会 委員長 L 大川 繁樹
  - 5 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L 齋藤 尚仁
  - 6 前地区ガバナー・名誉顧問会議長挨拶 前地区ガバナー・名誉顧問会議長 L 渡部 義男
  - 7 長期計画リサーチ委員会報告 長期計画リサーチ委員長 L 馬場 哲也
  - 8 審議事項 地区ガバナー L 齋藤 尚仁
- 第1号案 2024-2025年度 キャビネット会計中間決算について キャビネット会計 L 渡辺 俊二
- 第2号案 2024-2025年度 会計中間決算監査報告について 地区会計監査 L 三上 一徳
- 第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について キャビネット会計 L 渡辺 俊二
- 第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について キャビネット幹事 L 後藤 彰
- 第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について キャビネット幹事 L 後藤 彰
- 第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について キャビネット幹事 L 後藤 彰
- 第7号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について キャビネット幹事 L 後藤 彰
- 第8号案 第71回地区年次大会要綱について 地区大会・国際大会委員会 委員長 L 吉田 裕幸

クラブ提出議案 キャビネット幹事 L 後藤 彰

9 報告・確認事項 キャビネット幹事 L 後藤 彰

10 質疑応答

(休憩15分)

11 活動方針説明・報告

地区 GMT コーディネーター L 嘉堂 卓也  
地区 GLT コーディネーター L 狩野 敏哉  
地区 GST コーディネーター L 石原 諭  
地区 FWT コーディネーター L 小山 直子  
地区 GET コーディネーター L 山本 憲治  
地区 LCIF 副コーディネーター L 作並 真一

12 ゾーンチェアパーソン活動方針・報告

第 1R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 志賀松 晋
第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 菅原 哲也
第 2R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 中井 義仁
第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 山戸 準也
第 3R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 寺内 康雄
第 4R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 高瀬 孝太郎
第 4R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 大塚 昌彦
第 5R 第 1Z ゾーンチェアパーソン	L 小野 操一
第 5R 第 2Z ゾーンチェアパーソン	L 坂本 将一

13 各委員会活動方針・報告

地区大会・国際大会委員会 委員長	L 吉田 裕幸
YCE 委員会 薬物乱用防止委員会 委員長	L 林 謙治
L C I F 委員会 委員長	L 富田 明久
会則委員会 アラート委員会 エクステンション委員会 委員長	L 前側 進
ECHO・IT 委員会 委員長	L 加藤 雅仁
次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 委員長	L 石戸 保
視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会 委員長	L 福田 正樹
キャビネット運営委員会 委員長	L 大川 繁樹

14 質疑応答

15 その他	M J F 特別表彰	地区名誉顧問	L 本所 光男
	ミッション 1.5 表彰	地区名誉顧問	L 本所 光男
16 閉会ゴング		地区ガバナー	L 齋藤 尚仁

# 審 議 事 項

- 第1号案 2024-2025年度 キャビネット会計中間決算について  
説明者 地区キャビネット会計
- 第2号案 2024-2025年度 会計中間決算監査報告について  
説明者 地区会計監査
- 第3号案 キャビネット一般収支 補正予算(案)について  
説明者 地区キャビネット会計
- 第4号案 次期地区ガバナー立候補者届について  
説明者 地区キャビネット幹事
- 第5号案 次期第1副地区ガバナー立候補者届について  
説明者 地区キャビネット幹事
- 第6号案 次期第2副地区ガバナー立候補者届について  
説明者 地区キャビネット幹事
- 第7号案 次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員推薦状について  
説明者 地区キャビネット幹事
- 第8号案 第71回地区年次大会要綱について  
説明者 地区大会・国際大会委員会 委員長
- クラブ提出議案  
説明者 地区キャビネット幹事

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

## キャビネット一般収支中間決算報告書

(2024年7月1日～2024年12月31日)

【収入の部】

単位：円

科目	当初予算額	執行額	摘要
前期繰越金	8,804,811	8,804,811	一般2,428,339+青少年育成+ エコ誌・IT
前地区引継金	4,000,000	4,000,000	苫小牧キャビネットより繰越金
地区費	10,080,000	5,092,500	(1,201名×700円×6ヶ月) +調整(69ヶ月×700円)
地区特別運営費	5,760,000	2,910,000	(1,201名×400円×6ヶ月) +調整(69ヶ月×400円)
雑収入	1,100,000	303,329	研修会費 その他
小計	29,744,811	21,110,640	
地区大会費	1,440,000	727,500	(1,201名×100円×6ヶ月) +調整(69ヶ月×100円)
地区特別大会費	1,440,000	727,500	(1,201名×100円×6ヶ月) +調整(69ヶ月×100円)
地区年次大会費繰越金	243,610	243,610	
青少年育成費	1,200,000	600,500	1,201名×500円
エコ誌発行負担金	2,400,000	1,201,000	1,201名×1,000円
小計	6,723,610	3,500,110	
合計	36,468,421	24,610,750	
地区運営基金繰越金	10,035,125	10,035,125	苫小牧キャビネットより繰越金
小計	10,035,125	10,035,125	
総合計	46,503,546	34,645,875	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
キャビネット一般収中間決算報告書  
(2024年7月1日～2024年12月31日)

【支出の部】

単位：円

科目	補正予算額	執行額	摘要
会議費	1,900,000	1,250,097	キャビネット会議、各種会議他
旅費交通費	1,800,000	1,122,160	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪問費	530,000	400,000	ガバナー公式訪問他
人件費	4,090,130	2,808,300	事務局員給料
通信費	400,000	222,505	郵便料・電話料、光回線料他
印刷費	800,000	469,042	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事務所費	800,000	641,354	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消耗品費	700,000	635,589	事務用品・コピー紙・名刺他
什器備品費	1,100,000	961,404	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈呈費	1,400,000	952,250	CABネームプレート・バナー・バッチ他
慶弔費	200,000	53,050	会員香典・供花他
周年行事費	200,000	150,000	お祝い他
交際費	200,000	0	お祝い他
引継費	100,000	87,280	
研修費	639,870	639,870	地区役員・三役・事務局員研修会
GAT経費	300,000	300,000	GAT (GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円) 活動費
ゾーン経費	800,000	794,000	ZC活動費 (基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円)
委員会経費	500,000	161,768	委員会活動費
SDGs	100,000	0	
開設費	100,000	175,965	看板他
次期キャビネット準備金	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑費	100,000	121,298	振込料他
離島補助	100,000	100,000	奥尻LCへ
予備費	80,000	0	
一般会計繰越金	2,428,339	0	
小計	23,368,339	12,045,932	
青少年育成費	1,200,000	209,000	YCE関係
青少年育成費繰越金	5,978,230	5,978,230	青少年育成費収支へ
エコ誌発行負担金	2,400,000	1,352,629	エコ誌発行・IT活動費
エコ誌発行負担金繰越金	398,242	398,242	エコ誌発行・IT収支へ
地区大会費	2,880,000	513,100	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地区年次大会費繰越金	243,610	243,610	地区大会費へ
小計	13,100,082	8,694,811	
地区運営基金繰越金	10,035,125	407,000	能登半島豪雨復興支援物資運搬費
小計	10,035,125	407,000	
合計	46,503,546	21,147,743	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
**青少年育成費収支中間決算報告書**  
 (2024年7月1日～2024年12月31日)

## 【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	5,978,230	5,978,230	
青少年育成費	1,200,000	600,500	1,201名×500円
合計	7,178,230	6,578,730	

## 【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
<b>《YCE関係費》</b>			
会議費	50,000		
旅費交通費	100,000	34,000	
図書印刷費	30,000		
通信費	20,000		
雑費	30,000		
複合分担金	250,000	125,000	複合分担金（レオ支援上半期・YCE上半期）
サマーキャンプ負担金	600,000		YCEサマーキャンプ分担金
予備費	120,000	50,000	活動費
合計	1,200,000	209,000	

**エコー誌・IT活動費発行費収支中間決算報告書**

(2024年7月1日～2024年12月31日)

## 【収入の部】

単位：円

科目	予算額	執行額	摘要
前期繰越金	398,242	398,242	
エコー誌発行負担金	2,400,000	1,201,000	1,201名×1,000円
合計	2,798,242	1,599,242	

## 【支出の部】

科目	予算額	執行額	摘要
エコー誌発行費	2,000,000	990,000	エコー誌 4回発行
会議費	10,000		
取材活動費	50,000		活動経費
IT活動費	330,000	330,000	
通信費	70,000	32,629	発送費用
雑費	10,000		
予備費	328,242		
小計	2,798,242	1,352,629	



ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
会計中間決算報告

2024年7月1日～2024年12月31日までの中間決算報告に関する監査結果を  
下記のとおり報告致します。

2025年1月20日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁  
キャビネット幹事 L 後藤 彰  
キャビネット会計 L 渡辺 俊二

記

現金出納、預金出納、預金残高並びに諸帳簿の記帳及び証憑書類の処理は正確  
且つ妥当であることを認めます。

2025年1月20日

地区会計監査 L 三上 一   
地区会計監査 L 麓 敏也 

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

## キャビネット一般収支2次補正予算（案）

（2024年7月1日～2025年6月30日）

【収入の部】

単位：円

科目	当初予算額	補正予算	摘要
前期繰越金	8,804,811	8,804,811	一般2,428,339+青少年育成+エコー誌・IT
前地区引継金	4,000,000	4,000,000	苫小牧キャビネットより繰越金
地区費	10,080,000	10,080,000	1,200名×700円×12ヶ月
地区特別運営費	5,760,000	5,760,000	1,200名×400円×12ヶ月
雑収入	1,100,000	350,000	研修会費 その他
小計	29,744,811	28,994,811	
地区大会費	1,440,000	1,440,000	1,200名×100円×12ヶ月
地区特別大会費	1,440,000	1,440,000	1,200名×100円×12ヶ月
地区年次大会費繰越金	243,610	243,610	
青少年育成費	1,200,000	1,200,000	1,200名×1,000円
エコー誌発行負担金	2,400,000	2,400,000	1,200名×2,000円
小計	6,723,610	6,723,610	
合計	36,468,421	35,718,421	
地区運営基金繰越金	10,035,125	10,035,125	苫小牧キャビネットより繰越金
小計	10,035,125	10,035,125	
総合計	46,503,546	45,753,546	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
キャビネット一般収2次補正予算（案）  
（2024年7月1日～2025年6月30日）

【支出の部】

単位：円

科目	補正予算額	補正予算額	差額	摘要
会議費	1,900,000	2,000,000	100,000	キャビネット会議、各種会議他
旅費交通費	1,800,000	1,900,000	100,000	キャビネット会議・各種委員会他・旅費宿泊費
訪問費	530,000	400,000	-130,000	ガバナー公式訪問他
人件費	4,090,130	5,000,000	909,870	事務局員給料
通信費	400,000	500,000	100,000	郵便料・電話料、光回線料他
印刷費	800,000	1,000,000	200,000	会議資料・コピーカウンター・印刷機消耗品他
事務所費	800,000	1,000,000	200,000	事務所賃貸料・光熱費・暖房費他
消耗品費	700,000	800,000	100,000	事務用品・コピー紙・名刺他
什器備品費	1,100,000	1,100,000	0	事務机他、コピー機、印刷機リース料・PC他
贈呈費	1,400,000	1,400,000	0	CABネームプレート・バナー・バッジ他
慶弔費	200,000	200,000	0	会員香典・供花他
周年行事費	200,000	300,000	100,000	お祝い他
交際費	200,000	100,000	-100,000	お祝い他
引継費	100,000	87,280	-12,720	
研修費	639,870	639,870	0	地区役員・三役・事務局員研修会
GAT経費	300,000	300,000	0	GAT（GMT・GLT・FWT・GST・LCIF・GET各50,000円）活動費
ゾーン経費	800,000	794,000	-6,000	ZC活動費（基本額50,000円+ゾーン内クラブ数×8,000円）
委員会経費	500,000	400,000	-100,000	委員会活動費
SDGs	100,000	100,000	0	
開設費	100,000	175,965	75,965	看板他
次期キャビネット準備金	4,000,000	4,000,000	0	次期キャビネットへ引継ぎ金
雑費	100,000	200,000	100,000	振込料他
離島補助	100,000	100,000	0	奥尻LCへ
予備費	80,000	121,224	41,224	
一般会計繰越金	2,428,339	0	-2,428,339	
小計	23,368,339	22,618,339	-750,000	
青少年育成費	1,200,000	1,200,000	0	YCE関係
青少年育成費繰越金	5,978,230	5,978,230	0	青少年育成費収支へ
エコ誌発行負担金	2,400,000	2,400,000	0	エコ誌発行・IT活動費
エコ誌発行負担金繰越金	398,242	398,242	0	エコ誌発行・IT収支へ
地区大会費	2,880,000	2,880,000	0	会場費、映像作成料、人件費、消耗品
地区年次大会費繰越金	243,610	243,610	0	地区大会費へ
小計	13,100,082	13,100,082	0	
地区運営基金繰越金	10,035,125	10,035,125	0	
小計	10,035,125	10,035,125	0	
合計	46,503,546	45,753,546	-750,000	

# 2025年～2026年 331-C 地区・地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2024年 12月 5日		
	所 属	3R 2Z 室蘭東ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	髙橋 伸介		
	生年月日	1962年 9月 8日		
	自 宅	住所	〒050-0071 室蘭市水元町 44-20	
		電話	(0143)43-8320	
勤 務 先	住所	〒050-0076 室蘭市知利別町 2-12-12		
	名称	高橋清掃(株)	役職名	代表取締役
	電話	(0143)44-4992		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第9条4項(c)示す「地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2005年12月 室蘭東ライオンズクラブ 入会</li> <li>・2008年 室蘭東ライオンズクラブ 幹事</li> <li>・2009年 室蘭東ライオンズクラブ 会長</li> <li>・2010年 331-C 地区ゾーン委員</li> <li>・2011年 室蘭東ライオンズクラブ 幹事</li> <li>・2015年 331-C 地区第3R 第2Z ゾーンチェアパーソン</li> <li>・2016年 キャビネット運営委員会 委員長</li> <li>・2019年 331-C 地区第3R 第2Z ゾーン委員</li> <li>・2020年 室蘭東ライオンズクラブ 幹事</li> <li>・2021年 室蘭東ライオンズクラブ 60周年実行委員長</li> <li>・2023年 地区 GET コーディネーター</li> <li>・2024年 331-C 地区第1副地区ガバナー</li> <li>・MJF1000\$ 献金 5回 ・国際大会・アジアフォーラム 2回参加</li> </ul>			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	高橋清掃株式会社 代表取締役			
最 終 学 歴				
公 職 叙 勲 賞 罰	室蘭市安全運転管理者協会 副会長			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 加代 (62歳) 高橋清掃株式会社 取締役			
現在、主として勤務している 法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	高橋清掃株式会社 代表取締役 資本金 2000万 有限会社ソウベツ浄化槽サービス 代表取締役 資本金 1000万			
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。				
				 

# 推 薦 状

2025～2026 年度 331-C 地区・地区ガバナーの候補者として L 高橋 伸介をご推薦いたします。

2024 年 12 月 5 日

第 3 リジョン 2 第ゾーン 室蘭東ライオンズクラブ

会長 新岡 尚

幹事 大久保 淳

会計 大坂 要



ライオンズクラブ国際協会会則付則第 9 条 4 項による地区ガバナー候補者の資格条件

- (a) 所属単一地区または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
- (b) 所属クラブの推薦、あるいは所属単一地区または準地区内過半数のクラブの推薦を受け、
- (c) 現在、所属地区の第 1 副地区ガバナーを務めている者でなければならない
- (d) 現在、第 1 副地区ガバナーが地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第 1 副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第 2 副地区ガバナーに条件を満たしており、現在地区キャビネット構成員として追加に 1 年努めているか既に務めたクラブ会員は誰でも、上記 (C) 項の条件を満たしている。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

地区ガバナー立候補者氏名 高橋 伸介 ( 62 )

自宅住所 〒050-0071 室蘭市水元町 44-20 会社電話番号 (0143)44-4992

職 業 高橋清掃 株式会社 所属クラブ

勤務先住所 〒050-0076 室蘭市知利別町 2-12-12 室蘭東 LC

キャビネット幹事・予定者氏名 門脇 宏幸 所属クラブ

自宅住所 〒050-0074 室蘭市中島町 4-5-5 りらくる 2F 室蘭東 LC

キャビネット会計・予定者氏名 児島 克己 所属クラブ

自宅住所 〒059-0032 登別市新生町 5-21-10 室蘭東 LC

## 地区ガバナー立候補者略歴

趣味：ゴルフ

ライオンズクラブ入会日：2005 年 12 月 16 日 国際会則付則第 9 条 4 項の規定に伴う資格条件

正会員 19 年 あるいは創立会員

受賞の有・無

出席賞 有り (2007 年～2023 年)

キ ー 賞 有り (2012 年)

シェブロン賞 有り (2015 年・2020 年)

そ の 他 ガバナー功労賞・第 3 R100% 幹事賞・MJF 特別賞

配偶者の有・無 有り

子 ども 数 2 人

a. グッドスタンディングである。

b. 所属クラブで推薦した例会開催日

2024 年 11 月 20 日

c. ① 所属クラブ会長

2009 年～2010 年度

所属クラブ理事会構成員 (2 年)

2017 年～2018 年度

2019 年～2020 年度

② キャビネット構成員

キャビネット幹事

キャビネット会計

リジョンチェアパーソン  
～ 年度

ゾーンチェアパーソン  
2015～2016 年度

③ 第 1 副地区ガバナー

2024～2025 年度

第 2 副地区ガバナー

2023～2024 年度

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて記入してください。

高橋 加代 ( たかはし かよ )

署名 高橋 伸介

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

# 推 薦 状

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

2025年～2026年度のライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区ガバナー候補者として全会員の承諾を得て、室蘭東 ライオンズ  
クラブ会員 L 高橋 伸介 を推薦いたします。

2024 年 11 月 20 日

第3 リジョン 第2 ゾーン

室蘭東 ライオンズクラブ

会 長 新岡 尚 

幹 事 大久保 淳 

会 計 大坂 要 

# 同意書

ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
地区ガバナー L齋藤 尚仁 殿

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 地区会則第5条3項に基づき、  
下記予定者の任命に同意致します。

2025年～2026年度キャビネット幹事予定者 L 門 脇 宏 幸  
所属クラブ 富岡東ライオンズクラブ  
2022年度 クラブ会長

2025年～2026年度キャビネット会計予定者 L 児 島 克 己  
所属クラブ 富岡東ライオンズクラブ  
2016年度 クラブ会長

2024年11月20日  
ライオンズクラブ国際協会331-C地区

地区名誉顧問

L 本 所 光 男 

# 2025～2026年 331-C 地区・第1副地区ガバナー立候補者届出書

写 真   (5センチ×5センチ) パスポートサイズ	届出年月日	2024 年 12 月 日		
	所 属	2 R 2 Z 小樽みなとライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	やまもと けんじ 山本 憲治		
	生年月日	1963年5月3日		
	自 宅	住所	〒047-0024 小樽市花園4丁目20番16号	
		電話		
勤 務 先	住所	〒047-0024 小樽市花園4丁目20番15号		
	名称	アークプランニング& コンサルティング(株)	役職名	代表取締役
	電話	0134-24-4357		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	(国際会則付則第9条6項(b)示す「第1副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい) 2010年4月 小樽みなとライオンズクラブ入会 2012年7月～2013年6月 一年理事 2013年7月～2014年6月 副幹事 2014年7月～2015年6月 第二副会長 2015年7月～2016年6月 会 長 2018年7月～2019年6月 会 計 2018年7月～2019年6月 会員理事 2019年7月～2020年6月 一年理事 2020年7月～2021年6月 テール・ツイスター 2022年7月～2023年6月 第一副会長 2023年7月～2024年6月 会 長  2015年7月～2016年6月 331複合地区第62回年次大会副委員長 2016年7月～2017年6月 331-C地区第2R第2Zゾーンチェアパーソン 2018年7月～2019年6月 331-C地区次世代リーダー研究委員会副委員長 2020年7月～2021年6月 331-C地区GLTコーディネーター 2021年7月～2022年6月 // 2021年7月～2022年6月 331複合地区GLT副委員長 2023年7月～2024年6月 331-C地区GLTコーディネーター 2024年7月～ 331-C地区第二副地区ガバナー・地区GMAチームリーダー 2024年7月～ 331-C地区GETコーディネーター  2022年 リーダーシップ・アワード(ダグラスX・アレキサンダー国際会長)			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)				
最 終 学 歴	東海大学 中退			
公 職 叙 勲 賞 罰	小樽市社会福祉協議会 副会長			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	妻 由香(53歳) るーぶる(株)代表取締役 長女 寧音(18歳)			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	アークプランニング&コンサルティング			
ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿 私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第1副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。				

山本 憲治



# 推 薦 状

2025～2026 年度 331-C 地区・第 1 副地区ガバナーの候補者 山本憲治 をご推薦いたします。  
2024 年 12 月 23 日 第 2 リジョン 第 2 ゾーン 小樽みなとライオンズクラブ

会長

田中 弘文



幹事

館岡 功一



会計

中井 義仁



ライオンズクラブ国際協会会則付則第 9 条 6 項(b)による第 1 副地区ガバナー候補者の資格条件

1. 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
3. 現在、第 2 副地区ガバナーを務めている者でなければならない。
4. 現職の第 2 副地区ガバナーが第 1 副地区ガバナーに立候補しない場合のみ、あるいは地区大会の際に第 2 副地区ガバナー職が空席である場合のみ、本付則又は会則に定められている通りに第 2 副地区ガバナーの条件を満たしているクラブ会員は誰でも上記(3)の条件を満たしているものとする。

注意：氏名と住所にはふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

第 1 副地区ガバナー立候補者氏名 山本 憲治 (やまもと けんじ )

自宅住所 〒 047-0024 小樽市花園 4 丁目 20 番 16 号

職 業 不動産業 電話番号 0134-24-4357

勤務先住所 〒 047-0024 小樽市花園 4 丁目 20 番 15 号

所属クラブ 小樽みなと LC

キャビネット幹事・予定者氏名 \_\_\_\_\_

自宅住所 〒 \_\_\_\_\_

所属クラブ \_\_\_\_\_ LC

キャビネット会計・予定者氏名 \_\_\_\_\_

自宅住所 〒 \_\_\_\_\_

所属クラブ \_\_\_\_\_ LC

## 第 1 副地区ガバナー立候補者略歴

趣味： 読書

ライオンズクラブ入会日： 2010 年 4 月 1 日 国際会則付則第 9 条 6 項(b)の規定に伴う資格条件

正会員  \_\_\_\_\_ あるいは創立会員 \_\_\_\_\_ a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無 \_\_\_\_\_ b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 2023.3 (13 年) \_\_\_\_\_ 2024 年 12 月 5 日

キー賞 \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ 年) \_\_\_\_\_ c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 2020.6 ( 10 年) \_\_\_\_\_ 2015～2016 年度/2023～2024 年度

その他 \_\_\_\_\_ 所属クラブ理事会構成員 (2 年)

配偶者の有・無 有り \_\_\_\_\_ 2012.7～2013.6 年度

子ども数 1 人 \_\_\_\_\_ 2019.7～2020.6 年度

### ② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は  
下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて  
記入してください。

- キャビネット幹事
- キャビネット会計
- リジョンチェアパーソン
- ゾーンチェアパーソン

山本 由香 (やまもと ゆか )

2016.7 ～2017.6 年度

署名 山本憲治

注意：必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

2025年～2026年331-C地区・第2副地区ガバナー立候補者届出書

	届出年月日	2024年 12 月 5 日		
	所 属	4 R 2 Z 函館みなと ライオンズクラブ		
	ふりがな 立候補者氏名	L作並 真一		
	生年月日	1978年 12 月 14 日		
	自 宅	住所	〒041-0806 函館市美原5丁目36-6	
		電話	0138-46-1782	
	勤 務 先	住所	〒 同上	
名称		(株)作並電気工事	役職名	代表取締役
電話		0138-46-1782		
ライオン暦(年度順) 入会:クラブ役職 準地区:複合地区役職 受賞アワード	<p>(国際会則付則第9条6項(c)示す「第2副地区ガバナー候補者の資格」については、特に明記されたい)</p> <p>331-C地区役職・クラブ役職</p> <p>2010年1月19日函館臥牛ライオンズ入会 2015年3月7日函館みなとライオンズクラブ トランスファーチャーターメンバー 2015年3月～2016年6月 クラブ幹事 2016年7月クラブ会長 2019年7月～2020年6月第4R第2Zゾーンチェアパーソン・ 2022年7月 331-C地区第4R第2Zゾーン委員 2022年7月 331-C地区会則委員長・アラート委員長 2023年7月 331-C地区LCIF副コーディネーター 2024年7月 331-C地区LCIF副コーディネーター 2024年7月～2025年創立10周年記念 クラブ会長</p> <p>331複合地区役職 2023年 LCIF委員会 委員長 2024年 LCIF委員会 委員長</p>			
職 歴 (主なものを列記し併せてその役職を併記されたい)	<p>1994年4月 株式会社 東和電気工事 入社 1999年4月 株式会社 作並電気工事 創業 代表取締役就任</p>			
最 終 学 歴				
公 職 叙 勲 賞 罰	2024年4月 函館市美原町 町会長			
家 族 (同居親族の氏名、 年齢及び職業)	L作並 美津恵 作並 翔和			
現在、主として勤務している法人・団体等の内容 (商号・本店・資本金等)	株式会社 作並電気工事			
<p>ライオンズクラブ国際協会 331-C地区 地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿</p> <p>私儀、ライオンズクラブ国際協会 331-地区・第2副地区ガバナーとして立候補いたしたく、クラブ推薦状を添え、提出いたします。</p> <p style="text-align: right;">作並 真一 </p>				

# 推薦状

2025～2026 年度 331-C 地区・第 2 副地区ガバナーの候補者として 作並 真一 をご推薦いたします。

6 年 12 月 5 日 第 4 リジョン 第 2 ゾーン 函館みなと ライオンズクラブ

会長 作並 真一

幹事 相原慎太郎

会計 木村有加里



ライオンズクラブ国際協会会則付則第 9 条 6 項(c)による第 2 副地区ガバナー候補者の資格条件

1. 所属単一または準地区内のグッド・スタンディングの正ライオンズクラブにおけるグッドスタンディングの正会員であり、
2. 所属クラブの推薦、あるいは所属単一または準地区内過半数のクラブの推薦を受け
3. 第 2 副地区ガバナー就任の時点で
  - (a) クラブ会長を全期又は過半数の期間、そして理事会構成員として更に 2 年以上勤め、かつ
  - (b) ゾーンチェアパーソン又はリジョンチェアパーソンあるいはキャビネット幹事及び(又は) 会計として全期又は過半数の期間務めた者でなければならない。
  - (c) 上記のいずれも、同時に達成させることはできない。

注意:氏名と住所には、ふりがなを必ずつけること。

331-C 地区

第 2 副地区ガバナー立候補者氏名 作並 真一 (46)

自宅住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

職業 電気工事業 電話番号 0138-46-1782

勤務先住所 〒041-0806 函館市美原5丁目36-6

所属クラブ 函館みなと LC

キャビネット幹事・予定者氏名 相原慎太郎

自宅住所 〒049-0101 北斗市遠分2丁目37-26

所属クラブ 函館みなと LC

キャビネット会計・予定者氏名 森登 卓也

自宅住所 〒041-1121 亀田郡七飯町鳴川大中山2-2-15

所属クラブ 函館臥牛 LC

## 第 2 副地区 ガバナー立候補者略歴

趣味: ライオンズ活動

ライオンズクラブ入会日: 2010 年 1 月 19 日 国際会則付則第 9 条 6 項(c)の規定伴う資格条件

正会員 5 年 あるいは創立会員 10 年  a. グッドスタンディングである。

受賞の有・無 有り b. 所属クラブで推薦した例会開催日

出席賞 有り 2024年11月14日

キー賞 有り (2015 年) c. ① 所属クラブ会長

シェブロン賞 有り (2020年) 2017～2018年度

その他 MJF 特別賞 1 回 MJF8 回目 所属クラブ理事会構成員 (2 年)

2015年～2017年年度

配偶者の有・無 有り 2017年～2019 年度

子ども数 1 人 2019年～2021年度

② キャビネット構成員

大会用バッジを作成する関係上、既婚の場合は  キャビネット幹事  キャビネット会計

下記にも夫人の氏名をふりがなつき、楷書にて記入して下さい。  リジョンチェアパーソン  ゾーンチェアパーソン

作並 美津恵 (さくなみ みつえ) 2019 ～2020 年度

署名 作並 真一

注意:必要事項を記入の上、5×5センチの光沢白黒写真2枚を添付して至急ご返送の程願います

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区

次期ゾーンチェアパーソン・ゾーン委員

(2025-2026年度)

R	Z	役 職	候補者氏名	所属クラブ
1	1	ゾーンチェアパーソン	にれい ほうしゅう 仁礼 法秀	木古内・知内ライオンズクラブ
		ゾーン委員	やまだ あきひと 山田 顕人	木古内・知内ライオンズクラブ
2	1	ゾーンチェアパーソン	さかい だいすけ 阪井 大輔	黒松内ライオンズクラブ
		ゾーン委員	いけだ しげと 池田 重人(内定)	黒松内ライオンズクラブ
2	2	ゾーンチェアパーソン		ライオンズクラブ
		ゾーン委員		ライオンズクラブ
3	1	ゾーンチェアパーソン	えんどう かつや 遠藤 勝也	室蘭ライオンズクラブ
		ゾーン委員	わきさか のりかず 脇坂 紀一	室蘭ライオンズクラブ
3	2	ゾーンチェアパーソン	たなか かんじ 田中 寛志	登別ライオンズクラブ
		ゾーン委員	あきやま たかお 秋山 貴夫	登別ライオンズクラブ
4	1	ゾーンチェアパーソン	ふじもと けい 藤本 圭	函館元町ライオンズクラブ
		ゾーン委員		函館元町ライオンズクラブ
4	2	ゾーンチェアパーソン	よしだ しょうへい 吉田 尚平	函館中央ライオンズクラブ
		ゾーン委員		函館中央ライオンズクラブ
5	1	ゾーンチェアパーソン		ライオンズクラブ
		ゾーン委員		ライオンズクラブ
5	2	ゾーンチェアパーソン	しんぼ ゆうき 真保 郵生	安平ライオンズクラブ
		ゾーン委員	あべ かずつぐ 阿部 一ニ	安平ライオンズクラブ

# 推薦状

2024年12月2日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第1R 第1Z

不内・知内 ライオンズクラブ

会長 岡田 敬司



2025～2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第1R 第1Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	不内・知内 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	(にない ほうしゅう) 仁礼 法秀	生 年 月 日	西暦 1962年 6月 6日
自 宅	住 所	(〒049-1103) 上磯郡知内町字里内32	
	電 話	01392-5-5104	
勤 務 先	住 所	(〒049-1103) 上磯郡知内町字里内32	
	名 称	真宗大谷派善照寺	
	電 話	01392-5-5104	(携帯) 090-3393-3105
	FAX	01392-6-2066	
ライオン歴 (年度順)	2010年12月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等	2020.7～2021.6 クラブ会長		

# 推薦状

2024年12月2日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第 R 第 Z

石内・知内ライオンズクラブ

会長 岡田 敏司



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 | R 第 | Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	石内・知内ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	( ヨコエ アツヒト ) 山 田 顕 人	生 年 月 日	西暦 1969年 6月 30日
自 宅	住 所	(〒049-1106) 上磯郡知内町字元町 340-10	
	電 話	01392-5-7212	
勤 務 先	住 所	(〒049-1106) 上磯郡知内町字元町 340-3	
	名 称	(有) 大翔建設	
	電 話	01392-5-7214	(携帯) 090-4823-1788
	F A X	01392-5-5891	
ライオン歴 (年度順)	2011年3月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等	2022.7 ~ 2023.6 クラブ長		

# 推 薦 状

2025 年 1 月 7 日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

地区ガバナー L 斎藤 尚人 殿

第 2R 第 1Z

黒松内ライオンズクラブ

会 長 L 小谷 孝夫



2025～2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	黒松内ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	さか い だい すけ 阪 井 大 輔	生 年 月 日	西暦 1975 年 11 月 13 日
自 宅	住 所	(〒048-0101) 寿都郡黒松内町字黒松内 148-1	
	電 話	0136-72-3667	
勤 務 先	住 所	(〒048-0101) 寿都郡黒松内町字黒松内 208-2	
	名 称	黒松内郵便局 (役職名) 局長	
	電 話	0136-72-3600	FAX 0136-72-3860
	携 帯	090-4879-5840	
ライオン歴 (年度順)	2012 年 7 月 入会 2017 年 7 月～2018 年 6 月 331-C 第 2R 第 1Z Z 委員 2021 年 7 月～2022 年 6 月 331-C 第 2R 第 1Z ゾーンチェアパーソン 2023 年 7 月～2024 年 6 月 黒松内 LC 会長		
入会年月日	2012 年 7 月 1 日		
クラブ役職	黒松内 LC 幹事		
準地区・ 複合地区 役職等	331-C 2021 年 7 月～2022 年 6 月 アラート委員会 副委員長		

# 推 薦 状

2024年 12月 9日

ライオンズクラブ国際協会 331 - C 地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第 3R 第 1Z

室 蘭 ライオンズクラブ  
会 長 L 木 村 誠 志



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331 - C 地区キャビネット  
第 3R 第 1Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦致します。

所 属	室 蘭 ライオンズクラブ			
(ふりがな) 候補者氏名	えんどう かつや 遠藤 勝也	生 年 月 日	1973年11月23日	
自 宅	住 所	〒051-0036 室蘭市祝津町2-29-11		
	電 話	0 1 4 3 - 2 7 - 4 8 5 5	F A X	
勤 務 先	住 所	(〒051-0036) 室蘭市祝津町2-4-1		
	名 称	(株) 協同鋼管	(役職名)	代表取締役
	電 話	0 1 4 3 - 2 4 - 7 3 3 0	F A X	0 1 4 3 - 2 3 - 0 6 0 9
	携 帯	0 9 0 - 7 6 5 2 - 0 2 2 3		
ライオン歴 (年度順)  入会年月日 クラブ役職・ 準地区・複合地区 役 職 等	2015年7月入会 2016.7~2017.6 副会計 2017.7~2018.6 会計 2018.7~2019.6 幹事 2019.7~2020.6 第一副会長 2020.7~2021.6 会長 2021.7~2022.6 事業委員長 2022.7~2023.6 事業委員長 2023.7~2024.6 幹事 2024.7~2025.6 事業委員長			

# 推 薦 状

2024年 12月 9日

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第 3R第 1Z

室 蘭 ライオンズクラブ

会 長 L木村誠志



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C地区キャビネット  
第3R第1Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦致します。

所 属	室 蘭 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	わきさか のりかず 脇坂 紀一	生 年 月 日	1967年7月15日
自 宅	住 所	〒050-0082 室蘭市寿町1-16-3	
	電 話	0143-41-0001	F A X
勤 務 先	住 所	(〒050-0082) 室蘭市寿町1-16-3	
	名 称	(株)道南事務機器 (役職名) 代表取締役	
	電 話	0143-41-0001	F A X 0143-41-0115
	携 帯	090-6699-0715	
ライオン歴 (年度順)  入会年月日 クラブ役職・ 準地区・複合地区 役 職 等	2018年2月入会 2019.7~2020.6 会計 2020.7~2021.6 ライオンテーマ 2121.7~2022.6 計画・会員・出席委員長 2122.7~2023.6 第一副会長 2023.7~2024.6 会長 2024.7~2025.6 幹事 // 複合地区 MC情報テクノロジー副委員長		

# 推 薦 状

2024年12月11日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第3R 第2Z

登 別 ライオンズクラブ

会 長 L 田中 寛志 ㊟



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット  
第3R 第2Z ゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦致します。

所 属	登 別 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	た なか かん じ 田 中 寛 志	生 年 月 日	1955年6月16日
自 宅	住 所	登別市緑町2丁目8番地	
	電 話	0143-85-2241	F A X 0143-88-0797
勤 務 先	住 所	(〒059-0024) 登別市緑町2丁目8番地	
	名 称	田中光学技研 (役職名) 代表	
	電 話	0143-85-2241	F A X 0143-88-0797
	携 帯	090-8709-9996 / 090-9518-0358	
ライオン歴 (年度順)  入会年月日 クラブ役職・ 準地区・複合地区 役 職 等	2019年7月 入会 2020年7月～2021年6月 ライオン・テーマー 2021年7月～2022年6月 テール・ツイスター 2022年7月～2023年6月 クラブ会長 2023年7月～2024年6月 ライオン・テーマー 2024年7月～2025年6月 クラブ会長		

# 推 薦 状

2024年12月11日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第3R第2Z

登 別 ライオンズクラブ

会 長 L 田中 寛志 印



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット  
第3R第2Z ゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦致します。

所 属	登 別 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	あきやま たかお 秋 山 貴 夫	生 年 月 日	1974年4月7日
自 宅	住 所	登別市富岸町2丁目36-13	
	電 話	0143-82-7782	F A X 0143-82-7782
勤 務 先	住 所	(〒059-0034) 登別市鷺別町1丁目4-12	
	名 称	(株) ボデーショップあきやま	
	電 話	0143-87-4660	F A X 0143-84-4435
	携 帯	090-2077-8738	
ライオン歴 (年度順)	2024年4月 入会 2024年7月～2025年6月 テール・ツイスター		
入会年月日 クラブ役職・ 準地区・複合地区 役 職 等			

# 推薦状

2024年12月24日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第4R 第1Z

函館元町ライオンズクラブ

会長 田中 大貴



2025～2026年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第4R第1Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館元町ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	ふじもと けい 藤本 圭	生 年 月 日	西暦 1973 年 4 月 9 日
自 宅	住 所	(〒 )	
	電 話		
勤 務 先	住 所	(〒041-0824 ) 函館市西桔梗 851-22	
	名 称	(株) 大海製作所	
	電 話	0138-50-8811	(携帯) 090-2439-8939
	F A X	0138-50-8822	
ライオン歴 (年度順)	年 月	入会	
入会年月日	2013年7月	函館元町 LC 入会	
クラブ役職	2019年7月	第二副会長	
準地区・	2020年7月	第一副会長	
複合地区	2021年7月	会長	
役職等	2022年7月	幹事	
	2023年7月	会計	
	2024年7月	会員委員長	

# 推薦状

2024年12月11日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第4R 第2Z

函館中央ライオンズクラブ

会長 阪井 肇



2025～2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット  
第4R第2Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	函館中央ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	よしだ しょうへい 吉田 尚平	生 年 月 日	西暦 1957 年 2 月 28
自 宅	住 所	(〒040-0073 ) 函館市宮前町 2-23-402	
	電 話	0138-41-2232	
勤 務 先	住 所	(〒040-0073 ) 函館市宮前町 23-13	
	名 称	(有) パピエ吉田	
	電 話	0138-41-2310	(携帯) 090-3774-2020
	F A X	0138-41-8555	
ライオン歴 (年度順)	2000年2月 函館中央LC入会		
入会年月日	2003年7月 テールツイスター		
クラブ役職	2006年7月 幹事		
準地区・	2007年7月 一年理事		
複合地区	2008年7月 二年理事		
役職等	2014年7月 第二副会長		
	2015年7月 第一副会長		
	2016年7月 会長		
	2021年7月 第二副会長		
	2022年7月 第一副会長		
	2023年7月 会長		

# 推 薦 状

2024年12月24日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第5R 第2Z

安 平 ライオンズクラブ

会 長 阿 部 一 二



2025～2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第5R第2Zゾーンチェアパーソン候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	安平 ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	しんぼゆうき 真保郵生	生 年 月 日	西暦 1977 年 7 月 14 日
自 宅	住 所	(〒059-1501) 勇払郡安平町早来大町 130-5	
	電 話	0145-22-2540	
勤 務 先	住 所	(〒059-1302) 苫小牧市拓勇西町 8-2-53	
	名 称	(株)スノードリーム	
	電 話	0144-61-0343	(携帯)080-6075-0343
	F A X	0144-61-0344	
ライオン歴 (年度順)	2020 年 10 月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等	2023 年度会長		

# 推 薦 状

2024年12月24日

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

ガバナー L 齋藤 尚仁 殿

第5R 第2Z

安平 ライオンズクラブ

会 長 阿 部 一 二



2025～2026 年度、ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区キャビネット

第5R第2Zゾーン委員候補者として、下記の当クラブ会員を推薦いたします。

所 属	安平ライオンズクラブ		
(ふりがな) 候補者氏名	あべかずつぐ 阿部一二	生 年 月 日	西暦 1955 年 1 月 26 日
自 宅	住 所	(〒059-1502) 勇払郡安平町早来北進 75-25	
	電 話	0145-22-2484	
勤 務 先	住 所	(〒059-1431) 勇払郡安平町早来新栄 887	
	名 称	(株)阿部土建	
	電 話	0145-22-2773	(携帯)090-3115-2103
	F A X	0145-22-3481	
ライオン歴 (年度順)	1996 年 12 月 入会		
入会年月日 クラブ役職 準地区・ 複合地区 役職等	2005 年度ゾーン委員 2007 年度会長 2015 年度ゾーン委員 2017 年度会長 2020 年度ゾーン委員 2024 年度会長		



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

## 第71回 地区年次大会日程表

日時: 2025年4月26日(土)

場所: 函館市民会館

月日	内容	時間	会場	登録料・参加料
4月26日	代議員登録受付	8:30 9:30	函館市民会館	—
"	代議員総会	9:30 10:00	"	—
"	代議員分科会	10:00 11:00	"	—
"	再開 総会	11:00 12:00	"	—
"	昼食	12:00 13:00	"	—
"	受付・大会式典登録・ 懇親会登録	13:00 14:00	"	登録料:3,500円 L、LL、LS、家族会員、支部会員 懇親会登録料:12,000円
"	大会・式典	14:00 16:30	"	—

4月26日	懇親会会場へ移動	16:30 18:00		各自移動
"	懇親会	18:00 20:30	函館国際ホテル	



ライオンズクラブ国際協会331-C地区

# 第71回地区年次大会組織表(案)

〈2024年7月～2025年6月〉

ガバナーズローガン

## 笑顔で We Serve

☆キーワード 「エンジョイ・ライオンズライフ」  
楽しいクラブには人が集まる

地区名誉顧問	
L 渡部 義男	(苫小牧中央LC)
L 馬場 哲也	(函館東LC)
L 須藤 敏幸	(伊達LC)
L 中村 全博	(小樽LC)
L 北島 孝雄	(木古内・知内LC)
L 吉原 成昌	(苫小牧ハスカップLC)
L 本所 光男	(室蘭東LC)
L 佐々木 忠康	(小樽LC)
L 松浦 則雄	(函館北斗LC)
L 高橋 和雄	(苫小牧LC)
L 奥山 幸一	(函館みなとLC)
L 小玉 誠	(苫小牧白鳥LC)
L 後藤 忍	(函館グリーンLC)
L 田中 隆志	(苫小牧中央LC)
L 荒川 隆志	(室蘭東LC)

大会監査	
L 藤 敏也	奥尻LC
L 三上 一徳	松前LC

地区ガバナー	
大会長	L 齋藤 尚仁
	函館北斗LC

第一地区ガバナー	
副大会長	L 高橋 伸介
	室蘭東LC

第二地区ガバナー	
副大会長	L 山本 憲治
	小樽みなとLC

大会委員長	
L 吉田 裕幸	木古内・知内LC

大会コーディネーター	
L 浅野 裕美	函館一楽LC

大会副委員長	
L 岡田 敬司	木古内・知内LC

大会副委員長	
L 田口 輝	函館北斗LC

記念品部会	
部会長	函館北斗LC
	L 加藤 雅仁

登録・受付部会	
部会長	函館北斗LC
	L 水野 幸文

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 北島 理嗣

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 藤内 将之 LC

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 中村 知時 LC

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 白井 哲也 LC

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 細川 貞寿 LC

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 大樹

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 金子 勝美

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 小北 林久周

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 小北 桐弘晃

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 安田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

大親会・余部会	
部会長	木古内・知内LC
	L 山田 浩敏

ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
**第71回 地区年次大会予算（案）**  
 （2024年7月1日～2025年6月30日）

【収入の部】

単位：円

科 目	予 算 額	前 年 摘 要
前期繰越金	243,610	
地区大会費	1,440,000	1200名×100円×12カ月
地区特別大会費	1,440,000	1200名×100円×12カ月
大会登録料	2,100,000	3,500円×600名
懇親会登録料	6,000,000	12,000円×500名
ラッキーカード販売	500,000	1,000円×500枚
売店登録料		
記念誌協賛広告費		
お弁当代	324,000	1,200×270名（代議員、元ガバナー含む）
雑収入	100,000	LCIFチャリティー他
合 計	12,147,610	

【支出の部】

単位：円

科 目	予 算 額	摘 要
式典部会	2,000,000	市民会館貸切使用料・会場設営・映像・式場装飾他
代議員部会	200,000	会場設営等
お弁当代	324,000	1,200×270名（代議員、元ガバナー含む）
登録・受付・宿泊部会	100,000	受付業務・登録業務・案内看板・登録カード
接待・救護部会	30,000	部品等
交通部会	100,000	駐車場整理他
記念誌部会	1,500,000	記念誌
売店部会		
記念品部会	500,000	記念品・紙袋・観光案内
余興懇親会部会	4,500,000	宴会費・コンパニオン・余興・音響他
ラッキーカード景品	400,000	
事務局費		事務局員給料等
会議費	100,000	
記念ACT	2,000,000	記念アクト、アワード
LCIF協力金	100,000	LCIFチャリティー
予備費	293,610	
合 計	12,147,610	

ライオンズクラブ国際協会331-C地区

第71回地区年次大会 取引銀行のご案内

銀行名	北洋銀行 五稜郭公園支店
口座名義	331-C 地区ライオンズクラブ2025地区年次大会 会計 渡辺 俊二
店番号	328
口座番号	普通預金 7219210

第71回地区年次大会 事務局

住 所	〒041-0851 函館市本通2丁目10番24号
TEL	0138-86-9616
FAX	0138-86-9617
Email	hakodate331-c@saito-n.jp
休 日	土曜日・日曜日・祝祭日



# 第71回 地区年次大会 代議員総会プログラム(案)

◆日時 2025年4月26日(土)

\*代議員総会 9:30~10:00

\*代議員分科会 10:00~11:00

\*再開総会 11:00~12:00

◆場所 函館市民会館

\*司会 キャビネット運営委員会 委員長 L 大川 繁樹  
 \*記録 キャビネット運営委員会 委員 L 蛭子井 眞市  
 キャビネット運営委員会 委員 L 川代 秀之

## 1. 代議員総会

- |                         |          |         |
|-------------------------|----------|---------|
| ① 開会宣言・開会ゴング            | 大会議長     | L 齋藤 尚仁 |
| ② 代議員会役員紹介              | 大会幹事     | L 後藤 彰  |
| ③ 大会議長挨拶                | 大会議長     | L 齋藤 尚仁 |
| ④ 資格審査結果報告              | 資格審査委員長  | L 齋藤 尚仁 |
| ⑤ 議事規則の説明               | 議事運営委員長  | L 後藤 彰  |
| ⑥ 全体会議議案審議              | 大会議長     | L 齋藤 尚仁 |
| ⑦ 指名選挙委員長報告             | 指名選挙委員長  | L 石戸 保  |
| ⑧ 決議委員長報告               | 決議委員長    | L 中井 義仁 |
| ⑨ 投票                    |          |         |
| ⑩ 代議員の分科会所属発表及び各分科会会場説明 | 代議員総務委員長 | L 大川 繁樹 |

## 2. 分科会

## 3. 代議員総会再開

- |                   |                   |         |
|-------------------|-------------------|---------|
| ① 代議員総会再開宣言       | 大会議長              | L 齋藤 尚仁 |
| ② 投票結果報告          | 指名選挙委員長           | L 石戸 保  |
| ③ 指名採決            | 大会議長              | L 齋藤 尚仁 |
| ④ GLT コーディネーター報告  | 地区 GLT コーディネーター   | L 狩野 敏哉 |
| ⑤ GMT コーディネーター報告  | 地区 GMT コーディネーター   | L 嘉堂 卓也 |
| ⑥ GST コーディネーター報告  | 地区 GST コーディネーター   | L 石原 諭  |
| ⑦ FWT コーディネーター報告  | 地区 FWT コーディネーター   | L 小山 直子 |
| ⑧ LCIF コーディネーター報告 | 地区LCIF副コーディネーター   | L 作並 真一 |
| ⑨ GET コーディネーター報告  | 地区 GET コーディネーター   | L 山本 憲治 |
| ⑩ 各分科会審議結果報告      | 第1分科会委員長          | L 志賀松 晋 |
|                   | 第2分科会委員長          | L 寺内 康雄 |
|                   | 第3分科会委員長          | L 坂本 将一 |
| ⑪ 決議答申            | 決議委員長             | L 中井 義仁 |
| ⑫ 採決              | 大会議長              | L 齋藤 尚仁 |
| ⑬ 地区ガバナーエレクト挨拶    | 地区ガバナーエレクト        | L 高橋 伸介 |
| ⑭ 次期第1副地区ガバナー挨拶   | 次期第1副地区ガバナー       | L 山本 憲治 |
| ⑮ 次期第2副地区ガバナー挨拶   | 次期第2副地区ガバナー       | L 作並 真一 |
| ⑯ ラインオズローア        | 前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長 | L 渡部 義男 |
| ⑰ 閉会宣言並びに閉会ゴング    | 大会議長              | L 齋藤 尚仁 |

## ◇ 代議員会運営構成 ◇

### ◎代議員会運営構成員◎

議 長	地区ガバナー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC
副 議 長	第一副地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副 議 長	第二副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
大会幹事	キャビネット幹事	L 後藤 彰	函館北斗LC
大会会計	キャビネット会計	L 渡辺 俊二	函館北斗LC
大会顧問	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	L 渡部 義男	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問・長期計画リサーチ委員長	L 馬場 哲也	函館東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 須藤 敏幸	伊達LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 中村 全博	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 北島 孝雄	木古内・知内LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 吉原 成昌	苫小牧ハスカップLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 本所 光男	室蘭東LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 佐々木 忠康	小樽LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 松浦 則雄	函館北斗LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 高橋 和雄	苫小牧LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 奥山 幸一	函館みなとLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 小玉 誠	苫小牧白鳥LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 後藤 忍	函館グリーンLC
大会顧問	地区名誉顧問	L 田中 稔	苫小牧中央LC
大会顧問	地区名誉顧問	L 荒川 隆志	室蘭東LC

### ◎代議員総務委員会◎

委 員 長	キャビネット運営委員長	L 大川 繁樹	函館北斗LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 松浦 慎太郎	函館一楽LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 前川 弘亘	函館LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 工藤 鉄男	函館LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 蛭子井 眞市	函館北斗LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 川代 秀之	函館北斗LC

### ◎決議委員会◎

委 員 長	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 中井 義仁	小樽みなとLC
副委員長	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 菅原 哲也	岩内LC
委 員	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 山戸 準也	洞爺LC
委 員	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 高瀬 孝太郎	函館東LC
委 員	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 大塚 昌彦	森LC

◎資格審査委員会◎

委員長	地区ガバナー	L 齋藤 尚仁	函館北斗LC
副委員長	第一副地区ガバナー	L 高橋 伸介	室蘭東LC
副委員長	第二副地区ガバナー	L 山本 憲治	小樽みなとLC
副委員長	キャビネット幹事	L 後藤 彰	函館北斗LC
副委員長	キャビネット会計	L 渡辺 俊二	函館北斗LC
委員	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 志賀松 晋	函館LC
委員	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 菅原 哲也	岩内LC
委員	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 寺内 康雄	白老LC
委員	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン	L 小野 操一	苫小牧LC
委員	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン	L 坂本 将一	苫小牧中央LC

◎議事運営委員会◎

委員長	キャビネット幹事	L 後藤 彰	函館北斗LC
副委員長	キャビネット運営委員長	L 大川 繁樹	函館北斗LC
副委員長	キャビネット運営副委員長	L 松浦 慎太郎	函館一楽LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 佐藤 洋	函館一楽LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 佐々木 渉	函館一楽LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 齊藤 昌彦	函館一楽LC
副委員長	キャビネット運営委員	L 川代 知道	函館一楽LC

◎指名選挙委員会◎

委員長	次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 委員長	L 石戸 保	松前LC
副委員長	次世代リーダー研究委員会 環境保全・社会福祉委員会 副委員長	L 種市 誠	松前LC

## 代議員登録受付並びに選挙投票要領

### 1. 代議員登録受付

代議員登録受付は、各代議員個人ごとに受付を行います。(クラブ一括受付はいたしません)

※ 「代議員資格証明書・補欠代議員資格証明書」は本人が忘れずにご持参ください。

※ 代議員総会開始 10 分前で受付は締め切ります。

### 2. 資格審査受付

各分科会単位で個人ごとに受付します。同時に代議員・補欠・オブザーバーの区別を確認します。

### 3. 投票用紙引き換え票の交付

①受付に於いて代議員証を確認の上、次期地区ガバナー、次期第 1 副地区ガバナー、次期第 2 副地区ガバナー、地区会則改正の投票用紙引換票を交付します。

②引換票は代議員総会に於ける「投票用紙」の交付時に使用しますので、紛失にご注意ください。

### 4. 投票

代議員総会・全体会議第 1 号・第 2 号・第 3 号・第 4 号審議に於いて記載方法及び投票順を議長の指揮に基づき、投票を行います。

### 5. 投票要領

賛成・承認には○印、反対・承認しないは×印を書く、その他の記号又は無印票は無効とする。

### 6. 投票実施

①各代議員は、代議員総会の壇上に於いて投票用紙引換券により投票用紙を受け取り、投票を行います。

②投票用紙は：次期地区ガバナー用(桃色)、次期第 1 副地区ガバナー(水色)、次期第 2 副地区ガバナー(黄色)、地区会則改正(白色)の 4 枚がありますので確認の上、各々の投票箱に投函してください。

## 代議員登録証明書記入の手引き

### 代議員・補欠

- ◇ クラブ会員10名につき1名選出(端数は5名以上に1人)

※2月末日現在で1年と1日以上在籍していた会員数に基づく。

※補欠は、代議員が何らかの理由で参加できない場合、代議員の代わりに発言・投票する事ができる。

※上記の代議員とは別に現・前・元地区ガバナー及び元国際理事は代議員としての資格を有する。

※クラブ会員数の如何に関わらず代議員及び補欠を少なくとも各1名派遣できる。

【参考文章:ライنز必携 第61版 P67】

### オブザーバー

- ◇ オブザーバーの分科会出席は、クラブより提出された代議員資格証明書に記載された会員が、大会議長によって認められる。但し、発言・採決はできない。



## 代議員資格証明書 ・ 補欠代議員資格証明書

下記の議事運営要項をご確認の上、承認サインをご署名後、所属クラブ会長の自筆証明サイン(パソコン記入・氏名印は不可)をご記入ください。資格証明書のご提出なき場合は代議員と認められない場合がございます。この「代議員資格証明書」は「投票引換券」と交換となりますので、代議員登録受付にご提出ください。

### ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第71回地区年次大会 代議員会議事規則

1. 331-C地区第71回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。  
キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。  
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第1及び第2副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。  
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。  
(1)代議員総務委員 (2)資格審査委員会 (3)議事運営委員会(4)指名・選挙委員会  
(5)国際理事候補者推薦委員会 (6)決議委員会  
議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を3分科会として運営する。  
◎第1分科会 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST  
◎第2分科会 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコー・IT / 地区大会・国際大会国際関係 / GMT / FWT  
◎第3分科会 視聴力障害糖尿病献眼献血 / YCE / 薬物乱用防止 / LCIF / エクステンション
5. 代議員およびキャビネット役員 of 委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第71回年次大会代議員会の運営について  
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を発表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第1・第2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。  
(1)次期地区ガバナーの選出  
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。  
(ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。  
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(e)が適用される。  
(2)次期第1副地区ガバナーの選出  
(イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。  
(ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。  
(ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。



## 代議員資格証明書 ・ 補欠代議員資格証明書

- (3)次期第2副地区ガバナーの選出  
 (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。  
 (ロ)過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。  
 (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。
- (4)地区会則の改正  
 (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。  
 (ロ)3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)
7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について  
 クラブ会則第9条第2項により定数を算定する。  
 その時期については、2月末日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。
8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。また国際第3副会長立候補者推薦については、国際第3副会長立候補者推薦手続規則による。
9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。
10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。  
 但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

クラブ名: ライオンズクラブ

代議員名: \_\_\_\_\_

補欠代議員名: \_\_\_\_\_

※代議員が欠席の場合は、代議員、補欠議員の署名を持って、代議員登録と致します。

会長名: \_\_\_\_\_

※自筆サインをお願いします。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区  
第71回地区年次大会代議員資格証明書

2025 年 月 日

資格審査委員会

委員長 L齋藤 尚仁 殿

331-C地区 第 R 第 Z

クラブ名 LC

会長署名

※(2月28日現在会員数 名)

派遣代議員数 名

※ライオンズ必携61版に大会が開かれる月の前月まで、少なくとも1年と1日クラブに在籍している会員数と有るが、大会締切の関係で2月末日とします。

下記の代議員及び補欠代議員は、当クラブの理事会に於いて正式に指名され、任命された会員であり、資格を有することを証明いたします。

1. クラブ派遣代議員、補欠及びオブザーバー氏名

(代議員及び補欠は1年と1日以上在籍している各々会員10名に1人、端数は5名以上に1人)

分科会名	資格	氏名	氏名
【第1分科会】 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		
【第2分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / エコ・IT / 地区大会・国際大会国際関係 / GMT / FWT	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		
【第3分科会】 視聴力障害・糖尿病・献眼・献血 / YCE / 薬物乱用防止 / LCIF / エクステンション	代議員		
	代議員		
	補欠		
	オブザーバー		

2. クラブ定員数以外の有資格者氏名(現・前・元地区ガバナー及び国際理事)

氏名	役職名	分科会	氏名	役職名	分科会

◇ 締切日 2025年2月28日(金) 必着

ライオンズクラブ国際協会33I-C地区  
第1リジョン ライオンズクラブ会長 各位

ライオンズクラブ国際協会33I-C地区  
地区ガバナー L 齋藤 尚仁

## ライオンズクラブ国際協会33I-C地区 第71回地区年次大会『ライオニズム大賞』について

### I. 対象内容

教育、文化、地域医療、人道支援、青少年育成、公衆安全、福祉（障害者、老人、社会）等の分野において顕著な奉仕活動をしている地域社会の個人または団体の中から、分野と数を絞って顕彰する。

### II. 推薦及び選考の方法

推薦者は、地域社会のライオンズクラブとする。（ガバナー選出地区第1リジョン）  
推薦にあたり、推薦理由を明記した地区ガバナー宛の推薦書を1月31日（金）迄に、担当ZCに提出し、写しをキャビネット事務局へ提出する。（地区選考及び大会誌掲載の為）  
尚、リジョン内審査（一次選考）については、ZCが担当し、厳選された候補者の推薦書は地区ガバナーに提出するものとする。  
最終選考については、地区ガバナーが指名する選考委員会が行う。

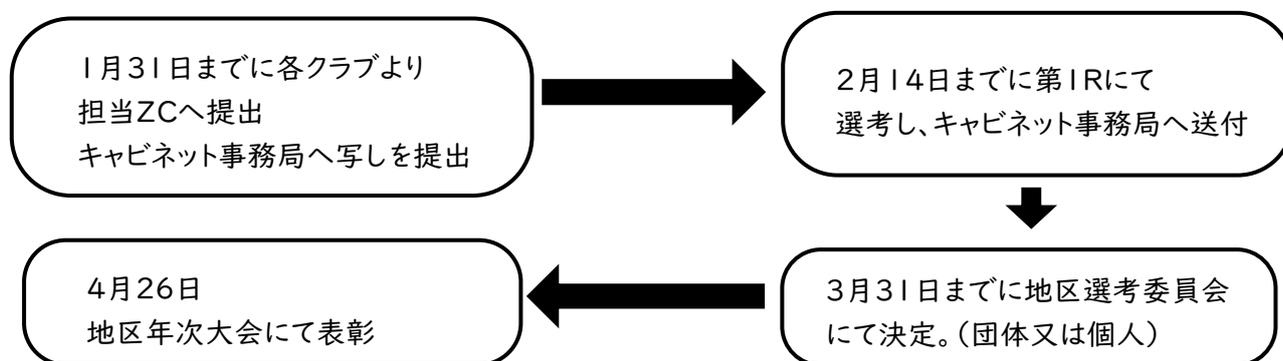
### III. 賞の内容及び贈呈の方法

賞の内容は、表彰状及び記念品又は金一封とし、年次大会式典においてその業績を披露し、地区ガバナーより贈呈する

### IV. 招待経費

受賞者に対する年次大会への招待経費は、推薦クラブのアクティビティ資金からとする。

### V. 選考プログラム



### VI. ライオニズム大賞地区選考委員会

選考委員長	地区ガバナー	L 齋藤 尚仁
選考副委員長	第1副地区ガバナー	L 高橋 伸介
	第2副地区ガバナー	L 山本 憲治
選考委員	キャビネット幹事	L 後藤 彰
	キャビネット会計	L 渡辺 俊二

## ガバナーズアワード

1. ライオニズム大賞(第1Rより選出)
2. アクティビティアワード
3. 会員増強アワード
4. クラブ会報アワード
5. LCIFアワード

## 大会委員長アワード

クラブアワード(ホストクラブを除く)

- ◆ 大会登録率最優勝クラブ賞(大会参加最多登録率)
- ◆ 大会登録最多女性会員(登録)クラブ賞

個人アワード

- ◆ 大会参加長寿賞(満88歳以上)(昭和12年生まれ以上の方)
- ◆ 大会参加若年者賞



## ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 第 71回 地区年次大会議事規則



1. 331-C 地区第 71回年次大会は大会に参加した地区内、現・元国際協会役員及びクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。  
その他の会員および同伴者は、大会に参加することはできるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長(以下議長という)には、地区ガバナー、大会副議長には第 1 及び第 2 副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。  
議長はその他の大会役員を任命する。
4. 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(更に、必要な場合は顧問)を任命する。
  - (1)代議員総務委員会
  - (2)資格審査委員会
  - (3)議事運営委員会
  - (4)指名・選挙委員会
  - (5)国際理事候補者推薦委員会
  - (6)決議委員会

議事規則標準版による分科会を統合し、下次委員会を 3 分科会として運営する。

◎第 1 分科会 経理・政策/長期計画リサーチ/会則/アラート/GLT/GST

◎第 2 分科会 次世代リーダー研究/環境保全・社会福祉/ECHO・IT/  
地区大会・国際大会国際関係/GMT/FWT

◎第 3 分科会 視力障害糖尿病献眼献血/YCE/  
薬物乱用防止/ LCIF/エクステンション

5. 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は議長がこれを定める。
6. 第 71回年次大会代議員会の運営について  
総会に参加して、代議員の資格審査の結果を公表し、議事規則の説明後、各分科会に分かれて議案の審査をする。終了後、総会を再開する。次期地区ガバナー、第 1・第 2 副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、指名・選挙委員会が管理する。

- (1)次期地区ガバナーの選出
    - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
    - (ロ)過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
    - (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(e)が適用される。
  - (2)次期第1副地区ガバナーの選出
    - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
    - (ロ)過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
    - (ハ)過半数の得票が得られなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条6項(d)が適用され、地区(単一/準/複合)の会則および付則に従って補充される。
  - (3)次期第2副地区ガバナーの選出
    - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
    - (ロ)過半数の得票者をもって次期第2副地区ガバナーとする。
    - (ハ)どの候補者も当選に必要な票が得られなかった場合は、候補者の1人が過半数の票を得るまで投票を行う。但し、いずれの候補者も過半数に満たない場合は同日に上位2名で再度投票を行う。
  - (4)地区会則の改正
    - (イ)構成員の単記無記名投票選挙を行う。
    - (ロ)3分の2の得票数をもって改正する。(ただし付則については2分の1)
7. 代議員数および代議員の定数を算定する時期について  
クラブ会則第9条第2項により定数を算定する。その時期については、2月末日現在少なくとも1年と1日クラブに在籍した会員数を基準とする。
  8. 国際理事候補者推薦については、国際理事候補者推薦選挙手続規則による。  
また国際第3副会長立候補者推薦については、国際第3副会長立候補者推薦手続規則による。
  9. 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議事項を大会で報告する。
  10. 決議は全て、出席した代議員全員の過半数を持って決する。可否同数の場合は、議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できない時は、補欠がこれに代わる。  
但し、地区会則(付則を除く)を改正するには、代議員の3分の2以上の賛成を必要とする。
  11. 代議員会提出議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ、大会議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブへ通知する。  
それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席した全ての代議員3分の2以上の同意を必要とする。その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
  12. 提出理由の説明および発言は、1人3分を超えてはならない。  
但し、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、この限りではない。
  13. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

# 決議委員会

## 分科会区分

【第1分科会】 経理・政策 / 長期計画リサーチ / 会則 / アラート / GLT / GST

【第2分科会】 次世代リーダー研究 / 環境保全・社会福祉 / ECHO・IT /  
地区大会・国際大会国際関係 / GMT / FWT

【第3分科会】 視力障害糖尿病献眼献血/  
YCE / 薬物乱用防止 / LCIF/ エクステンション

◇各分科会の構成は別紙のとおりである。  
一つの分科会は、ゾーン役員で構成する。

○委員長 ゾーンチェアパーソン

○副委員長 ゾーンチェアパーソン

○助言者 第1副地区ガバナー・第2副地区ガバナー・元地区ガバナー  
地区キャビネット幹事・キャビネット会計  
地区 GMT コーディネーター・地区 GLT コーディネーター  
地区 GST コーディネーター・地区 FWT コーディネーター  
地区 GET コーディネーター  
地区会計監査・地区委員長・長期計画リサーチ委員  
前キャビネット会計・前地区会計監査

○司会 ゾーン委員

○記録 ゾーン委員・キャビネット運営委員

## 第71回地区年次大会分科会構成員

分科会	第1分科会	第2分科会	第3分科会
	経理・政策/ 長期計画リサーチ/会則/ アラート/GLT/GST/	次世代リーダー研究/ 環境保全・社会福祉/エコ・IT/ 地区大会・国際大会/ GMT/FWT	視聴力障害糖尿病献眼献血/ YCE/ 薬物乱用防止/LCIF エクステンション
委員長	第1R第1Z ゾーンチェアパーソン L志賀松 晋 函館LC	第3R第2Z ゾーンチェアパーソン L寺内 康雄 白老LC	第5R第2Z ゾーンチェアパーソン L坂本 将一 苫小牧中央LC
副委員長	第2R第1Z ゾーンチェアパーソン L菅原 哲也 岩内LC	第2R第2Z ゾーンチェアパーソン L中井 義仁 小樽みなとLC	第3R第1Z ゾーンチェアパーソン L山戸 準也 洞爺LC
副委員長	第4R第1Z ゾーンチェアパーソン L高瀬 孝太郎 函館東LC	第4R第2Z ゾーンチェアパーソン L大塚 昌彦 森LC	第5R第1Z ゾーンチェアパーソン L小野 操一 苫小牧LC
助言者	前地区ガバナー・長期計画リサーチ委員会 副委員長 L渡部 義男 苫小牧中央LC	元地区ガバナー L須藤 敏幸 伊達LC	第2副地区ガバナー・長期計画リサーチ副委員長 L山本 憲治 小樽みなとLC
助言者	第1副地区ガバナー・長期計画リサーチ副委員長 L高橋 伸介 室蘭東LC	元地区ガバナー L吉原 成昌 苫小牧ハスカップLC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員長 L馬場 哲也 函館東LC
助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L北島 孝雄 木古内・知内LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L松浦 則雄 函館北斗LC	元地区ガバナー L中村 全博 小樽LC
助言者	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L佐々木 忠康 小樽LC	元地区ガバナー L小玉 誠 苫小牧白鳥LC	元地区ガバナー・長期計画リサーチ委員 L本所 光男 室蘭東LC
助言者	元地区ガバナー L奥山 幸一 函館みなとLC	元地区ガバナー L荒川 隆志 室蘭東LC	元地区ガバナー L高橋 和雄 苫小牧LC
助言者	元地区ガバナー L田中 稔 苫小牧中央LC	GMTコーディネーター・長期計画リサーチ委員 L嘉堂 卓也 函館臥牛LC	元地区ガバナー L後藤 忍 函館グリーンLC
助言者	地区キャビネット幹事 L後藤 彰 函館北斗LC	FWTコーディネーター・長期計画リサーチ委員 L小山 直子 函館中央LC	LCIF副コーディネーター・長期計画リサーチ委員 L作並 真一 函館みなとLC
助言者	地区キャビネット会計 L渡辺 俊二 函館北斗LC	次世代リーダー研究・環境保全・社会福祉委員会委員長 L石戸 保 松前LC	LCIF委員会委員長 L富田 明久 苫小牧ハスカップLC
助言者	GLTコーディネーター・長期計画リサーチ委員 L狩野 敏哉 余市LC	ECHO・IT委員会委員長 L加藤 雅仁 函館北斗LC	YCE委員会・薬物乱用防止委員会委員長 L林 謙治 苫小牧中央LC
助言者	GSTコーディネーター・長期計画リサーチ委員 L石原 諭 八雲LC	地区大会・国際大会委員会委員長 L吉田 裕幸 木古内・知内LC	視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会 委員長 L福田 正樹 函館LC
助言者	GLT副コーディネーター L堀川 一 余市LC		
助言者	会則委員会・アラート委員会委員長 L前側 進 北檜山LC		
助言者	地区会計監査 L麓 敏也 奥尻LC		
助言者	地区会計監査 L三上 一徳 松前LC		
助言者	地区キャビネット副幹事 L門脇 宏幸 室蘭東LC		
助言者	地区キャビネット副会計 L児島 克己 室蘭東LC		
助言者	前地区会計監査 L尾崎 徹 苫小牧白鳥LC		
助言者	前地区会計監査 L平館 正彦 苫小牧ハスカップLC		
司 会	第1R第1Z ゾーン委員 L辺見 寿了 函館LC	第3R第2Z ゾーン委員 L鈴木 研生 白老LC	第5R第2Z ゾーン委員 L西村 浩生 苫小牧中央LC
記録者	第2R第1Z ゾーン委員 L安部 裕史 岩内LC	第2R第2Z ゾーン委員 L伊藤 嘉章 小樽みなとLC	第3R第1Z ゾーン委員 L高臣 陽太 洞爺LC
記録者	第4R第1Z ゾーン委員 L玉井 大輔 函館東LC	キャビネット運営委員会委員 L佐々木 渉 函館一楽LC	第5R第1Z ゾーン委員 L杉村 光則 苫小牧LC
記録者	キャビネット運営委員会副委員長 L松浦 慎太郎 函館一楽LC	キャビネット運営委員会委員 L佐藤 洋 函館一楽LC	第4R第2Z ゾーン委員 L河野 昭次 森LC
記録者	キャビネット運営委員会委員 L蛭子井 真市 函館北斗LC	キャビネット運営委員会委員 L川代 知道 函館一楽LC	キャビネット運営委員会委員 L前川 弘亘 函館LC
記録者	キャビネット運営委員会委員 L川代 秀之 函館北斗LC	キャビネット運営委員会委員 L齊藤 昌彦 函館一楽LC	キャビネット運営委員会委員 L工藤 鉄男 函館LC

## 【クラブ提出議案】

提出議案なし

## 国際レベル資料

- 第106回メルボルン大会報告書
- 第107回オーランド大会開催（2025年7月13日～17日）
- 第61回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告

可決

## 公式通達

## 2024年国際大会（オーストラリア・メルボルン）

以下の国際会則及び付則改正案が  
2024年国際大会において提出され、代議員による票決の対象となります。

**第1項：** 会員が第二副地区ガバナー職への就任資格を得るために使用できる地区キャビネットの役職を拡大し、グローバル・アクション・チームおよび地区 LCIF コーディネーターの役職を含める決議案。（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第9条6項(c)(3)(b)を全文削除し、以下と差し替える。

ゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、地区グローバル・エクステンション・チーム・コーディネーター、地区グローバル指導力育成チーム・コーディネーター、地区グローバル会員増強チーム・コーディネーター、地区グローバル奉仕チーム・コーディネーター、地区 LCIF コーディネーター、あるいはキャビネット幹事及び（又は）会計として全期又は過半の期間務めた者でなければならない。

**第2項：** 地区再編成に先立ち、特定の基準を満たしている準地区の承認を要件とする決議案。（付則に対するこの改正案の可決には過半数の賛成票が必要）

下記の改正案を承認すべきか？

国際付則第8条3項第2文を全文削除し、以下と差し替える。

一つまたはそれ以上の準地区の整理統合を希望するすべての複合地区は、その影響を受ける会員数1,000人以上の地区、または会員数1,000人未満で過去2年間の平均純増率が1%の地区、および複合地区の大会において、過半数の票により承認された地区再編成案を国際理事会に提出する。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

## 第106回国際大会報告書

(オーストラリア・メルボルン 2024年6月23日-6月25日)

### I. 国際役員を選出

6月23-25日にMCEC（メルボルン・コンベンション&エキシビション・センター）で行われた投票で、本年度国際役員が別紙1の通り選出されました。

国際会長には、ブラジルのFabrício Oliveira、国際第一副会長には、インドのA. P. Singh、国際第二副会長には、アメリカ・コネチカット州のMark・S・Lyon、国際第三副会長には、ケニアのManoj Shah元国際理事が選ばれました。東洋東南アジア地域からの国際理事として、中国からDong Zhao元地区ガバナー（387地区 Shenyang Shangruo LC）、マレーシアからDato' Yeow Wah Chin元議会議長（308-B1地区 Kuala Lumpur Central LC）、韓国からEa-Up Kim元地区ガバナー（354-H地区 Goyang LC）が選出されました。

### II. 2024-2025年度国際理事会委員会

日本からの国際役員の所属委員会は次の通りです。

城阪 勝喜 国際理事	監査委員会（委員長） 財務及び本部運営委員会（副委員長）
濱野 雅司 国際理事	奉仕事業委員会（副委員長）

### III. LCIF国際役員

山田 實紘 元国際会長	LCIF 理事（第5会則地域 3年任期の3年目） 開発委員会（委員長）
鶴嶋 浩二 元国際理事	LCIF 理事（第5会則地域 3年任期の1年目） プログラム委員会（委員）

### IV. 国際会則の改正

6月23-25日にMCEC（メルボルン・コンベンション&エキシビション・センター）で行われた投票により、上程された改正案はすべて可決されました。（別紙2参照）

### V. 新国際会長の就任

閉会式でファブリシオ・オリベイラ新国際会長の就任セレモニーが行われました。新国際会長の略歴は別紙3の通りです。カラー顔写真は国際協会HP（日本語版）からダウンロードしてください。

国際会長【写真】ダウンロード先：

[https://www.lionsclubs.org/sites/default/files/inline-images/Oliveira\\_Fabricio\\_2024.jpg](https://www.lionsclubs.org/sites/default/files/inline-images/Oliveira_Fabricio_2024.jpg)



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

引き続き国際テーマは『ウィ・サーブ』、

ファブリシオ国際会長は個人のテーマを「<sup>そくせき</sup>足跡をしるす (Make Your Mark)」としています。

詳しくは次の国際協会ウェブサイト（日本語版）URL からダウンロードしてください。

LCI 公式ウェブサイト国際会長テーマ掲載ページ：

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>

ビデオ掲載先：

<https://www.youtube.com/watch?v=HmRHwq3dRDI&t=7s>

## VI. 国際コンテスト

インターナショナル・パレードについて日本からの入賞は次の通りです。

### <国際パレード>

第1部門コンテスト（代表団のグループ）

精度デモンストレーション・ユニット

1位： 日本 ZEN 燃（Japanese Dance/Culture Team in Melbourne）

## VII. 表彰

### (1). ライオンズ人道主義大賞（Humanitarian Award）

エイズ大流行の最前線であるサハラ以南のアフリカにおいて、地域の草の根組織と協力し、エイズ撲滅に向けて、人々の健康と人権を守るための活動を進めている「スティーブン・ルイス財団」が授賞しました。共同創設者であるイラナ・ランズバーグ＝ルイス氏が登壇され、エイズの被害を受けた女性たちを支援するのにもまた現地の女性たちであり、特に高齢女性への支援をどこの組織も行っていなかったことをきっかけに草の根組織の女性リーダーへの支援や、祖母たちの国境を越えた提携である『グランドマザー・トゥ・グランドマザーキャンペーン』についてお話しされました。スピーチ後には会場の祖母・祖父であるメンバーを讃えられました。今後の支援に25万ドルが贈呈されました。「スティーブン・ルイス財団」については以下をご参照下さい。

別紙4：国際協会公式ウェブサイト掲載ページ

スティーブン・ルイス財団（英語）

<https://stephenlewisfoundation.org/>



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

## (2). 国際平和ポスター・コンテスト

2023-24年度国際平和ポスター・コンテスト大賞は、ファンジン・シさん（陝西ダタンライオンズクラブスポンサー・中国）、日本からの優秀賞受賞は池邊 刀俐さん（東大阪大東暁ライオンズクラブ スポンサー）です。入賞作一覧は以下よりご欄いただけます。

<https://www.lionsclubs.org/ja/start-our-approach/youth/peace-poster/current-winners>



池邊さんの作品です。

## (3). 国際作文コンテスト

視覚障がいのある青少年を対象とした2023-24年度国際作文コンテスト大賞は、イェトカ・ヤギズ・デミルタス君（イスタンブール・アルティネペ・ライオンズクラブスポンサー・トルコ）が受賞しました。

全文は以下 URL よりご覧いただけます。

[https://cdn2.webdamdb.com/md\\_ELF0BpsWpq21UCQ9.jpg.pdf?v=1](https://cdn2.webdamdb.com/md_ELF0BpsWpq21UCQ9.jpg.pdf?v=1)

大賞受賞者の二人は開会式で登壇し、国際会長よりトロフィーと賞金5000ドルが贈呈されました。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

## VIII. 初日総会 (6月23日)

初日総会はオーストラリア先住民であるアボリジニの演奏で幕を開け、歴代 PIP の紹介と続きました。その後、パティ・ヒル国際会長が登壇しご挨拶され、司会のシ ril とともに進行を担いました。

VIC 州議員ニック・スタikos 氏やメルボルン市副市長ニコラス・リース氏が登場し、大会開催の感謝の言葉とともに、ライオンズおよびレオの今後の活躍への期待と重要性を述べました。

また国際平和ポスターと作文コンテスト受賞者の紹介と盾および 5,000 米ドルの賞金の授与が行われました。

パティ・ヒル国際会長は、この1年間に主に取り組んできた環境保護や Mission1.5、また SNS を通じた活動の PR について VTR 紹介とともに語りました。インドの新婚カップルへの補助、イタリアで起きた洪水による森林壊滅を 500 本の植樹で支援し土壌浸食を防いでいること(その森は「メルビン・ジョーンズの森」と呼ばれている)、香港マカオの林業の学び支援、等々・・・そして、多様性に必要な新たな知識の習得と、ひとりひとりの奉仕への意識改革、リーダーシップとメンバーシップの育成が重要だと説きました。

その後、指名委員会委員長アレクサンダー元国際会長より最終報告として昨日のビジネスセッションの報告と、選挙についての説明が行われ、2024-25 年度国際第 3 副会長候補者 2 名 (L. マノージ・シャー、L. アレクシス・ビンセント・ゴメス) の選挙演説およびインスタレーションが行われました。

最後は 194 カ国の国旗掲揚で幕を閉じました。

## IX. 二日目総会 (6月24日)

二日目総会ではオーストラリアの動物学者であるマイク・ハンフリー氏がコアラやカンガルーなどオーストラリア固有種の動物と共に登壇し、パティ国際会長の重点分野である環境保全への取り組みを訴えました。

パティ国際会長のスピーチとハッシュタグを使った SNS への投稿の呼びかけの後、会場でバンド演奏を行っている方が入会を果たした報告と、35 年間にわたり国際大会において手話通訳に携わっているイーディ・ミスケル氏が紹介されました。

その後 LCIF 理事会・役員、LCI 国際役員が紹介されました。

基調講演では 4 名のパネリストが登壇しました。

- ・クリス・ハドフィールド氏 (宇宙飛行士)
- ・アレクサンドラ・クストー氏 (探検家 & 海洋保全活動家)
- ・マリタ・チェン氏 (テクノロジー起業家)
- ・ホリー・ランサム氏 (世界的講演者)



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

オーストラリアで影響力の最も大きい女性 100 人の 1 人にも選ばれているホリー・ランサム氏が司会を担当し、ビジョンを持ったリーダーシップとその実現について、世界を変えていくことについて等、対談形式で基調講演が行われました。

各パネリストについては別紙 5 をご覧ください。

基調講演の後、ブライアン・シーハン LCIF 理事長の年次報告と表彰などが行われました。2023-24 年度における LCIF への寄付額は当初の発表では 6830 万ドルでしたが、FACEBOOK でのライブ配信や、会場のスクリーンに QR コードを映し出し、リアルタイムで現在の寄付額が数回にわたり紹介されたことが功を奏し、最終的には 7500 万ドルとなり、拡大目標である 7000 万ドルを上回る結果となりました。

日本からは 10 万ドル以上の寄付者として川島正行元国際理事、ダイヤモンド理事長賞（地区として 100 万ドル以上）として 334-A 地区が表彰され、代表として 334-A 木野村好己ガバナーと、334-A 原口秀樹 LCIF 委員会委員長（MD334LCIF 副コーディネーター）が登壇されました。

LCIF 事業紹介ではまず小児がんへの取り組みの紹介が行われ、テキサス小児がんセンターの専門医であり、LCIF とパートナーシップを結んでいるグローバルホープの理事をつとめ、本人もライオンズクラブメンバーである、ジョセフ・ルベガ医師が登壇し、アフリカでの小児がんへの取り組みの紹介と支援の呼びかけを行いました。

LCIF より支援を受け小児がんを克服した、ウガンダのデザイア・ナマージさんが登壇し、昨年度よりがん患者とその家族の心の健康のための支援を自分でも行っていることと、開業医になり患者の命と生活の支えになりたいと目標を語りました。

続いて UNODC (国連薬物・犯罪事務所) とのパートナーシップ 10 周年を記念し、ガーダ・ファトヒー・ワーリー事務総長からのビデオレターが上映され、薬物乱用防止と若者への支援についてお話しされました。

なお、ワーリー事務総長は 2022 年に来日された際に外務省にて意見交換会を行い、日本ライオンズ村木理事長（当時）が日本のライオンズを代表して参加しました。詳しくは以下のライオン誌記事をご覧ください。

<https://www.thelion-mag.jp/2209ne01>

パートナーシップ団体として、食料支援を行っている World Food Programme と、サイトフォーキッズプログラムを通じ子供たちへの支援を行っている J&J が紹介されました。

今年度 LCIF では災害支援として 1,200 万ドル以上の交付金が支給されたことと、世界各地での災害支援の取り組みが紹介され、能登半島沖地震における日本のライオンズ・レオの支援活動についても紹介されました。テキサスの山火事の支援の紹介では会場に炎の映像が投影され、参加者の視覚に災害の悲惨さを訴えました。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

その他 LCIF の重点目標の報告として、来年はヘレンケラーの呼びかけより 100 周年であることや、糖尿病支援への交付金の金額が報告されました。

国連とのパートナーシップを担当しているアル・ブランデル元国際会長より、国連ライオンズデーのハイライトと国連の設立以来のパートナーシップについて紹介され、パートナーシップ強化の感謝を込めてパティ国際会長へ国連旗が手渡され、アドボカシープログラムである、各団体とのパートナーシップの強化が呼びかけられました。

その後追悼式、人道大賞受賞者の紹介とスピーチが行われました。

#### X. 最終日総会 (6 月 25 日)

パティ国際会長の開会宣言の後、決議委員会委員長であるアル・ブランデル元国際会長より報告が行われました。

続いてミッション 1.5 初年度の取り組みとして、国際協会執行役員からなる特別委員会より 1 年の報告と、2027 年までの目標の達成を目指し、力強いメッセージ送られました。

ミッション 1.5 関連のアワード受賞者が会場のスクリーンにて発表され、日本からは鶴嶋浩二元国際理事が、最も多くの会員をスポンサーした 150 人に送られる、ミッション 1.5 会員ロックスター賞を受賞されました。

決議事項の報告、投票総数と選挙結果の発表が行われました。

新会長紹介ビデオが上映されたのち国際会長交代セレモニーが行われ、ファブリシオ新会長が誕生しました。演説の中でファブリシオ国際会長は自身のテーマについて 4 項目を挙げて説明され、ライオンズクラブはただのボランティアではなく、奉仕の起業家であると呼びかけました。

新会長の演説の後、投票で選ばれた新執行役員と国際理事が発表され、そのうち執行役員が登壇しました。

最後にエレクトセレモニーが行われ、第 106 回メルボルン国際大会は幕を閉じました。

#### XI. 参加代議員及び補欠数(6 月 25 日閉会式発表)

6 月 25 日閉会式時点の発表では、全世界からの投票代議員数は 3007 名でした。日本からの代議員数等は、秋季国際理事会にて公式に発表される予定です。

#### XII. メルボルン国際大会の大会登録者数

日本ライオンズ国際大会委員会に寄せられた報告によると、日本からの登録者数は 6 月 10 日時点で 1,116 名でした。

6/23 開催 地区の管理セミナーにてマーズ事務局長より、日本の登録者数はアメリカについて 2 位であり、その差はわずか 10 名ほどであったと発表がありました。

全世界からの登録数、日本からの登録数について、公式な登録数は例年秋季国際理事会にて発表される予定です。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

### XIII. 各種セミナー・会議

今大会では日本語セミナーは地区の管理セミナーのみとなり、各日総会およびビジネスセッション、24日に行われたミッション1.5セミナーでは同時通訳が提供されました。

日本を含む英語圏以外の会員は各自で自動翻訳アプリなどを用意し、セミナーへ臨みました。

#### (1) 指名委員会会議 (6月21日)

委員長であるダグラス元国際会長の司会で進められました。国際協会が指名する候補者が会則地域ごとにステージへ登壇し、投票用紙に名前を掲載する順番を決めるくじを引きました。

#### (2) ビジネス・セッション (6月22日)

パティ国際会長のあいさつの後、議事規則委員会より議事規則についての説明があり、タイムキーパーの紹介等が行われました。

その後代議員投票について日時や場所、ルールの説明があり、指名委員会より予備報告として、国際第一副会長、国際第二副会長の指名が行われました。

各国際理事候補者の指名が行われ、各理事候補者及び推薦者1名が登壇、スピーチを行いました。OSEALからは3名の候補者とその支援者が登壇し、合わせて2分以内でスピーチを行いました。

#### (3) 地区の管理-地区ガバナーエレクト対象の特別プログラム (6月23日)

DGE およびそのチームのためのセミナーが開催されました。

DGE35名のうち、31名の出席がありました。

事前に参加の呼びかけが行われていたこともあり会場は超満員となり、急遽席が追加されての開催となりました。

OSEAL 調整事務局・マーズ事務局長が司会を担当され、山田元国際会長・鶴嶋国際理事・城阪国際理事・濱野国際理事・鈴木 LCIF 理事・小川・松岡両 GAT エリアリーダー・識名次期 GAT リーダー、濱島グループリーダーが登壇されました。

登壇者の紹介、セミナーの目的の説明の後、山田元国際会長からの DGE への激励や、国際理事より直前に行われたメルボルン国際理事会での決議についての説明と報告が行われました。

主な理事会での決議報告として、

- ・国際大会開催地の報告 (2026年香港・2030年テキサス州サンアントニオ・2031年ヘルシンキ)
- ・国際理事会の構成の変更について
- ・国際理事会におけるコンプライアンス研修の強化
- ・グローバル奉仕目標の追加と変更について

などが報告されました。

続いてミッション1.5への取り組みの呼びかけが行われ、日本での支部クラブのエクステンションの成果が認められ、次年度より支部エクステンションプログラムが国際協会に設置されることが



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

報告されました。

次年度 GAT の組織について、副エリアリーダーの設置についてなどの説明等があり、第2副地区ガバナー研修グループリーダーが新設されることや、地区ガバナー予算や会員増強補助金について説明が行われました。

今後の予定として、

7/22-23 LCIF コーディネーター研修会（名古屋）

7/30-31 ミッション1.5 サミット（名古屋） AP シン国際第 I 副会長来日

への参加が呼びかけられました。

その他発表された予定は以下の通りです。（日程は現時点での情報です）

11/25-28 ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問（大阪）

10/7-10/9 第2副地区ガバナー研修会

12/1-12/3 第1副地区ガバナー研修会（2月にも開催予定）

11/1-4 LCIP 研修会（バンコク）

2025年2月 FDI 研修会（ベトナム）

セミナー後には次期議長予定者セミナーが行われ、次期議長のうち7名が参加しました。

#### (4)多様性のためにあなたの声を活かそう（6月23日）

アドボカシーについてのセミナーとなり、ダグラス元国際会長の司会で進行され、パネリストとしてマリー・カニング国際理事、サンギータ・シャディア元国際理事をはじめ、4名の国際理事・元国際理事が登壇されました。

まずはダグラス元国際会長がライオンズ国際協会におけるアドボカシーの定義とその重要性について説明され、パネリストより具体的な取り組みについてお話しされました。

スイスのロバート・レテビー元国際理事による、ジュネーブでライオンズが国連とのイベントに関わった経験を初め、他組織とのパートナーシップ・コラボレーションを通じて奉仕の可能性を広げることや、SNSを通じてライオンズの奉仕を世界の人へ知ってもらうマーケティング・ブランディングの重要性が説明され、ミッション1.5におけるアドボカシーの重要性についても強調されました。

#### (5)ミッション1.5 多様性を通じて会員を拡大しよう（6月23日）

会員増加を目標に、多様性を資産として活用した経験談を SNS の活用事例とともに3名のパネラーが紹介しました。障害者向けのコーディネーターも務めるガバナーや、アルバニア人の言語問題をはらむ新メンバー、アフリカ初のクラブなど、まさに多様性の中でどのように会員獲得に向け尽力したかのお話が披露されました。若手パネラーの影響かテーマ性の問題か、セミナーに参加していたメンバーも比較的若い年齢層でした。



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

#### (6)ゾーンチェアパーソンセミナー (6月24日)

専門チーム4名が登壇し、ゾーンチェアパーソンの任期開始前からの活動準備の内容や心構えといった具体的な事例をPPTを用い説明を行いました。年間計画の立て方や、ガバナーやGATコーディネイターとの関係性、必要なデータの管理、そしていかにメンバーのモチベーションを持続し上げていくか、SNSの活用の勧めなど、多岐に渡る役割について充実の内容を紹介しました。

現在国際協会は、ゾーンチェアパーソンなど、各役職の学習に必要なガイドやツール、リソースをまとめたWebページを立ち上げており、活動に有効なすべてのリソースが集められていると、その活用を勧めています。

[会員リソースセンター |ライオンズクラブ国際協会 \(lionsclubs.org\)](https://lionsclubs.org)

今回のこのプレゼンテーション資料も、8月中旬から下旬の公開に向け、各国言語に翻訳される予定だと話していました。1年中使用できるツールになるため、ネットで探すようにと案内していました。ガイドとなる「e-Book」も変化にあわせ更新していくので、常に最新を確認し活用するようにと案内していました。

参加者は高齢の方が多く見受けられましたが、登壇者の問いかけに積極的に応えるなど前向きな姿が見られました。

#### (7)目標達成のため障害を取り除こう (ミッション1.5関係) (6月24日)

ネパールで100以上のクラブをエクステンションした実績を持つバルクリシュナ国際理事と、マレーシアのエヴァ・ウォン元地区ガバナーが登壇され、貧困など地域における困難を乗り越え地域の自治体との提携を行い会員を増やしたことや、若い会員と先輩会員のわだかまりの解消について、スマートフォンやSNSを駆使して若い会員や女性会員を増やし、入会後に活躍してもらった方法についてお話しされた他、参加者との質疑応答や、参加者からの成功体験の共有が行われ、2027年まで頑張ろう、と呼びかけが行われました。

#### (8)ソーシャルメディアとマーケティング活用セミナー (6月24日)

クラブのマーケティング委員長へ向けたセミナーで、本部マーケティング部とリーダーシップ開発部により進行されました。資料や交付金などリソースの紹介や、イベントの案内作成についても実例を示し詳しく紹介されました。

#### (9)ミッション1.5 挑戦を受け入れよう (6月24日)

サンジブ・アフジャ事務総長を進行役に、ミッション1.5のリーダーであるパティ・ヒル国際会長、ファブリシオ・オリベイラ第一副会長 (CA3, 8 担当)、A. P. シン第二副会長 (CA4, 5, 6 担当)、マーク・S・ライオン第三副会長 (CA1, 2, 7 担当) の4名のリーダーが登壇しました。

パティ・ヒル国際会長から、すでに掲げられているミッション1.5に取り組む理由、目的、メリットなど、セミナー参加のメンバーたちへと熱く伝えられました。

[ミッション1.5 |ライオンズクラブ国際協会 \(lionsclubs.org\)](https://lionsclubs.org)



一般社団法人日本ライオンズ

〒104-0031 東京都中央区京橋1丁目2-4 八重洲ノリオビル5階

Phone:(03)6262-1263 Fax(03)3241-4388 E-mail:japanlions@apost.plala.or.jp

日本ライオンズ発行<2024-25-C-01>

すべての地区で必ず1つのクラブを作り、1つのクラブで1人の新会員に入会してもらい、そのためには広告ツールであるYouTubeも活用し、できるだけ多くのクラブにこの取り組みを伝えるようにと話されました。それは奉仕を広げるため、増大するニーズを満たし、多くの人々へのサービス提供に応えるために必要なことだと語りました。

他の3人のリーダーたちは加えて、ミッション1.5成功へ向けてのわれわれ各自の意識の持ち方や、これからどのように行動すれば良いかの指針を自身の体験談と重ね訴えました。セミナーや例会開催では会員が増えることはなく、実際に声がけすることの重要性とそのためにより必要となる資料やトレーニングツール、またアワードの用意があることも紹介されました。

「一人で行動しても一緒に成長することはできない」。リーダーを支援し、鼓舞し緊密に協力し、また新しい戦略と分析、インセンティブを見つけ、前向きに行動するために必要な行動はすべて試みようと言いました。

セミナー内で上がった数字は以下の通りです。

**【会員更新】** ※2023.5.31. から 2024.5.31. 時点の比較

<u>129,550</u> 人	既存クラブへの新会員数 (22-23年度から6%増加)
<u>37</u> %	45歳未満の新会員率 (22-23年度から6%減少)
<u>1,726</u> クラブ	新クラブ数 (22-23年度から33%増加)
<u>40,950</u> 人	純会員数増加 (22-23年度から55%増加)

**【2024-2025 目標】 世界目標** ※目標期間は7/1~6/30まで

<u>248,742</u> 人	新会員数目標
<u>2,644</u> クラブ	新クラブ数目標
<u>61,956</u> 人	純会員増加目標

(10)ニューヴォイス！ (6月24日)

会場に円卓が用意され、ディスカッション形式で行われました。テーブルごとに異なる議題が与えられ、ディスカッションの結果が各テーブルの代表者より発表されました。

ディスカッションと発表を通じて、新会員のみではなくすべての会員1人1人が新しい声を持っており、声をあげる必要があること、誰かの新しい声になることができること、すべての人の新しい声に耳を傾ける必要があること、この部屋の中でもたくさんの新しい声が上がったことへの喜びが伝えられました。

## 2025 ライオンズ・インターナショナル国際大会についてのご報告

2024年10月30日現在

すでにメールで通知が発信されました通り、2025年国際大会はアメリカ・フロリダ州オーランドで開催されます。

以下現時点でご案内できることをお知らせするとともに、役員の皆様におかれましては一般会員への説明、旅行者等への適切な協力依頼や指導についてご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

### 1. 日程及び概要

オーランド国際大会は以下の日程で行われます。

2025年7月13日から17日				
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
13日	14日	15日	16日	17日
DGE セミナー最終日・祝賀晩さん会 登録受付開始 展示ホール	パレード 各種会議・セミナー — インターナショナルショー	開会式 投票開始	第二総会(LCIF 総会)	閉会式

※曜日が例年の国際大会とは異なります。ご注意ください。

### 2. 会場

大会会場: オレンジ郡コンベンションセンター(OCCC) すべての行事(一部会議等除く)

本部ホテル: ウォルトディズニーワールド・スワン&ドルフィンリゾート

<https://swandolphin.com/>

DGE ホテル: ローゼンシングルクリークホテル <https://www.rosenshinglecreek.com/>

代議員ホテルについては追ってご案内があります。

※ホテル名とリンクは情報としてこちらでお知らせしていますが、大会に向けての宿泊手配は、国際協会を通じて行い、旅行会社や会員が直接行うことが極力ないようにご協力をお願いいたします。

## 2. 登録その他

- メキシコシティ国際大会にすでに登録済みの会員に対しては、登録時の E メールアドレスに開催地と日程の変更について案内をしています。登録料はクレジットカードに返金され、案内で「オーランド大会への再登録」のリンクが示され、そこから再登録できるようになっています。
- メキシコシティ国際大会登録者(現金での登録)には、登録情報に基づき E メールでの案内を発信しています。振込済みの登録料はオーランド大会登録のためにそのまま使うことができますが、11月15日までに返信が必要です。
- 11月15日までに再登録その他の返信がない場合、自動的にメキシコシティ国際大会への登録はキャンセルとなります。オーランド国際大会へは改めて登録が必要です。
- メキシコシティ国際大会のキャンセルは、100%返金致します。
  
- オーランド国際大会オンラインでの登録は先ごろオープンしました。  
<https://www.mcievents.com/lci2025/>
  
- 早期登録の期間は 3月1日まで延長され 190ドル(大人)/20ドル(17歳以下の子供)です。

**第 61 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム報告**

(2024 年 11 月 14 日－17 日タイ・パタヤ)

一般社団法人日本ライオンズ

2024 年 11 月 20 日

**1. フォーラム登録数** [11 月 16 日 17 時時点]

Dist.204	(グアム、北マリワナ諸島など)	46
MD300	(台湾)	1063
MD301	(フィリピン)	525
Dist.303	(中国・香港、マカオ)	218
MD308・309	(シンガポール、マレーシア、ブルネイ)	208
MD310	(タイ)	1532
MD330-337	(日本) * MD 別内訳不明	1727
MD354-356	(韓国)	1806
MD380- 383MD385- 389	(中国・深圳、広東、大連、青島、北京、浙江、瀋陽、陝西)	892
その他	(米国、カナダ、オーストラリア、バングラデシュ、インド、スイス、イタリヤ、ブータン、レバノン・レオライオン・LCI ほか)	76
		8101

(名)

**2. フォーラム決議**

11/16 第 3 回議長と DG の会議で発表された決議案です。正式な決議については後日フォーラム委員会より発表予定です。

**第 62 回東洋東南アジア・ライオンズフォーラム決議**

(2024 年 11 月 14 日－17 日 タイ・パタヤ)

・感謝決議 (プロトコル別に参加に対するお礼、省略)

・事務的決議 (第 3 回議長とガバナーの会議で発表)

1. 日本の仁科良三元協議会議長(334-E 地区・長野みすずライオンズクラブ所属)を 2025-27 年度国際理事候補者として承認

2. 台湾の徐國勇(Kuo-Yung Hsu)元地区ガバナー(300-A2 地区・TAIPEI CHIH-CHENG ライオンズクラブ所属)を 2025-27 年度国際理事候補者として承認

3. 韓国の SOON-TAK CHOI 元協議会議長(335-E 地区・Geochang Dongbu ライオ

ンズクラブ所属)を25-27年度国際理事候補者として承認

4. オーストラリアの ANTHONY“TONY”BENBOW 元国際理事を第3国際副会長候補者として承認

6.第64回 OSEAL フォーラム(2027年)を中国・香港で開催することを承認

5.フォーラム規約の改正案についての承認

## ◎各種会議等報告

11月14日(木)

20:00-21:00 コーカスマーケティング(非公式会議)

ファブリシオ国際会長はあいにく体調不良のため欠席となり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事)とAPシン第一副会長が出席されました。

まずは OSEAL 会則地域からの 2025-27 年度\*の国際役員候補者のエンドースメントが行われました。\*国際会則第5条4項により4名

日本の仁科良三元協議会議長、台湾の徐國勇(Kuo-Yung Hsu)元地区ガバナー、韓国の Soon Tak Choi 元協議会議長の3名がエンドースされました。国際理事候補者の残り1名については、ジョンユル・チョイ元国際会長より香港から輩出する予定であると発言がありました。

続いて、2025-26 第三国際副会長候補者として、オーストラリアの Anthony “TONY” Benbow 元国際理事をオセアル会則地域としてエンドースすることが決定された後、各候補者が30秒の挨拶を行いました。

また最後に、第63回 OSEAL フォーラムの開催地を香港からマレーシア・ペナンへ変更することについてカジット・ハバナナダ元国際会長が説明されました。

11月15日(金)

8:30-9:30 第1回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは議長8名・ガバナー35名うちの41名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)。ファブリシオ国際会長は体調不良により欠席となりました。

まずは FOC 委員長である Dr.Veera 氏から歓迎のあいさつと開会宣言が行われ、各地区からの参加者と次期札幌フォーラム委員長である鶴嶋 LCIF 理事をはじめ参加者が紹介と挨拶が行われました。

前日に行われたウミガメ放流会や LCIF ゴルフなどの報告の他、フォーラムプログラム内容の確認とフォーラムでのアクティビティ、フォーラム規則改正、第三国際副会長と国際理事候補者のエンドース決議、第63回 OSEAL フォーラムの開催地変更について、それぞれ採決の後可決されました。またカジット元国際会長より議案にはない重要事項として、フォーラム規則 6.08 『「協議会議長と地区ガバナーの合同グループ」の会議は、その特定の任務を果たすために必要とみなされる場合にはいつでも、決議委員会を含む一つ以上の小委員会を招集することができる。』とになっているが30年以上守られていないことから、今この場で小委員会を招集し参加者を選

ぶべきだと発言がありました。日本からは田名部智之元協議会議長が立候補を行い、韓国・中国・日本・フィリピン・台湾から代表が立候補または推薦により選出されました。各国からの国際理事候補者の挨拶の後、開会式へ時間厳守での集合の呼びかけと無料でランチの提供がされる案内、今夜開催されるロイクラトンではディナーが無料で提供されるため、ぜひ参加してほしいと呼びかけが行われました。

### 9:30-10:30 国際会長と地区ガバナーの会議

地区ガバナー以外の参加者もあり会場は満員となりました。ファブリシオ国際会長に代わり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)とAP シン第一副会長が会議を進行されました。ファブリシオ国際会長のテーマについてパネルや映像を元にお話しされたあと、国際会長テーマである「MAKE A MARK(足跡をしるす)」を引用しつつミッション 1.5・LCIF への支援についてお話しされ、OSEAL 地域からの多大な LCIF への支援についてお二人より感謝してもきれないとお礼の言葉が伝えられ、額の問題ではなく全員がLCIFへの支援に関わってほしいと呼びかけがされました。OSEAL 地域のミッション 1.5 データが公開され、OSEAL 地域では報告レポートの提出率が低いため、しっかりと報告を行うよう呼びかけがありました。またミッション 1.5 での会員増強は数の問題だけではなくライオンズクラブのレガシーを受け継ぎ、さらに多様な奉仕を行っていくことや、一人一人が自分の問題と考え取り組んでいくこと、次世代のリーダーの育成重要性についても触れられました。

### 13:00-15:30 開会式

約1時間遅れでの開始となりました。

Dr.Veera 委員長を先頭とし、各MD別に議長とガバナー及び配偶者が入場し登壇しました。続いて各国の代表者やOEC役員、LCI執行部が入場しました。

体調が回復されたファブリシオ・オリベイラ国際会長のご挨拶に続き、自身のテーマである「MAKE A MARK」について、世界中のライオンが一緒になれば奉仕を受ける人たちの心に思いやりや、やさしさの足跡を残すことができると話されました。

ミッション 1.5 とLCIFへの支援についてもご自身のビジネスマンとしての経験を引用され、目標達成のためのデータ・マーケティングの活用やレポート・研修の重要性について協調されました。

タイの海やフォーラムテーマである「リバイバル」、夜に開催されるタイの満月祭りであるロイクラトンをイメージした、プロジェクションマッピングを用いたきらびやかなステージパフォーマンスが行われました。

11月16日(土)

### 8:30-10:00 第2回 協議会議長および地区ガバナーの会議

日本からは議長 8 名・ガバナー 35 名うちの計 37 名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)

ファブリシオ国際会長より体調回復の報告とご挨拶があり、その後OSEAL地域の国際理事・LCIF 理事のご挨拶がありました。

その後タイの協議会議長より、タイでのOSEALフォーラム開催の歴史についてお話しされました。

APシン副会長より、ミッション 1.5 についてのスペシャルディスカッションとして、ライオンズの最重要な10つのアジェンダがすべてミッション 1.5 である、などユーモアを交えつつ、会則に記載されている地区ガバナーの役目の通り、一人一人が会員増強へ取り組んでいくこと、協会のレガシーを守りつつ人々のライフスタイルにより変わり続けるニーズにこれからも応えていくため、ミッション 1.5 は数の問題だけでなく未来への保険であるとお話があり、ファブリシオ会長とパティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)からも特に功績のあったガバナーの紹介や、全員での取り組みが呼びかけられ、ガバナーへ再度の目標達成への誓いが呼びかけられました。

山田元国際会長より、議長とガバナーの会議はフォーラムで最も重要な会議であり、全ガバナーは責任をもって参加するべきであり、欠席の場合はペナルティも考えるべきではとのご発言があり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)とカジット元国際会長も欠席者について残念であると同意されました。

また、カジット元国際会長からは欠席者への呼びかけとして、リーダーへの自覚をもってほしいとご発言がありました。

#### **10:00-11:00 第1副国際会長と第1副地区ガバナーの会議**

APシン第1副国際会長と、サンギータ元国際理事が登壇され進行されました。

次年度地区ガバナーとしてリーダーになる準備についてと、第1副地区ガバナーの役割の確認やミッション 1.5 について参加者へ意見や質問を求めつつ進行されました。

特にミッション 1.5 においてはライオンズ国際協会の通貨は会員であるとされ、長い歴史と遺産を守るためにも会員減少の危機において自分の会社のこととして考えてみることで、データやテクノロジーの活用についてお話しされました。ファブリシオ会長からは数の問題だけでなく世界でより増え続けるニーズにより効果的に応えライオンズの影響力を高めるためにも必要だとお話しされました。

また前年度の報告や今年度の目標の再確認などが行われ、OSEAL内各国を担当されている元国際会長より、各国の現状報告や会場に参加しているグループリーダーの紹介がされ、日本からは濱島清美グループリーダー(334-A 地区)が紹介されました。

#### **14:00-15:30 リバイバル(フォーラムテーマ)と地球温暖化セミナー**

タイ国内より3名の専門家を招き、カジット元国際会長が司会を担当し、対談形式で進行されました。フォーラムのテーマである「リバイバル」を産まれた海に還ってくるウミガメにたとえ、人間を含むすべての生き物の故郷である海の汚染をはじめ、地球環境の保全を「リバイバル」するために必ずできることがあると呼びかけられ、専門家からは詳細なデータや映像、画像を交え、地球でいま起こっている汚染や環境破壊、生態系の破壊についてわかりやすくお話しされました。

#### **16:30-17:30 各国レセプション**

日本の仁科良三元協議会議長、台湾の徐國勇(Kuo-Yung Hsu)元地区ガバナーの2名の国際理事候補者のレセプションが行われました。

#### **19:00-22:30 国際会長晩餐会**

PEACHコンベンションセンターにて開催されました。

食事の他、ステージパフォーマンスや写真撮影、表彰が行われました。

11月17日(日)

**8:30-10:00 第3回 協議会議長および地区ガバナーの会議**

日本からは議長8名・ガバナー35名うちの計40名が参加しました(うち1名は事前にフォーラム欠席連絡あり)。

国別登録者数の発表の後、カジット元国際会長より、昨日のLCIFセミナーと、リバイバル(フォーラムテーマ)と地球温暖化セミナーについて報告があり、パティ・ヒル直前国際会長(LCIF理事長)からはLCIFへの支援について感謝の言葉がありました。セミナーには多くの参加者があったことと、今後の活動へつなげていただきたいとお話がありました。

その後第63回(ペナン)フォーラムの準備が順調であると現地委員長より発表がなされ、決議委員会の報告が行われました。

昨日行われた決議委員会に日本代表として参加した田名部智之前理事長より、同委員会において毎朝開催される協議会議長および地区ガバナーの会議の出欠を取り、議事録へ掲載するよう提案を行ったと報告がありました。

また、決議委員の選出についても、次年度より協議会議長および地区ガバナーの会議の場での選出になると伝えられました。

正式な決議文については、後日フォーラム委員会より送られる予定です。

**10:00-11:30 閉会式**

会場が変更になり、ロイヤルクリフグランドホテル・ロイヤルサミットチャンバーにて開催されました。

セレモニーの他、決議事項の発表、議長が登壇しての記念撮影が行われ、最後に次回開催地である札幌のPRビデオ上映の後、Dr.Veera 委員長から札幌フォーラム委員長である鶴嶋LCIF理事へフォーラム旗が引き継がれ、カジット元国際会長が参加の感謝と札幌での再開を呼びかけられ、パタヤでのフォーラムは幕を閉じました。

以上

# ミッション 1.5

## グローバルチャレンジ

---

100年以上にわたり、ライオンズクラブ国際協会 (LCI) は、奉仕、地域リーダーシップ、人道支援の象徴として、世界中で数百万人の生活に具体的な変化をもたらしてきました。この非凡な組織の一員として、私たちは常に協力する力を信じ、予防可能な失明の撲滅、災害支援、青少年プログラムの支援など、世界が直面する最も差し迫った課題に取り組んできました。

しかし、この奉仕の伝統を継承し、変化の激しい世界で私たちの影響を拡大するためには、取り組むべき重要な要素が1つあります。それが、会員の増加です。ライオンズクラブの会員数を増やすことは、単なる目標ではなく、私たちの組織が持続可能で効果的であり続け、将来成功するための重要な戦略です。これが、私たちがミッション 1.5を開始した理由です。

会員の増加は、各クラブに多くのメリットをもたらします。ここでは、新しい会員を紹介し、新しいクラブを展開できる場所を見つけることに全員が関わるべき理由をいくつかご紹介します。

### 1. 影響力の拡大

会員増加に焦点を当てる最も明白な理由は、会員が増えることで影響力が増すということです。新しいライオンメンバーそれぞれが、ユニークなスキル、エネルギー、新しい視点をもたらし、私たちの活動を強化できます。地域での奉仕活動を組織する場合でも、グローバルなイニシアチブのために資源を動員する場合でも、人数が増えることで大きなプロジェクトに取り組み、より多くの人々を助けることが可能になります。

### 2. 地域社会での存在感の向上

ライオンズクラブの最も価値ある資産の1つは、地域社会とのつながりです。会員数の増加は、私たちの存在感を高め、世界中のコミュニティでの存在を強化します。活発に活動するライオンズクラブを目にした人々は、その取り組みを支持したり、パートナーとして協力したり、さらには自分もメンバーに加わりたいと感じるでしょう。

### 3. リーダーシップと多様性の強化

会員増加は、ライオンズクラブ内のリーダーシップと多様性を強化する重要な役割を果たします。新しいメンバーはしばしば新しいアイデアや視点、経験をもたらし、クラブ活動に活気を与えます。また、異なる職業、文化、背景を持つメンバーが増えることで、私たちのクラブはより包括的で、さまざまな人々にとって歓迎される場所になります。

### 4. 奉仕のレガシーを築く

会員増加の最も重要な理由の1つは、クラブとその使命の長期的な持続可能性です。私たちはその歴史を誇りに思いますが、未来に目を向ける必要もあります。多くのクラブが高齢化による課題に直面しており、若い世代の会員が不足しているため、クラブの活動が続けられなくなる可能性があります。新しい、若いメンバーを呼び込むことは、ライオンズクラブの未来への投資です。

### 5. イノベーションと適応力を招く

社会が進化するように、私たちの組織も進化しなければなりません。会員増加は、ライオンズクラブが変化し続ける世界で関連性を保つための新しいアイデアをもたらします。新しいメンバー、特に若いメンバーは、新しいテクノロジーを取り入れ、コミュニケーション戦略を改善し、地域社会の変化するニーズに対応する手助けができます。

ミッション 1.5 は単なる会員数の増加ではなく、ライオンズクラブ国際協会の長期的な活力、効果、関連性を確保するための取り組みです。新しい会員を引き付けることで、私たちは影響力を高め、地域社会との結びつきを強化し、リーダーシップと多様性を促進し、財政の持続可能性を確保します。最も重要なのは、将来世代に引き継がれる奉仕のレガシーを築くことです。

私たちは皆、この努力において役割を果たしています。各々がライオンズクラブの大使となり、奉仕の使命を共有し、他の人々を私たちの仲間へ招き入れることができます。ともに成長し、私たちの影響を拡大し、世界に深い影響を与え続けましょう。

The Global Team



第61回オリエント&東南アジア ライオンズ フォーラム パタヤ 2024

収入		
カテゴリー	タイバーツ	米ドル
登録料 (8,000人参加者)	32,000,000.00	876,232.20
タイ会議および展示会局	3,000,000.00	82,146.77
パタヤホストシティ	3,000,000.00	82,146.77
スポンサーシップ	1,000,000.00	27,382.26
バザーと展示会	1,000,000.00	27,382.26
<b>総収入</b>	<b>40,000,000.00</b>	<b>1,095,290.25</b>
支出		
カテゴリー	タイバーツ	米ドル
第60回OSEALフォーラム マニラでのプロモーションとレセプション	400,000.00	10,952.90
第61回運営委員会会議	1,300,000.00	35,596.93
ホストシティの装飾	2,500,000.00	86,455.64
会場	9,200,000.00	251,916.76
海外プロモーションとレセプション	600,000.00	16,429.35
管理費および事務局	3,000,000.00	82,146.77
印刷物	1,700,000.00	46,549.84
ウェブサイト	330,000.00	9,036.14
記念品	2,000,000.00	54,764.51
VIP宿泊施設	1,700,000.00	46,549.84
VIPレセプション	1,500,000.00	41,073.38
開会式および閉会式	5,000,000.00	136,911.28
通訳および写真	2,500,000.00	68,455.64
交通手段	3,000,000.00	82,146.77
ボランティア	1,000,000.00	27,382.26
CSR ウミガメ保護センター訪問	470,000.00	12,869.66
満月祭り「ロイクラトン」	2,500,000.00	68,455.64
配偶者プログラム	300,000.00	8,214.68
国内登録促進	500,000.00	13,691.13
雑費	500,000.00	13,691.13
<b>総支出</b>	<b>40,000,000.00</b>	<b>1,095,290.25</b>

# 日本レベル資料

- 2024年～2025年度ライオン誌日本語版委員会  
第1回、第2回、第3回、第4回会議議事録
- 一般社団法人日本ライオンズ報告書  
第1回、第2回、第3回理事会議事要録
- 一般社団法人日本ライオンズ定款
- 第1回、第2回、第3回会則委員会議事録
- 第2回、第3回、第4回アラート委員会議事録
- 第2回、第3回、第4回国際大会委員会議事録
- 第2回 YCE 委員会議事録
- 一般社団法人日本ライオンズ  
第2回社員総会（全国ガバナー会） 議事要録

# 2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第1回会議 議事録

日時	2024年8月8日(木)14:00～16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom)
出席者	<p>国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻LC)            国際理事 城阪 勝喜 (大阪港LC) *欠席</p> <p>【一般社団法人日本ライオンズ】</p> <p>理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなすLC)            専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田LC)            PRマーケティング委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田LC)            PRマーケティング委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海LC)</p> <p>ライオン誌日本語版委員</p> <p>330複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光LC)            331複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東LC)            332複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲LC)            333複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西LC)            334複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島LC)            335複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡LC)            336複合地区委員 佐々木孝之 (岡山LC)            337複合地区委員 瀧野二三世 (大分LC)            日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖LC)</p>

委員会の招集者である松浦理事長からのあいさつに続き、濱野国際理事、星野委員長からあいさつがあり、出席者の確認を行った後に議事に入った。

議案1	公式版ライオン誌
内容	<p>① 理事会方針書の確認            第16章ライオン誌(2024.3.19改訂版)編集方針の要点を確認。方針書の目的にある通り、ライオンズメンバーへの情報発信により会員を意欲づけると共に非会員へも発信する</p> <p>② 委員会の役割            ライオン誌の印刷版及びウェブマガジンの編集・発行を担当。一般社団法人日本ライオンズのウェブサイトは担当外</p>
決定事項	内容を確認し了承

議案2	ライオン誌日本語版編集長の選任
内容	委員長が推薦・立候補を求めたがいずれもなく、委員長に一任
決定事項	337複合地区委員 瀧野二三世(大分LC)を編集長に選任

<b>議案3</b>	<b>ライオン誌日本語版の運営</b>
<b>内容</b>	<p>① 2023年7月～2024年6月ライオン誌関係会計報告 資料2参照、概ね予算通りに執行されたことを確認。取材費、会議費等は回数・出席状況にて変動</p> <p>② 2024-25年度ライオン誌発行予算 資料3参照、印刷版は44ページ×2回・36ページ×2回、ウェブマガジンは年12回発行の予算となっていることを確認</p> <p>③ 2024-25年度年間計画 資料4参照、印刷版及びウェブマガジンの主要記事を確認。「編集室」の委員8人の担当号を確認し、ウェブマガジンの担当未定分について検討した</p>
<b>決定事項</b>	③ウェブマガジン「編集室」は10月号・星野委員長、11月号・佐藤副委員長と決定。2月号、5月号については後日検討する

<b>議案4</b>	<b>ウェブマガジン編集関係</b>
<b>内容</b>	<p>① ウェブマガジン改修 昨年度委員会が進めたウェブマガジン改修が完了。印刷版バックナンバーのアクセス改善、奉仕活動の分野別選択をグローバル重点分野に変更するなど主な改修箇所を確認</p> <p>② 2024年8月号(8月1日公開)出来 資料5参照、公開済みの記事を確認。スムーズな運用となっている</p> <p>③ 2024年9～10月号更新予定(案) 資料5参照、9月号で取材予定だった奉仕活動が事情により取材不可となり、代替として335複合地区ユースキャンプを取り上げる</p> <p>④ 「取材リポート」取材対象候補 2024年クラブ・アンケートで収集した情報を元に「取材リポート」対象を検討。委員のみならず複合地区及び地区のマーケティング委員会など、多くの会員から情報収集する提案あり</p> <p>⑤ 奉仕活動投稿 資料7参照、投稿規定・掲載ガイドライン(2021-22年度委員会作成)を確認。SNSに奉仕活動の写真を投稿出来るページを設ける提案あり</p>
<b>決定事項</b>	<p>④11月号「取材リポート」対象候補を決定。また、9月のパティ・ヒルLCIF理事長公式訪問の際に星野委員長がインタビューを行い11月号に掲載する</p> <p>⑤掲載ガイドラインの踏襲を決定。SNSで写真投稿が出来るように準備を進める</p>

<b>議案5</b>	<b>印刷版編集関係</b>
<b>内容</b>	<p>① 2024年夏号(7月25日発行)出来 内容を確認。委員からの意見は特になし</p> <p>② 2024年秋号(10月25日発行予定)台割案 資料8参照、表紙は昨年度までは奉仕活動取材で撮影した写真を使用していたが、現状カメラマンによる撮影の予定はないため代替案を検討。障がい者アート・青少年事業などのア</p>

	<p>アイデアが出た。奉仕活動取材記事が減少したのに伴い未定となっている8ページ分の企画について検討した。「国際理事だより」は濱野国際理事に依頼、「編集室」は田中委員、馬場委員が担当</p> <p>③ 広告</p> <p>資料9参照、広告料金と現在の出稿状況を確認</p>
<b>決定事項</b>	<p>②表紙は編集長が具体案を作成し次回委員会に提案。未定8ページ分の企画は次回委員会までに各委員が案を提出し、次回委員会で決定する</p>

<b>議案6</b>	<b>その他</b>
<b>内容</b>	<p>① 2024年クラブアンケート</p> <p>資料10参照、昨年度会員動静に関する調査、グローバル重点分野の取り組みに関する集計データを確認。調査結果は印刷版秋号に掲載予定、アクティビティに関する情報は委員で共有し今後の編集の参考とする</p> <p>② 『ライオンズ・スクール』改訂</p> <p>新会員向けの研修資料として委員会が作成し、ウェブマガジンで配布している『ライオンズ・スクール』(PDF)の改訂について検討</p> <p>③ ServannA(サバンナ)関係</p> <p>資料11参照、メンテナンス・サーバー管理などの現況について確認</p> <p>④ ライオン誌公式SNS</p> <p>資料12参照、ライオン誌公式SNSの登録者数を確認。ウェブマガジンの普及率を上げるためには、LINE登録者数を増やす以外の方策が必要との意見が出た</p>
<b>決定事項</b>	<p>②改訂に向けて各委員が資料の内容を確認する</p> <p>④次回委員会までに各委員がウェブマガジン普及策のアイデアを提出する</p>

<b>次回予定</b>	第2回 : 9月6日(金) 14:00~16:00 ウェブ(Zoom)
-------------	-------------------------------------

議事録作成: 田中明(330複合地区委員)

前田磨(334複合地区委員)

## 2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第2回会議 議事録

日時	2024年9月6日(金)14:00~16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom)
出席者	国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC) 国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC) 【一般社団法人日本ライオンズ】 理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC) 専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC) PRマーケティング委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC) PRマーケティング委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC) ライオン誌日本語版委員 編集長・337 複合地区委員 湊野二三世 (大分 LC) 330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC) 331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC) 332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC) 333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC) 334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC) 335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC) 336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC) 日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖 LC)

星野委員長の開会あいさつに続き、濱野国際理事、城阪国際理事からあいさつがあり、出席者を確認した後、星野委員長、湊野編集長の進行で議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営
内容	① 2024年7月ライオン誌関係会計報告 7月分の会計資料を確認した。
決定事項	① 予算に沿って運営されていることを確認した。今回から、日本ライオンズの賞味財産増減計算書からライオン誌の項目(事務費を除く)のみを表示した資料で予算の執行状況を確認する。

議案 2	ウェブマガジン編集関係
内容	<p>① 2024年9月号(9月1日公開)出来内容を確認、委員からの意見特になし。</p> <p>② 2024年10～12月号更新予定(案)各号の内容を確認、11月号と12月号の取材レポートの候補となる活動を選考した。</p> <p>③ レポート原稿の手引き 委員より取材記事の手引きとして作成された資料を確認。委員が取材を行う際に経費の支給が必要かどうかを協議した。各委員から、所属準地区内での取材は交通費不要だが遠方の場合には支給した方がよい、支給する場合は上限を設けるべき、所属準地区以外の取材は当該地区の担当委員会に依頼するなどの意見が出た。また、前回委員会で提案があったFacebookによる投稿募集について協議した。</p> <p>④ 「情報資料」の統計データについて 国際協会発表の6月末集計データに不備があったため、ウェブマガジンにデータが掲載できていないとの報告が事務局からあった。濱野国際理事から別のデータから掲載に必要な情報が入手できるとの情報があった。</p>
決定事項	<p>② 11月号、12月号の取材候補としてそれぞれ2クラブの活動を選んだ。取材可否などをクラブに確認した上で1クラブに絞る。</p> <p>③ 委員取材の経費については引き続き検討。取材実施に当たっての手順やルールも併せて検討し、委員会の方針をまとめて社団理事会に提出する。Facebookによる投稿募集については、不適切な投稿をどう防ぐかなど慎重に検討した上で判断する。</p> <p>④ 必要なデータを入手し、掲載に向けて作業を進める。</p>

議案 3	印刷版編集関係
内容	<p>① 2024年秋号(10月25日発行予定)台割(案) 台割案を確認した。前回委員会の段階で未定だった特集企画は、委員会後に出された委員の案から、「ミッション1.5成功事例」とした。</p> <p>② 2024-25年度表紙企画 編集長提案の企画①、企画②について委員の賛否を取り、企画①が多数の賛同を集めた。</p>

	<p>③ 2025 年秋号以降の編集企画 秋号の特集「ミッション 1.5 成功事例」の企画案について内容を検討した。 冬号以降の企画について委員提案を元に意見を交換した。</p>
<p>決定事項</p>	<p>② 今年度の表紙は「日本の世界遺産」とし、地元クラブを紹介する記事を併せて掲載する。 ③ 秋号特集「ミッション 1.5 成功事例」では四つの成功事例を取り上げることとし、該当クラブに情報提供を依頼する。冬号以降の特集企画は引き続き検討する。</p>

<p>議案 4</p>	<p>その他</p>
<p>内容</p>	<p>① 『ライオンズ・スクール』改訂 前回委員会後、各委員による確認作業を行った。改訂版の完成に向け修正・確認など必要な作業を進める。 ② ウェブマガジン普及策 各委員から提案があった普及案を確認。複合地区や地区の会議での PR や、会員に直接メールマガジンを送信する方法の提案があった。 ③ ライオン誌公式 SNS 登録状況の資料を確認した。</p>
<p>決定事項</p>	<p>② 引き続き検討して早急に具体化する。</p>

<p>次回開催 予定</p>	<p>第 3 回 : 10 月 7 日 (月) 14:00~16:00 ウェブ (Zoom) 第 4 回 : 11 月 5・6・7 日で再調整後に決定 ウェブ (Zoom) 第 5 回 : 12 月 6 日 (金) 14:00~16:30 日本ライオンズ事務所</p>
--------------------	--

議事録作成:馬場哲也(331複合地区委員)  
北岸秀規(335複合地区委員)

## 2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第3回会議 議事録

日時	2024年10月7日(月)14:00~16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室(Zoom)
出席者	<p>国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC)                  国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC)*欠席                  【一般社団法人日本ライオンズ】                  理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC)*欠席                  専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC)                  PR マーケティング委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC)                  PR マーケティング委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC)</p> <p>ライオン誌日本語版委員</p> <p>330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC)*欠席                  331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC)                  332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC)*欠席                  333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC)*欠席                  334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC)                  335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC)                  336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC)                  337 複合地区委員 淵野二三世 (大分 LC)                  日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖 LC)</p>

星野委員長の開会あいさつに続き、濱野国際理事、中谷専務理事からあいさつがあり、出席者の確認を行った後に議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営
内容	<p>① 2024年7~8月ライオン誌関係会計報告</p> <p>8月末までの会計報告を確認した。国際協会補助金は半期終了時の基準データで算出されるため、前月に続き収入はなし。取材費等が抑えられ順調に推移している。社団の決定により、当委員会旅費は今期から旅費補助規定に則って全複合地区のプール計算に含まれること、旅費補助に関し MD331、337のみ空路の対象で、その他の地区は鉄道運賃となることの報告を受けた。</p>
決定事項	①報告内容を了承した。

議案 2	ウェブマガジン編集関係
内容	<p>① 2024年10月号(10月1日公開)出来内容を確認した。内容に関し特に意見なし。</p> <p>② 2024年11～2025年1月号更新予定(案)各号の内容を確認。前回委員会で12月号、1月号取材レポートの第1候補に挙げた2クラブに取材協力を申し入れたところ、1クラブは参加する学校の意向により取材不可、1クラブは2月以降の取材が望ましいこと、それぞれ別の候補は取材可能であることの報告があった。また、取材依頼のあった活動1件の内容を確認した。</p> <p>③ ライオン誌委員による取材取材マニュアル(案)を確認した。取材旅費補助に関し費用規定の基準を設けるか個別に検討するか等協議した。取材実施提案書(案)を確認した。</p> <p>④ SNSによる写真投稿募集Facebookグループによる写真投稿募集の実施案を確認した。</p>
決定事項	<p>②2025年2月号までの取材レポートで取り上げる活動の候補を決定した。</p> <p>③取材時の旅費補助に関し次回委員会で検討する。委員が取材する際は事前に取材実施提案書を委員会に提出し協議する。</p> <p>④必要に応じて微調整しながら写真投稿募集を進める。</p>

議案 3	印刷版編集関係
内容	<p>① 2024年秋号(10月25日発行予定)台割事前に配布された秋号校正紙を確認した。</p> <p>② 2025年冬号(1月24日発行予定)台割(案)台割案を確認した。オセアルフォーラムの記事追加、公益財団法人日本ライオンズからの記事掲載依頼などについて協議した。</p> <p>③ 特集企画案冬号の特集企画案を検討した。</p>
決定事項	<p>①表紙2案から1案を選んだ。</p> <p>②オセアルフォーラムは1ページ、財団は2ページの記事を掲載するため、4ページ増やして40ページとする。国際会長公式訪問の取材はインタビュー形式の方向で調整し、湊野編集長が担当する。</p> <p>③冬号の特集テーマは「少人数クラブ大集合」とする。</p>

議案 4	その他
内容	<p>① 『ライオンズ・スクール』改訂 LCIF交付金に関する変更点を確認中で、確認が取れ次第、作業を進めるとの報告を受けた。</p> <p>② ウェブマガジン普及策 LINE 公式アカウントの登録は身近なノンライオンにも勧めることが出来るとの提案があった。委員名刺(裏面)に記載した LINE 登録用 QR コードを活用する。検討の材料としてウェブマガジンのアクセスデータを確認したいとの提案があった。</p> <p>③ ライオン誌公式 SNS 登録者の推移と利用状況を確認した。</p>
決定事項	②次回委員会でGoogle解析データを基に検討し、今後は定期的に推移を確認する。

次回開催 予定	<p>第 4 回 : 11 月 6 日(水)14:00~16:00 ウェブ会議室(Zoom)</p> <p>第 5 回 : 12 月 6 日(金)14:00~16:30 日本ライオンズ事務所</p> <p>第 6 回 : 1 月 7 日(火)14:00~16:00 ウェブ会議室(Zoom)</p>
------------	---

議事録作成:佐々木孝之(336複合地区委員)

## 2024-25年度ライオン誌日本語版委員会 第4回会議 議事録

日時	2024年11月6日(水)14:00～16:00
場所	一般社団法人日本ライオンズ ウェブ会議室 (Zoom)
出席者	<p>国際理事 濱野 雅司 (埼玉県・岩槻 LC)</p> <p>国際理事 城阪 勝喜 (大阪港 LC)</p> <p>【一般社団法人日本ライオンズ】</p> <p>理事長 松浦 淳一 (北海道・岩見沢はまなす LC) *欠席</p> <p>専務理事 中谷 豊重 (大阪府・岸和田 LC)</p> <p>PRマーケティング委員会委員長 星野 勝美 (群馬県・太田 LC)</p> <p>PRマーケティング委員会副委員長 佐藤 裕幸 (新潟県・柏崎日本海 LC)</p> <p>ライオン誌日本語版委員</p> <p>編集長/337 複合地区委員 瀧野二世 (大分 LC)</p> <p>330 複合地区委員 田中 明 (埼玉県・和光 LC) *欠席</p> <p>331 複合地区委員 馬場 哲也 (北海道・函館東 LC)</p> <p>332 複合地区委員 藤谷 文雄 (秋田県・大曲 LC)</p> <p>333 複合地区委員 三枝 久夫 (栃木県・佐野西 LC) *欠席</p> <p>334 複合地区委員 前田 磨 (静岡県・三島 LC)</p> <p>335 複合地区委員 北岸 秀規 (滋賀県・大津びわこ比叡 LC)</p> <p>336 複合地区委員 佐々木孝之 (岡山 LC)</p> <p>日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (長野県・諏訪湖 LC)</p>

星野委員長の開会あいさつに続き、濱野国際理事、城阪国際理事からブラジルでの国際理事会に関する報告を兼ねたあいさつと、中谷専務理事のあいさつがあり、出席者の確認を行った後に議事に入った。

議案 1	ライオン誌日本語版の運営
内容	<p>① 2024年7～9月ライオン誌関係会計報告</p> <p>9月末までの会計報告を確認した。収入とライオン誌直接出版費は前月からほぼ動きなし。デジタル版関連費では8月に完了したウェブマガジンの改修費が支出されたとの報告を受けた。</p>
決定事項	①報告内容を了承した。

<p><b>議案 2</b></p>	<p><b>ウェブマガジン編集関係</b></p>
<p><b>内容</b></p>	<p>① 2024年11月号(11月1日公開)出来 11月号の出来に関して委員からの指摘や意見はなし。</p> <p>② 2024年12月号～2025年3月号更新予定(案) 各号で予定している記事を確認。12月号「取材レポート」では既に取材済みの活動に加え、能登豪雨発生後の334-D地区の支援活動に関するレポートをまとめる。パタヤ・フォーラムの記事は参加予定の前田委員が写真を提供。国際会長公式訪問は参加予定の淵野編集長と北岸委員が取材を担当する。 2月号に関しては、淵野編集長へ取材依頼があった12月中旬実施予定の事業の内容について協議し、取材対象として取り上げるか協議した。また、3月号の取材レポート対象候補の中から2件の奉仕活動を選んだ。 取材レポートで取り上げるクラブが特定の複合地区に集中する傾向があることについて、八つの複合地区を偏りなく掲載出来るよう、過去の掲載データを元に方策を検討してはどうかとの提案が馬場委員からあった。</p> <p>③ ウェブマガジン・アクセス状況 Googleが提供するアクセス解析ツール Google Analytics による10月のアクセス状況レポートを確認。月初のメールニュースやLINEメッセージの配信時にアクセスが増加していることなどを把握した。</p> <p>④ ライオン誌委員による取材 前回委員会での協議を踏まえ、取材時の旅費補助に関して修正を加えたライオン誌日本語版委員会取材マニュアル(案)を確認した。</p> <p>⑤ SNSによる写真投稿募集 前回委員会でFacebookのグループ機能を利用し奉仕活動写真を募集することを決定したが、グループを公開・プライベートのどちらにするか検討した。</p>
<p><b>決定事項</b></p>	<p>②2月号取材レポートでは334-D地区に協力を依頼し能登豪雨被災地支援を取り上げる。 ④ライオン誌日本語版委員会取材マニュアルを採用することを決定した。 ⑤奉仕活動写真の募集を公開グループで行うことを決定した。</p>

<p><b>議案 3</b></p>	<p><b>印刷版編集関係</b></p>
<p><b>内容</b></p>	<p>① 2024年秋号(10月25日発行/79,800部発行)出来 秋号の出来を確認。星野委員長から誤植1箇所の指摘があった。</p> <p>② 2025年冬号(1月25日発行予定)台割(案) 前回委員会の決定に基づき、4ページ増の40ページで作成した台割案を確認。国</p>

	<p>際会長公式訪問の記事のため、渕野編集長によるインタビューの準備を進めていることが報告された。</p> <p>③ 2025年冬号企画案</p> <p>表紙シリーズ「日本の世界遺産」と特集「少人数クラブ(仮題)」の企画案を検討。表紙の候補として世界遺産3カ所の写真について意見を出し合った。</p> <p>特集では会員純増に成功したクラブと、地域に大きく貢献する奉仕活動を実施するクラブを取り上げること、取り上げる少人数クラブの選考方法について協議した。</p>
決定事項	<p>③表紙は北海道・北東北の縄文遺跡群の写真を候補とし、地元クラブに協力を依頼する。特集企画では、少人数クラブの目安を会員数15人以下とすること、取り上げるクラブは会員純増のデータと、委員から推薦を元に選考する。また、対象クラブへの質問事項についても各委員がアイデアを出し合う。</p>

議案4	その他
内容	<p>① 『ライオンズ・スクール』改訂</p> <p>事前に配布された修正済み改訂版を確認した。</p> <p>② ウェブマガジン普及策</p> <p>濱野国際理事から、ウェブマガジン普及のためにLionPortalに登録された会員のEメールアドレスに案内メールを送信することについて、国際本部のマーケティング部及びテクノロジー部に確認し、ライオン誌からのメール送信に問題はなく、ライオン誌編集長にはLionPortalからダウンロードする権限があるとの回答と、大量のメール送信を安全に行える環境整備が必要との指摘があったことが報告された。これに関し、3社のメール配信システムの料金を比較検討した。</p> <p>③ ライオン誌公式 SNS</p> <p>SNS 公式アカウントの登録者数の推移を確認した。</p>
決定事項	<p>①改訂作業を完了し、ウェブマガジンからのダウンロードを開始する。</p> <p>②比較した3社のうち、最も安価な「オートビズ」のメール配信システムを利用することを決定。メール送信開始に向けて準備を進める。</p>

次回開催予定	<p>第5回：12月6日(金) 14:00～16:30 日本ライオンズ事務所</p> <p>第6回：1月7日(火) 14:00～16:00 Zoom</p>
--------	--

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第1回理事会 議事要録

開催日時：2024年8月30日(金)14:00-17:00

場 所：第62回 OSEAL フォーラム実行委員会事務所（札幌）

出席者リスト

理事長	松浦 淳一（岩見沢はまなす）【WEB】
専務理事	中谷 豊重（岸和田）【WEB】
副理事長	澤 辰水（下関）【WEB】
副理事長	喜多 友一（上田城南）
常務理事	伊賀 保夫（東京ピース）
常務理事	諏訪 昇三（札幌時計台）
常務理事	渡邊 俊弥（仙台五城）
常務理事	佐藤 裕幸（柏崎日本海）
常務理事	廣田 晃一（姫路中央）【WEB】
常務理事	藤井 信英（岡山みらい）【WEB】
常務理事	濱田 浩平（長崎南）【WEB】
理事	田中 雄一（挟山）【WEB】
理事	栗村 安弘（大船渡）
理事	星野 勝美（太田）
理事	戸祭 宏樹（鯖江王山）【WEB】
理事	新里 正雄（沖縄）【WEB】
監事/MD332 元議長	下間 俊悦（男鹿）【WEB】
監事/MD333 元議長	石橋 貞（足利西）【WEB】
監事/MD335 元議長	小林 聰（姫路広陵）【WEB】
監事/MD337 元議長	乗田 泰（伊万里）【WEB】
公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟（札幌北の杜）
日本ライオンズ前理事長	田名部 智之（八戸）

LCIF 理事/元国際理事/第62回 OSEAL フォーラム委員長

法律顧問	鶴嶋 浩二（札幌中島）
会計顧問	池田 和司（東京桜門）【欠席】
日本ライオンズ事務局長	吉田 宗一郎（東京武蔵野）【WEB】
理事長事務局補佐	増澤 義治（諏訪湖）
理事長事務局補佐	南部谷 靖（岩見沢はまなす）
理事長事務局補佐	成田 祐樹（岩見沢はまなす）

### 1.開会の挨拶・議事録作成人の指名

WEB 参加となった松浦理事長より開会の挨拶。

参加者ご挨拶として鶴嶋 LCIF 理事/元国際理事/第 62 回 OSEAL フォーラム委員長、小野寺公益財団法人日本ライオンズ理事長、田名部一般社団法人日本ライオンズ前理事長よりご挨拶をいただく。

### 2.議事録作成人の指名

議事録作成人として伊賀常務理事と田中理事を指名。

### 3.第 1 回執行理事会からの審議事項

#### ①パティ・ヒル LCIF 理事長公式セミナー（9/24）について

中谷専務理事より説明。9/24 の公式訪問及び歓迎の晩餐会が開催される。出席人数 250 名の割当て案及び登録料 15,000 円について確認。食事アレルギーのある方は調査用紙を提出していただく。24 日午前 10 時より行われる LCIF 理事長と日本ライオンズリーダーの会議に対象者である理事長、副理事長、専務理事、常務理事の参加の確認。終了後の昼食もあるので予定を入れる事。

#### ②ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問 各 MD 協力金の件

中谷専務理事、廣田常務理事より。

##### ・各 MD 協力金の再確認

円安や物価高騰に伴い公式訪問にかかる経費が増加しているため、各 MD の協力金を 50 万円に引き上げる案が第 1 回執行理事会で提出され賛同されたが、これに伴う各 MD 内での予算調整や資金確保が今後必要であるとされた。

##### ・公式訪問及び晩餐会各 MD 出席者数割り当て

MD335 以外の各地区から 10 名の計 310 名、MD335 で 200 名の合計 510 名にて決定。

##### ・登録料の件

15,000 円では会場費等非常に厳しいため 8/6 執行理事会案の 20,000 円で賛同を得てい

るものとし進める事とした。

・行程表について

11/25 の到着日についてはどの空港に来られるのかが現時点では不明の為、予定は組み切れてはいないが万全な体制で臨む。28日は府知事等にご挨拶後に万博会場の視察を仮案としている。現時点での行程表を元にスケジュールを組んでいくことで承認。

また、11月26日には国際会長と国際理事・議長との懇談会を、27日には国際会長と地区ガバナーとの懇談会を行う予定である。

### ③第 61 回 OSEAL フォーラム（パタヤ）最新情報の共有

戸祭理事より説明

・第 61 回 O S E A L フォーラム早期登録のめ切が日本において 9 月 30 日まで延長された。登録目標数は諏訪常務理事より MD331 はすでに 250 名で話が進んでいるので修正とし、目標人数は 1800 名となった。

・議長とガバナーは毎朝ミーティングがあるため、本部ホテルへ宿泊した方が交通の便が良いので早急に日本ライオンズで取りまとめている宿泊の希望を出すように。国際会長晩餐会の割り当ても資料の通りで目標 300 名とし、VIP を除く役職者も登録者人数に含む。議長とガバナーは白タキシードを着用とする。

・開会式は全員アロハ着用。スーツは禁止になっている。男性は長ズボンを着用、靴はかかとの隠れるもの着用。

アロハシャツについては前回の国際大会委員会で 334-E 地区より提案のあったアロハを日本として全員で開会式・JP レセプションで着用しようという形になったため、オールジャパンとして統一して開会式に臨みたい。フォーラムの最後までご参加を頂くようお願いしたい。

・田名部前理事長より、OSEAL フォーラムでの決議委員会の参加について、日本代表が例年、社団理事長となっており激務であるため松浦理事長のサポートが必要と考える。松浦理事長の状況を確認しながらサポートには専務理事等がつく、出席が難しい場合は副理事長が出席などの対応も検討する。決議委員会は各国の思惑があるため、日本としての立場を明確にすることが重要であり、日本の意見をしっかりと主張する必要があると強調された。

・鶴嶋元国際理事より、2026 年アトランタ国際大会が FIFA ワールドカップの影響で香港開催に変更になった影響で、2026 年の OSEAL フォーラム開催地を香港からマレーシアのペナンへ変更することが、第 61 回 OSEAL フォーラムでの議案となる。すでにメールでも配信され理事会でも共有されている事項であるが、中国や台湾をはじめ各国の立場を考えると、かなりの議論となることが予想される。ある程度日本の方向性を決めておくべきであると意見。

また公認 TC の話が出たが、公認 TC は O S E A L フォーラムではなく国際大会参加のため

めの国際協会の制度であるため、間違いのないようにと発言あり。

④【重要】国際本部への年次報告について

マーズ事務局長メールの内容通り、法人格を持つ地区等については必ず法務部への年次報告をお願いします。

註：重要事項のため資料を添付いたします。内容についてご確認をお願いいたします。

⑤【重要】第2回社員総会開催について（12月12日）

- ・330-A 地区ガバナー入社承認の件

空席であった 330-A 地区ガバナーが正式に確定した。正社員となる場合、社員総会での入社承認が必要となるため、第2回社員総会の際に審議事項とし、承認を得られれば追加登記をする。

- ・AP シン国際第1副会長ご来日の件

社員総会に合わせ来日され、2時間程度地区ガバナーとの対話の機会を作りたいと打診があり、当日の時間配分について検討。

⑥LCIからの情報共有

- ・第一副地区ガバナー（DGE）・第二副地区ガバナー研修プログラムについて

OSEAL 調整事務局よりすでに全国に案内が配信されている。各 MD で準地区に伝え日程調整をして参加するように呼びかけをお願いします。

⑦総務人事関係

8/9 第1回総務人事委員会の報告、増澤事務局長より説明。

- ・各種集合会議出席者旅費補助規程

飛行機の場合は28日前の予約料金を基準額に設定、緊急の会議の場合や、予約が遅れた場合に発生する費用は負担となる場合がある。新幹線利用については駅間の実費であるため新幹線と飛行機利用の公平性を保つため、基準を明確にする細かな調整、設定が必要との意見があり、再度、総務人事委員会をこの案件だけで開催し報告とする。

- ・退職金規定の一部見直し

試用期間中は勤続年数に含めるとされていることから、新規採用者が新規採用月から中退共に加入できるように修正することで承認。財政状況が厳しいなか、職員の拡充することはさらに厳しい財政状況となるため、会費の値上げの検討をする必要がある。値上げの必要性は一致しており、各 MD から情報いただき総務人事委員会で進める事とした。

- ・新規採用の報告

松本亜優さんが入社。経理業務希望ではないが、英語が使える即戦力となるため採用。

・請求書の発行業務

10月1日より郵便代が20円程値上がりがあり、2,500クラブの郵送の費用負担が大きいため、電子化をしてメールで送ることが出来るアプリを検討し、具体的になり次第、理事会への報告とする。

⑧その他

・OSEAL 調整事務局からの名簿提出依頼について

一般社団法人の日本ライオンズの理事長、事務長、事務局などのメールアドレスなど連絡先の名簿送付依頼があった。

個人情報もあるため、事務局員の携帯番号などは教えるべきではないとの意見もあり事務局判断で回答をすることとした。事務局員は個人の携帯電話であることから、社団として事務局員用の携帯電話の貸与を検討することとした。

・メキシコ国際大会関連

マーズ事務局長からメールにてメキシコ国際大会について国際大会委員会と社団の理事と合わせて話をしたいとの事で増澤事務局長にて調整することとした。

・日本ライオンズの問い合わせ事項の共有

メール、郵便、電話などで日本ライオンズへ寄せられた、クレームなど含む問い合わせの一部を共有。

モラルの問題については各MDから発生しないように注意喚起をしていただきたい。

◇直近に開催された会議報告

・8/23 第1回アラート委員会

新里理事より報告。2025年3月14日に茨城で全国フォーラムを行うことに決まった。能登半島の支援報告等を受け、議事録を作成中。作成後配布予定となっている。

・8/28 第1回YCE委員会

田中理事より報告。前MD委員長と今期のMD委員長との新旧合わせて開催した。YCE事業夏季交換事業はまだ全て終わっていないわけではないので、報告は第2回の委員会で予定。冬の派遣・来日についても第2回までには人数等の報告があるので詳細を決める予定となっている。

◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

・公益財団法人日本ライオンズ小野寺理事長よりご報告。LCIFと提携パートナーとしてパートナーシップを結んだ。カーターセンター、スペシャルオリックス、テキサス・チルドレンズ・ホスピタル、国連薬物犯罪事務所に並ぶものである。

・第3回全国特別支援学校フットサル地区大会・全国大会の報告。参加校は122校となり、

生徒は一校 10 名として 1,220 名ほどとなった。特別支援学校は全国に約 1,100 校あり、大会の知名度は上がっている。知的障がいを持つ子どもが多く、学校で体育の授業がないため、スポーツを通じて体力をつける機会が限られており、大会を通じて体力や精神力を高め、チームワークの形成にも寄与しており、社会人としての生活にも役立つものである。

・寺子屋事業は児童養護施設が 600 か所ほどで 30,000 名くらい入っている。60%ほどは親に虐待を受けていた子供たちであり、小学生の子どもたちは特に学力が低下しがちのため、学習支援が重要視されている。今年度はトータルで 20 の施設に支援体制がとれるようになっており、来年度までには 40 施設まで拡大することを目標としている。そのための財源として一人 2,000 円の寄付を目標としている。活動は 5 年目に入るが、現在は 331-A と 337 で、不老前理事長と小野寺理事長でかなりの寄付をしている状況。体制づくりを議長のみなさんには協力をしていただきたい。

・災害支援を内閣府と連携して行う準備を進めており、9 月 5 日の財団の役員会の承認を得てスタートする。災害支援事業は第 3 の軸として位置付けている

・質疑

- 1) 2,000 円の寄付に関して使い道の説明を求められたことがあるとの質問に対し、財団としては寄付金の使い道について正確に説明し、回答を出していると述べ、寄付の透明性についての理解を深めてもらう努力をしていると強調。
- 2) 財団の取り組みについての理解が十分に浸透していないとの意見があり、財団の理事を推進し、理解を広める事の重要性、そのために各地区での説明や協力を求めている。また、各地で行われるフットサル大会にぜひお越しいただき子供たちの笑顔を見ていただきたい。

#### ◇その他

松浦理事長より

- 1) 濱野国際理事より、国際理事会で元地区ガバナーの研修を行うように議決されたと連絡あり。実施時期は 9 月から 10 月に開催し、所用時間は 120 分で WEB にて行う。各議長に MD の現状を聞きながら元地区ガバナーの研修を行いたいのので、濱野国際理事より各議長に直接連絡がいくので、各地区の現状やニーズをお伝えし開催していただきたい。
- 2) 日本ライオンズに様々な問い合わせがある中で、各 MD の中でそれぞれの意見や考え方に違いがある。コンプライアンス委員会の試行的一年であるため、議長には会則委員会とともに、どういうレベルでそれぞれの地区を見ていくのか、日本ライオンズとしてどう見ていくのかを話をいただきながら真摯に向き合い、会則委員会の中で検討していきたい。

#### ◇監事講評

- ・下間監事より いろいろな意見があり相互理解が必要であるが、穏やかな会議で良い。
- ・石橋監事より 交通の便などを考え東京での対面会議開催を検討してほしい。

- ・小林監事より 自分が議長だったころよりずいぶんスムーズな会議であったと思う。

◇今後の会議予定

- ・9/11 第2回執行理事会 WEB
- ・9/23 第2回理事会（ウインクあいち）
- ・9/24 パティ・ヒル LCIF 理事長との懇談会・公式訪問・晩餐会
- ・10/31 第3回理事会（岡山第一セントラルビル）

※11/22 第4回理事会（東京）→ 11/25 大阪に変更

以上

2024年8月30日

議事録作成人：

常務理事 伊賀 保夫  
理事 田中 雄一  
事務局補佐 南部谷 靖  
事務局補佐 成田 祐樹

議事録署名人：

理事長 松浦 淳一【押印省略】  
監事 下間 俊悦【押印省略】  
監事 石橋 貞【押印省略】  
監事 小林 聰【押印省略】  
監事 乗田 泰【押印省略】

(2024-2025 年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第2回理事会 議事要録

開催日時：2024年9月23日(月)14:00-16:30

場 所：名古屋・ウインクあいち 908 会議室

出席者リスト

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田)
副理事長	澤 辰水 (下関)
副理事長	喜多 友一 (上田城南) 【欠席】
常務理事	伊賀 保夫 (東京ピース)
常務理事	諏訪 昇三 (札幌時計台)
常務理事	渡邊 俊弥 (仙台五城)
常務理事	佐藤 裕幸 (柏崎日本海)
常務理事	廣田 晃一 (姫路中央)
常務理事	藤井 信英 (岡山みらい)
常務理事	濱田 浩平 (長崎南)
理事	田中 雄一 (挟山) 【欠席】
理事	栗村 安弘 (大船渡) 【欠席】
理事	星野 勝美 (太田)
理事	戸祭 宏樹 (鯖江王山)
理事	新里 正雄 (沖縄) 【WEB】
監事/MD332 元議長	下間 俊悦 (男鹿) 【欠席】
監事/MD333 元議長	石橋 貞 (足利西)
監事/MD335 元議長	小林 聰 (姫路広陵) 【WEB】
監事/MD337 元議長	乗田 泰 (伊万里) 【WEB】
公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟 (札幌北の杜) 【欠席】
日本ライオンズ前理事長	田名部 智之 (八戸)
法律顧問	池田 和司 (東京桜門) 【欠席】
会計顧問	吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 【欠席】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖)
理事長事務局補佐	南部谷 靖 (岩見沢はまなす)
理事長事務局補佐	成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

#### ◇開会の挨拶

松浦理事長より開会の挨拶。

一般社団法人日本ライオンズ田名部前理事長よりご挨拶をいただく。

#### ◇議事録作成人の指名

議事録作成人として濱田常務理事と新里理事を指名。

### 1.第2回執行理事会からの協議および確認事項

#### ◇公式訪問

##### ①パティ・ヒル LCIF 理事長公式訪問<9/24(火)~9/25(水)>

・直前情報の確認

スケジュール、申込人数について確認。

能登への訪問は豪雨災害の影響により中止となり、LCIF 交付金事業である長野のドローン施設の訪問予定となった。

LCIF と財団のパートナーシップについて

今回の訪問中にパティ LCIF 理事長との調印を行う予定。内容については今後具体的な議論が進められる予定。

全国のメンバーに財団へのご理解を頂くほか、災害支援など財団と協力すべき事項が多くあり、社団としても見解を統一し前向きに進めていく必要がある

##### ②ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問<11/26(火)>

廣田常務理事より説明。次第案を現在ホストMDであるMD335で作成中。城阪国際理事のご意見により社団理事の役割分担の振り分けを見直す。

26日の懇談会でファブリシオ国際会長に対してスピーチなどリクエストがあればお伝えいただきたい。

現在は公式訪問について、OSEAL調整事務局より社団を通さずに直接MD335へ指示・連絡が来ている形であり、もっと社団の存在意義を強調していくべきであるという意見。

現在国際理事が理事会構成員ではなく、国際協会とのパイプがない状態であるが来年以降は国際理事が顧問として理事会、総会にご出席いただき、国際協会やOSEAL調整事務局に対し一体的に進めていけるよう体制を作る必要がある。

#### ◇OSEAL フォーラム、国際大会 最新情報

##### ③第 61 回パタヤフォーラム<2024/11/14(木)~11/17(日)>

#### [審議事項]

執行理事会からの審議事項であった事務長及び職員 2 名のパタヤへの出張要請について諮られた。

→全会一致で承認。

### [報告・確認事項]

OSEAL フォーラム公式 HP に掲載されているプログラムでは JP レセプションが 11 月 16 日 16-17 時となっているが、招待状案に記載がある通り 16 時 30 分-17 時 30 分が正しい。ドレスコードについては委員会でも整理予定。

- ・ジャパンレセプションの参加者はアロハシャツ着用。
- ・国際会長晩餐会はガバナーと議長は白タキシード。その他の参加者はビジネススーツ。レセプション後に 1 時間半ほどの空き時間があるため着替える時間は確保できると思われる。
- ・朝の議長とガバナーの会議でのアロハシャツ着用をお願いしたい。

議長・ガバナーの開会式での入場時の配偶者の同伴について、現時点では情報はなし。LCIF 理事長公式訪問の場で OSEAL 調整事務局マーズ事務局長に確認する。

議長については現地フォーラム委員会からの案内によれば招待。

議長宛に現地より送られた案内にはホテル宿泊と大会登録料は無料になる予定との記載があるため登録は不要であるはずであるが、こちらも明日マーズ事務局長に確認を行う。

#### ・OSEAL フォーラムの登録料の支払いについて

グループ登録を振り込む銀行振込が海外送金できない可能性があるためマーズ事務局長に確認。

### ④第 107 回メキシコシティ国際大会<2025/7/4(金)~7/8(火)>

#### ・9/10 第 2 回国際大会委員会報告 (メキシコシティ関係)

是非多くの方に参加頂きたいが、安全性の問題が懸念されているため基本、登録および現地での参加は旅行業第一種を持った公認ツアーガイドを使って団体行動をお願いしたい。現地の日本語ガイドが不足している状況もあり、今回は 8MD 全体で行動する方向で調整中。JTB 名古屋が主導でまとめている。条件のよいホテルを日本として確保するため 10 月末には現地参加人数を決める予定だったが早すぎるという意見があり 11 月末まで延長できるかをマーズ事務局長へ確認中。

伊賀常務理事より、公認の MD ツアー・コーディネーターではない、地区内の旅行社から公認の旅行代理店として認めるサインをしてくれと言われており対応について質問があり、公認 TC は各 MD で 1 社のみであるという確認があった。

準地区内にある第 2 種の旅行会社を利用したい希望があれば委員会などに参加してもらい注意事項を情報共有する事が必要。

註：10/4 に全会員へ向け、開催地と日程変更の案内が国際協会より配信された。

第 107 回大会は米国フロリダ州オーランドにて、2025/7/13-17 に開催予定。

◇その他

⑤日本ライオンズへの問い合わせへの回答の流れについて

中谷専務理事より、特に会則関係の一事 HP を通じての問い合わせについて提言。  
会則関係については理事会の方針や役員必携に基づいて対応を進めるべきだが、決定・返答のルールは不明瞭であった。

今後の運用としては基本的には会則関係の問い合わせについては会則委員会、執行理事会で判断できるものはそちらで対応し、理事会で報告をする事とする。一部重要な問い合わせ事項については理事会の承認としたいと提案。→今後のルール、対応について承認された。

⑥組織検討特別執行理事会（仮）開催について

中谷専務理事より、会費値上げ及び組織改革について一定の結論を出す必要があり、そのための執行理事会を対面にて開催したいと提案。

→組織検討特別執行理事会の開催について承認。

日時については今後調整する。理事長からもしっかりと協議を進めていきたいと発言。

2.その他審議および確認・方向事項

①総務人事関係

1.各種集合会議出席者旅費補助規程（案）[審議事項]

MD331、MD337 については従来通り航空運賃 28 日前の料金を元に計算した旅費を適用し、それ以外の地区は陸路での料金をベースとする。引き続きプール計算とし、四半期ごとに各 MD より振り込みをいただく。

旅費補助規程については東京開催を前提としていることについても確認あり。

次年度以降については今後理事会で検討をお願いする。

→各種集合会議出席者旅費補助規程変更について全会一致で承認。

2.事務長及び職員出張旅費規程について（案）[審議事項]

委員に付随して出張する場合は現状はほとんどないため、規定からその文言を削除。

宿泊費についてホテル代が高騰してきているため 12,000 円から 15,000 円、政令指定都市は 20,000 円としたい。職員の日当についても国内 5,000 円、海外 12,000 円としたい。→事務長及び職員出張旅費規程全会一致で承認。

3.経理関係：請求書発行システムの見積について[確認・報告事項]

業者に見積もりを依頼中。現時点で約 500 万円。初期費用はかかるが職員の退職や郵便料金の値上げも踏まえ、将来的には業務効率化かつ経費削減が期待できる。執行理事

会・理事会の意見も頂きながら実用化を目指す。実用とする場合は、費用を積みたて金から払うかどうかについては理事会にて審議を頂きたい。

・残業代について**[確認・報告事項]**

今年度より残業代について事前申請としており書面での提出が必須。

決まったルールに則って申請されたものに対して正しく支払いをするものとして理事会にて意見統一していただきたい。

### 3.報告事項

**[会則委員会より]**

第2回会則委員会にて申し合わせを行った、今年度の方向性についての報告。

・**コンプライアンス規定について**

承知の通り今年度パイロット期間として一年間進めていき、国際協会の規定とのすり合わせを行う。

**ライオンズ必携及び役員必携について**

根本的に編成を改める必要があるのではないかとの意見もある。

・**日本ライオンズ定款変更について**

顧問弁護士の先生にも意見をいただき様々な案を集約し定款変更を進めていきたい。国際理事会方針書と一般社団法がベースとなるが、その二つが抵触している部分がある可能性があり慎重に進める。

**[アラート関係 能登半島豪雨について]**

334-D 杉木地区ガバナーより全国のガバナーへ、支援物資のお送りについては今しばらくお待ちくださいと伝達をしている。近日中には 334-D 地区で対策本部を立ち上げ会議を開催すると聞いており、喜多議長と藤井常務理事がアドバイザーとなる予定である。

現地とアラート委員会で提携を取りつつ、被災地区の議長・ガバナーが先頭に立ち進めていくべきであることから社団としては情報収集・共有などに徹したいと考えている。

いままでの災害時には情報が錯そうし、混乱を招く事例も発生したため、被災地のことを第一に考え、指示系統を整理し、災害レベルに応じた被災地区からの情報配信と共有がスムーズに行えるようにしていきたい。

**[10/8~10/9 第2副地区ガバナー研修会 情報共有]**

中谷専務理事より説明。OSEAL 調整事務局より全国へ案内が送付されている。

補足として増澤事務長より、限られた時間での研修となるので PC の基本的な操作や Lion Portal に入れるところまでは準備をいただいてから参加していただくように伝えていただきたい。

前理事長より、第1・第2副地区ガバナー研修会にて社団・財団のお話しをする機会をいただきたいと提案。増澤事務長より OSEAL 調整事務局へ確認する。

#### [ダイナースカード（ビジネスカード）について]

1.各クラブやキャビネット事務局が法人格を持たない（登記がない）場合は、日本ライオンズが保証人となる。

2.申込書の実質的支配者は誰が該当するか？

クラブの場合は会長、キャビネットの場合は地区ガバナーとなる。3名の記入欄があるので、クラブ・キャビネットともに第一副、第二副、幹事、会計などで良い。

国際協会が各種決済をカードで行ってほしいと伝えてきているが、社団としてはクラブ名義でのカードが作成可能という案内は出せるが強制はできない。

クラブ会長が変更になってもポイント引き継ぎなど可能。

こちらのコーポレートカードを作成した場合はマスターカードが付いてくるので国際会費の決済は可能であると思われる。

必要であればダイナースの職員がガバナー協議会等に説明に行くことは可能。

#### 4.公益財団法人日本ライオンズ活動報告

増澤事務長より報告。財団の事業であるフットサルの全国大会が開催されるので、是非1回来ていただきたい。会場は一宮。参加希望者は財団にお声がけいただければご案内をお送りする。

#### 5.今後の予定について

- ・10/11（金） 第3回執行理事会 WEB
- ・10/31（木） 第3回理事会（MD336 岡山第一セントラルビル）

#### 6.監事講評

- ・石橋監事より

LCIF 理事長、国際会長訪問と行事が続きます。皆様のご協力で素晴らしい会になるようよろしくお願いいたします。

- ・小林監事より

能登のアラートの件、大変かと思いますが頑張ってください。

- ・乗田監事より

会議を聞いて結論がどうなったかよくわからないので語尾までしっかり発言をしていただきたい。大変でしょうが頑張ってください。

以上

日本ライオンズ発行<2024 - 25-執-M02>

2024年9月23日

議事録作成人：

常務理事 濱田 浩平

理事 新里 正雄

事務局補佐 南部谷 靖

事務局補佐 成田 祐樹

議事録署名人：

理事長 松浦 淳一【押印省略】

監事 石橋 貞【押印省略】

監事 小林 聰【押印省略】

監事 乗田 泰【押印省略】

一般社団法人日本ライオンズ 第3回理事会 議事要録

開催日時：2024年10月31日(木)14:00-16:30

場 所：岡山・セントラルフォレスト 8F アイビー

出席者リスト

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田)
副理事長	澤 辰水 (下関)
副理事長	喜多 友一 (上田城南)
常務理事	伊賀 保夫 (東京ピース)
常務理事	諏訪 昇三 (札幌時計台) 【WEB】
常務理事	渡邊 俊弥 (仙台五城)
常務理事	佐藤 裕幸 (柏崎日本海)
常務理事	廣田 晃一 (姫路中央)
常務理事	藤井 信英 (岡山みらい)
常務理事	濱田 浩平 (長崎南)
理事	田中 雄一 (挟山) 【WEB】
理事	栗村 安弘 (大船渡) 【WEB】
理事	星野 勝美 (太田)
理事	戸祭 宏樹 (鯖江玉山)
理事	新里 正雄 (沖縄)
監事/MD332 元議長	下間 俊悦 (男鹿) 【欠席】
監事/MD333 元議長	石橋 貞 (足利西) 【WEB】
監事/MD335 元議長	小林 聰 (姫路広陵) 【欠席】
監事/MD337 元議長	乗田 泰 (伊万里) 【WEB】
公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟 (札幌北の杜)
日本ライオンズ前理事長	田名部 智之 (八戸)
法律顧問	池田 和司 (東京桜門) 【欠席】
会計顧問	吉田 宗一郎 (東京武蔵野) 【WEB】
日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖)
理事長事務局補佐	南部谷 靖 (岩見沢はまなす)
理事長事務局補佐	成田 祐樹 (岩見沢はまなす)

#### ◇開会の挨拶

- ・冒頭、松浦理事長より開会の挨拶があった。
- ・一般社団法人日本ライオンズ田名部前理事長よりご挨拶をいただいた。
- ・公益財団法人日本ライオンズ小野寺理事長よりご挨拶ならびに財団の活動報告をいただいた。LCIF と 9/24 にパートナーシップを結んだことにより交付金を使えるようになった。クラブシェアリングを 4/4 に持ってきたことで財団として先に繋がる形となった。特別支援学校のフットサルについては、学校に体育教科がないため、社会に出た際に肉体的な強さがないと働くことができないという議論の中で 3 年前にスタートした。名古屋で行われる第三回の全国大会には 122 校、1 校 10 名とすると約 1,220 名の参加している。寺子屋については 60%強が親の虐待、残り 40%が金銭的に子育てが出来ない家庭の子であり、全国 600 か所で 30,000 人の子どもたちが施設に入っている。30 か所と提携し推進はライオンズがし、家庭教師的な事を NPO 法人が行っている。

#### ◇出席の確認

- ・対面 15 名、WEB 3 名の出席となり、過半数が出席のため、定款に基づき理事会が成立。

#### ◇議事録作成人の指名

- ・議事録作成人として渡邊常務理事と佐藤常務理事を指名。

### 1.第 2 回執行理事会からの審議事項

#### (1) ファブリシオ・オリベイラ国際会長公式訪問 次第案

廣田常務理事より説明

- ・次第案の確認。執行理事の皆様壇上に上がっていただいたり、お手伝いをお願いするところがあるのでお願いしたい。挨拶をご担当される方には翻訳の都合上 11/13 までに MD335 の事務局まで原稿の提出をお願いする。ドレスコードはスーツ。国際会長はポルトガル語を話すのでそれを英語にしてから日本語に翻訳するので時間がかかる。
- ・26 日 10 時から日本ライオンズのリーダーとの懇談会の議題については GAT の方にミッション 1.5 を中心とした話をお願いしている。
- ・新クラブ・新支部紹介はまだ受け付けられるので、あればまだ間に合うのでお願いしたい。新会員の入会も現在 15 名程度なので、まだご検討いただけるところは対応可能である。
- ・現在合計 511 名の参加をしていただくことになっている。当初予定していた人員を達成することができた。ご協力感謝したい。
- ・25 日に国際会長がホテルに到着する際にリーガロイヤルホテルのロビーにてお出迎いの拍手を行いたい。ちょうど当日に理事会が開催されるため、理事会構成員でお出迎えを行う予定。
- ・各役割について資料を元に確認。

MD334 より要望のあった仁科国際理事候補者のご挨拶については晩餐会で行う。

- ・城阪国際理事から晩餐会で 10～15 分程、第 62 回 OSEAL フォーラム札幌 PR の映像を流すよう要望があり、タイミングを検討中。
- ・11 月 26 日の公式訪問・歓迎晩餐会の受付に各 MD から 2 名を選出いただきたい。MD335 より案内を発信させていただくのでお願いしたい。
- ・提案された役割分担と次第について承認。

## (2) 第 61 回パタヤフォーラム<2024 年 11 月 14 日(木)～17 日(日)>

### JP レセプション (11/16) 次第案

戸祭理事より説明

- ・ジャパンレセプションの変更点としては歓迎のご挨拶を松浦理事長、澤副理事長が出席出来ない為、喜多副理事長にお願いする。
- ・OSEAL 札幌大会の映像が 15 分ほど流れ、その後の 45 分がジャパンレセプションという流れとなっている。
- ・LCIF のレセプションと時間が一部重複。一時間すべて参加する必要はないが、VIP の方がお越しになった際のお話しは聞いていただきたい。
- ・ジャパンナイトはアロハシャツがドレスコード。その後にある国際会長晩餐会は議長、ガバナーは白タキシード。そのため白タキシードの上にアロハシャツを羽織っていただく。会場のクロークをご利用いただくか、近くにハンガーラックも設置する。国際会長晩餐会の会場は本部ホテルの隣で歩いていける距離。ジャパンレセプションは本部ホテルで開催されるため、本部ホテル宿泊の方は部屋に戻って着替える事は可能。一般参加者はビジネススーツ。
- ・議長の方には来賓の受付後、エスコートをしていただきたい。
- ・閉会の挨拶は田名部前理事長にお願いする。
- ・説明・役割分担案と会場の見取り図は各自確認いただく。
- ・現時点での役割分担と次第について承認。

## (3) 全国アラートフォーラム茨城 (2025 年 3 月 14 日(金))

### 開催概要と案内配信

藤井常務理事より説明

- ・主催は一般社団法人日本ライオンズアラート委員会、主管はライオンズクラブ国際協会 MD333 (茨城) で 2025 年 3 月 14 日(金)の開催。
- ・登録料はフォーラムが 2,500 円、交流会が 7,500 円で各々実費となっており、社団、複合、準地区からの拠出および協力金の依頼は行わない。
- ・動員はフォーラムが 500 名、交流会が 300 名としており、前回の岡山フォーラムの実績を踏まえている。
- ・正式な案内については本理事会で承認された後でお出しする予定。
- ・開催日前後がちょうど観光シーズンとなるため宿泊手配は早めを推奨。
- ・アラートフォーラム開催について承認。

## 2.第2回執行理事会からの報告事項

増澤事務長より説明。

### (1) 日本ライオンズ 24-25 年度銀行口座名変更報告

・昨年までは理事長としていたが今年度から定款に基づき、代表理事の肩書で口座を変更した。各複合から問い合わせがあった場合はその旨伝えて頂きたい。

### (2) 社団会議室貸出に伴う費用の扱い

税務監査にて指摘があった報告。日本ライオンズ事務所会議室貸出の場合、費用をいただいていたが、その場合収益事業として税金が発生する可能性があり今後はドネーションということといただくということとした。そのため貸し出しの際の費用については明記しない。

ドネーションとしていただいた場合の処理については問題ない。貸出自体は多くなく昨年度も1度だけであったが有効活用法を検討したい。

### (3) 2025-26 年度「第1回社員総会」日程 (8/4(月)開催)

・なるべく当初の予定通りに開催を行うが、国際大会日程変更の都合でかなりタイトな予定になる可能性あり。ご協力をお願いする。

### (4) 10/2-4 税務調査完了の報告

・問題なく終了。各顧問が遠方での会議へ来られる場合はその交通費を支払うと税金がかかる可能性があり、事務局でチケットを購入し渡せばよいとの指導があった。

### (5) 請求書発行システムの件

・郵便代の値上げや人員の変更に伴い新システムを構築中。費用は約600万。発送費用や作業を考えると2.3年で元はとれると試算している。今期後半にいずれかのMDで試運転をし、次年度の前期からは全MDに対してしたい。

濱田常務理事より600万は今期の予算なのか？との質疑があり、予算を元々組んでいなかったものであり、全体に係るものであるため、積立金からの拠出としたい。

## 3.その他協議および確認事項

### (1) 12月12日第2回定時社員総会 (AP 東京八重洲) および

#### AP シン第1副国際会長来日 (ミッション1.5 報告会)

#### 情報の確認および懇親会開催の有無と参加者の検討・

・ミッション1.5の進捗状況確認のため来日することが決定。詳細については後日予定をいただく予定。

・社員総会の時間を前倒しとし、13時からとすることを検討中。

・懇親会については開催の方向で検討する。

・伊賀常務理事：接遇はMD330で行うことになると思われる。スケジュールか届き次第検討する。

・廣田常務理事：国際会長訪問で集めたお金を一部支出するという事があると考えていた方が良いのか？との質疑があり増澤事務長より考えていた方がよいとの回答。

### (2) OSEAL フォーラム直前情報・国際大会最新情報・・・資料6

OSEAL フォーラム直前情報

- ・戸祭理事より OSEAL 直前情報の報告。11/7 に国際大会委員会があるので、細部の確認などを行う予定。
- ・OSEAL のスケジュールやドレスコードについては再度各 MD に事務局より送付する。
- ・各セミナーについてはできる限り御参加をいただきたい。
- ・例年日本ライオンズ理事長が日本代表として参加している決議委員会であるが、今回は松浦理事長がご欠席のため代理での参加者を検討する。できれば英語が話せる方にもご参加をいたさきたい。
- ・田名部前理事長：とても重要な会議である。議長の意見をしっかり決議委員に集約し、決議委員会で決まった事を議長やガバナーに伝える。決議委員会での決定事項を3日目の朝の会議で決議する。日本としての意見を OSEAL 執行部に直接訴える場はここしかない。国際の場では日本は他の国に比べて発言がなく P I P 頼りでありもっと意見を発信すべき。また議案の案内が来ていないので、それを見て皆で相談して決める。国際の場で日本の立場という点でも重要なものである。

国際大会最新情報

- ・中谷専務理事より国際大会最新情報の報告。承知の通りメキシコ大会の開催がフロリダ州オーランドに変更、開催日も変更となった。

**(3) 総務人事関係 (10/31 13:00 開催執行理事会より報告)**

増澤事務長より報告

- ・職員の残業代について労働顧問である社労士の先生より指摘があった件の報告。残業代は面談時の説明通り、1分刻みとして支払いを行う。なお、残業申請の方法は今年度始めに決定された通りである。

**(4) 組織検討委員会関係 (10/31 13:00 開催執行理事会より報告)**

中谷専務理事より報告。

- ・国際理事と LCIF 理事は参与に就任いただくという方向となった。各ガバナーにまずは議長から話をしていただき今後の理事会で協議する。8 複合からの選出については今後の検討課題とした。
- ・会費については値上げの方向で検討したい。消費税 3% の時から会費が据え置きとなっている事から、まずはシミュレーションしたい。
- ・複合地区会費について他の複合がどのくらいの金額なのか参考までに取り纏めしていただきたいと意見あり。

**(5) LCIF 交付金プログラムの改正の確認 (10/23 全国へメール配信)**

増澤事務長より報告

- ・各自一読いただいて、不明な点があれば OSEAL 調整事務局へ時間を取っていただいて説明していただけるかお伺いする。

**(6) 第 62 回 OSEAL フォーラム (札幌) 協力金について**

諏訪常務理事より報告

- ・7 月に OSEAL フォーラムの支援金・拠出金についての案内を各地区にしている。準地区

単位ではなくクラブ単独で入金をいただいている場合があります準地区単位でまとめた  
だきたい旨を記載した案内をお出ししたい。通帳の文字数制限があり、どこの地区かが欠  
ける場合があるので、ご案内でお知らせしている通り「ライオンズクラブ国際協会」は省  
略していただきたい。

- ・MD拋出金振込報告書について説明。本日承認いただければこれを発信する。
- ・札幌フォーラム委員会で作成した入金状況一覧について、公表について承認を得られたの  
で8MD・35地区宛に案内する。

#### 4.直近に開催された会議報告

##### (1) 10/10(木)第2回 YCE 委員会

田中理事より報告

- ・大きく変わったのは各MDで幹事窓口制度というのがあったが、今年から半分以上フリー  
国という形とした。派遣したい国に直接話をする。
- ・イスラエルからY E C生のキャンプ参加の問い合わせがあった。来年の7月から始まる  
事だが、中止の場合は1月までに知らせるとの連絡。12月に第3回の委員会を予定して  
いるため、そこで打ち合わせをして決めたい。
- ・12月末から1月の頭にかけて冬季交換・キャンプがあるので各MDと調整して進めたい。

##### (2) 10/21(月)第3回アラート委員会

新里理事よりアラート委員会議案メモを元に報告。

藤井常務理事より補足。

- ・アラート委員会の運営規則に災害がおきたときに必要であれば理事長と相談して、社団の  
アラート委員会の中に対策本部を立ち上げるとある。今回の能登の豪雨に関しては社団  
の委員会の中には対策本部を立ち上げる必要ないと判断して皆さんにもお伝えしたがさ  
まざまな意見があった。アラート規約の他の項目との整合性をとるために、一度規約を見  
直す。
- ・災害のレベルによるが準地区で対策本部を立ち上げる。大きい災害であればMDで対策本  
部を立ち上げる。社団のアラート委員会は情報の共有や配信などフォローアップを行う  
立場の委員会だと思っている。それぞれのリーダーが必要か否かを協議し、スマートな形  
で現地支援の応援をする委員会としたい。
- ・クラブ to クラブの支援について社団は関与しないが、被災地を第一に行動をお願いした  
い。

##### (3) 10/28(月)第3回会則委員会

中谷専務理事より報告

- ・ライオンズ必携の改定作業をしており、様々な意見が出ているのでまとまった際には報告  
をしたい。
- ・コンプライアンス規定についてはパイロット的に動いているが、地域により取り組みには

差がある。規定をすでに作成した地区や、弁護士など専門家を構成員とするなど動きがみられる。

- ・田名部前理事長より、前年作ったコンプライアンス規定はパイロットなのでさまざまな意見があっても良い。MD・地区で作ったものなどブラッシュアップしていき、ライオンズクラブの中でSNS上も含み、誹謗中傷やハラスメントなどトラブル防止を目指す。既にサインされたと思うが議長、ガバナー、複合役員、準地区役員、クラブ役員はダウンロードして国際協会のコンプライアンス誓約書を取り寄せられる。参考にするのも良いと思われる。
- ・ライオンズ必携前文について、意見を集約し、事実は事実、意見は意見としてカットしてまとめる。
- ・複合地区会則についても複合と準地区を分けての掲載など検討。
- ・増澤事務長より、前文を含め、編集にあたり現在までの経緯を知っておくほうがよいと思われる。事務局で資料を準備中である。
- ・その他各地区からの質問について回答が協議された。

## 5.公益財団法人日本ライオンズ活動報告

- ・冒頭で報告のため割愛

## 6.本日のまとめ

割愛

## 7.今後の予定について

- ・11/8(金) 第4回執行理事会 WEB
- ・11/13-17 第61回 OSEAL フォーラム (タイ・パタヤ)
- ・11/25(月) 第4回理事会 (MD335・大阪)
- ・11/26(火) 国際会長公式訪問 (MD335・大阪)
- ・12/12(木) 第2回社員総会 (東京・AP 東京八重洲)

## ◇その他

- ・廣田常務理事：ファブリシオ国際会長訪問の際、プログラムを配布するが袋の中に財団のリーフレットやLCIFのものなどを入れても良いか質問があり、問題ない旨回答。
- ・伊賀常務理事：MD330で昨日ガバナー協議会があり、MD330内から国際第3副会長に立候補する報告。
- ・渡邊常務理事：研修などにおいて参加者への叱咤激励の言葉をいただくことがあるが、やる気を出していただくためにももう少し優しい言葉選びが必要では。
- ・藤井常務理事：今後の予定について、1/23の12-14時に理事会が変更となっている事を確認。
- ・星野理事：国際協会より日本ライオンズを正式に認めるという文書を頂く予定であった件

日本ライオンズ発行<2024-25-執-M04>  
の進捗について確認。増澤事務長からの回答として、国際理事が参与に就任された後にな  
ると思われるのでもう少しお時間を頂きたい。

◇監事講評

石橋監事

欠席予定であったがなんとか間に合った。

良かったと思います。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

乗田監事

大変ボリュームのある会議でしたが特段意見を申すことはないです。よろしくお願いいたします  
します。

以上  
2024年10月31日

議事録作成人：

常務理事 渡邊 俊弥

常務理事 佐藤 裕幸

事務局補佐 南部谷 靖

事務局補佐 成田 祐樹

議事録署名人：

理事長 松浦 淳一【押印省略】

監事 石橋 貞【押印省略】

監事 乗田 泰【押印省略】

# 定 款

一般社団法人日本ライオンズ

2022年6月15日改訂版

# 一般社団法人日本ライオンズ 定款

## 第1章 総 則

(名称)

第1条 この法人は、一般社団法人日本ライオンズと称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を東京都中央区に置く。

2 この法人は、理事会の決議により従たる事務所を必要な地に置くことができる。

これを変更又廃止する場合も同様とする。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、ライオンズクラブ国際協会の目的を推進し、ライオンズクラブ国際協会と330～337複合地区（第44条に定める8複合地区を指す。以下「複合地区」という）間並びに複合地区内における適正・迅速なる情報の交換を図りつつ複合地区ガバナー協議会をサポートし、もってライオンズクラブ及びクラブメンバー間の相互理解と融和と友情親善を図り、ライオニズムの高揚に寄与し、ライオンズクラブの発展を目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) ライオンズクラブ国際協会から発せられる方針、通達、連絡、指示その他一切の事項を受領し、複合地区として適正に検討し意見をまとめ、ライオンズクラブ国際協会に情報を発信し、必要があればこれを当複合地区内に速やかに伝達して周知を図るなど複合地区ガバナー協議会に関する事業
- (2) 日本のライオンズクラブの発展又はクラブメンバーの福利厚生を増進のための事業

- (3) ライオンズクラブ国際協会の製作した物品、印刷物の頒布および国際会費関係に関する事業
- (4) ライオン誌日本語版の編集発行その他情報発信に関する事業
- (5) 不動産の取得・賃貸借に関する事業
- (6) 前各号に事業に付帯する事業

(事業年度)

第5条 この法人の事業年度は、毎年7月1日に始まり、翌年6月30日に終わる。

### 第3章 社 員

(社員)

第6条 当法人の社員は次のとおりとし、正社員を一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「一般社団法人法」という）上の社員とする。

- (1) 正社員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助社員 この法人の事業を賛助するために入会した個人又は団体
- (3) 名誉社員 この法人に功労のあった者又は学識経験者で社員総会において推薦された者

(入社)

第7条 正社員又は賛助社員として入社しようとする者は、入社申込書により申し込むものとする。

2 入社は、社員総会の承認を得なければならない。

(社員の資格喪失)

第8条 社員が次の各号の一に該当する場合には、その資格を喪失する。

- (1) 退会したとき
- (2) 成年被後見人又は被保佐人になったとき
- (3) 死亡し若しくは失踪宣告をうけたとき
- (4) 除名されたとき

(退会)

第9条 正社員及び賛助社員は、退会届を提出して、任意に退会することができる。

(除名)

第10条 正社員又は賛助社員が次の各号の一に該当する場合には、社員総会の決議に基づき除名することができる。この場合議決の前に弁明の機会を与えるものとする。

- (1) 当法人の定款又は規則に違反したとき
  - (2) この法人の名誉を傷つけ又は目的に反する行為をしたとき
  - (3) その他正当な事由があるとき
- 2 前項の決議をするには、総正社員の半数以上であって、総正社員の議決権の3分の2以上の議決権を有する者の賛成がなければならない。
- 3 除名は、除名した社員にその旨を通知しなければならない。

(社員名簿)

第11条 当法人は、正社員の氏名および住所を記載した名簿を作成する。

#### 第4章 社員総会（通称「全国ガバナー会」と呼ぶ、以下同じ）

(構成)

第12条 社員総会は、正社員をもって構成する。

- 2 社員総会における議決権は、正社員1名につき1個とする。

(権限)

第13条 社員総会は、次の事項を決議する。

- (1) 役員を選任及び解任
- (2) 役員報酬又はその支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 各事業年度の事業報告及び決算の承認
- (5) 入社基準並びに会費等及び賛助社員会費の金額
- (6) 正社員・賛助社員の除名
- (7) 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲受け
- (8) 解散及び残余財産の帰属
- (9) 合併・事業の全部もしくは一部の譲渡
- (10) 前各号に定めるもののほか、一般社団法人法に規定する事項及びこの定款に定める事項

(種類及び開催)

第14条 この法人の社員総会は、定時社員総会及び臨時社員総会の2種とする。

- 2 定時社員総会は、毎事業年度のうち4回以内開催する。
- 3 臨時社員総会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。
  - (1) 理事会において開催する決議がなされたとき
  - (2) 議決権の10分の1以上を有する正社員から、会議の目的である事項及び招集の理由を記載した書面により、招集の請求が理事にあったとき

4 前項第2号の請求をした正社員は、次の場合には、裁判所の許可を得て、社員総会を招集することができる。

(1) 請求後遅滞なく招集の手続きが行われない場合

(2) 請求のあった日から6週間以内の日を社員総会の日とする招集の通知が  
発せられない場合

(招集)

第15条 社員総会は、理事会の決議に基づき、理事長が招集する。ただし、すべての正社員の同意がある場合には、その招集手続きを省略することができる。

2 理事長は、前条第3項第2号の規定による請求があったときは、その日から6週間以内の日を社員総会の日とする臨時社員総会の招集の通知を  
発しなければならない。

3 社員総会を招集するときは、会議の日時・場所・目的たる事項を記載した書面をもって又は電磁的方法により、開催日の1週間前までに通知を  
発しなければならない。ただし、社員総会に出席しない正社員が書面によって又は電磁的方法により、議決権を行使することができることとするときは、2週間前までに通知を  
発しなければならない。

(議長)

第16条 社員総会の議長は、理事長がこれに当たる。

(定足数)

第17条 社員総会は、総正社員の過半数の出席がなければ開催することができない。

(決議)

第18条 社員総会の決議は一般社団法人法第49条第2項に規定する事項及びこの定款に特に規定するものを除き、総正社員の過半数が出席し、出席した正社員の過半数をもって決する。

(書面決議等)

第19条 社員総会に出席できない正社員は、予め通知された事項について 書面をもって、又は電磁的方法により議決権を行使することができる。

(報告の省略)

第20条 理事が正社員の全員に対し、社員総会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項を社員総会に報告することを要しないことについて、正社員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしていたときは、その事項の社員総会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第 21 条 社員総会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成しなければならない。

2 議事録には、議長及び会議に出席した正社員のうちから選出された議事録署名人 2 名がこれに記名押印する。

## 第 5 章 役員等及び理事会等

### 第 1 節 役員等

(種類及び定数)

第 22 条 この法人に、次の役員を置く。

(1) 理事 3 名以上 3 5 名以内

(2) 監事 2 名以上 4 名以内

2 理事のうち、1 名を代表理事とし、1 2 名以内を一般社団法人法第 9 1 条第 1 項 2 号に規定する執行理事とすることができる。

(選任等)

第 23 条 理事及び監事は、社員総会の決議によって正社員のうちから選任する。

2 代表理事及び執行理事は、理事会において選任する。

3 前項で選定された代表理事は、理事長に就任する。

4 理事会は、その決議によって第 2 項で選任された執行理事より副理事長、専務理事及び常務理事を選定することができる。ただし、副理事長は 3 名以内、専務理事は 1 名まで、常務理事は 8 名以内とする。

5 監事は、この法人又は子法人の理事又は使用人を兼ねることができない。

(理事の職務・権限)

第 24 条 理事は理事会を構成し、この定款の定めるところにより、この法人の業務の執行の決定に参画する。

2 理事長は、この法人を代表し、その業務を執行する。

3 副理事長は、理事長を補佐し、この法人の業務を執行する。また理事長に事故があるとき又は理事長が欠けたときは、理事会が予め決定した順序によって、その業務執行に係る職務を代行する。

4 専務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、この法人の業務を執行する。また理事長及び副理事長に事故があるとき、または理事長及び副理事長が欠けたときは、理事長の業務執行に係る職務を代行する。

- 5 常務理事は、この法人の業務を分担執行する。また専務理事に事故があるとき又は欠けたときは、理事会が予め決定した順序によって、その職務を代行する。
- 6 理事長、副理事長、専務理事、常務理事及び前項の業務を執行する理事は、毎事業年度毎に4ヶ月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務・権限)

第25条 監事は、次に掲げる職務を行う。

- (1) 理事の職務執行の状況を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること。
- (2) この法人の業務及び財産の状況を調査すること、並びに各事業年度に係る計算書類、事業報告書等を監査すること。
- (3) 監事は、理事会に出席し、必要があると認めるときは意見を述べなければならない。
- (4) 監事は、理事が不正な行為をし、若しくはその行為をする恐れがあると認めるとき又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、これを理事会に報告しなければならない。
- (5) 監事は、前号の報告をするため必要があるときは、理事長に理事会の招集を請求することができる。ただし、その請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする招集の通知が発せられない場合は、直接理事会を招集することができる。
- (6) 監事は、理事会・社員総会に提出しようとする議案・書類その他法令で定めるものを調査し、法令若しくは定款に違反し、又は著しく不当な事項があると認めるときは、その調査の結果を社員総会に報告しなければならない。
- (7) 監事は、理事がこの法人の目的外行為その他法令若しくは定款に違反する行為をし、又はその行為をする恐れがある場合において、その行為によってこの法人に著しい損害が生ずるおそれがあるときは、その理事に対しその行為をやめることを請求することができる。
- (8) 監事は、その他監事に認められた法令上の権限を行使する。

(役員任期)

第 26 条 理事の任期は、選任後 1 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

2 監事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。

3 任期の満了前に退任した役員の前任として選任された役員の前任は、その退任した役員の前任の満了する時までとする。

4 役員は、第 22 条に定めた役員の前数が欠けた場合には、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員の前任)

第 27 条 役員が次のいずれかに該当するときは、社員総会の決議によって解任することができる。この場合、社員総会において決議する前に、その役員に弁明の機会を与えなければならない。また監事の前任決議は、総社員の前半数以上であって、総社員の前議決権の前 3 分の 2 以上にあたる多数をもって行う。

(1) 職務上の業務に違反し、または職務を怠ったとき

(2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり又はこれに堪えないとき

(役員の前報酬等)

第 28 条 役員には、その職務執行の前対価として報酬を支給することができる。

2 役員には、その職務を行うために要する費用の前支払いをすることができる。

3 前二項に関し必要な事項は、社員総会の決議により別に定める。

(取引の前制限)

第 29 条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の前承認を得なければならない。

(1) 自己又は第三者のためにするこの法人の前事業の前部類に属する取引

(2) 自己又は第三者のためにするこの法人の前取引

(3) この法人がその理事の前債務を前保証すること、その他理事以外の者との間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引

2 前項の取引をした理事は、その取引の前重要な事実を遅滞なく理事会に報告しなければならない。

(責任の前免除又は前限定)

第 30 条 この法人は、役員的一般社団法人法第 1 1 1 条第 1 項の賠償責任について、法令の定める要件に該当する場合には、理事会の決議によって、賠償責任額から法令に定める最低責任限定額を控除して得た額を限度として、免除することができる。

2 この法人は、非業務執行理事、監事のこの法人に対する一般社団法人法第 1 1 1 条第 1 項の賠償責任について、当該非業務執行理事等が職務を行うにつき善意にして重大な過失のなかった場合、賠償責任を限定する旨の契約を締結することができる。ただし、その契約に基づく賠償責任の限度額は、10 万円以上で予め定めた額と法令の定める最低責任限度額とのいずれか高い額とする。

#### (名誉理事長)

第 31 条 この法人に名誉理事長 1 名を置くことができる。

2 名誉理事長は、現国際会長・前元国際会長のうちから、理事会において任期を定めた上で選任する。

3 名誉理事長は、全ての会に出席できるが、議決権を有する者ではなく、また、報酬を受けない。

#### (相談役)

第 32 条 この法人に相談役として若干名を置くことができる。

2 相談役は、ライオンズクラブにおいて長期間関与し、その発展に寄与したもののうちから、理事会において任期を定めた上で選任する。

3 相談役は、無報酬とする。ただし、その職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

#### (参与)

第 33 条 この法人に参与を置くことができる。

2 参与は、ライオンズクラブ国際会長が日本代表として推薦した者で、特定の目的を遂行する任務を負うものとする。

3 参与は理事会において任期を定めた上で選任する。

4 参与は無報酬とする。

#### (顧問)

第 34 条 この法人に顧問を置くことができる。

2 顧問は各専門的な資格・知識を有する者のうちから、理事会の議決を得て、理事長が委嘱する。

3 顧問には、報酬を支給することができるほか、職務を行うために要する費用の支払いをすることができる。

## 第2節 理事会等

(理事会の設置・構成)

第35条 この法人に理事会を設置する。

2 理事会は、すべての理事で組織する。

(理事会の権限)

第36条 理事会は、この定款の別に定めるもの及び一般社団法人法に定めるもののほか、次の職務を行う。

- (1) 社員総会の日時及び場所並びに目的である事項等の決定
- (2) 規則の制定、変更及び廃止
- (3) 前各号に定めるもののほか、この法人の業務執行の決定
- (4) 理事の職務の執行の監督
- (5) 代表理事及び執行理事の選定及び解職
- (6) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更及び廃止
- (7) 内部管理体制の整備
- (8) 各事業年度の事業計画及び収支予算並びに事業報告及び決算の承認
- (9) 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲り受け
- (10) 責任の免除及び責任限定契約の締結

(理事会の種類及び開催)

第37条 理事会は、通常理事会および臨時理事会の2種類とする。

2 通常理事会は、毎事業年度に4回以上開催する。

3 臨時理事会は、次の各号の一に該当する場合に開催する。

- (1) 理事長が認めたとき
- (2) 理事長以外の理事から会議の目的である事項を示して、理事長に招集の請求があったとき
- (3) 前号の請求のあった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする理事会の招集通知が発せられない場合に、その請求をした理事が招集したとき
- (4) 第25条の規定により、監事から理事長に招集の請求があったとき又は監事が招集したとき

(招集)

第38条 理事会は、理事長が招集する。ただし前条第3項第3号により理事が招集する場合及び前条第3項第4号後段により監事が招集する場合を除く。

- 2 前条第3項第3号による場合は、理事が前条第3項第4号後段による場合は、監事が理事会を招集する。

(招集の通知)

第39条 理事長は、理事会を招集するときは、会議の日時・場所・目的である事項を記載した書面をもって、開催日の5日前までに、理事及び監事に対してその通知を発しなければならない。

- 2 前項の記載にかかわらず、理事及び監事の全員の同意があるときは、招集の手続きを経ることなく理事会を開催することができる。

- 3 理事長は、第36条第3項第2号又は第4号後段に該当する場合は、その請求があった日から5日以内に、その請求があった日から2週間以内の日を理事会の日とする臨時理事会を招集しなければならない。

(議長)

第40条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(定足数)

第41条 理事会は、理事の過半数の出席がなければ開催することができない。

(決議)

第42条 理事会の決議は、議決に加わることのできる理事の過半数が出席し、出席した理事の過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、議決に加わることのできる理事の3分の2以上の決議をもって行わなければならない。

- (1) 長期借入金並びに重要な財産の処分及び譲り受け
- (2) 責任の免除及び責任限定契約の締結

- 3 前二項の議決について特別の利害関係を有する理事は、決議に加わることができない。

(決議の省略)

第43条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案した場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意志表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(議事録)

第44条 理事会の議事は法令の定めるところにより、議事録を作成し、出席した

理事長及び監事はこれに記名押印しなければならない。

(8 複合地区と賛助社員)

第 45 条 この法人は、ライオンズクラブ国際協会の国際会則および付則及び複合地区会則に定める次の各複合地区（8 複合地区）を賛助社員とする。

3 3 0 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区）

3 3 1 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区）

3 3 2 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区、E 地区、F 地区）

3 3 3 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区、E 地区）

3 3 4 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区、E 地区）

3 3 5 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区）

3 3 6 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区）

3 3 7 複合地区（A 地区、B 地区、C 地区、D 地区、E 地区）

(委員会の設置)

第 46 条 この法人の事業を推進するために必要があるときは、理事会はその決議により委員会を設置することができる。

2 委員会の任務、構成及び運営に関し必要な事項は理事会の決議により別に定める。

(事務局の設置等)

第 47 条 この法人の事務を処理するために、事務局を設置する。

2 事務局には所要の職員を置く。

3 事務局の組織及び運営に関して必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

## 第 6 章 会 費

(会費)

第 48 条 この法人において、正社員は会費支払いの義務を負わない。

2 賛助社員は、会費規定において別に定めるところにより賛助会費を納入しなければならない。

3 賛助会費は、その全額をこの法人の活動に必要な経費に充てるものとする。

## 第 7 章 財産及び会計

(財産の種類別)

第 49 条 この法人の財産は、基本財産及びその他の財産の 2 種類とする。

2 この法人の目的である事業を行うために不可欠なものとして理事会で定めた財産を基本財産とする。

3 その他の財産は、基本財産以外の財産とする。

(基本財産の維持及び処分)

第 50 条 基本財産についてこの法人は、適正な維持及び管理に努めるものとする。

2 止むを得ない理由により基本財産の一部を処分又は担保に提供する場合には、理事会の議決を経なければならない。

3 基本財産の維持及び処分について必要な事項は、理事会の決議により別に定める。

(財産の管理・運用)

第 51 条 この法人の財産の管理・運用は、理事長が行うものとし、その方法は、理事会の決議により別に定める財産管理運用規程による。

(事業計画及び収支予算)

第 52 条 この法人の事業計画、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類は、毎事業年度の開始の日までに理事長が作成し、理事会の決議を経て、直近の社員総会に報告するものとする。これを変更する場合も同様とする。

(事業報告及び決算)

第 53 条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が事業報告書、計算書類及びこれらの付属明細書を作成し、監事の監査を受け、理事会の承認を経た上で定時社員総会において承認を得るものとする。

2 この法人は、法令の定めるところにより、計算書類を事務所に備え置くとともに、貸借対照表を公告するものとする。

(長期借入金及び重要な財産の処分又は譲り受け)

第 54 条 この法人が資金の借入をしようとするときは、その事業年度の収入をもって償還する短期借入金を除き、社員総会において総正社員の半数以上であって、総正社員の議決権の 3 分の 2 以上の議決を経なければならない。

2 この法人が重要な財産の処分又は譲り受けを行おうとするときも、前項と同じ議決を経なければならない。

(会計原則等)

第 55 条 この法人の会計は、一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の慣行に従うものとする。

2 この法人の会計処理に関し必要な事項は、理事会の決議により別に定

める経理処理規定によるものとする。

(剰余金の分配の禁止)

第 56 条 この法人は、剰余金の分配は行わない。

## 第 8 章 定款の変更、合併及び解散等

(定款の変更)

第 57 条 この定款は、社員総会において、総正社員の半数以上であって、総正社員の議決権の 3 分の 2 以上の議決により変更することができる。

2 定款の変更がなされた場合は、当該年度に賛助会員の複合地区年次大会の報告事項とする。

(解散)

第 58 条 この法人は、一般社団法人法第 148 条第 1 号及び第 2 号並びに第 4 号から第 7 号までに規定する事由によるほか、社員総会において総正社員の半数以上であって、総正社員の議決権の 3 分の 2 以上の議決により解散することができる。

(残余財産の帰属)

第 59 条 この法人が解散等により精算する場合、法人において有する残余財産は、社員総会の決議により、この法人と類似の事業を目的とする他の公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

## 第 9 章 公告の方法

(公告の方法)

第 60 条 この法人の公告は、電子公告による。

2 事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、東京都で発行される日本経済新聞に掲載する方法による。

## 第 10 章 補 則

(委任)

第 61 条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事

会の決議により別に定める。

付則

この定款は、法人法に定める一般社団法人の設立登記の日から施行する。

平成 28 年 7 月 1 日制定

改訂履歴：

平成 29 年 6 月 13 日改訂（第 23 条）

平成 30 年 8 月 20 日改訂（第 4 章・第 32 条）

令和 3 年 3 月 18 日改訂（第 19 条・第 56 条）

令和 4 年 6 月 15 日改訂（第 22 条、第 23 条）（[新第 31 条](#)）

(2024-2025 年度)

第1回会則委員会 (対面+web) 議事録

日 時： 2024年8月2日(金) 15:00-17:00

場 所： 日本ライオンズ事務局+ZOOM システム

出席者：

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長 まつうら じゅんいち 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)

副理事長 さわ たつみ 澤 辰水 (下関 LC)

副理事長 き た ともかず 喜多 友一 (城南上田 LC)

委員長 (MD335 前協議会議長)

専務理事 なかたに とよしげ 中谷 豊重 (岸和田 LC)

副委員長 (MD337 協議会議長) はま だ こうへい 濱田 浩平 (長崎南 LC)

各複合地区会則委員：

3 3 0 複合地区 もりかわ めいじろう 森川 明治郎 (西入間 LC)

3 3 1 複合地区 さ さ き ただやす 佐々木 忠康 (小樽 LC) 【WEB】

3 3 2 複合地区 あらかわ ともなり 荒川 友成 (郡山西 LC)

3 3 3 複合地区 いわぬま ただし 岩沼 忠伺 (千葉ネオ LC)

3 3 4 複合地区 やまもと もとひろ 山本 基博 (恵那 LC)

3 3 5 複合地区 こ か じ まさあき 小鍛冶 正明 (奈良西 LC)

3 3 6 複合地区 まつおか りょう 松岡 諒 (福山久松 LC) 【WEB】

3 3 7 複合地区 たか の まさかつ 高野 正勝 (佐賀葉がくれ LC)

オブザーバー：

日本ライオンズ法律顧問 いけだ こうじ 池田 和司 (東京桜門 LC)

日本ライオンズ事務長 ますざわ よしほる 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

- ① 開会宣言 理事長 松浦淳一より開会宣言
- ② 開会挨拶 会則委員長 中谷豊重
- ③ 出席者の出席確認と自己紹介 別紙参照
- ④ 議事録作成人の指 MD332 委員 荒川友成 MD333 委員 岩沼忠伺

議案1：前年度からの申し送り事項の確認

- ① コンプライアンス規定に関する各複合地区の取り組みについて
  - ・パイロットプログラムとして1年取り組む地区や今後検討する地区など各地域での取り組みが報告された。
- ② 定款の改正について
  - ・文言の修正などをはじめ、現在の運用に適合する定款へ改正する中谷委員長作成案を元に、次回委員会にて意見をお伺いする。最終的には社員総会での決議となる。

議案2：2024-2025年度版 ライオンズ必携及び役員必携の編集発行について

- ・昨年度はボストン大会での多くの会則変更の反映の必要があり会員に早く届けるため、変更について事前承認として発行を行ったと説明。年次大会へ向け地区内での承認を得るため、第3回キャビネット会議までに欲しいという要望あり。
- ・改正をリアルタイムに反映できるように、デジタル版活用も検討したい。
- ・前会則委員長松本ライオンにオブザーバーとして、必携及び役員必携作成のお手伝いをしていただくことを了承。

3.次回開催日程について

2024年9月10日(火) 時間 15:00-17:00 web開催

4.閉会の挨拶

会則委員会副委員長 濱田 浩平

以上  
議事録作成人；

3 3 2 複合地区委員長 荒川 友成  
3 3 3 複合地区委員長 岩沼 忠伺

(2024 - 2025年度)

一般社団法人日本ライオンズ 第2回会則委員会 議事要録

日時：2024年9月10日(火) 15:00-17:00 ZOOM開催

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ：

理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
副理事長	喜多 友一	(城南上田 LC)
委員長 (MD335 前協議会議長)		
専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
副委員長 (MD337 協議会議長)	濱田 浩平	(長崎南 LC)

各複合地区会則委員：

330 複合地区	森川 明治郎	(西入間 LC)
331 複合地区	佐々木 忠康	(小樽 LC)
332 複合地区	荒川 友成	(郡山西 LC)
333 複合地区	岩沼 忠伺	(千葉ネオ LC)
334 複合地区	山本 基博	(恵那 LC)
335 複合地区	小鍛冶 正明	(奈良西 LC)
336 複合地区	松岡 諒	(福山久松 LC)
337 複合地区	高野 正勝	(佐賀葉がくれ LC)

オブザーバー：

日本ライオンズ法律顧問	池田 和司	(東京桜門 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

以上

- 1 開会宣言 会則委員会委員長 中谷 豊重
- 2 日本ライオンズ理事長ご挨拶 理事長 松浦淳一
- 3 出席者自己紹介・確認
- 4 議事録作成人の指名 MD330 森川委員・MD331 佐々木委員を指名。
- 5 前回議事録の確認

議案:

### 1. 今年度委員会事業計画について

- ・中谷専務理事より資料を元に説明。今年度の会則委員会では、
- ・役員必携・ライオンズ必携改訂について
- ・定款変更について
- ・コンプライアンス規約について、国内の規定と、国際協会との規定とのすり合わせなどを中心に行っていく予定。

### 2. コンプライアンス規定について

- ・国際協会コンプライアンス規定について ...参考資料 1
- 昨年度会則委員会・理事会からの申し送り事項により、コンプライアンスについては今年一年をパイロット期間とし、フィードバックを受けつつ改めて規定を作成していく予定である。O S E A L 調整事務局より送られた国際協会のコンプライアンス規定と日本ライオンズのコンプライアンス規定の整合性等について今後検討が必要と思われる。前述の通りフィードバックを受けながら、国際協会と日本の規定のすり合わせを次回以降少しずつ進めていく予定である。

### 3. ライオンズ必携および役員必携について

- ・発行についての手順および作業について
- 中谷専務より今年度の内容見直しを進める手順として、まずは目次から精査し、必要のない内容を削除するなど見直しを行うという提案。その他迅速に修正を行うことに重点を置いた、会則および付則の掲載順などが提案された。次回委員会にて改めて意見をうかがう。またライオンズ必携第61版の前文に掲載されている序文の一部について意見が寄せられていることから、記載をどうするかについて意見が交わされた。約40年前の当時の会則委員会・議長会で作成されたものであり、ライオンズの歴史でもあるためすべてを削除するわけではなく一部を改訂し年表の前に掲載するのはどうかという意見あり。ライオンズ必携の構成については共通の場で話し合いが必要であり、各複合地区会則委員会において、どのような構成が望ましいか検討して、早い段階で意見集約して日本ライオンズ事務局にメールにて連絡をする。そのうえで各複合地区の意見を取り入れた構成を基に、たたき台の改正素案を330複合地区で取りまとめ、その素案を会則委員会で討議して最終的な改正素案を取り纏めて、各複合地区及び各準地区でさらに検証し理事会を通じて各複合地区年次大会に共通提案として諮り承認を得て改正する。

#### 4. ・定款変更案について

・各委員より変更案についての意見確認

●定款改正については、大きな課題としてガバナーの任期と社員の任期の連動性について現時点では1ヶ月のずれがあり、その間に緊急事態が発生した場合などを考慮し、どのような期間選任方法が望ましいか意見交換。まずは中谷委員長・増澤事務長・池田法律顧問の三者会談で改正素案を検討する予定であるが、会則委員会においても議論をして理解を深めていきたいと考えている。定款に表記しなくても運用でできる部分は運用上の取り扱いで対処する方法も一つの選択肢として良い方法ではないかとの意見があり、結論は出さずに今後柔軟な運用を期待する。

国際理事会方針書に則り、定款変更は年次大会でも議論すべきではという意見については、日本の法律上、社団法以外のことを定款に付加することは難しいと法律顧問より見解が示された。

#### 5. その他

●日本ライオンズへ寄せられたドネーションの運営費への転用に関する質問について、中谷委員長より回答について意見が募られた。

理事会方針書第15章Bの1の規定を遵守することは当然であるが、これまでの慣例的運用の部分で役員必携140ページの記載を参考にされてきた経緯も無視はできないので、規則としては理事会方針書第15章Bの1の規定を遵守することとして、慣例的な取り扱いの役員必携記載の運用は当事者であるクラブ理事会や例会で判断していただくこととする見解と回答する。

問い合わせの運用方法についても見直しを行いたいと委員長より発言があり、一度理事会でも協議する予定。

#### 6 閉会挨拶 会則委員会副委員長 濱田 浩平

次回開催：2024年10月28日(月) 15:00～17:00 (ZOOM開催)

以上

議事録作成人

330複合地区

森川 明治郎

331複合地区

佐々木 忠康

2024~2025 年度 第3回会則委員会(WEB) 議事要録

日時:2024年10月28日(月) 15:00~17:00

場所:WEB

出席者

一般社団法人 日本ライオンズ

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)
委員長・専務理事	中谷 豊重 (岸和田 LC)
副委員長	濱田 浩平 (長崎南 LC)

各複合地区会則委員:

330 複合地区	森川 明治郎 (西入間 LC)
331 複合地区	佐々木 忠康 (小樽 LC)欠席
332 複合地区	荒川 友成 (郡山西 LC)
333 複合地区	岩沼 忠伺 (千葉ネオ LC)
334 複合地区	山本 基博 (恵那 LC)
335 複合地区	小鍛冶 正明 (奈良西 LC)
336 複合地区	松岡 諒 (福山久松 LC)
337 複合地区	高野 正勝 (佐賀葉がくれ LC)

オブザーバー:

日本ライオンズ法律顧問	池田 和司 (東京桜門 LC)
日本ライオンズ事務局長	増澤 義治 (諏訪湖 LC)
331 複合地区コンプライアンス委員会副委員長	鈴木 善一 (千歳 LC)

- ① 開会宣言 委員長 中谷 豊重
- ② 日本ライオンズ理事長挨拶  
松浦淳一理事長が挨拶をした
- ③ 出席者自己紹介・確認
- ④ 議事録作成人指名 334 複合地区 山本 基博  
335 複合地区 小鍛冶 正明
- ⑤ 前回議事録確認  
前回議事要録(2024年9月10日 WEB 開催)の議事録を承認した

議案

- ① ライオンズ必携および2024~2025年度役員必携について

- (1) 掲載事項について中谷豊重委員長より国際協会からの公式通達により、ライオンズ必携2023~2024年第61版P72(3)(b)及びP63第8条3項第2文を資料に記載の通り改定する。但し、理事会方針書の変更を確認の上、必携等変更のための情報として活用する。
- (2) 発行スケジュールについて2022-23版第60版の工程表を確認すると概ね2~3か月で発行している。ライオンズ役員必携は次期ガバナーが活用することを想定して3月末までに発行したい。ライオンズ必携は役員必携と同時進行で進め、年内に構成案を固めたい。
- (3) ライオンズ必携の目次構成について  
MD337(高野委員)…複合地区としてはまだ検討できていない。  
MD336(松岡委員)…特に問題は無い。序文は作者の個人的な思想が含まれているので、割愛すべきと考える。必携には地区会則が複合地区会則の中に含まれているので、地区会則を独立して構成してはと考える。  
MD335(小鍛冶委員)…特に各地区からは意見が出ていない。できるだけ早い時期の発行が望ましい。  
MD334(山本委員)…複合地区内での議論は進んでいない。  
MD333(岩沼委員)…特に問題は無い。地区会則を独立させることに賛同。会則の見直しは会則委員会としてではなく、執行役員会の中で検討すべきと考える。  
MD332(荒川委員)…特に異論ない。発行時期はできる限り前倒しでお願いする。  
MD330(森川委員)…各複合地区・各準地区はそれぞれの事情に合わせた会則を採用すべき。複合地区としては複合地区会則改定の準備を進めている。各準地区においても独自の会則案を策定し、承認を得る準備をしている。
- (4) ライオンズ必携序文(P17~29)について  
**中谷委員長**…変更案について作成するのでその際に意見をいただく。  
委員からは特に異論はなく、削除・変更等委員長の試案で議論する。

## ② コンプライアンス委員会の設置について

### (1) 各複合地区からの報告

MD337(高野委員)…複合地区・準地区での立ち上げを目指している。

MD336(松岡委員)…ガバナー協議会にてコンプライアンス規定が承認された。常設委員会としてではなく、コンプライアンス違反が発覚した時点で委員会を立ち上げて、問題解決をする手順を定めた規定となっている。

MD335(小鍛冶委員)…各地区にてコンプライアンス委員会を立ち上げる方向で進んでいる。複合地区のコンプライアンス規定を作成する準備をしている。

MD334(山本委員)…複合地区会則委員会がコンプライアンスに関する相談窓口の機能を持たせ、各地区・各クラブにコンプライアンス委員会を立ち上げ、その段階での解決が望ましいと考える。複合地区としてのコンプライアンス委員会は必要に応じてその都度立ち上げる方法で検討している。

MD333(岩沼委員)…各地区に於いてはまだ特に動きは無い。複合としては形はできているが、中身の検討には至っていない。

MD332(荒川委員)…コンプライアンス委員会を作る必要はなく、必要に応じて作れば良いと考える。

MD331(鈴木代理)…コンプライアンス委員会の組織はできたが、内容の検討はできていない。

MD330(森川委員)…会員は招請されてライオンズに入会し、理事会で承認された方であり、当然立派な方が入会している。会員を除名する権限はクラブのみが持っていて、問題が発生した場合に誰がどういった権限でジャッジするのか説明ができない。従って 330 複合地区としては不要と考える。

## (2) 質疑

**森川委員**…コンプライアンス委員会の規則はどのレベルで、どの組織の規則として作成するのか?

**中谷委員長**…何かをジャッジする規定ではなく、紛争等が発生した場合の手続き規定を作成するもので、行為の良し悪しをジャッジすることは無い。

**松岡委員**…日本ライオンズとして統一した規定を作成するための議論はできない。この委員会は情報共有する場と考える。MD336 のコンプライアンス規定は複合地区組織構成員を対象とした規定であり、他の組織(地区・クラブ)は対象としていない。ガバナー協議会の内規として策定した。

**中谷委員長**…コンプライアンス規定については理事会でも議論する。

**松浦理事長**…一部 MD に於いて問題が発生している。その解決はそれぞれのクラブ・地区ですることと考える。日本 LC は事情を踏まえて各クラブ・地区にコンプライアンス違反に対する警鐘を鳴らすことを目的としている。

## ③ 定款変更について

**中谷委員長**…定款の変更は委員会で議論するより、日本ライオンズで議論することとする。役員任期に関しては様々な考え方があるので、法律顧問、増澤事

務局長等とも打ち合わせをする。その後たたき台を作成の上、委員会で協議の場を持ちたい。

④ その他

(1) 会則関係問い合わせについて

質問2 ライオンズ必携 P72(3)(b)第2副地区ガバナーの資格は「ゾーン・チェアパーソンまたはリジョン・チェアパーソンあるいはキャビネット幹事またはキャビネット会計として全期または過半の期間務めたものでなければならない」について

**中谷委員長**…一般社団法人日本ライオンズの社員の任期はガバナーの任期(国際大会閉会時から次の年度の国際大会閉会時まで)に合わせるべきと考える。委員の意見を聞きたい

**岩沼委員**…7/1 から 6/30 の会計年度に合わせるべき

**山本委員**…中谷委員長の意見に賛同する。ライオンズのルールに従って運営することが望ましい。そのうえで年度の変わり目で問題のない運営を求める。

**森川委員**…年度の変わり目でスムーズに引き継がれることは重要なこと。6/1~6/30 は会計年度、ガバナー任期(大会終了時まで)との間にずれがある。ずれの発生に伴い役員任期の過半の日もガバナー任期でスタートするのか会計年度でスタートするのかでずれが発生する。従って会計年度に社員の任期を合わせる方が良いと考える。

**中谷委員長**…顧問と相談する。

**中谷委員長**…質問事項に関しては基本的に会計年度を基準とする考え方で、回答する。

⑤ その他

(1) 次回委員会日程

2024年12月3日(火) 15:00~17:00 WEB

2025年1月14日(火) 15:00~17:00 対面(日本ライオンズ事務局)

閉会挨拶

濱田浩平会則委員会副委員長が閉会挨拶をした

以上

議事録作成人

3 3 4 複合地区 山本 基博

3 3 5 複合地区 小鍛冶 正明

2024-25年度 第2回アラート委員会 議事録

日時：9月27日（金）10:00-12:00 ZOOM システム

一般社団法人日本ライオンズ

2024年-25年度	理事長	松浦 淳一（岩見沢はまなす LC）
2024年-25年度	専務理事	中谷 豊重（岸和田 LC）
2024年-25年度	アラート委員会委員長	新里 正雄（沖縄 LC）
2024年-25年度	アラート委員会副委員長	藤井 信英（岡山みらい LC）

2024-25年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅（福山久松 LC）
全域統括リーダー	佐々木 健太（大阪若獅子 LC）
東日本統括リーダー	木村 知紀（青山 ZERO LC）
西日本統括リーダー	畑中隆之（岡山みらい LC）

2024-25年度 アラート委員会

MD330 委員	大屋 保（川越 LC）
MD331 委員	浅野 敬一（北見中央 LC）
MD332 委員	門馬 弘（原町 LC）【欠席】
MD333 委員	蓼沼 一弘（葛生 LC）
MD334 委員	吉田 正義（榛南 LC）
MD335 委員	西尾 良典（大阪北 LC）【欠席】
MD336 委員	西尾 慎一（鳥取 LC）
MD337 委員	高野 裕子（熊本平成 LC）

オブザーバー

MD333 アラート班長	若林 純也（水戸葵 LC）
全国アラートフォーラム in 茨城事務局長	寺田 英俊（土浦亀城 LC）
全国アラートフォーラム in 茨城副事務局長	植田 佳男（水戸葵 LC）【欠席】
全国アラートフォーラム in 茨城総務副部長	桜井 政利（牛久茎崎 LC）
日本ライオンズ 事務長	増澤 義治（諏訪湖 LC）

以上

・開会宣言の中で、松浦理事長より能登豪雨について24日にはLCIF災害支援金の申請が通った件の報告があった。

### 1.緊急議案：能登豪雨・洪水被害について

・334アラート吉田委員長より被災状況と地区で行っている支援について報告。

現在334-D地区ガバナー名で支援物資一時受付停止の文書を全国へお出ししており、SNSでも情報が流れているが、地区より全国にお送りしている文書を元に行動をお願いする。

・昨年度改訂されたアラート規約【第2章】第25条【被災地支援本部】では、「委員長は災害発生時あらゆる手段を講じて被災状況をいち早く掌握し、必要と認めた場合は、理事長と相談して、災害発生後3日以内に、被災地支援対策本部を設置する。」とあるが、今回の豪雨災害ではアラート委員会の初動が遅れ情報の混乱など発生。反省を生かしこの後規約の改訂を含め、災害発生時にどのように動くかの議論が必要であるとの意見。

全域統括リーダーからは災害の大小にかかわらず情報の発信・共有・整理をすることが日本ライオンズアラート委員会の役目であると発言があり、理事長から災害はどこ地域でも起こる可能性があり、日本のメンバーをまとめいかに被災地に寄り添っていくか、規則に則り速やかな対策をお願いすると発言。

今後の動きとして対策委員会を早急に開催し、対策委員会の組織図を規約に盛り込む件など提案あり。

対策委員会の役目については、直接の支援を行えるわけではないが、なにができるかを考える場でもあり、情報の共有というのが一番大切な役割でもあり、また現地の負担とならない委員会の在り方も今後検討が必要であるとし、今後アラート委員会執行部にて、対策委員会の在り方についても一同話し合いの場を設ける。

### 2. 能登ベースの今後について

#### ・決算途中報告について

9月末までの請求書が10月末に届くと思われるので、11月の報告になると思われる。

#### ・今後の運営について

9月末をもってアラート委員会は撤退し334-D地区3R3Zへ運営を移管する予定。

今後の使用について地区にてルールを制定いただきたいとの意見あり。

### 3. アラートフォーラム茨城（2025年3月14日）について

#### ・開催および運営・組織図について

若林班長より会議開催概要や登録料を含めた予算案・組織図など説明。  
予算案については予定人数より少ない人数で算出している説明あり。

全国に案内を配信するタイミングなどについて、次回日本ライオンズ執行理事会・理事会にて承認を頂き、11月1日以降の配信を予定している。次回10/11執行理事会で藤井議長より説明を頂く予定である。

#### 4. 今後の予定について

##### ・全体会議開催について

開催日程について、委員長と副委員長ではまずは調整を頂く。

##### ・アラート研修会について

開催については現在調整中である。

#### 5. その他

・藤井副委員長より、明後日より334D地区へ入るので、的確な情報を持ち帰り、流せるようにしたい。

以上

2024年9月27日

議事録作成人：

MD333 蓼沼 一弘

MD336 西尾 慎一

(2024-25 年度)

**第3回 アラート委員会 (Web) 議事録**

◎日 時： 2024 年 10 月 21 日 (月) 15:00-17:00

◎場 所： ZOOM

◎出 席 者：

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
2024-25 年度 専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
2024-25 年度 アラート委員会委員長	新里 正雄	(沖縄 LC)
2024-25 年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅	(福山久松 LC)
全域統括リーダー	佐々木 健太	(大阪若獅子 LC)
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森 ZERO LC)
西日本統括リーダー	畑中 隆之	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

MD330 委員	おおや 大屋 たもつ 保	(川越 LC)	【欠席】
MD331 委員	あさの 浅野 けいいち 敬一	(北見中央 LC)	
MD332 委員	もんま 門馬 ひろし 弘	(原町 LC)	【欠席】
MD333 委員	たでぬま 蓼沼 かずひろ 一弘	(葛生 LC)	
MD334 委員	よしだ 吉田 まさよし 正義	(榛南 LC)	
MD335 委員	にしお 西尾 よしのり 良典	(大阪北 LC)	
MD336 委員	にしお 西尾 しんいち 慎一	(鳥取 LC)	
MD337 委員	たかの 高野 ゆうこ 裕子	(熊本平成 LC)	
MD333 アラート班長	わかばやし 若林 じゅんや 純也	(水戸葵 LC)	
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)	

以上

## 1. 災害発生時の対応について

### (1)能登豪雨災害 各種報告と共有

- ・MD334吉田委員より、被災地からの報告とお礼。今後は現地でのボランティア活動などにご協力をお願いしたい。

### (2)今後の災害発生時の対応とアラート委員会の役割について

- ・藤井副委員長より今回の豪雨災害において災害対策本部は不要であると判断し、代わりに会議や打ち合わせを行ったが、災害発生時の対応について見直しが必要であると報告。他の規約との適合性を含め「アラート委員会運営規則」の見直しとアラート委員会の役目である正確な情報の共有という部分について今後協議をしていく。

## 2. 能登ベースの今後について

### (1)今後の運用および利用ルールの特

- ・能登ベースの所有権は、334-D地区へ移す方向となり、引き続き関係者によって協議の上書面（契約書）作成を進めることとなった →10/30（水）会議開催予定
- ・能登ベースに掛かった精算は、請求書受領のタイミングにより11/中旬～末頃には提出予定

## 3. 全国アラートフォーラム2025 in 茨城（2025年3月14日(金)）について

### (1)最新情報の確認

- ・MD333蓼沼委員およびMD333若林班長から報告があり、開催に向け進行中。案内は31日の理事会承認後に社団理事長・アラート委員長連名にて配信予定である。

## 4. 今後の予定について

### (1)全体会議および研修会の日程の特

- ・開催実施に向け引き続き、委員会にて検討することとなった。

## 5. その他

- ・各MDからの報告

## 6. 次回、第4回アラート委員会開催日程

- ・2024年11月20日（水）13：00-15：00

以上

2024年10月21日

議事録作成人：

MD334委員 吉田 正義

MD337委員 高野 裕子

## 2024-25 年度 第 4 回 アラート委員会 (Web) 議事録

◎日 時：2024 年 11 月 20 日 (水) 13：00-15：00

◎場 所：ZOOM

◎出 席 者：

一般社団法人日本ライオンズ

2024-25 年度 理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC)
2024-25 年度 専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC)
2024-25 年度 アラート委員会委員長	新里 正雄	(沖縄 LC)
2024-25 年度 アラート委員会副委員長	藤井 信英	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 日本ライオンズ アラートチーム

アラートアドバイザー	池原 堅	(福山久松 LC)
全域統括リーダー	佐々木 健太	(大阪若獅子 LC)
東日本統括リーダー	木村 知紀	(青森 ZERO LC)
西日本統括リーダー	畑中 隆之	(岡山みらい LC)

2024-25 年度 アラート委員

MD330 委員	おおや たもつ 大屋 保	(川越 LC)
MD331 委員	あさの けいいち 浅野 敬一	(北見中央 LC)
MD332 委員	もんま ひろし 門馬 弘	(原町 LC) 【欠席】
MD332 アラート副委員長	さんべい こういち 三瓶 浩一	(郡山東 LC)
MD333 委員	たてぬま かずひろ 蓼沼 一弘	(葛生 LC) 【欠席】
MD334 委員	よしだ まさよし 吉田 正義	(榛南 LC) 【欠席】
MD335 委員	にしお よしのり 西尾 良典	(大阪北 LC) 【欠席】
MD336 委員	にしお しんいち 西尾 慎一	(鳥取 LC)
MD337 委員	たかの ゆうこ 高野 裕子	(熊本平成 LC)

オブザーバー

MD333 アラート班長	わかばやし じゅんや 若林 純也	(水戸葵 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

以上

・開会宣言 24-25年度 アラート委員会委員長 新里 正雄

・一般社団法人日本ライオンズ 24-25年度理事長ご挨拶 松浦 淳一

・出席者の確認

・議事録作成人（2名）の指名

参考：（引継ぎ：MD330、MD332／第1回：MD331、MD335／第2回：MD333、MD336／第3回：MD334、MD337）

MD330委員 L大屋 保

MD332アラート副委員長 L三瓶 浩一

以上、2名が指名された。

・議案：

### 1. 「アラート委員会運営規則」の見直しについて

#### (1)開催日程の提案

・2025年3月14日開催予定のMD委員・班長セミナーにおいて、「アラート委員会運営規則」の見直しについて対面で議論してはどうかと藤井副委員長より提案がなされた。

当日不参加の方については、事前に3月上旬までに規約を確認し、変更箇所等の提案がある場合は書面にて通知していただく。

ただし、会場がまだ確定していないため別途調整が必要とのこと。時間や詳細については追って通知する。また、当日出席が不可能な方はZOOM等利用して参加していただく予定。

### 2. 能登ベースの今後について

#### (1)10/30（水）打合せ報告

・9月末にて能登ベースの契約が終了したため、334-D地区に今後の活用を全て譲渡する。譲渡に伴い、能登の斉和コミュニティーセンターに置いてあるユニットハウスおよびエアコンを譲渡することとなったため、物品譲渡契約書（案）を作成した。各自確認いただきたい。今後の能登ベースの活用方法については334-D地区の判断にお任せする。

### 3. 全国アラートフォーラム2025 in 茨城（2025年3月14日(金)）開催について

#### (1)最新情報の確認

・大きな変更はなし。会場は確保済みであり、細かい部分についてはこれから決定していく予定であると若林班長より報告がなされた。参加登録については事前登録となり、Webページより登録が可能。URLより直接アクセスまたはQRコードを使用しアクセスいただく。登録ページはGoogleのスプレッドシートを使用しており、各自編集が可能となるが、編集不可の部分につ

いては取り扱いに注意が必要。

登録いただいた方にはメール送付する／各準地区を通じて人数の最終確認をする等、不備のないよう進めていく予定。なお、登録ページには個人情報に記載いただく必要があるため、開催案内および登録ページについては複合地区を通じてライオンズメンバーのみに展開する予定。なお、当日は水戸「偕楽園」の観梅の時期であり、観光客も多いことから宿泊を予定している方は宿の手配に注意が必要。

- ・フォーラム前に実施予定のMD委員・班長セミナーの会場手配等については、今週中に詳細を決定する予定。
- ・フォーラムへの参加人数の把握方法について質問あり。約500名の参加者を募るにあたり、ある程度の取りまとめが必要ではないかという意見が大屋委員よりあった。参加登録をWeb登録にすることにより取りまとめが不要となっているが、各複合地区のアラート委員会より各準地区へ依頼し、ある程度の人数把握をご協力いただけるとありがたいと佐々木統括リーダーからの補足がなされた。その後、各MDアラート委員長が窓口となり参加者をまとめていってはどうかという意見が再度あったため、日本アラート委員会のメールにて参加状況をご報告し、参加者の取りまとめについては可能な限り各複合地区にて取りまとめの上、登録作業も行っていたこととなった。
- ・フォーラム開催にあたり、MD333複合地区にて約300名の参加者を集める予定。その他複合地区にて残200名（各複合地区：約30名計算）を集める目安であると若林班長より補足あり。人数設定については委員会より各複合地区へ依頼していただけるとありがたいとのこと。  
参加人数については、  
MD330複合地区：30名、MD331複合地区：10名、MD332複合地区：50名、MD333複合地区：300名、MD334複合地区：50名、MD335複合地区：20名、MD336複合地区：20名、MD337複合地区：10名 計500名を目途に調整をしてはどうかという提案あり。  
まずは上記人数にて調整を行うこととし、状況に応じて微調整する。また、LINEにて再度各複合地区の人数の割り振り詳細を連絡することとなった。
- ・スプレッドシートについて、木村東日本統括リーダーより説明あり。Webの登録ページを画面共有し説明いただいた。
- ・参加締め切りについては2025年1月31日となり、支払いについては、昨年と同様にフォーラム終了後に請求書を発行し、複合単位で振込いただく予定。（※）
- ・増澤事務長より、開催ご案内文書については現段階では公式文書としてみとめられる通しNo.が配されていない文書で発信されているため、文書に通しNo.入れ、改めて社団より配信することを申し合わせた。

（※）11/6MD333配信「(件名)20250314『2025年全国アラートフォーラムin 茨城』開催のご案内配信」メール文中に「～入金確認を以て申し込み完了といたします～」と記載がございましたが、ご発言通り現在調整中です。（ex.準地区毎に開催後請求など・・・）

#### 4. 今後の予定

##### (1)全体会議 日程の提案

- ・ 12/18(水)13:30～16:00の実施にて決定。社団より別途連絡する。

##### (2)研修会 日程の提案

- ・ 2025年3月14日のフォーラム前（10:00～12:00）に以下内容を実施予定。

- ① 複合でのアラート委員会の役割と規定の整備および立ち上げ
- ② 準地区アラート既定の整備及び立ち上げのサポート

詳細については、企画提案書を元に木村東日本統括リーダーよりご説明いただいた。

#### 5. その他

##### (1)社会福祉法人 全国社会福祉協議会（全社協）関連

- ・ 全社協と社団との間で締結済みの協定書に基づき、全社協の会議への参加要望あり。調整は別途行う。

##### (2)各MD活動報告等

###### 【MD330：L 大屋 保】

11月2日に輪島の門前町にて支援活動を実施。今後は別地区でも支援活動ができるよう進めていく。また、全10箇所の社協との締結をする準備を進めている。

###### 【MD331：L 浅野 敬一】

能登地区の支援が不十分であった。社協との締結準備は30%～40%ほどの進捗率となる。締結後の研修等を充実させ非常時に備えていきたい。フォーラムについても可能な限り参加者を募りたいと考えている。

###### 【MD332：L 三瓶 浩一】

急遽門馬委員が欠席となったため、活動報告ができず。次回報告させていただく。

###### 【MD333：L 若林 純也】

フォーラムを控えており、参加状況の確認など皆さまにご協力いただきたい。

###### 【MD334：畑中隆之西日本統括リーダー】

能登での支援活動を10月末より週末（土日）定期的に行っている。輪島市や珠洲市を中心に災害ボランティアや海岸のゴミ清掃、倒壊家屋のゴミ出しを実施。炊き出しは断水地域を重点的に行っている。12月下旬まで行う予定。

###### 【MD336：L 西尾 慎一】

能登支援については個々のクラブや個人で行った実績あり。また、本日第2回目のMDアラート委員会を実施予定。MDの活動規約について検討を行う予定。また、11/23(土)336-A地区にてアラートフォーラムを開催予定。

###### 【MD337：L 高野 裕子】

能登の支援については前回報告した通り。12月19日にMD337の合同アラート会議を行う予定。準地区においてのアラート組織やアラート資金の確認、MD337地区にて災害が起こった場

合の対応についての確認を行う。

【木村知紀東日本統括リーダー】

これから寒さが厳しくなり、能登地区でも雪が降る季節となるため更なる支援が必要となると思われる。現在は 334-D 地区がメインで支援活動を行っているが、資金の問題等も含めプランを作成しなおす必要があると感じた。

【佐々木健太全域統括リーダー】

次年度「OSEAL フォーラム（札幌）」でもぜひアラート委員会の皆様にご協力いただきたい。

**6. 次回、第 5 回アラート委員会開催日程（全体会議）**

2024 年 12 月 18 日（水） 13:30～16:00

・ 閉会の辞 24-25 年度 アラート委員会副委員長

藤井 信英

以上

2024 年 11 月 20 日

議事録作成人：

MD330 委員 大屋 保

MD332 アラート副委員長 三瓶 浩一

2024-2025

一般社団法人日本ライオンズ「第2回国際大会委員会（WEB）」議事録

日時：2024年9月10日(火) 10:00-12:00

場所：各PCから接続（ZOOM）

出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 松浦 淳一（岩見沢はまなす LC）

専務理事 中谷 豊重（岸和田 LC）

日本ライオンズ国際大会委員会

委員長 戸祭 宏樹（鯖江山王 LC）

副委員長 伊賀 保夫（東京ピース LC）

副委員長/副理事長 喜多 友一（上田城南 LC）

各複合地区国際大会委員

330 複合地区 中嶋 文夫（東京文化 LC）

331 複合地区 須藤 敏幸（伊達 LC）

332 複合地区 高橋 寛（和賀 LC）

333 複合地区 岡野 良男（土浦環 LC）

334 複合地区 大山 恭範（一宮 LC）

335 複合地区 江草 長史（和田山 LC）

336 複合地区 市村 通夫（鴨島 LC）

337 複合地区 高橋 杼見（諫早中央 LC）【欠席】

オブザーバー

331 複合地区国際大会委員会副委員長 穂積 尚弥（札幌パイオニア LC）

一般社団法人日本ライオンズ事務長 増澤 義治（諏訪湖 LC）

各複合公認 TC

MD330 公認 TC ウィントラベル東京営業支店 加藤 勉

MD332 公認 TC 名鉄観光サービス東北営業本部 川村 勲

MD333 公認 TC ウィントラベル本社 加藤 勉

MD334 公認 TC JTB 名古屋事業部 丹羽 祐太

MD335 公認 TC JTB 大阪第二事業部 沼間 章作

MD336 公認 TC 近畿日本ツリスト広島支店 金子 愛梨佳

MD337 公認 TC JTB 福岡支店 蘭田 花奈

◎ 一般社団法人日本ライオンズ理事長ご挨拶 松浦 淳一

オセアルフォーラム・パタヤにおいてフォーラム組織委員会来日時の会議にて日本ライオンズの登録 1600 名を確約したが第一回国際大会委員会において目標を 1800 名とした。

また、メキシコ国際大会においては、諸般の状況から安心安全面に課題があることから、日本では各 MD が纏まって公認旅行コーディネータを通じて安心安全な国際大会参加を企画してほしい。

1. 本日の出席者確認及び進行について

出席者リストに基づき確認。

2. 議事録作成人の指名

戸祭委員長より、331 複合須藤委員が指名される

3. 第 61 回 OSEAL フォーラム (2024 年 11 月 14-17 日 タイ・パタヤ) について

タイでは電子タバコが違法であり、アイコス等の持ち込みは懲役または罰金刑となるため注意喚起。

① アロハシャツについて

・ジャパン・アロハシャツの着用及び購入について

今回は開会式のドレスコードがアロハシャツである。

334-E 地区から提案されたジャパン・アロハシャツについては、開会式・各レセプションに着用して日本の団結を表わす事で日本ライオンズ理事会にて推奨された。

参加者にはなるべく購入いただけるようお願いする。

・パタヤフォーラム委員会オリジナルアロハシャツ

注文は、オセアルフォーラム・パタヤのホームページから入って購入し受け取りは現地となっているので希望者は各自購入いただく。

現地受け取りの詳細については日本ライオンズより確認を取り各MDに知らせる。

・松浦理事長より、満月パーティ（ロイクラトン）などの参加義務基準は明示されていないがパタヤのメイン事業であり多くの参加が望ましいと考えている。且つ各セミナーへの積極的な参加を促す要望が話される。

②各 MD の登録状況について

各MDの登録目標リスト（別紙参照）が示される。MD331 が 300 名から 250 名に訂正し、計 1,800 名を目標とする。

③国際会長歓迎晩餐会について

晩餐会出席については日本全体で 300 名。1 テーブル 10 名の予定。案内は配信済。

#### ④その他 OSEAL フォーラム確認事項

- ・日本ライオンズ事務長および職員の派遣について  
増澤事務長より、職員 2 名の派遣を予定。事務長は未定である報告。

#### 4. 第 107 回メキシコ大会 (2025 年 7 月 4 日ー 8 日 メキシコシティ)

- ・戸祭委員長より資料 1 を参照の上、基本的には第一種旅行者として登録されている公認 TC を採用する。

各 MD から提出された公認 TC リスト (別紙参照) が提示される。

331 須藤委員よし、MD331 は空欄になっているが早急に決定し通知する旨の発言がある

戸祭委員長より、メキシコ大会は安心安全面から日本ライオンズとしては、参加メンバーが大会本部に近く同一のホテルでの宿泊を優先したいと考えていると発言。

各複合公認 TC の取り纏目役として 334 公認 TC である丹羽氏 (JTB 名古屋) を指名したいとの提案が出され、承認された。

丹羽氏より、各 MDTC と連絡を取り合い安心安全なメキシコ大会参加を図ると挨拶。

330・333 公認 TC ウィントラベル加藤氏から、オプションツアーについて各複合が各々行わず連携することで、添乗員、コスト、安全面が図れるとの提案があり、賛同される。

#### ・公認 TC 規定について

日本ライオンズからは必ず第一種旅行者として登録されている業者を使うように呼びかける。

公認 TC からは第 2 種のデメリットとして、

- ① 第二種旅行者の旅行会社は募集型海外旅行の実施が法律でできないと決まっているため法令違反となる場合があること
- ② 第一種旅行者として登録されている場合には法令で海外旅行の際の特別補償に加入が必須となっているが、第二種旅行者の場合はその義務がなく、加入をしていない可能性があり有事の際の補償が受けられない可能性があること

またライオンズ国際協会の規定に定められている旅行パンフレットの提出や 25 ドルの手数料 (ロゴや文言などの商標について) の支払いも行っていない業者について、国際理事会方針書にも反することが挙げられた。

国際本部よりメキシコ大会の公認ホテルはまだ公表されていない。

メキシコはスペイン語圏であり、日本語ガイド・通訳が不足することが予測されることから、日本各 MD は連携をしてホテル、ツアー、送迎バス、懇親会場などを共有することが提案された。

#### ・9/9 OSEAL 調整事務局との打ち合わせの報告

戸祭大会員長より 9/9 に開催された、OSEAL 調整事務局との打ち合わせの報告。ホテルの立地や部屋タイプなど、OSEAL 調整事務局を通じて要望中である。

**5. その他（次回委員会開催予定など）**

次回開催は9月30日（月曜日）午前10時から11時頃までWEB会議開催とする

**◎閉会のご挨拶 国際大会委員会副委員長 MD330 議長 伊賀 保夫**

伊賀国際大会副委員長より、「メキシコ大会に向けて、各複合が連携を取り合い参加するモデルとなるように努力して行こう」と閉会のご挨拶がある。

以上

議事録作成人：

331 複合地区国際大会委員長 須藤敏幸

第3回国際大会委員会 (WEB) 議事録

2024年9月30日(月) 10:00 - 12:00

ZOOM システム

出席者リスト

一般社団法人日本ライオンズ

理事長 松浦 淳一 (岩見沢はまなす LC)  
専務理事 中谷 豊重 (岸和田 LC)

日本ライオンズ国際大会委員会

委員長 戸祭 宏樹 (鯖江山王 LC)  
副委員長 伊賀 保夫 (東京ピース LC)  
副委員長/副理事長 喜多 友一 (上田城南 LC) 【欠席】

各複合地区国際大会委員会

330 複合地区 中嶋 文夫 (東京文化 LC)  
331 複合地区 須藤 敏幸 (伊達 LC)  
332 複合地区 高橋 寛 (和賀 LC)  
333 複合地区 岡野 良男 (土浦環 LC)  
334 複合地区 大山 恭範 (一宮 LC)  
335 複合地区 江草 長史 (和田山 LC)  
336 複合地区 市村 通夫 (鴨島 LC)  
337 複合地区 高橋 杼見 (諫早中央 LC) 【欠席】

オブザーバー

331 複合地区国際大会委員会副委員長 穂積 尚弥 (札幌パイオニア LC)  
一般社団法人日本ライオンズ事務長 増澤 義治 (諏訪湖 LC)

各複合公認 TC

MD330 公認 TC ウィントラベル東京営業支店 加藤 勉  
MD332 公認 TC 名鉄観光サービス東北営業本部 川村 勲  
MD333 公認 TC ウィントラベル本社 加藤 勉  
MD334 公認 TC JTB 名古屋事業部 丹羽 祐太  
MD335 公認 TC JTB 大阪第二事業部 沼間 章作  
MD336 公認 TC 近畿日本ツーリスト広島支店 金子 愛梨佳  
MD337 公認 TC JTB 福岡支店 蘭田 花奈

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長ご挨拶 松浦 淳一  
・松浦理事長よりご挨拶。

◎国際大会委員会 委員長のご挨拶 MD334 前議長 戸祭 宏樹

1. 本日の出席者確認及び進行について

2. 議事録作成人の指名

・MD332 高橋委員を指名。

3. 議案及び確認事項

## ■第 61 回 OSEAL フォーラム (2024 年 11 月 14 日 - 17 日 タイ・パタヤ)

### 【最新情報の確認】

(登録関係)

① グループ登録用送金先について (修正あり)

・パタヤフォーラムHPで公開されているグループ登録用フォーマットに記載されていた登録料振り込み用口座名の訂正 (スペル間違い) の説明。正しいものをすでに全国へ日本ライオンズよりお知らせ済。

② 各 MD 早期登録状況

・会議に出席者している各 MD 委員長より報告。

(行事関係)

③ 各種行事別参加対象者について

・開会式は、アロハ、ムームーなどのハワイアンスタイルがドレスコードとなっている。男性の場合、下は白またはベージュ系の長ズボン、かかとの隠れるシューズとし、半ズボンやサンダルはご遠慮いただく。議長・ガバナーの配偶者については、壇上に登壇は現時点では不明。

・MD334 より、E 地区から国際理事候補者が出るので、コーカス会議や開会式などで横断幕やのぼりを掲げたいが可能かどうかの質問あり。

・JTB より：開会式、開会式の場所取りは、旅行会社が行います。例年プラカード、横断幕は、開会式では持ち込み可能です。

④ 申込行事参加人数 (ウミガメ放流・ゴルフ) 確認

・参加者数の確認。ウミガメ放流参加者は、フォーラム委員会より連絡があった通り、パスポートの写しを日本ライオンズに送る。

⑤ IPBQ（国際会長歓迎晩餐会）申込状況

- ・べ切終了で 296 名参加

⑥ ジャパンアロハシャツ申込状況

- ・980 枚の申込。1,000 枚に足りない部分は MD334 で調整。

**【ジャパナイト 11 月 16 日 16:30 - について】**

① 設置準備詳細（招待状ほか）

- ・受付は、16 時から設置します。（各 MD で 1 名出す）
- ・ドレスコードは、アロハシャツとしたい。
- ・当日の国際会長晩餐会まで 1 時間半ありますので、ホテルに戻りフォーマルドレスに着替える時間は確保できると思われる。

② 次第（案）について

- ・資料の確認。松浦理事長が欠席の可能性があり、戸祭委員長からは閉会あいさつを澤副理事長へ依頼する提案。

**【各行事ドレスコードについて】**

- ・朝の議長・ガバナー会議（3 回）、国際会長および第 1 副国際会長との会議
  - ・冷房対策のためジャケットが必要
- ・開会式            ・アロハシャツ
- ・閉会式            ・アロハもしくは自由（帰国のため）

**■第 107 回メキシコ大会（2025 年 7 月 4 日 - 8 日メキシコシティ）最新情報の確認**

- ・最新情報については現時点ではないため、確認中。

註：10/4 に国際協会より全会員へ向け、2025 年の大会開催地をメキシコシティから、アメリカ・フロリダ州オーランドへ変更することが配信されました。

4.その他（次回委員会開催予定など）

- ・次回会議については、新情報が入り次第開催したい。平日の 10 時ごろからを予定。
- ・松浦理事長より、地区の予定などが無い方はなるべくロイクラトンに参加してほしい。

◎閉会のご挨拶 国際大会委員会副委員長 MD330 議長 伊賀 保夫

- ・伊賀副委員長よりご挨拶。

以上

議事録作成人：MD332 委員 高橋 寛

(2024-25年度)

第4回 国際大会委員会 (Web) 議事録

◎日時： 2024年11月7日 (木) 14:00-14:45

◎場所: ZOOM

◎出席者：

一般社団法人日本ライオンズ

理事長	松浦 淳一 (岩見沢はまなすLC)
専務理事	中谷 豊重 (岸和田LC)
国際大会委員会委員長	戸祭 宏樹 (鯖江山王LC)
副委員長	伊賀 保夫 (東京ピースLC) 【欠席】
副委員長/副理事長	喜多 友一 (上田城南LC))

各複合地区国際大会委員

3 3 0 複合地区	中嶋 文夫 (東京文化LC)
3 3 1 複合地区	須藤 敏幸 (伊達LC)
3 3 2 複合地区	高橋 寛 (和賀LC)
3 3 3 複合地区	岡野 良男 (土浦環LC)
3 3 4 複合地区	大山 恭範 (一宮LC)
3 3 5 複合地区	江草 長史 (和田山LC)
3 3 6 複合地区	市村 通夫 (鴨島LC) 【欠席】
3 3 7 複合地区	高橋 杼見 (諫早中央LC) 【欠席】

オブザーバー

333-C地区国際大会委員会委員長	杉本 潤哉 (八千代中央LC)
一般社団法人日本ライオンズ事務長	増澤 義治 (諏訪湖LC)

以上

◎一般社団法人日本ライオンズ理事長ご挨拶 松浦 淳一

- ・松浦理事長が移動中の為、中谷専務理事よりご挨拶

◎国際大会委員会 委員長のご挨拶 MD334前議長 戸祭 宏樹

1. 本日の出席者確認及び進行について

2. 議事録作成人の指名

- ・MD333 岡野委員を指名。

3. 議案および確認事項

**■第61回OSEALフォーラム（2024年11月14－17日 タイ・パタヤ）**

**[直前情報の確認]**

**①各MDよりフォーラム登録人数**

- ・MD332(64名)・MD330(237名)・MD335(349名)より修正が有り、日本からの参加者は1,640名となる。

(MD331(220名)、MD333(160名)、MD334(306名)、MD336(161名)、MD337(143名))

**②日程の確認（各行事と参加対象者・ドレスコードについて）**

**③JPナイト設営（次第および進行案の確認）【11月16日（土）16：30-17：30】**

- ・ドレスコードは複合地区議長並びに地区ガバナーは白タキシード、他のメンバーはビジネススーツ（ネクタイ着用）
- ・各複合地区の受付者の確認がある

**④国際会長歓迎晩餐会**

- ・概要の確認
- ・受付担当者集合時間等の確認

受付担当者の確認、受付者の集合時間は18：00

チケットは当日配布、受付名簿も日本ライオンズが作成し当日用意する。

**⑤その他**

- ・開会式では各地区ガバナーと令夫人も登壇するとの事なので各地区ガバナーに連絡をして頂きたい。令夫人のドレスコードもガバナーと同一。
- ・開会式の席の確保も宜しくお願い致したい。  
→ウイントラベル加藤社長より：開会式の席割は各国毎に割り振りはされているとの情報は有る。
- ・チップ、コンセント、両替については各TCに確認願う。  
→ウイントラベル加藤社長より：宿泊ホテルについては宿泊階への移動しか出来ない

(他の宿泊者の階に行けない)場合があるので各旅行会社に確認して下さい。

■第107回国際大会 (2024年7月13日(日)–17日(木)フロリダ州オーランド)

①最新情報の共有

日本ライオンズ事務局より、10/31付けでオセアル調整事務局よりメキシコシティからオーランドに変更になった案内の説明がある。

大会に向けての宿泊手配は、国際協会を通じて行い、旅行会社や会員が直接行わないようにご協力をお願い致します。

メルボルン国際大会時に現金で登録した方で登録継続したい方は、届くメールにその旨、回答する(11/15まで)。未回答の場合にはキャンセル扱いとなり登録料も返金される。またクレジットカードで登録した方は自動的にキャンセル扱いとなり登録料は返金され、再登録の手続きが必要となる(各自に届くメールに案内がある)。

オーランド大会の登録については次回の委員会終了後に各地区に連絡する。

4. その他(次回委員会開催予定など)

2024年12月4日(水) 14:00-16:30(対面)開催

◎閉会のご挨拶 国際大会副委員長 喜多 友一

以上

2024年11月7日

議事録作成人

333複合地区国際大会委員 岡野良男

333-C地区国際大会委員会委員長 杉本潤哉

## 第2回 YCE 委員会議事録

開催日：2024年10月10日（木） 15:00～17:00

場所：日本ライオンズ事務所（東京・八重洲）

出席者リスト：

### 一般社団法人日本ライオンズ：

理事長	松浦 淳一	(岩見沢はまなす LC) 【WEB】
専務理事	中谷 豊重	(岸和田 LC) 【WEB】
委員長	田中 雄一	(狭山 LC)
副委員長	廣田 晃一	(姫路中央 LC) 【欠席】

### 各複合地区会則委員：

330 複合地区	三宅 泰雄	(東京高輪 LC)
331 複合地区	繁富 敬史	(札幌中央 LC)
332 複合地区	洞口 勝則	(名取 LC)
333 複合地区	藤川 清幸	(前橋中央 LC)
334 複合地区	中田 勇一	(下諏訪 LC)
335 複合地区	団 英男	(神戸みなと LC)
336 複合地区	小銭 和明	(倉敷東 LC)
337 複合地区	松枝 伸行	(宇土 LC)
日本ライオンズ事務長	増澤 義治	(諏訪湖 LC)

#### 1. 開会宣言 田中 YCE 委員長

・日本ライオンズ YCE 委員会は社団として率先して動くものではなく、あくまでも主体は8複合であり、その情報交換の場であることを改めて呼びかけた。

#### 2. 出席者の自己紹介

・初めての対面会議であるため、各自自己紹介を行った。

#### 3. 議事録作成人指名 MD330 三宅泰雄委員を指名。

#### 4. 春期・夏期交換の報告事項について

##### ① 春期・夏期派遣・来日最終人数の確認

・資料に基づき最終結果の報告。

② その他報告・共有事項・今期予定について

MD330：前期MD4派遣では、MD4側の手続き方法が煩雑化。ホストファミリーが直前まで決まらないなど混乱があった。

MD331：アプリケーションフォームへの記載事項の見落としにより、前期来日生で途中帰国した事例が有り反省点である。北海道は広い為札幌から各地への送迎が課題。

MD332：派遣国のキャンプ開催日程が7月前半など早すぎて、中々参加出来ない。アジア地域の学校の事情など周知が必要では。来日生は皆東京に行きたがる。

MD333：前期冬期5名受け入れ、40名のライオンズメンバーで歓迎した。夏期は9名受け入れ、新潟でキャンプ開催。日本に長期滞在中にYCE事業へ参加した来日生があり、その送迎は止むを得ず、「駅」で行った。このような場合も含め、来日生の送迎を空港までとするべきかどうか、協議したい。

MD334：キャンプ費用の高騰が課題。参加者のコロナ前との意識の差を感じる場面が多々あった。保護者と子供との連絡が密となり、GPSの確認や現地との文化の差（食事の時間など）で保護者からクレームが発生、ホームシックになり易いなどの事例があった。  
派遣選考会でも説明はしているが、注意していきたい。

MD335：夏期24名の来日生があり、8日間キャンプ行ったが、内2名がコロナに罹った。キャンプではレオクラブのメンバーに運営に関わってもらい、よい結果となった。

MD336：過去2年間、YCE活動を行っていなかったが今期より復活させ、まずは冬期に台湾より8名受け入れ予定。今までは複合内の4地区が別々にキャンプを開催していたが、今後は4地区合同で夏・冬合同で行う予定。キャンプでは来日生と年の近いレオクラブの会員に関わってもらっている。

MD337：シンガポール一本に絞り、YCE体制の再構築を目指す。夏はMD335を通じて3名をマレーシアへ派遣。

○ その他報告・各MDからの相談事項

- ・昨年度窓口の見直しを行い、窓口フリー国を設けている。すでに連絡が来ている地区もあるが、直接やりとりを行うことになるので、改めてご理解をお願いする。
- ・各MDでの取り組みの共有について  
キャンプを中心となって行う地区の選定基準や、各MDでどのようなシステムで行われているかについてや、YCE委員長の選任基準について報告。

・その他

来日生が互いに連絡を取り合い、それにより不平不満などが発生するなど問題がある。  
また、子供たちを期間中は1人にしないことなどを確認した。

・送迎について

MD333 より相談のあった来日生の送迎について、海外ではわりとざっくりと行われているようだが、日本においては保険の範囲や親との契約、有事の場合の責任の所在など考慮すべき点がある。

YCE 委員会統一見解としてどうするか、まずは各MDで意見をまとめていただき、次回委員会にて協議する。

5. 今年度冬期派遣予定について

資料を元に、現時点での予定人数の確認。

MD335 から報告されたマレーシア派遣の人数はMDへ案内を出し報告いただいた数である。2回目以降は各MDよりマレーシアへ直接連絡をする。

6. その他

・ホストファミリー手引きについて

現在、社団として作成しているマニュアルの中にホストファミリー向けの手引きがないため、日本ライオンズとして、できれば今期中に来期の運用へ向けて作成したい。  
今回配布した資料を元に、次回委員会にて皆さんの意見をお伺いする。

・YCE 幹事旅行会社について

MD335 よりマレーシアに派遣する YCE 生については、空港へ集合し、全員同じ便へ搭乗予定である。まずはマレーシアへの派遣で様子を見ていただき、チケットの手配は、どこが責任をもって行うかなど、今後統一見解を持っていきたい。

個人の場合、安くは手配できるが安全面での懸念が大きく、大手の場合サービスと安全性は問題が少人数だと利用しにくいなどの欠点がある。委員長より今期は子供たちの安全を第一に考え、個人旅行ではなく、ツアー会社を通じての手配をお願いしたいと呼びかけあり。各MDより幹事旅行会社名を社団へ提出いただく。

・キャンプについて

・キャンプ情報は基本的にディレクトリに載せていただくよう、日本ライオンズ YCE 委員長としてはお願いしたい。但し、最終判断は各地区に任せる。

・キャンプは、基本複合地区が主催、準地区が準備実行と言う地区が多い。

・MD333より、キャンプ日程は、(途中で何処かへ行ってしまいうケースもあるので)来日日程の最後にした。

MD Y C E 委員会の中で委員長補佐として、特別委員が事務を担当している。

・キャンプ参加生のMD間での交換について提案があり、今後詰めていきたい。

・ **ヨーロッパフォーラム参加について**

MD330 前委員長へ現地より、今年度ヨーロッパフォーラムへの日本からのY C E関係者の参加についての問い合わせあり。今まではMD334がヨーロッパの国をすべて担当していたため、MD334 Y C E 委員長がヨーロッパフォーラムへ参加し人数など各種交渉を行っていたが窓口の変更などを考慮し、今年度は参加を見送ることで決定。

・ **その他**

担当窓口制度が変更となり、フリー国枠が半数以上となったことで、ディレクトリに情報に乗せた場合、東京への来日希望が集中するのではないかとの懸念がある。

ディレクトリを通じての正式な申込については、できる限りは受け入れてほしいが、断ることも大切であると意見あり。

その他、担当窓口への人数調整や窓口国への連絡依頼のほか、MD単位で解決が難しい問題は、委員会の場で共有の上解決を図るなど、8 MDで情報共有を行いながら進めていくことを確認した。

7. **次回開催日程**：2024年12月2日(月) 10:00～ ZOOM 開催

8. **松浦理事長ご挨拶 (zoom)**：

コロナ後再開で新たな局面を迎えた。YCE 事業はライオンズの根幹にて、8 MD が力を合わせて1年間頑張りましょう。

9. **閉会の辞**： 増澤事務長

以上

議事録作成人：

330 複合地区委員 三宅 泰雄

(2024-25) 一般社団法人日本ライオンズ 第2回社員総会(全国ガバナー会) 議事要録

2024年12月12日(木) 13:00-15:15 AP 東京八重洲 13F 会議室 A

出席者リスト

<正社員> 2024-25年度

330-B 地区ガバナー	倉田 雅史	(2024-2025年度)	
330-C 地区ガバナー	猪野塚 弘樹	一般社団法人日本ライオンズ前理事長	
331-A 地区ガバナー	美田 法賢	田名部 智之	
331-B 地区ガバナー	伊東 隆志 【欠席】※	公益財団法人日本ライオンズ理事長	小野寺 眞悟
331-C 地区ガバナー	齋藤 尚仁		
332-A 地区ガバナー	吉澤 俊寿	(2024-25年度 協議会議長)	
332-B 地区ガバナー	平野 嘉男 【欠席】※	MD330 議長	伊賀 保夫
332-C 地区ガバナー	佐藤 久一郎	MD331 議長	諏訪 昇三
332-D 地区ガバナー	車田 信彦	MD332 議長	渡邊 俊弥
332-E 地区ガバナー	安孫子 英彦	MD333 議長	佐藤 裕幸
332-F 地区ガバナー	長澤 源一 【欠席】※	MD334 議長	喜多 友一
333-A 地区ガバナー	高頭 八郎 【欠席】※	MD335 議長	廣田 晃一
333-B 地区ガバナー	福田 智恵 【欠席】※	MD336 議長	藤井 信英
333-C 地区ガバナー	大瀧 勝明 【欠席】※	MD337 議長	濱田 浩平
333-D 地区ガバナー	染谷 文雄 【欠席】※		
333-E 地区ガバナー	椎名 健二	(2023-24年度 協議会議長)	
334-A 地区ガバナー	柴田 高志	MD330 議長	田中 雄一 【欠席】※
334-B 地区ガバナー	丹羽 浩康	MD331 議長	松浦 淳一
334-C 地区ガバナー	鷹嶋 邦彦	MD332 議長	栗村 安弘
334-D 地区ガバナー	杉木 徹	MD333 議長	星野 勝美 【欠席】※
334-E 地区ガバナー	浜 一平	MD334 議長	戸祭 宏樹
335-A 地区ガバナー	永田 雅章	MD335 議長	中谷 豊重
335-B 地区ガバナー	古川 繁浩 【欠席】※	MD336 議長	澤 辰水
335-C 地区ガバナー	野々山 宏	MD337 議長	新里 正雄 【欠席】※
335-D 地区ガバナー	今市 明弘		
336-A 地区ガバナー	石井 淑雄	(2024-25年度監事) 2年任期の1年目	
336-B 地区ガバナー	上原 正樹	MD332 元議長	下間 俊悦
336-C 地区ガバナー	鳴戸 大二	MD333 元議長	石橋 貞
336-D 地区ガバナー	神田 義満	MD335 元議長	小林 聰 【欠席】※
337-A 地区ガバナー	矢野 進	MD337 元議長	乗田 泰
337-B 地区ガバナー	武永 健治郎 【欠席】※		
337-C 地区ガバナー	為永 一夫 【欠席】※	※議決権行使書	
337-D 地区ガバナー	宇都 要一 【欠席】※	正社員総数 56名 (出席 40名・欠席 16名)	
337-E 地区ガバナー	吉井 本 【欠席】※		

<入社予定者> 2024-25 年度

330-A 地区ガバナー 森 亮介

**【正社員】 第 2 回社員総会（全国ガバナー会）出席者数 内訳：**

◇12/12 11 時現在◇

	出席	欠席※	小計
DG	22	12	34
理事	15	3	18
監事	3	1	4
	40	16	56 (名)

※議決権行使書受領済み

**議決権行使書**

第 1 号議案 新入社員入社追加承認（330-A 地区ガバナー）	賛 16	否 0
第 2 号議案 新入社員入社追加承認（国際理事・LCIF 理事）	賛 15	否 1
第 3 号議案 新理事会構成員選任の承認（国際理事・LCIF 理事）	賛 13	否 3

オブザーバー

**【2025-27 年度 国際理事候補者】**

仁科 良三

**【顧問】**

法律顧問                      池田 和司

会計顧問                      吉田 宗一郎

**【一般社団法人日本ライオンズ事務長】**

増澤 義治

以上

<第Ⅱ部：JAPAN LIONS -Mission1.5 Meeting with District Governors of Japan->

【国際協会】

国際第一副会長	A.P. シン
International First Vice President	A.P. Singh
元国際理事	サンギータ・ジャティア
Past International Director	Sangeeta Jatia
元国際会長	山田 實紘
国際理事	城阪 勝喜
国際理事	濱野 雅司
LCIF 理事	鶴嶋 浩二

【24-25 日本 GAT】

エリアリーダー（統括）	鈴木 誓男
エリアリーダー（東日本）	小川 晶子
エリアリーダー（西日本）	松岡 勲
エリアリーダー（GLT/GST）	識名 安信
副エリアリーダー（MD330,333）	伊藤 和子 【欠席】
副エリアリーダー（MD331,332）	田名部 智之
副エリアリーダー（MD334,335）	大山 恭範
副エリアリーダー（MD336,337）	有本 みどり 【欠席】
副エリアリーダー（GLT/GST）	設楽 幸子
アドバイザー 元国際理事	川島 正行 【欠席】

【OSEAL 調整事務局】

事務局長	マーズ 佐子
GAT スペシャリスト	畠山 直子

以上

1. 開会のことば

松浦理事長の挨拶の後、定款第 16 条の定めにより、理事長が社員総会議長に就任することを宣言され開会した。過半数の出席を得て、定足数を満たしているため、第 2 回社員総会が成立していることの確認。

続いて田名部前理事長、公益財団法人日本ライオンズ 小野寺理事長より挨拶。

2. 議事録作成人・署名人の選出

議事録作成人として、MD330 伊賀常務理事・MD331 諏訪常務理事が選出。

議事録署名人は 331-A 美田法賢ガバナー、335-A 永田雅章ガバナーが選出された。

3. 議事運営について

議長より、議事運営ルールが説明され、発言者は地区名と氏名を述べてから発言することを確認された。

4. 審議事項

**第 1 号議案 新入社員入社追加承認 (330-A 地区ガバナー)**

中谷専務理事より説明。

一般社団法人日本ライオンズ 24-25 年度第 1 回社員総会 (2024 年 8 月 1 日開催) 時点では本来日本ライオンズ正社員となる 330-A 地区ガバナーが空欄であった。

しかしその後 2024 年 8 月 6 日付 E メールにて国際協会より、330-A 地区森亮介ガバナーを正式に承認する連絡が 330-A 地区キャビネット事務局にあった。

一般社団法人日本ライオンズ 定款第 7 条 2 項「入社は、社員総会の承認を得なければならない。」に基づき、残任期間に限り正式に正社員として追加入社を承認することを提案する。

採決の結果、賛成 56 名 反対 0 名 (議決権行使書による参加者を含む)

全員の賛成をもって選任が可決された。

議案の可決後、新たに正社員となった森亮介ガバナーより挨拶が行われた。

**第 2 号議案 新入社員入社追加承認 (国際理事・LCIF 理事)**

中谷専務理事より以下の説明。

・定款第 2 章第 3 条に基づき、日本のライオンズ発展のため執行理事会・理事会で組織について検討を進めてきた結果、国際協会とのつながりを深めより日本の立場を高めていく目的で、11 月 25 日に開催された第 4 回日本ライオンズ理事会にて協議の結果、役職としての在任期間に限り、23-25 年度 城阪勝喜・濱野雅司国際理事、24-25 年度鶴嶋浩二 LCIF 理事の 3 名の現職国際理事・LCIF 理事について役職の在任期間の間、日本ライオンズに正社員として追加入社をすることが望ましいと申し合わせたため、一定款第 7 条 2 項に基づき正式に正社員として追加入社を承認することを提案する。

議決の結果、賛成 56 反対 1 (議決権行使書による参加者を含む)  
過半数の賛成により可決。

### 第 3 号議案 新理事会構成員選任の承認

中谷専務理事より以下の説明。

- ・第 2 号議案で承認された上記 3 名の新入社員 (現職国際理事・LCIF 理事) について、第 2 号議案での提案理由と同様の理由にて、定款第 5 章第 23 条「理事及び監事は、社員総会の決議によって正社員のうちから選任する」により総会に提案する。

議決の結果、賛成 54 反対 3 (議決権行使書による参加者を含む)  
過半数をもって選任が可決された。

- ・松浦理事長より、スムーズな進行と可決についてのお礼の後、引き続き報告事項へ移る。

## 5. 報告事項

- ・一般社団法人日本ライオンズ上半期報告・行事報告

中谷専務理事より、社員総会や理事会など主な会議の報告と、LCIF 理事・国際会長公式訪問・第 61 回 OSEAL フォーラム (パタヤ) など行事に対応した件が報告された。

### ◇国際大会委員会

- ・第 107 回オーランド大会最新情報

戸祭大会委員長より、パタヤ OSEAL フォーラムにおける日本からの参加人数が 1727 名であったことと、日本より国際理事候補者として仁科良三元議長がエンドースされたことなど主な決議事項の報告。

オーランド国際大会について急遽大会開催地の変更があったことを受け、大会委員会でも仕切り直しとして 12 月より協議を進め、日本からの参加者の便宜を図るべく国際協会へホテルなど日本よりリクエストを出していることなど報告。ユニフォームとしてパタヤフォーラムで着用いただいたアロハシャツを引き続き活用することも検討中である。

第 62 回札幌 OSEAL フォーラムでは日本より 1 万人 (うち MD331 が 3000 人) の参加を目指したいという呼びかけと協力の依頼。

334-A 地区柴田ガバナーより具体的な登録人数について質問。詳しい割り当てについては後日追って連絡すると回答。

また大会委員会から、ガバナーより現在の第 1 副地区ガバナーへフォーラムの毎朝の会議への出席を強く呼び掛けていただけるよう依頼。

- ・第 62 回札幌 OSEAL フォーラム最新情報 (2025/10/23-26)

諏訪常務理事より報告。PR ビデオ上映の後、フォーラム委員会の取り組みと、HP では 2 月末

と表記されている早期登録が日本のみが3月末まで、と説明。早期登録料は18000円。12月末までで呼びかけている準地区への支援金について、協力に対してのお礼が述べられた。

◇アラート委員会報告

・「全国アラートフォーラム IN 茨城」開催の件

欠席の新里アラート委員長に代わり、藤井アラート副委員長より報告。すでにMD333から出ている案内について集金方法など変更があり、再度日本ライオンズより案内をお送りする件と、開催概要や登録目標数についての説明。登録料は当初の案内と異なり前年と同じく終了後にMDで取りまとめていただく予定。ホテルは観光シーズンと重なるため早めの予約を推奨。

・能登サンタ事業の件

松浦理事長より、概略と地区ガバナーの皆様に関今後アクティビティを行う際に注意いただくべく報告事項とさせていただいたことの説明。

喜多副理事長より本来行われるべき次年度への引き継ぎやクラブ理事会・ガバナーからの承認や報告が無いこと、またホストクラブが不明瞭であるなど、ライオンズとしてのルールが守られなかった結果のトラブルでありガバナーの皆様には改めてルール・国際会則を遵守頂き、地区を守っていただくよう呼びかけ。

◇公益財団法人日本ライオンズ活動報告

・専務理事より、冒頭の小野寺理事長の挨拶をもって活動報告とさせていただく旨のアナウンス。

・ガバナーより

332-D 地区車田ガバナーより、昨年度田名部前理事長が組織改革と問題解決に奔走された。松浦理事長にもしっかりと引き継いでいただき、対等な立場で話をできる組織の維持をお願いする。

335-A 地区永田ガバナーより、公益財団法人日本ライオンズリーフレット内にある「障害」という表記について、近年の流れとして公的文章以外は「障がい」と表記をすることがほとんどであり、特に奉仕・福祉団体である財団としては倣うべきではないかと意見。

小野寺理事長よりご指摘の通りであり今後十二分に注意すると回答。

◇国際役員より報告

山田實紘元国際会長より

・ミッション1.5への取り組みの呼びかけと、2025年オーランド国際大会で投票に附されるOSEAL地域からの国際理事候補者の空席1名について、OECの決定によりL.田名部智之(MD332元議長・日本ライオンズ前理事長)とすることが伝えられた。

城阪勝喜国際理事より

・田名部前理事長を筆頭とした若い人材が日本で育ってきており喜ばしいことであると所感の後、ライオン誌 WEB 版に掲載のある国際理事会報告へ目を通していただくお願いと、国際協会の最優先事項であるミッション 1.5 への取り組みの呼びかけの他、11 月に来日されたファブリシオ国際会長公式訪問の報告と感謝が伝えられた。

・濱野雅司国際理事より

10 月に開催されたブラジル国際理事会の報告として、オーランド国際大会開催と、能登の被災 7 クラブの国際会費免除継続の件の他、国際理事会後に行われた奉仕事業の報告。

また所属している奉仕事業委員会にて検討中である新しい重点分野、来年度からの取り組みと国際協会のアワードのお知らせの他、必ず事業報告を出していただくよう呼びかけ。

・鶴嶋浩二 LCIF 理事より

LCIF からの報告として、8 月の理事会の決定事項として交付金の申請方法の変更と注意点について再度周知。

また第 62 回 OSEAL フォーラム委員長としての立場から、札幌でのフォーラムへの協力の呼びかけ。

## 第 II 部：JAPAN LIONS -Mission1.5 Meeting with District Governors of Japan-

・来日された AP シン国際第 1 副会長からのメッセージの後、サンギータ元国際理事を交えミッション 1.5 達成のための各地区の現状や取り組みの報告が行われ、特に女性や若い会員を増やすことと、新クラブ結成についての意見交換や、参加者からの質問について AP シン国際第 1 副会長・サンギータ元国際理事からのアドバイスが送られた。

以上

議事録作成人：

常務理事

伊賀 保夫

常務理事

諏訪 昇三

議事録署名人：

一般社団法人日本ライオンズ理事長

松浦 淳一【押印省略】

331-A 地区ガバナー

美田 法賢【押印省略】

335-A 地区ガバナー

永田 雅章【押印省略】

## 331 複合レベル資料

- 2025年夏期YCE派遣生募集について
- 年次大会議事規則改定案
- LCIF交付金プログラム改正について
- 第62回札幌フォーラムPR案&ジャパン・レセプション

2024年11月25日

331-C地区  
各ライオンズクラブ  
会 長 殿  
YCE担当者 殿

ライオンズクラブ国際協会331- 地区  
地区ガバナー L齋藤 尚仁  
地区YCE委員長 L林 謙治

## 2025年夏期YCE派遣生募集について

拝 啓 貴クラブにはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、下記の要領にて2025年夏期YCE派遣生の募集を行います。別紙申込用紙に必要事項をご記入の上、キャビネット事務局までお申し込み下さいますようお願い申し上げます。 敬 具

### 記

- 派 遣 国      フィンランド、スイス、スペイン、北米、その他希望国
- 派遣期間      7月上旬 ～ 8月下旬 の予定（派遣先により異なる。）
- 資 格            1. 年齢が出発日現在満16歳～21歳であること。（派遣先により異なる）  
                     2. 健康で外国旅行に耐え得る体力を有していること。  
                     3. 訪問国における日常生活に困らないうえ、意志の疎通ができる程度に  
                            外国語（原則として英語）の会話ができること。  
                     4. 受入相手国の立場を考慮し、年齢相当の良識とマナーを持っていること。  
                            また、スポンサークラブを代表した親善大使であるから、その使命を果たすに  
                            ふさわしい明朗な外交性に富んだ性格であること。  
                     5. 本人の強い希望と、YCE事業をよく理解してYCEのルールを遵守できること。
- 申 込 み            YCEスポンサークラブ申込書、ユース願書をキャビネット事務局までお送り  
                            下さい。  
                            ※申込書の希望派遣先の欄には、必ず**第三希望まで記入**の事。
- 受付期限            2024年12月20日（金）      キャビネット事務局必着

以上

ライオンズクラブ国際協会 331 複合地区  
年次大会議事規則改定案

1. 331 複合地区第 71 回年次大会は、大会に参加した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. クラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を公式プログラムに記載された登録時間内に資格証明委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 代議員総会の定足数は登録代議員の過半数とする。
4. 大会議長はガバナー協議会議長、大会副議長にはガバナー協議会副議長及び幹事、会計が当たる。大会議長が欠けた場合は副議長がこれに代わる。
5. 議長は下記の委員会を設け、代議員のうちからその委員長および副委員長（さらに、必要な場合は顧問）を任命する。
  - (1) 資格証明委員会
  - (2) 議事運営委員会
  - (3) 国際理事候補者推薦手続委員会
  - (4) 決議委員会
  - (5) 指名・選挙委員会
6. 委員会の議長には委員長が就任し、委員長に事故あるときは委員がその職務を代行する。
7. 議決はすべて、出席し投票した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。ただし、複合地区会則改正には 3 分の 2 以上の賛成投票を要する。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
8. 議案は、あらかじめ文書をもって各地区ガバナーを経由して第 3 回ガバナー協議会開催日の 2 週間前までにガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会 30 日前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、動議議案とし大会に出席したすべての代議員の 3 分の 2 以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
9. 発言は、議長の許可を得てから行う。発言者は所属クラブ及び氏名を明確に告げてから発言する。議案に対し代議員の質疑は 1 回 3 分間とし再質問 2 回を超えてはならない。  
但し、大会では議長が特に必要と認めた場合はこの限りではない。
10. 別に定めのない限り、議事手続きはロバート議事規則による。

## 第 70 回年次大会議事規則

1. 331 複合地区第 70 回年次大会は、大会に参加した複合地区内の現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。その他の会員および同伴者は、大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
2. クラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
3. 大会議長（以下議長という）にはガバナー協議会議長、大会幹事にはガバナー協議会副議長または幹事、大会副議長にはこのほかのガバナー協議会構成員が当たる。議長に事故あるときは大会幹事がこれに当たり、大会幹事が欠けたときはあらかじめ定めた順位に従って大会副議長がこれに当たる
4. 議長は下記の委員会を設け、代議員のうちからその委員長および副委員長（さらに、必要な場合は顧問）を任命する。
  - (1) 資格審査委員会
  - (2) 議事運営委員会
  - (3) 国際理事候補者推薦委員会
  - (4) 決議委員会
5. 代議員の委員会の所属は議長がこれを定める。
6. 各委員会の委員長はその議事を主導し、審議結果を大会に報告する。
7. 議決はすべて、出席し投票した代議員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。ただし、複合地区会則改正には3分の2以上の賛成投票を要する。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
8. 議案は、あらかじめ文書をもって各地区ガバナーを経由してガバナー協議会に提出する。ガバナー協議会はこれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
9. 議案理由の説明および発言は、一人3分を超えてはならない。ただし、大会では議長、委員会では委員長が特に必要と認めた場合は、このかぎりではない。
10. 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則による。

2024年10月22日

複合地区ガバナー協議会議長各位  
地区ガバナー各位

## LCIF 交付金プログラムの改正について

ライオンズクラブ国際財団理事 鶴嶋 浩二

日頃から LCIF への支援及び会員への周知についてご協力をいただきありがとうございます。

LCIF グローバル交付金課からの通知および国際協会一斉メール等ですでに案内済みではありますが、LCIF 交付金プログラムの見直しにより重要な変更がありましたのでお知らせ致します。

以下ご確認ください。また、現在翻訳中の視力交付金以外の変更があった交付金基準及び申請書を添付いたしました。あわせてご確認ください。

- 緊急援助交付金

申請金額が、下限 5,000 ドル、上限 15,000 ドル(改正前：上限 1 万ドル)へと変更されました。

水や衣料品などにの緊急物資の購入に加え、清掃用品やがれき除去用品など、これまで地域復興交付金の対象であった品目にもこの交付金を使用できるようになりました。

申請は災害発生から 30 日以内。60 日以内には交付金の支出を終了する必要があります。

**緊急援助交付金プログラムの上記変更に伴い、地域復興交付金プログラムは終了となりました。**

- 災害準備交付金

プログラムの申請上限額が 15,000 ドル（改正前：上限 1 万ドル）へ変更されました。ただし、必要な現地マッチング資金の割合も 10%から 25%へ変更となります。

また、申請の頻度は 2 年に一度可能になりました。

- 食糧支援交付金とマッチング交付金

申請の上限額が、15 万ドル（改正前：10 万ドル）へと変更されました。

- 視力交付金

視力ファースト交付金プログラムが終了し、新たな視力交付金プログラムを承認。申請額は 10 万ドルから 30 万ドル。

プログラムの内容は視力に関するインフラ整備や必要な機材の購入などの支援で、先進国は 50% のマッチング資金が必要。

技術アドバイザーによる審査を受ける必要があります。この交付金の新たな書類は現在翻訳中です。

- ライオンズクエストプログラム交付金

特に変更点が多いのでご注意ください。

### 予算に関する変更：ワークショップの経費と「プログラムの促進及び支援」について

これまでの申請では、休憩時のお茶、スナックや食事のための費用はワークショップ費用に含めることができました。新たな申請書の基準では、これらの支出は「プログラムの促進及び支援」の経費カテゴリーに含められ、事務運営管理費もこの中に含まれる形になります。そして、このカテゴリーの支出合計は事業予算全体の 10% を上限としてこれを超えてはなりません。

#### **申請者の注意点：**

ワークショップ経費は、今後、会場使用料、ワークショップ用品、視聴覚機材使用料、そして講師費用のみを対象とします。

茶菓、スナック、および食事代は「プログラムの促進及び支援」カテゴリーの中で予算化しなければならないため、他の事務運営管理費にあてる金額をこれにより減らさなければならに可能性があります。

#### **新たな現地マッチング資金要件**

交付金受給者は今後、申請書提出の時点で現地マッチング金額の 50% を確保していることが要件となり、実際に交付金を受け取る時点では 100% 確保していることが要件となります。さらに、LCIF は今後交付金を複数回に分けず、一度に全額交付することとしました。なお、現金での寄付で集められた資金のみが現地マッチング資金として認められ、現物寄付は今後認められませんのでご注意ください。

### 新規申請書提出前に実施中交付金事業を終了させる要件

今後は、実施中のライオンズクエスト交付金事業があるいかなる地区も、これが終了されなければ次の申請を提出することはできなくなります。これまでは現在実施中の交付金事業があっても、地区は新規申請書を提出することが出来ました。この変更によって交付金管理が整理され、事業への適切な監督が行いやすくなります。

現在進行中のライオンズクエスト交付金事業がある場合、別の交付金申請を行う前に、その事業が終了し報告を終えていなければなりません。この変更は今後の申請のタイミングに影響を及ぼす可能性がありますので、今後はこのルールに従って事業計画を行ってください。

理事会での審査を必要とする交付金の申請締め切り日は10月1日、2月1日、5月1日で、それぞれ1月、5月、そして翌年度8月のLCIF理事会で審議が行われます。

それぞれの交付金について、詳しくはLCIF交付金ツールキットのウェブサイトからご確認ください。また、10月29日には交付金プログラムに関するウェビナー等も開催いたしますので、ぜひご参加いただくようよろしくお願いいたします。

## 第 62 回札幌フォーラムPR案&amp;ジャパン・レセプション

## 次第案 (10.31 第3回理事会版)

2024 年 11 月 16 日(土) 16:30-17:30(コア・タイム)

(受付、ドアオープン 16:10 予定)

会場：ロイヤルクリフビーチホテル (本部ホテル) Royal Summit Chamber AB

☆例年、VIP 受付では招待状と引き換えに国際理事候補者からの記念品を配布することが多い。

☆VIP のお出迎え (会場入口から会場内へのエスコート) …議長が交代で担当。

☆会場入口両脇に議長並びに 62 回フォーラム関係者、国際役員候補者支援関係者  
レシービング・ラインを形成

☆ドリンク、アルコール、フード提供のタイミング → 第 1 部、第 2 部主催者別に検討要。

☆乾杯のタイミングについてはご協議ください

【第 1 部】 第 62 回札幌フォーラム PR (約 15 分)

全部で  
15分  
以内  
に

1. 歓迎のご挨拶 LCIF 理事・札幌フォーラム委員長 鶴嶋 浩二
2. 札幌フォーラム PR ビデオ上映

【第 2 部】 MD330-337 ジャパン・レセプション (約 45 分)

全部で  
15分  
以内  
に

3. 歓迎のご挨拶 (一社)副理事長 喜多 友一
4. 国際役員ご挨拶 元国際会長 山田 實紘  
23-25 国際理事 城阪 勝喜  
23-25 国際理事 濱野 雅司
5. 国際役員候補者挨拶 2025-27 国際理事候補者  
(MD334) 仁科 良三
6. VIP ゲストからのお祝辞(予定) 到着タイミングによって順不同の可能性あり  
・ 国際会長、直前会長、第一副会長、OSEAL 内 IDC ほか

☆その他 オセアル内の元国際会長(4名)、現国際理事、LCIF 国際理事

7. 閉会挨拶 (一社) 前理事長 田名部 智之

服装：【案】アロハシャツ (国際理事、議長、ガバナーは白タキシードの上にアロハシャツ)

・直前に LCIF レセプション・直後に IPBQ がある関係上、ビジネススタイルも可

(司会進行) 増澤 義治

# マンスリーレポート

(2024.10~2024.12)







# LCIF 状況

(2024.10~2024.12)

LCIF献金実施状況一覧 2024年 10月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	1	280	1	280	2	1,280
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館北斗	0	0	26	2,600	0	0	0	0	26	2,600	26	2,600
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			0	0	26	2,600	0	0	1	280	27	2,880	28	3,880
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ニセコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000	
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	1	155	1	155	1	155
		洞爺	0	0	0	0	0	0	1	155	1	155	1	155
		伊達	2	3,000	0	0	0	0	2	643	4	3,643	5	4,643
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	1	155	1	155	43	54,255
		白老	0	0	0	0	0	0	1	155	1	155	1	155
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R合計			2	3,000	0	0	0	0	6	1,263	8	4,263	51	59,363
4	1	函館東	0	0	37	740	0	0	0	0	37	740	37	740
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	1	600	1	600	1	600
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	1	42	1	42	1	42
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	1	340	1	340	1	340
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000		
R合計			0	0	37	740	0	0	3	982	40	1,722	42	3,297
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧中央	1	1,000	59	2,950	0	0	0	0	60	3,950	64	7,950
		安平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
苫小牧白鳥	0	0	47	1,269	0	0	0	0	47	1,269	47	1,269		
R合計			1	1,000	106	4,219	0	0	0	0	107	5,219	112	10,219
地区合計			3	4,000	169	7,559	0	0	10	2,525	182	14,084	235	78,759

LCIF献金実施状況一覧 2024年 11月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計		
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,280	
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館一楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2	函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2,600	
		木古内知内	0	0	18	234	0	0	0	0	18	234	18	234	
	松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
R合計			0	0	18	234	0	0	0	0	18	234	46	4,114	
2	1	小樽	0	0	38	1,140	0	0	1	496	39	1,636	39	1,636	
		余市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000	
			黒松内	0	0	0	0	0	0	1	313	1	313	1	313
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		小樽みなと	0	0	41	533	0	0	0	0	41	533	41	533	
		ニセコ	0	0	29	1,450	0	0	0	0	29	1,450	29	1,450	
			小樽うしお	0	0	0	0	0	0	1	313	1	313	1	313
	R合計			0	0	108	3,123	0	0	3	1,122	111	4,245	113	6,245
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	1	248	1	248	2	403	
		洞爺	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	155	
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4,643	
	2	登別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		室蘭東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	54,255	
		白老	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	2	1,155	
		登別中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			1	1,000	0	0	0	0	1	248	2	1,248	53	60,611	
4	1	函館東	0	0	36	468	0	0	0	0	36	468	73	1,208	
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	575	
		函館元町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	600	
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	42	
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館中央	0	0	0	0	0	0	1	222	1	222	2	562	
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
R合計			0	0	36	468	0	0	1	222	37	690	79	3,987	
5	1	苫小牧	0	0	36	594	0	0	0	0	36	594	36	594	
		静内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		苫小牧ハス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000	
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		苫小牧中央	1	1,000	59	767	0	0	0	0	60	1,767	124	9,717	
		安平	0	0	0	0	0	0	1	379	1	379	1	379	
		厚真	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		苫小牧白鳥	0	0	47	611	0	0	0	0	47	611	94	1,880	
R合計			1	1,000	142	1,972	0	0	1	379	144	3,351	256	13,570	
地区合計			2	2,000	304	5,797	0	0	6	1,971	312	9,768	547	88,527	

## LCIF献金実施状況一覧 2024年12月度

R	Z	クラブ名	MJF一括		MJF分割		その他個人		その他クラブ		LCIF合計		期首からの累計	
			件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1	1	函館	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,280
		江差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		北檜山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		奥尻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館一乗	0	0	0	0	0	0	1	940	1	940	1	940
	2	函館北斗	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2,600
		木古内知内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	234
	松前	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
R合計			0	0	0	0	0	0	1	940	1	940	47	5,054
2	1	小樽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	1,636
		余市	0	0	0	0	0	0	1	653	1	653	1	653
		岩内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2,000
		黒松内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	313
	2	小樽中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		倶知安	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		小樽みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	533
		ニセコ	0	0	29	377	0	0	0	0	29	377	58	1,827
		小樽うしお	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	313
	R合計			0	0	29	377	0	0	1	653	30	1,030	143
3	1	室蘭	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	403
		洞爺	0	0	65	845	0	0	0	0	65	845	66	1,000
		伊達	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4,643
	2	登別	0	0	10	200	0	0	1	131	11	331	11	331
		室蘭東	0	0	41	533	0	0	0	0	41	533	84	54,788
		白老	1	1,000	0	0	0	0	1	405	2	1,405	4	2,560
		登別中央	0	0	10	200	0	0	1	131	11	331	11	331
R合計			1	1,000	126	1,778	0	0	3	667	130	3,445	183	64,056
4	1	函館東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	73	1,208
		函館海峡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		上磯	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	575
		函館元町	0	0	0	0	0	0	1	392	1	392	2	992
		函館臥牛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	42
	2	八雲	0	0	0	0	0	0	1	915	1	915	1	915
		森	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館中央	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	562
		函館グリーン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		函館みなと	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,000
R合計			0	0	0	0	0	0	2	1,307	2	1,307	81	5,294
5	1	苫小牧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	594
		静内	0	0	49	742	0	0	0	0	49	742	49	742
		門別	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		新冠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧ハス	1	1,000	48	2,712	0	0	0	0	49	3,712	50	4,712
	2	むかわ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		苫小牧中央	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	125	10,717
		安平	0	0	30	3,000	0	0	0	0	30	3,000	31	3,379
		厚真	0	0	0	0	0	0	1	379	1	379	1	379
	苫小牧白鳥	1	1,000	0	0	0	0	0	0	1	1,000	95	2,880	
R合計			3	3,000	127	6,454	0	0	1	379	131	9,833	387	23,403
地区合計			4	4,000	282	8,609	0	0	8	3,946	294	16,555	841	105,082

# 活動報告

- 地区コーディネーター
- 地区ゾーンチェアパーソン
- 地区委員長

## 【 活 動 報 告 】

331-C 地区 G L T コーディネーター  
L 狩野 敏哉（余市 LC）

函館キャビネットも早半年が経過し、新たな年の幕開けとなっております。

昨 10 月 19 日第 2 回キャビネット会議にて、各 ZC には下記項目についてゾーン調査並びに  
今第 3 回キャビネット会議での報告をお願い致しております。

- 担当ゾーン・各クラブの調査・推進事項

- ① ニューメンバー育成活動・・・入会 5 年未満のライオン研修講座の実施は？
- ② クラブ役員重任登用防止・・・役員は毎年変わっているか（若手三役登用は？）
- ③ クラブ内 GAT 組織の推進・・・GAT 各組織の活性化（呼称等の常態化へ啓蒙）
- ④ 会員増強（クラブ GMT）・・・会員増強に前向きか（M1.5 達成への取組みは？）
- ⑤ 年代・在籍構成クラブ会員名簿一覧・・・ゾーン会議毎の作成・提出を推進する。

以上、

調査・推進 及び 地区 GAT 会議（キャビネット会議）での所見報告を求めます。

（※ 上記報告書等、次期室蘭キャビネット引継資料へ考慮。）

以下、別項にて下記参考資料添付。

- ① ‘02 年設置の会員増強と退会防止に指導力を発揮「MERL(マール)委員会」から「GAT」への変遷レポート。
- ② ‘24 年 6 月次期役員研修会にて 331-C 全クラブへ配布した「在籍・年齢構成別会員名簿」作成ツールガイド。

# G A T ( グローバル・アクション・チーム ) への変遷

2002年 MERL (マール) 委員会 (Membership Extension Retention Leadership) がスタート。  
会員増強と退会防止に指導力を発揮する

2008年 GMT (グローバル会員増強チーム) 設置。

2010年 GLT (グローバル指導力育成チーム) 設置。 (以降、MERL委員会 は発展的に解消。)

2015年 FWT (グローバル(女性・家族)会員増強・奉仕チーム) 設置。

2017年 GST (グローバル奉仕チーム)設置。以後、統合され GAT (グローバル・アクション・チーム)結成。

2022年 新クラブ結成での会員増強を図る GET (グローバル・エクステンション・チーム) を任意設置。

2024年 GET (グローバル・新クラブ結成・チーム) 設置。

※ GAT は、会則地域レベルから複合地区・準地区・そして各クラブ内に至るまで組織され、  
(準)地区の GAT ファシリテーター (調整役・促進者) は、地区ガバナーである。

## 地区 G A T 組織 (5つのチーム + LCIF の6組織構成でGATを推進)

GMT : 会員増強、維持を目指す (グローバル・メンバーシップ・チーム)

GLT : 次代のリーダー育成を目指す (グローバル・リーダーシップ・チーム)

GST : 地域に根差した新しい奉仕活動を創出する (グローバル・サービス・チーム)

GET : 地区内での新クラブ結成に注力する (グローバル・エクステンション・チーム)

FWT : (女性・家族)会員の増強及び社会奉仕活動 (ファミリー・アンド・ウーマン・チーム)

LCIF : 献金により恵まれない人々へ人道支援を提供し、交付金を通じて地域社会を強化する

(※ LCI は米国内では非課税の社会福祉団体であり慈善寄付の受領・要請が出来ず、非課税の公共慈善団体 LCIF を設立し献金支援)

## クラブ内 G A T 組織

GATファシリテーター : クラブ会長、 LCIF : 前クラブ会長、 GLT : 第一副会長、

GMT : 会員委員長、 GST : 奉仕委員長 (事業委員長 又は 第二副会長) が務める。

---

## ※ GAT 取組み重点項目 「ミッション1.5」 (2023年-2027年)

..... 2027年までに LCI 会員数 150万人達成を目指す。 .....

※ ライオンズクラブは200を超える国と地域で約48,000のクラブと約140万人の会員で社会奉仕・人道支援活動中

(※ 2024年10月現在 331-C地区 43クラブ 会員数1,503名)



## 地区 GET 活動報告書

331-C 地区 GET コーディネーター

L 山本憲治 (小樽みなと)

年度初めより 新クラブの結成及び新会員獲得の目標達成に向けてGA  
Tチームを中心に今後の具体的なアクションプランを継続中です

### 1. 新クラブ結成に向けて

①残念ながらこれまでに解散されたクラブに所属されていたライオン  
の方々の元メンバーの中には、ライオンズの活動の継続を望まれ  
ている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。その方々の掘り起  
しを検討中です。

★現在該当する関係者と接触中です。良い結果が得られますよう  
に頑張ります。

②既存のライオンズクラブの活動方法にとらわれず新しいライオン  
ズクラブの活動方法を実施するメンバーの掘り起し

★ 情報の収集中です。

### 2. 新会員の増強

前出の新クラブの結成と各クラブ1名以上の純増で目標は達成で  
きるものと考えます。

## 地区 GMT コーディネーター活動報告

331-C 地区 地区 GMT コーディネーター  
L 嘉堂卓也

11/9 岩内町にて

2R1Z 地区ガバナー諮問委員会 GMT セミナー出席叶わず  
GST コーディネーター、LCIF 副コーディネーターと  
今後の諮問委員会等のセミナー開催計画中

会員増減 期首 1,476 名

7月	入会 34 名	退会 18 名	16 名増	1,492 名
8月	入会 8 名	退会 3 名	5 名増	1,497 名
9月	入会 6 名	退会 4 名	2 名増	1,499 名 (9/18 現在)
10月	入会 8 名	退会 4 名	4 名増	1,503 名 (減の内、死亡 2)
11月	入会 7 名	退会 11 名	4 名減	1,499 名 (減の内、死亡 2)
12月	入会 5 名	退会 5 名	増減 0	1,499 名 (現の内、死亡 1) 12/22

増減注視しながら最終月の大量退会を防げるよう備えたいと思います。

## 【活動報告】

地区 GST コーディネーター  
L 石原 諭 (八雲LC)

10月16日 地区対象 Lion Portal 奉仕報告ウェビナー 参加

(Lion Portal での奉仕活動の作成方法ならびに Lion Portal や Insights でのクラブの奉仕報告の確認方法について解説)

10月19日 第2回キャビネット会議 出席(プレミアムホテル CABIN)

10月31日 クラブ対象 Lion Portal 奉仕報告ウェビナー 参加

(クラブの役員・業務担当者を対象とした、Lion Portal での奉仕報告の仕方について学ぶ)

11月 7日 331複合地区第3回 ZOOM ミーティング 出席

(地区 GST コーディネーターとしての奉仕活動の企画・運営などの報告)

11月 9日 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 出席

(サンリフレ函館3F 視聴覚室)

開催担当:YCE・薬物乱用防止委員会委員長 L 林 謙治(苫小牧中央LC)

11月16日 献血推進セミナー 出席(北海道赤十字献血センター函館事業所)

開催担当:視力障害・糖尿病・献眼献血委員会委員長 L 福田 正樹(函館LC)

12月16日 公認ガイディング・ライオン研修会 出席(ホテルニューオータニイン札幌)

ライオンズの会員は誰でもアクセスできる会員専用サイト『Lion Portal』。会員情報の確認から、入退会報告、奉仕報告、学習やお買い物まで、すべてはここから!

## 奉仕報告を見る・報告する

クラブが実施した奉仕活動を国際協会へ報告します。過去に報告したアクティビティを見ることが出来ます。

## 自分の会員情報を見る

登録されている個人情報、連絡先、会員履歴、役員履歴、スポンサー履歴などを見ることが出来ます。

## クラブの情報を見る・管理する

自分のクラブに関する情報、会員一覧、役員一覧を見ることが出来ます。クラブ会長、幹事、業務担当者は、このページで下記の手続きを行います:

- クラブ情報の編集
- メンバー情報の編集
- メンバーの入退会処理
- 会計計算書の確認(クラブ会計も可)
- 役員登録
- クラブ支部やレオクラブの管理
- クラブ支部申請
- 新クラブ申請
- 各種レポートのダウンロード
- 代議員登録 ほか

## 学習する

国際協会が提供するオンライン学習コースの受講が可能なほか、各種研修会の情報や自分の研修記録を見ることが出来ます。

## データを見る

全世界のクラブ数、会員数、奉仕報告状況、寄付額などのデータを見ることが出来ます。

## グッズを揃える

オンラインショップから、国際協会の公式グッズが購入できます。

## 世界のクラブを見る

世界中のクラブの情報や各クラブが報告している奉仕活動を検索してみることが出来ます。

## 地区を見る

自分のクラブが所属する地区の役員情報やクラブ一覧を見ることが出来ます。

## 寄付する

LCIFへのオンライン寄付もこちらから出来ます。

Lion Portalへアクセスするにはアカウントが必要です



Lion Portalへのアクセス方法は[こちら](#)から

Lion Portalでの各種手続きのマニュアルは『[Lion Portal学習情報サイト](#)』へ!





クラブ健康診断レポート District 331 C 地区 11/2024 現在

クラブ番号 クラブ名 結成日	現況 クラブ ステータス	会員状況							報告状況				財務状況 滞納 状況	LCIF 今年度 寄付額				
		現会員数	年度新 会員数	年度退 会者数	年度増 減数	年度純 増減%	12か月 前 会員数	退会 者の平均 在籍期間	最 終MMRか らの経過 月 ***	最終役員 報告から の経過年 数	会長 交代 年数	報告さ れた副 会長			Eメール なし役員 **	最終アウ ティビ ティの経過月 ***		
153084 Hakodate Ichiraku 結成2年未満のクラブ	Active	49	5	5	0	0.00%	45	2	0	0.00%	45	2	0	N	T,M,SC	N/R	12か月以 上は赤字	\$4,642.81
24839 ABIRA 結成2年以上のクラブ	Active	33	5	0	5	17.86%	31						0		VP,SC	4		
29238 ATSUMA Exc Award (06/30/2017, 06/30/2019)	Active	32	2	1	1	3.23%	34	13	1	3.23%	34	13	0	N	S,T,M,VP,SC	0		
24819 DATE Exc Award (06/30/2017)	Active	51	2	1	1	2.00%	50	11	1	2.00%	50	11	1	N	S,M,SC	23		
24825 ESASHI Exc Award (06/30/2017)	Active	7	0	0	0	0.00%	9						5		P,S,M,VP,SC	1		
24833 HAKODATE Exc Award (06/30/2017)	Active	21	0	0	0	0.00%	22						5		S,M,VP,SC	4		\$1,280.00
24847 HAKODATE CHUO Exc Award (06/30/2017)	Active	23	0	1	-1	-4.17%	25	8	1	-4.17%	25	8	4		VP,SC	0		\$340.00
84145 HAKODATE GAGYU Exc Award (06/30/2017)	Active	4	1	0	1	33.33%	3						4		S,T,M,VP,SC	12		\$41.83
48637 HAKODATE GREEN	Active	17	0	0	0	0.00%	17						6		P,M,VP,SC	24+		\$720.07
24834 HAKODATE HIGASHI	Active	52	2	4	-2	-3.70%	64	4					0	N	P,T,SC	1		\$2,600.05
24836 HAKODATE HOKUTO	Active	32	4	2	2	6.67%	33	13					1		P,T,VP,SC	3		
24837 HAKODATE KAIKYO	Active	4	0	0	0	0.00%	4						17		S,T,M,VP,SC	24+		
124428 Hakodate Minato Exc Award (06/30/2017)	Active	31	0	0	0	0.00%	31						14	N	P,T,M,VP,SC	24+		\$1,000.00
61127 HAKODATE MOTOMACHI	Active	30	0	0	0	0.00%	31						5		P,T,VP,SC	0		\$600.01
24844 IWANAI	Active	42	2	1	1	2.44%	42	2					4		P,S,T,M,VP SC	2		\$2,000.00
38934 KAMIISO	Active	29	1	0	1	3.57%	29						4		VP,SC	4		\$575.02
24851 KIKONAI SHIRIUCHI L C	Active	37	2	2	0	0.00%	36	5					0		P,T,M,VP,SC	2		
33982 KITAHAYAMA	Active	28	0	0	0	0.00%	27						8	None	P,S,T,M,VP SC	N/R		
55400 KUROMATSUNAI	Active	39	0	4	-4	-9.30%	47	16					2		T,M,VP,SC	24+		
24858 KUTCHAN	Active	53	2	0	2	3.92%	51						2	N	S,T,M,SC	7		
24866 MATSUMAE	Active	37	1	0	1	2.78%	40						4	N	P,S,M,SC	6		



クラブ健康診断レポート District 331 C 地区 11/2024 現在

クラブ番号 クラブ名	結成日	現況										報告状況			LCIF			
		クラブ スター テータ 回数	現会 員数	年度新 会員数	年度退 会者数	年度増 減数	年度純 増%	12か月 前 会員数	退会 者の平均 在籍期間	最 終MMRか らの経過 月 ***	最 終役員 報告から の経過年 は赤字	会長 交代 年数	報告さ れた副 会長	Eメール なし役員 **		最終アウ ティビ ティ報告か らの経過月 ***	滞納 状況	今年度 寄付額
24870 MORI	12/08/1962	Active	36	3	1	2	5.88%	36	32	3	-20% 以下 は赤字	36	32	3	N	T.M,VP,SC	90+ Days	\$154.77
24871 MUKAWA	08/19/1967	Active	34	0	0	0	0.00%	32		6		32		6	N	P,S,T,VP,SC		\$54,254.79
Exc Award (06/30/2017) 24872 MURORAN	10/18/1958	Active	26	0	0	0	0.00%	26		6		26		6	N			
Exc Award (06/30/2022) 24874 MURORAN HIGASHI	02/22/1961	Active	48	2	0	2	4.35%	48		4		48		4	N	S,T,M,VP,SC		
Exc Award (06/30/2017) 24881 NIIKAPPU	03/27/1972	Active	38	0	1	-1	-2.56%	39	17	3		39	17	3	N	M,VP,SC		
24883 NISEKO	02/22/1970	Active	41	2	1	1	2.50%	40	1	1		40	1	1	N	M,VP,SC		\$1,450.00
24882 NOBORIBETSU	08/25/1959	Active	15	0	1	-1	-6.25%	14	33	1		14	33	1	N	T,M,VP,SC		
41270 NOBORIBETSU CHUO 64198 OKUSHIRI	04/27/1982	Active	17	3	0	3	21.43%	18		4		18		4	N	S,T,M,VP,SC		
24891 OTARU	04/06/2001	Active	11	0	1	-1	-8.33%	12	24	1		12	24	1	N	P,T,VP,SC		
24890 OTARU	02/25/1957	Active	50	0	0	0	0.00%	54		5		54		5	N	P,M,SC		
24892 OTARU CHUO	03/11/1959	Active	24	0	0	0	0.00%	22		7		22		7	N	P,T,VP,SC		
24894 OTARU MINATO	03/30/1961	Active	40	2	1	1	2.56%	39	6	0		39	6	0	N	P,T,VP,SC		
Exc Award (06/30/2021) 24895 OTARU USHIO	01/31/1973	Active	25	1	0	1	4.17%	22		1		22		1	N	VP,SC		
24921 SHIRAOI	04/12/1964	Active	46	3	0	3	6.98%	48		4		48		4	N	T,M,SC		\$154.77
24914 SHIZUNAI	06/01/1961	Active	50	1	3	-2	-3.85%	54	19	0		54	19	0	N	S,T,M,VP,SC		
Exc Award (06/30/2017) 24928 TOHYA	09/16/1960	Active	86	4	1	3	3.61%	88	9	1		88	9	1	N	T,M,VP,SC		\$154.97
24926 TOMAKOMAI	04/27/1960	Active	19	0	3	-3	-13.64%	24	11	0		24	11	0	N	S,T,M,VP,SC		
Exc Award (06/30/2021) 24932 TOMAKOMAI CHUO	06/29/1971	Active	74	5	1	4	5.71%	52	11	1		52	11	1	N	T,M,SC		\$7,950.08
Exc Award (06/30/2023) 31769 TOMAKOMAI HAKUCHO	02/24/1976	Active	47	1	1	0	0.00%	55	3	2		55	3	2	N	P,S,T,M,VP SC		\$1,267.67
51381 TOMAKOMAI HASUKAPPU	03/04/1991	Active	35	2	1	1	2.94%	36	4	2		36	4	2	N	SC		\$1,000.00
Exc Award (06/30/2020, 06/30/2021, 06/30/2020)																		



## FWT コーディネーター活動報告

FWT コーディネーター

L 小山 直子 (函館中央 LC)

### 1. 各種会議

11月16日(土) 331-C 地区第1R 第1Z 諮問委員会

FWT の活動について研修

### 2. 地区 FWT 活動報告

◎ヘアードネーション数 86件(+11)

室蘭東 LC 7件(+1) 函館中央 LC 2件(+1) 余市 LC 1件

倶知安 LC 6件(+1) 室蘭 LC 3件(+1) 白老 LC 3件

函館臥牛 LC 22件(+3) 洞爺 LC 3件 静内 LC 40件

知内・木古内 LC 2件(+1) 岩内 LC 1件 黒松内 LC 1件

登別 LC 1件 函館東 LC 1件 登別中央 LC 1件

函館 LC 1件 ニセコ LC 1件 森 LC 1件

◎たんすに眠る外貨募金 1件(苫小牧ハスカップ LC)

◎こどもの未来古本募金 0件

◎使用済み眼鏡リサイクル 0件

◎クラブ支部結成報告 結成クラブ 0件

《クラブ支部 7クラブ支部》

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| ・木古内・知内 LC   | 若獅子会支部             |
| ・黒松内 LC      | わかぶな会支部            |
| ・函館東 LC      | こどもサポートクラブ支部       |
| ・函館グリーン LC   | アミカル支部             |
| ・苫小牧ハスカップ LC | 友絆会支部              |
| ・苫小牧中央 LC    | NOILS (ノイズル) クラブ支部 |
| ・苫小牧中央 LC    | ACT クラブ支部          |

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区 LCIF 副コーディネーター第 4R 第 2Z 函館みなとライオンズクラブ L 作並 真一です。

今期約半分が経過しようとしています 9 月に本所名誉顧問より 50,000 ドルの献金があり今期目標額 150,000 ドルですが、12 月現在 88,904 ドルでございます これもひとえに会員みなさまのお力添えのもと半期半分以上と着々と目標額に向かっております 誠にありがとうございます。残り半期は LCIF のイメチェンをしていきたいと思っております、会員同士 LCIF と聞いたとき、笑顔で、世界中で素晴らしい奉仕に活用されてるよねとなるように残りわずかですが目標としていきます。

あと色々な会合のあとの懇親会でみなさまより 331-C 地区 LCIF 貯金箱にもご協力ありがとうございます こちらも 12 月現在 約 50 万円貯まりました こちらも目標 100 万円を考えております なにとぞ会員みなさまのお力添えよろしく願いいたします。

2 月以降に複合で LCIF ボーリング大会を開催予定でございます

331-C 地区各 R で予選の大会を予定しておりますのでこちらもご協力よろしく願いいたします。

## 【ゾーンチェアパーソン活動報告】

第1R第1Z ZC L 志賀松 晋 ( 函館 LC )

各クラブ例会訪問

9/19 松前 LC 10/2 函館北斗 LC 10/8 函館一楽 LC 10/11 木古内 LC 10/17 函館 LC

※ 江差、北檜山 奥尻 LC については3年ほど前から江差 LC が当番となり現在日程調整中

10月19日 第2回キャビネット会議 出席 (プレミアムホテル CABIN)

11月9日 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 出席受講 (サンリフレ函館)

11月16日 AM10:00~12:00 献血推進セミナー 出席受講

(北海道赤十字血液センター函館事業所)

PM13:30~15:00

第2回ガバナー諮問委員会開催 (ホテル函館ロイヤルシーサイド)

開催に先立ち FWT セミナー開催

地区 FWT コーディネーター L 小山 直子

(添付資料を基に 具体例を挙げ説明、意見交換等)

第2回キャビネット会議の要点を説明 各クラブ活動状況とクラブ  
の現状意見交換 説明

諮問会議終了後 1R1Z リジョンコーカス会議 司会進行

12月10日 函館一楽 LC 創立2周年記念例会クリスマス家族会に出席

於 ホテル湯元 啄木亭

12月19日 函館 LC クリスマス家族会出席

於 函館ビール

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2月8-15日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
函館 LC	① 現在会員数 14名 (家族会員 7名) (女性会員 7名) ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名	③ 例会・理事会にて常にお願している状況 ④ 会員の増強及び楽しい例会 ⑤ 奨励している ・ <input type="radio"/> していない ⑥ 作成済 ⑧ 昨年度の資料を例会にて回覧 ⑨ LCIF献金 現況は 280\$ 拋出済 予定は (毎年年間予算にて 1人20\$拋出で予算組しています)	⑦ 特になし	創立して68年間に3名のガバナーを輩出している3310地区最古のクラブです ガバナー方針にそいながら、クラブ独自の継続ACTを進めている 青少年育成及び献血推進など、地域に貢献した優れた奉仕活動を行っている 会員増強はあらゆる機会を通じて、呼びかけける
江差 LC	① 現在会員数 7名 (家族会員 2名) (女性会員 3名) ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 今をまず大切に ④ 地元一番に ⑤ 奨励している ・ <input type="radio"/> していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦ なし	例会訪問は日程調整中
北檜山 LC	① 現在会員数 28 名 (家族会員 6 名) (女性会員 4 名) ② 新会員増強数 0 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 各企業後継者への打診 等 ④ 例会参加率向上の為、今年度より夜例会を実施 ⑤ 奨励 <input type="radio"/> している ・ していない ⑥ 作成・提出済 ⑧ 例会毎にドネーションを募り災害寄付に充てている ⑨ LCIF献金 現況は 予定は 各種災害支援拋出済。 正会員 \$ 100/人年度内に実施	⑦ できていません	旗の波街頭啓発、桜つつみ公園清掃 ヘアードネーション、老人ホームや児童施設へ物資提供・交通安全運動等地域に密着した優れたほうし活動を行っている 会員増強は例会にて常に呼びかけ努力をしている
奥尻 LC	① 現在会員数 11 名 (家族会員 0 名) (女性会員 0 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 会員からの呼びかけ ④ 例会参加率向上 ⑤ 奨励している ・ <input type="radio"/> していない ⑥ 作成済み ⑧ 検討中 ⑨ LCIF献金 現況は なし 予定は 検討中	⑦ していない	例会訪問は日程調整中
函館北斗 LC	① 現在会員数 32名 (家族会員 6名) (女性会員 6名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 0名) (女性会員 0名) ※ 期首より増減 2名	③ 会員1人1名の声かけを実施 ④ 第2例会を夜の移動例会とし、クラブ内の懇親・結束を深め退会防止、会員増強に繋げる ⑤ 奨励 <input type="radio"/> している ・ していない ⑥ 作成している ⑧ 2025年3月第1例会に予定 ⑨ LCIF献金 現況は 100ドル×25名=2,500ドル献金済 予定は、MJF 5口	⑦ していない	今年度4人目のガバナーを輩出した名門のクラブであり、訪問時には緊張の連続でした 多数の継続ACTの中でも少年武道大会は今年度44回目を迎え青少年育成に貢献している
木古内知内 LC	① 現在会員数 37 名 (家族会員 1名) (女性会員 6名) ② 新会員増強数 1 名 (一般会員 37名) (家族会員 1名) (女性会員 6名) ※ 期首より増減 0名	③ ビギナーズブックの活用 ④ 例会 全会員出席 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済 ⑧ 今後の検討案件 ⑨ LCIF献金 現況は 未実施 予定は 後日実施予定	⑦ していない	2011年に「若獅子会」を結成し、。北海道に親子クラブの先駆けを作りだしライオンズクラブメンバーの拡大に成功したクラブです 9月に木古内町で行われたアイアンマン Japanでは、クラブと支部が協力し大成功へと導く大きな力となったACTIにかかわらず地域に協力する活動を行っている

松前 LC	① 現在会員数 37 名 (家族会員 4 名) (女性会員 8 名)  ② 新会員増強数 1 名 (一般会員 1 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 0名	③ 未加入企業等の呼びかけ  ④ 現状維持  ⑤ 奨励している ・ ○していない  ⑥ 今後作成する予定  ⑧ 開催予定なし  ⑨ LCIF 献金 現況は 50ドル 予定は 50ドル	⑦	継続ACTとして、桜並木の整備事業 ライオンズ広場の造成、地域交通安全 への協力など優れた貢献を行っており 松前町にはなくてはならない地域1番の 奉仕団体です 活動を通じて松前町の地域の発展に 尽力している
函館一楽 LC	① 現在会員数 49 名 (家族会員 2 名) (女性会員 7 名)  ② 新会員増強数 5 名 (一般会員 5 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 ± 0名	③ 会員拡大交流委員会を中心に会員同志が各種団体組織の 友人知人に声掛けをしている。 ④ 出席率の向上。最近50%を割っており、出席率を上げるた例会時の服装を 自由(バッチは必須)とし、少しでも参加しやすい状況を作っている ⑤ 奨励している ・ していない 年齢が若いクラブであり、リーダーシップのある会員が多数。 ⑥ 常にその日現在の年月日を入れると、構成一覧表が作成 されている。 ⑧ クリスマス家族会のオークション収入。 ⑨ LCIF 献金 現況は 12月に一人20ドル 献金予定。	⑦ なし	2022年に函館北斗LCのスポンサーにて 会員37名で発足 創立2年めではあるが若い会員が多く 活気がありゾーンのメンバーと一緒に 奉仕活動を実践していく中で、たくましい ライオンマンに思う クラブ初のACT「少年軟式野球大会」を 開催し函館地区へ大きな貢献となって いる
※ R- Z 会員数 名 (期首より増減 名)				

## 【活動報告】

第2R第1Z

ZC 菅原哲也（岩内LC）

### 1. 第2回キャビネット会議について

10月19日（土）15時40分から（函館プレミアムホテル・キャビン）にて開催されました、第2回キャビネット会議に出席させていただきました。

### 2. ZCクラブ訪問について

11月2日 岩内LC 黒松内LC 合同例会（岩内町 清寿司本店）に於いて岩内LC及び黒松内LCのクラブ訪問をさせていただきました。

会員増強及びLCIF献金のお願いをさせていただきました。

11月16日小樽LC 余市LC 合同例会（余市町 北しりべ）に於いて小樽LC及び余市LCのクラブ訪問をさせていただきました。

会員の皆さんといろいろな意見交換、ご協力のお願いをさせていただきました。

### 3. ガバナー諮問会議について

11月9日（土）14時30分より、岩内高原ホテルにて第2回ガバナー諮問会議を開催いたしました。

リジョンフォーラムの講師として作並 LCIF 副コーディネーターにお話しいただきました。LCIFのイメージを明るいイメージに変えていきたいという事で、会員の皆さんと、活発な意見交換もされておりました。

会議後、岩内ブルワリーでの懇親会で、またそれぞれのクラブの皆さんと情報交換ができて、とてもいい時間でした。

### 4. 11月21日（木）余市LC主催のチャリティーワインパーティーに参加させていただきました。

町民の皆さん約220名参加の大イベントで、とてもすばらしいイベントでした。

### 5. 11月29日 小樽政寿司にて17時からリジョンコーカスに出席させていただきました。

以上 活動報告になります。

第2 R 1 Z L 菅原哲也

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況(クラブ内セミナー開催等)
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今期LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 2月8-15日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
小樽LC	① 現在会員数 50名 (家族会員 12名) (女性会員 11名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 0名	③検討中  ④なし  ⑤ 奨励していない  ⑥作成した  ⑧  ⑨LCIF献金 現況は 予定は 1L \$50の献金	⑦健康づくり講座を行っている団体に支援している	
余市LC	① 現在会員数 52名 (家族会員 1名) (女性会員 4名)  ② 新会員増強数 4名 (一般会員 4名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 1名	③一般市民の参加できる事業(例会)を行いライオンズクラブの魅力を伝える  ④ 昼例会を減少させ、出席率の高い夜例会に移行する  ⑤ 奨励している  ⑥作成した  ⑧  ⑨LCIF献金 現況は 予定はあります	⑦令和7年5月例会にて開催予定	
岩内LC	① 現在会員数 42名 (家族会員 10名) (女性会員 11名)  ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 2名	③具体的な手法はないが、実増は絶対条件として心がけています 特別な手法はないが会員個人の声掛けに頼っている状況 ④例会出席者の固定化の改善を目標  ⑤ 奨励している  ⑥作成した  ⑧ 岩内LCではLCIFの交付金の実施はありません 今後勉強して交付金を活用しての活動を検討したい ⑨LCIF献金 現況はL菅原L安部がMJF実施(クラブ\$20+個人\$80=\$100 をご協力いただける会員分の献金に値する)	⑦2019.1.20例会時にL中村直喜による糖尿病について講和を実施しております 上記2019年以來は未実施、今後検討します	
黒松内LC	① 現在会員数 36名 (家族会員 12名) (女性会員 1名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 0名	③会員数の現状維持に務めている  ④楽しい例会の実施による参加者の増加。移動例会やオークション例会など 新企画を検討中  ⑤ 奨励していない  ⑥作成していない  ⑧ 町内のイベントでクレープを販売して資金獲得。今回は3回実施済み  ⑨LCIF献金 毎年年末に 基本\$20/人 予定しています	⑦特に行っていない	
※ 2R-1Z 会員数180名 (期首より増減 3名)				

# 【 活 動 報 告 】

## 第 2R2Z

ZC 中井 義仁(小樽みなと LC)

### 1, ZC クラブ訪問実施

10月23日(水)18時30分より小樽ニュー三幸にて小樽中央 LC 例会に於いてクラブ訪問を行いました。

11月8日(金)18時30分よりプラティーヴォにて倶知安 LC・ニセコ LC 合同例会に於いて倶知安 LC 及びニセコ LC のクラブ訪問を行いました。

11月12日(火)18時30分より遊人庵にて小樽うしお LC 例会に於いてクラブ訪問を行いました。

第2回 CAB 会議でのガバナー挨拶報告、GMT コーディネーターによる会員減少の現状、クラブでの「ビギナーズブック」の活用、FWT コーディネーターによるヘアドネーション増強、LCIF 副コーディネーターによる LCIF における笑顔になれるイメチェン、GAT 取り組み重点項目「ミッション 1.5」に関して啓蒙しました。

### 2, 第2回ガバナー諮問会議

11月9日(土)13時30分よりいわない高原ホテルにて開催しました。各クラブ会長による会長質問の回答、LCIF の市民への啓蒙・PR の場など話し合いました。またリジョンフォーラムとして LCIF 副コーディネーターである L 作並真一を講師として「会員増強・LCIF について」の演題のもと講話を拝聴しました。

### 3, 第2リジョン リジョンコーカス

11月29日(金)17時よりおたる政寿司にて世話人である地区名誉顧問 L 中村全博、同じく地区名誉顧問 L 佐々木忠康と次期 ZC の選出について話し合いました。

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF 献金ドル 献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2 月 8-15 日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
小樽中央LC	① 現在会員数 24名 (家族会員 名) (女性会員 3名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 0名	③ 知人や会員企業の取引先などの紹介等 ④ 会員の増加や例会出席者を増やす努力をしています ⑤ 奨励している ⑥ 作成しました ⑧ 特になし ⑨ LCIF 献金 昨期同様、アクティビティとして正会員1人20ドルの献金を予定	⑦ 特にしていません	
倶知安LC	① 現在会員数 53名 (家族会員 3名) (女性会員 5名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 2名	③ 特別なことは行っておりません ④ ⑤ 奨励していない ⑥ もともと作成しているものはあります ⑧ クラブとして1会員 \$ 20は予算しています。それ以上は「お願い」に留まっています ⑨ LCIF 献金 現況は 予定は⑧のとおり	⑦	
小樽みなとLC	① 現在会員数 41名 (家族会員 名) (女性会員 名)  ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 2名	③ 会員増強委員会の活動により順調に増加しています 今期から賛助会員の導入 ④ 新会員を含めメンバー同士の交流を深めるため趣向を凝らしたナイター例会や 全員一丸となって取り組めるアクティビティを検討中です ⑤ 奨励していない ⑥ 作成した ⑧ 毎年恒例のメンバーによるオークションを開催、売上金をLCIF 献金にしており ます。今期も3月に開催予定です ⑨ LCIF 献金 現況は 災害指定として能登豪雨災害復興支援LCIF一人 ¥ 2000 その他メンバー \$ 20寄付予定	⑦ 例会開催前に在籍会員ドクターによる採血を行い血糖値を検出、血糖値の高さを利用したゲームを考え、例会の余興に反映させて啓発活動を行っております(今後開催予定) また、ドクターによる糖尿病の話聞く例会の開催も予定しております	
ニセコLC	① 現在会員数 41名 (家族会員 12名) (女性会員 名)  ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 1名	③ 前会長作成のクラブ案内を活用している ④ 特になし ⑤ 奨励していない(ほとんどが各団体のリーダー) ⑥ 作成している ⑧ 情報資料の回覧のみ ⑨ LCIF 献金 現況は10/17 一人50ドル献金実施済み	⑦ 会員へのチラシ回覧	
小樽うしおLC	① 現在会員数 25名 (家族会員 1名) (女性会員 2名)  ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 1名	③ 声掛けをしています ④ 三役で話し合いをしています、難しいです ⑤ 奨励している ⑥ 作成している ⑧ 会員に呼びかけをしています ⑨ LCIF 献金 現況は 予定は一人 \$ 20	⑦ 特に啓発活動はしていません	
※ 2 R-2 Z 会員数184名 (期首より増減 6 名)				

**【 ゾーンチェアパーソン活動報告 】**

第3R 第1Z

Z C 山戸 準也 (洞爺LC)

## ① ガバナー諮問委員会について

第2回第3R第1Z・第2Z合同ガバナー諮問委員会を11月2日土曜日12:00より洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラスにて開催しました。

ガバナー伝達として会員増強やLCIF献金の目標などについて各クラブ会長と話し合いました。

地区LCIF委員会副委員長L早坂憲二よりLCIF献金の目標の説明と第3R内7クラブ合同のLCIFチャリティーアクティビティーの開催のご報告を受けました。

## ② ZCクラブ訪問について

10月16日水曜日	洞爺LC	例会訪問
11月8日金曜日	室蘭LC	例会訪問
12月12日木曜日	伊達LC	例会訪問

以上、報告いたします。

2025.01.25 第3回CB会議 ゾーンチェアパーソン報告書  
第3R第1Z L山戸 準也

ZC → クラブ質問配信 2024.10.21～  
クラブ → ZC宛て回答期限 2024.10.31迄  
ZC → 函館CB提出期限 2024.12.20迄

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している ・ 奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況(クラブ内セミナー開催等)
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2月8日(土)
開催場所: 洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス
※ セミナー開催の内容 第3回キャビネット会議報告 等

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
室蘭LC	① 現在会員数26名 (家族会員7名) (女性会員8名) 正会員13名 ② 新会員増強数0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) 2025.2月1名増予定 ※ 期首より増減 0名	③ 声掛けにより会員増を目指しています。 ④ 室蘭市内の著名人や活躍されている方をお招きし、ゲストスピーチをしていただき、当クラブの活動の改革の参考としたい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ これから作成します。 ⑧ 例会にて説明 ⑨ MJF1口手続き済みです	⑦ 特にしていません	室蘭クラブは、少数ながら活気があり、少数精鋭で地域の為活動している印象です。これからも関西エリアを盛り立てて欲しいです。
洞爺LC	① 現在会員数86名 (家族会員21名) (女性会員8名) 正会員65名 ② 新会員増強数3名 (一般会員3名) (家族会員0名) (女性会員0名) ※ 期首より増減 3名	③ 広報活動を強化し、ライオンズクラブの活動を知っていただき会員増へつなげたい ④ これまでの低予算での運営を心がけ、会費維持に取組んでいます。※経営者以外も入れるクラブを維持したい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ これから作成します。 ⑧ 特にしていません ⑨ 下期会費と共にLCIF希望者は入金していただけるようにしています。	⑦ 糖尿病に対するレクチャーはしていませんが、「変形性ひざ関節症」のミニレクチャーを例会で開催しました。	洞爺クラブは、正会員数は、65名を有しているが、今期より会長職が会長経験者へとなり、今後、次世代リーダーへ引継ぐ環境づくりが必要なのでは、と思います。
伊達LC	① 現在会員数50名 (家族会員10名) (女性会員3名) 正会員34名 ② 新会員増強数 (一般会員 (家族会員 (女性会員 ※ 期首より増減 0名	③ クラブ公式Instagtamを立ち上げ、アクティビティや活動の広報を行って、会員増につなげたい。 ④ ③でも記載の通り、活動の拡散に努めていきたい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ これから作成します。 ⑧ 例会にて説明 ⑨ MJF2口入金済みです。	⑦ 特にしていません	伊達クラブは、組織力抜群といった印象です。次世代への会長引継ぎも円滑に行われているようです。今後も地域の為に活動していただきたいです。

## 【 活 動 報 告 】

第 3 R 第 2 Z

Z C 寺内 康雄 (白老 LC)

1. ガバナー諮問委員会について

第 1 回第 3 R ガバナー諮問委員会を 8 月 1 7 日(土)13:00～洞爺湖万世閣に於いて開催。  
第 2 回キャビネット会議の内容の審議、報告を行い、各クラブから今年度の活動方針  
アクティビティーの内容、会員増強についての説明をしてもらい、最後に各クラブの  
アクティビティーの問題点等について議論しました。

2. ZC クラブ訪問について

1 1 月 1 0 日 (日) 登別 LC (登別グランドホテル)

1 1 月 2 0 日 (水) 室蘭東 LC (蓬峯殿)

1 1 月 2 1 日 (木) 白老 LC (いちひろ)

1 1 月 2 7 日 (水) 登別中央 LC (和か菜)

地区合同アクトの変更点についての説明。

会員増強についてはビギナーズブックの活用。

LCIF 個人献金の啓蒙。

3. その他

9 月 2 0 日 (金) 第 3 R LCIF ゴルフコンペ、ボウリング大会の開催

1 2 月 5 日 (木) リジョンコーカス (白老経済センター) 出席

ゾーン調査について

第3R第2Z  
ZC 寺内康雄

①入会5年未満のライオン研修講座の実施は？	
登別LC	実施していません
室蘭東LC	今年度は行っていません
白老LC	今年度開催を予定しています
登別中央LC	実施していません
②役員は毎年変わっているか？	
登別LC	メンバー数が足りないので現実的には無理な状況にある
室蘭東LC	会長経験者を必ず一人は入れて若手をサポート
白老LC	変わっています
登別中央LC	少ない会員の中で出来るだけ努力している
③GAT組織の活性化	
登別LC	行っていません
室蘭東LC	行っていません
白老LC	行っていません
登別中央LC	特別なことはしていない
④会員増強に前向きか？	
登別LC	会員増強に前向きあり、現在進行中です
室蘭東LC	声かけを行っている
白老LC	前向きに会員増強を行っている
登別中央LC	努力している
⑤ゾーン会議毎の作成・提出	
登別LC	作成、提出済
室蘭東LC	作成、提出済
白老LC	作成、提出済
登別中央LC	作成、提出済

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 2月8-15日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
登別LC	① 現在会員数 15名 (家族会員 3名) (女性会員 3名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名	③ 現在交渉中 ④ 地域貢献できるアクトを中心に活動中 ⑤ 奨励している ⑥ 作成済 ⑧ 特に進んでいない ⑨ LCIF献金 現況は 12月中旬に予定	⑦ 「糖尿病について」例会開催 なし	
室蘭東LC	① 現在会員数 48名 (家族会員 7名) (女性会員 8名) ② 新会員増強数 3~4名 (一般会員 1名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 0名	③ メンバー1人1人声掛けを徹底 ④ ライオンズに対する熱量を感じています ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済み ⑧ 2024年9月第3RでLCIFゴルフ大会、LCIFボウリング大会を実施 2025年2月又は3月頃に第3RでLCIFボウリング大会開催予定 ⑨ LCIF献金 現況は(9/6) L本所光男50,000\$ 献金 予定は(2025年1件)	⑦ 無し	
白老LC	① 現在会員数 46名 (家族会員 15名) (女性会員 1名) ② 新会員増強数 4名 (一般会員 4名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 例会や理事会後の懇親会への招待等で雰囲気を知ってもらおう ④ 例会、理事会への出席率の低下を防ぐ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ はい ⑧ 特になし ⑨ LCIF献金 現況は 2名献金	⑦ 講師例会開催予定(2月)	
登別中央LC	① 現在会員数 17名 (家族会員 7名) (女性会員 7名) ② 新会員増強数 7名 (一般会員 2名) (家族会員 5名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 個々での声掛け ④ 退会者をなくし会員増強 ⑤ 奨励している ⑥ 作成済み ⑧ 特にしていない ⑨ LCIF献金 現況は 12月20頃予定	⑦ 特になし	
〇〇LC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦	
〇〇LC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦	
※ R-Z 会員数 名 (期首より増減 名)				

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

會計	日野 安信	* *	1936	1995	-	88	30
前会長	今野 幹大	*	1968	2019	-	56	6
会長	田中 寛志	*	1955	2019	-	69	6
一 副	浅利 元喜		1967	2020	-	57	5
幹事	田中 秀治	* *	1947	2002	-	77	23
	安中 美恵子	*	1944	1998	-	80	27
	佐野 克幸		1963	2018	-	61	7
	川原 征次		1944	1991	-	80	34
	濱田 一夫		1953	2020	-	71	5
	對馬 敬子		1948	2024	-	76	1
	秋山 貴夫		1974	2024	-	50	1
	渡辺 ひとみ		1974	2021	-	50	4
	今野 美代子	家	1974	2024	-	50	1
	織本 修	家	1974	2017	-	50	8
	山田 正幸	家	1974	2024	-	50	1

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	4	27%	3	2
11～19年	0	0%	0	0
6～10年	4	27%	2	0
5年下	7	47%	0	0
15				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	4	27%	3	2
11～19年	0	0%	0	0
6～10年	6	40%	3	0
5年下	5	33%	0	0
15				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	5	33%	3	2
65～74歳	2	13%	1	0
55～64歳	3	20%	1	0
45～54歳	5	33%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
15 (平均年齢 64.3 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	5	33%	3	2
65～74歳	2	13%	1	0
55～64歳	3	20%	2	0
45～54歳	5	33%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
15 (平均年齢 65.3 歳)				

現職 氏 名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴

曆

	荒川 隆志	*		1935	1971	-	89	54
	石原 哲	*		1940	1990	-	84	35
	早坂 博	*		1940	1990	-	84	35
	半崎 敏裕	*	*	1949	1990	-	75	35
	本所 光男	*	*	1949	1991	-	75	34
	荒木 公昭	*		1950	1992	-	74	33
	藤井 幹久	*	*	1950	1993	-	74	32
	藤澤 幸作	*		1948	2000	-	76	25
	津川 圭三			1955	2002	-	69	23
	及川 隆	*	*	1961	2003	-	63	22
	平田あけみ			1964	2003	-	60	22
	高橋 伸介	*	*	1962	2005	-	62	20
	本所美千子			1950	2007	-	74	18
	児島 克己	*		1953	2008	-	71	17
	大坂 要	*		1972	2011	-	52	14
	門脇 宏幸	*	*	1966	2012	-	58	13
	西條 隆	*		1968	2012	-	56	13
一副	山下 正純			1958	2013	-	66	12
	金濱 元一			1959	2013	-	65	12
	岸奥 幸雄			1951	2014	-	73	11
会長	新潟 元	*		1963	2014	-	61	11
	新潟 尚	*		1970	2014	-	54	11
	高橋真利子			1960	2015	-	64	10
	戸澤 廣			1960	2015	-	64	10
	早坂 憲二	*		1969	2015	-	55	10
	高橋 加代			1962	2016	-	62	9
	川浪 勉			1963	2016	-	61	9
前会長	石原 一人			1965	2016	-	59	9
	紙谷 好宜	*		1968	2016	-	56	9
	楠美 朋宏			1971	2016	-	53	9
	木村 雄二			1976	2016	-	48	9
	大崎 幸穂			1972	2017	-	52	8
	長尾 美保			1976	2017	-	48	8
	新潟 敬			1952	2019	-	72	6
	小林 秀光			1954	2019	-	70	6
	辻本 雅人			1974	2019	-	50	6
	田中 浩幸			1965	2020	-	59	5
幹事	久保 圭司			1979	2020	-	45	5
	大久保 淳			1973	2021	-	51	4
	高沼 裕昭			1968	2022	-	56	3
	河村 圭一			1974	2022	-	50	3
	石井 宏卓			1981	2022	-	43	3
	齋藤 啓介			1985	2022	-	39	3
	佐藤 清孝			1945	2023	-	79	2
	田中 道保			1969	2023	-	55	2
	田中 恵			1976	2023	-	48	2
	寺嶋 聖子			1980	2024	-	44	1
	福士 篤			1982	2024	-	42	1

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	12	25%	10	5
11～19年	10	21%	6	1
6～10年	14	29%	2	0
5年下	12	25%	0	0
48				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	12	25%	10	5
11～19年	13	27%	8	1
6～10年	13	27%	1	0
5年下	10	21%	0	0
48				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	7	15%	6	2
65～74歳	10	21%	3	1
55～64歳	16	33%	6	3
45～54歳	11	23%	3	0
44歳下	4	8%	0	0
48 (平均年齢 61.3 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	10	21%	8	3
65～74歳	9	19%	2	0
55～64歳	15	31%	8	3
45～54歳	11	23%	1	0
44歳下	3	6%	0	0
48 (平均年齢 62.3 歳)				

※L大久保 幹事・二副 兼用

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

會計	花輪 千代明		1951	2001	-	73	24
前会長	山口 直人	*	1972	2016	-	52	9
会長	吉谷 一孝	*	1968	2019	-	56	6
一 副	島田 明美		1970	2019	-	54	6
二 副	平野 弘	*	1944	1991	-	80	34
幹事	酒井 大介		1976	2019	-	48	6
	大頭 和彦		1944	2020	-	80	5
	蒲原 章	*	1947	1990	-	77	35
	久保 一美		1963	2022	-	61	3
	黒田 隆		1982	2024	-	42	1
	佐野 尚弘		1971	2014	-	53	11
	須貝 秀俊		1971	2024	-	53	1
	鈴木 研生	* *	1978	2019	-	46	6
	外崎 浩司	*	1958	2009	-	66	16
	田中 正樹		1956	2018	-	68	7
	谷 昭		1971	2016	-	53	9
	谷島 洋平		1978	2019	-	46	6
	谷野 文明	*	1939	2009	-	85	16
	玉井 静雄	*	1939	1977	-	85	48
	寺内 康雄	* *	1964	2012	-	60	13
	戸田 克利	*	1971	2012	-	53	13
	中村 祐志	*	1973	2014	-	51	11
	長島 義雄	*	1949	1999	-	75	26
	西村 文洋		1959	2018	-	65	7
	丹羽 道正	*	1943	1988	-	81	37
	広地 紀彰	*	1973	2014	-	51	11
	堀田 尚史		1971	2015	-	53	10
	松田 喜代一	*	1941	1987	-	83	38
	安江 一光		1972	2018	-	52	7
	吉谷 照由	*	1947	1997	-	77	28
	米本 智昭		1983	2024	-	41	1
	蒲原 令子	家家	2009	-	-	16	16
	蒲原 亮平	家家	2014	-	-	11	11
	佐野 節子	家家	2020	-	-	5	5
	谷野 絹子	家家	2009	-	-	16	16
	玉井 ふみ子	家家	2009	-	-	16	16
	玉井 小百合	家家	2014	-	-	11	11
	寺内 麻紀	家家	2012	-	-	13	13
	戸田 めぐみ	家家	2020	-	-	5	5
	長島 よね子	家家	2009	-	-	16	16
	丹羽 佐紀子	家家	2009	-	-	16	16
	丹羽 智久	家家	2014	-	-	11	11
	花輪 美和子	家家	2009	-	-	16	16
	奈良 由香里	家家	2018	-	-	7	7
	松田 行子	家家	2009	-	-	16	16
	吉谷 紀子	家	2010	-	-	15	15

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	8	17%	7	0
11～19年	19	41%	6	1
6～10年	12	26%	2	1
5年下	7	15%	0	0
46				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	8	17%	7	0
11～19年	20	43%	6	1
6～10年	14	30%	3	1
5年下	4	9%	0	0
46				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	9	29%	8	0
65～74歳	4	13%	1	0
55～64歳	3	10%	2	1
45～54歳	13	42%	4	1
44歳下	2	6%	0	0
31 (平均年齢 61.9 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	9	29%	8	0
65～74歳	4	13%	1	0
55～64歳	4	13%	3	1
45～54歳	12	39%	4	1
44歳下	2	6%	0	0
31 (平均年齢 42.7 歳)				

現職 氏 名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

	岩田 至博			1963	2022	-	61	3
	梅木 恭子	*		1939	1999	-	85	26
幹事	大島 秀雄	*	*	1967	2015	-	57	10
会長	勝俣 智	*		1974	2013	-	50	12
	亀谷 和人	*		1965	2017	-	59	8
一 副	川浪 哲也	*		1969	2013	-	55	12
前会長	阪本 尚哉	*		1979	2019	-	45	6
	寺田 澄男	*	*	1950	1982	-	74	43
会 計	森 雄一郎			1974	2022	-	50	3
	大西 将俊			1973	2024	-	51	1
	勝俣 千恵美	家		1987	2024	-	37	1
	岩田 恵	家		1972	2024	-	52	1
	佃 洋	家		1947	2017	-	77	8
	大島 佳生子	家		1964	2019	-	60	6
	梅木 久	家		1969	2014	-	55	11
	川浪 美智江	家		1967	2014	-	57	11
	古田 由希恵	家		1978	2014	-	46	11

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	2	12%	2	1
11～19年	5	29%	2	0
6～10年	5	29%	3	1
5年下	5	29%	0	0

17

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	2	12%	2	1
11～19年	6	35%	4	1
6～10年	4	24%	2	0
5年下	5	29%	0	0

17

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	2	12%	1	0
65～74歳	1	6%	1	1
55～64歳	7	41%	2	1
45～54歳	6	35%	2	0
44歳下	1	6%	1	0

17

(平均年齢 57.1 歳)

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	3	18%	2	1
65～74歳	0	0%	0	0
55～64歳	7	41%	4	1
45～54歳	6	35%	2	0
44歳下	1	6%	0	0

17

(平均年齢 58.1 歳)

# 【 活 動 報 告 】

第 4 R 第 1 Z

Z C 高瀬 孝太郎 ( 函館東 L C )

1. 地区ガバナー諮問委員会について

11月 6日 第2回地区ガバナー諮問委員会実施 (リブマックス函館 グリーンピア大沼)

第 4 R・第 1 Z・第 2 Z 合同で開催

L 石原地区 GST コーディネーターからの GST の説明

L 作並地区 L C I F 副コーディネーターからの L C I F の説明

第 2 回キャビネット会議の要点を説明

各クラブの現状説明

2. ZCクラブ訪問について

9月17日 上磯LC 訪問 (例会)

10月16日 函館元町LC 訪問 (移動例会)

10月29日 函館東LC 訪問 (例会)

11月21日 函館海峡LC 函館臥牛LC 訪問 (合同例会)

以上、報告致します。

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2 月 8-15 日(土)
開催場所 リブマックス函館 グリーンピア大沼
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
函館東 LC	① 現在会員数 53名 (家族会員 8名) (支部会員 8名) (女性会員 19名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 -1名	③ 会合の都度、会員に会員増強をお願いしております。 ④ 若い会員、ライオン歴のあさい会員にクラブに馴染むように声かけを心がけ居心地の良いクラブを目指しています。 仲間づくりがクラブづくりに繋がって行くと思います。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済 ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は \$20×37名 \$740	⑦ セミナーは開催しておりません。 模索中	
函館海峡 LC	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦	
上磯 LC	① 現在会員数 29 名 (内家族会員 6 名) (内女性会員 3 名) ② 新会員増強数 1 名 (一般会員 1 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増 1名	③ 常に他の会合で勧誘に努めている。 ④ 退会者が出ないように努める。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 理解している。 ⑧ 特にありません。 ⑨ LCIF献金 現況は 上期1会員25\$で575\$ 拠出。 下期も1会員25\$ 拠出 予定です。	⑦ 考えておりません。	
函館元町 LC	① 現在会員数 30 名 (家族会員 名) (女性会員 3 名) ② 新会員増強数 0 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 呼びかけ、勧誘 ④ 新規のアクティビティを模索中 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済み ⑧ 昨年度LCIF年次報告書を閲覧 ⑨ LCIF献金 現況は 予定は LCIF \$20×30名 = \$600 送金済み	⑦ していない	
函館臥牛 LC	① 現在会員数 4名 (家族会員 1名) (女性会員 2名) ② 新会員増強数 1名 (一般会員 名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 1名	③ まずは身近から ④ まずはもう1人増 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ はい ⑦ なし ⑧ R全体で取り組んでいる ⑨ LCIF献金 現況は 予定は1月	⑦	
	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦	

※ R-Z 会員数 名 (期首より増減 名)

## 【第3回ゾーンチェアパーソン活動報告】

第 4 R 第 2 Z ZC L 大塚昌彦 (森 LC)

- 1 1 月 6 日 第 2 回地区ガバナー諮問委員会  
リブマックスリゾート函館グリーンピア大沼にて  
第 4 リジョン 1Z ・ 2Z 合同で開催いたしました。  
第 2 回キャビネット会議は 1Z ・ 2Z の ZC が欠席だった為  
キャビネット会議の要点説明は地区 GST コーディネーター  
L 石原 諭と函館臥牛 LC 会長 L 嘉堂 卓也にお願いいたし  
ました。  
その後、各クラブの活動報告等を行いました。
- 1 2 月 9 日 第 4 リジョン リジョンコーカス 出席  
プレミアホテル CABINPRESIDENT 函館
- 1 月 2 5 日 第 3 回キャビネット会議 出席予定

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 3月8-15日(土)
開催場所: ホテル函館 ロイヤルシーサイド
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
八雲	① 現在会員数 35名 (家族会員 7名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名増	③ JC、商工会青年部の満期退会者に強く声がけ ④ メンバーの若返りを図る。(30代の若手が1名入会しました。) ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済 ⑧ 取り組んでいません。 ⑨ LCIF献金 現況は 0 予定は 140,000円を2024年12月に振込予定	⑦ 未定	
森	① 現在 36名 (家族会員 名) (女性会員 2名) 正会員 36名 ② 新会員増強数 0名 (正会員 0名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 各メンバーからの声掛け ④ 設定していません ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済 ⑧ 取り組んでいません。 ⑨ LCIF献金 現況は 0 予定は 720ドル	⑦ 実施していない	
函館中央	① 現在会員数 23名 (家族会員 6名) (女性会員 10名) ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 粘り強くアスクワンの実施 ④ 思うように中々進まない ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成済み ⑧ 資料を使つての資金獲得はしていない ⑨ LCIF献金 現況は \$20×17名=\$340送金済み 予定は	⑦ クラブ内セミナーは開催していない	
函館グリーン	① 現在会員数 17名 (家族会員 7名) (女性会員 6名) ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 各メンバーからの声掛け ④ なし ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 前回の報告書で作成済み ⑧ 実施していない ⑨ LCIF献金 現況は \$0 予定は 1名\$20	⑦ 実施していない	
函館みなと	① 現在会員数 31名 (家族会員 14名) (女性会員 13名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ 会員みなさんの声がけ ④ なし ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ クラブ手帳作成しました ⑧ 例会開催時日々お願いしております ⑨ LCIF献金 現況は1000ドル 予定は 1700ドル	⑦	
	① 現在会員数 名 (家族会員 名) (女性会員 名) ② 新会員増強数 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 0名	③ ④ ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ ⑧ ⑨ LCIF献金 現況は 予定は	⑦	
※ R-Z 会員数 名 (期首より増減 名)				

2024.1.10

No.3

## 【 活動報告書 】

第 5R 第 1Z

ZC 小野 操一（苫小牧 LC）

### 1. ZC 例会訪問について

2024 年 10 月 24 日 18：00～ 静内エクリプスホテルにて

静内 LC・新冠 LC 合同例会に訪問いたしました。

両クラブともにクラブ全体が活発で若いライオンもいるのでこれからの活動が楽しみだと感じました。

苫小牧ハスカップ LC の例会訪問については、3 月 13 日に予定です。

以上報告いたします。

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況（クラブ内セミナー開催等）
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議) 開催予定日: 2 月 8-15 日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
苫小牧LC	① 現在会員数 21名 (家族会員 2名) (女性会員 7名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 -1名	③ 若い人材を入会させました、その友人を入会させる。 ④ 現在会員年齢が高く改革が進まない。目標は思案中です。 ⑤ 奨励している ⑥ 作成済 ⑧ 取り組みはしてません。現在進捗ありません。 ⑨ LCIF献金 現況は 20\$・能登災害復興支援'@2000×18名11/15実施。	⑦ セミナー開催にあたり講師を依頼中です。	65周年に向けて準備中
静内LC	① 現在会員数 50名 (家族会員 3名) (女性会員 0名)  ② 新会員増強数 1名 (一般会員 1名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 -2名	③ 会員数維持・増強 ④ 検討中 ⑤ ◎ 奨励している ・ していない ⑥ 別紙 ⑧ 検討中 ⑨ LCIF献金 現況は検討中 予定は 下期	⑦ 11月第一例会時に保健師の講義を頂き	10月24日新冠LCとの合同例会に訪問しました。クラブ全体が活発ですごくよかったです。
新冠LC	① 現在会員数 38名 (家族会員 1名) (女性会員 4名)  ② 新会員増強数 2名 (一般会員 2名) (家族会員 名) (女性会員 名)  ※ 期首より増減 1名	③ 取組について、まず現在の会員から退会者を出さないことが先決ではないかと思うので、現会員数の維持と各会員からの情報を集め会員増を進めていきたい ④ 改め変えるまでじゃ至っていないが、順調な状況です、例会の出席者数が少しでも多くなるよう会員で話し合っていきたい。 ⑤ 奨励している ・ していない ⑥ 作成しました。 ⑧ 変更点ははありません、進捗状況は現況のとおりです。 ⑨ LCIF献金 令和7年1月献金予定です。	⑦ 保健師を講師に招き、通常例会前の1時間程度糖尿病予防セミナーを開催しました。例会出席も増え、質問等も活発に行われました。	10月24日静内LCとの合同例会に訪問しました。若いLが活発でこれからも両クラブ楽しみです。
苫小牧ハスカップLC	① 現在会員数 35名 (家族会員 5名) (女性会員 4名)  ② 新会員増強数 0名 (一般会員 24名) (支部会員 6名) (家族会員 5名) (女性会員 4名)  ※ 期首より増減 1名	③ 1.例会の活性化により楽しい例会運営に心掛けて、新入会員を呼びやすい環境にする。 2.支部クラブの充実を図り、新しいメンバーの糾合を図る。 3.会員が自分の知り合い、出入り業者等にライオンズクラブの社会的貢献の役割・活動等を積極的に話をしていく。 ④ 1.会員同士が、お互いの違いを認め尊敬し合い、意見の違いを乗り越え一つの目標を達成するクラブを作る。 2.現状は、まだまだ厳しい状況にある。 3.入会の若いメンバーが生き生き活動できる様に、ベテランの会員がサポートをしていく体制を作りつつある。 ⑤ 奨励している ⑥ 作成済み ⑧ 11月第1例会 LCIFディスカバーティで実施 1月に振込予定 ⑨ LCIF献金 現況は 2025年1月に実施予定	⑦ 11月第2例会オリエンテーション実施	例会訪問は3月13日予定しています。

※ 5R-1Z 会員数 144名 (期首より増減 -1名)

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

会長	阿部 良一	*		1948	2013	-	76	12
	伊藤 俊子	*		1949	2012	-	75	13
	大槻 泰夫	*	*	1944	1994	-	80	31
会計	小野 操一	*	*	1952	2004	-	72	21
	高橋 和雄	*		1939	1982	-	85	43
幹事	川村 英幸			1964	2020	-	60	5
	黒井 克哉			1961	2018	-	63	7
	嶋崎 宏史			1934	1973	-	90	52
前会長	菅原 馨	*	*	1958	2004	-	66	21
	菅原真由美		家	1957	2020	-	67	5
	杉村 光則			1954	2006	-	70	19
	鈴木 里佳			1975	2025	-	49	0
	竹本 清市		*	1925	1960	-	99	65
	堤 浩二			1958	2019	-	66	6
	網木 幸男	*		1946	2013	-	78	12
	野中 理恵			1959	2023	-	65	2
	橋本 町子	*		1957	2007	-	67	18
	牧田 宏	*		1944	1987	-	80	38
二副	盛川 勝敏	*		1942	2012	-	82	13
	盛川ひろみ		家	1949	2015	-	75	10
	山田真理子	*		1951	2006	-	73	19

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	7	33%	5	4
11～19年	7	33%	6	0
6～10年	3	14%	0	0
5年下	4	19%	0	0
21				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	9	43%	6	4
11～19年	6	29%	5	0
6～10年	4	19%	0	0
5年下	2	10%	0	0
21				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	10	48%	7	2
65～74歳	8	38%	4	2
55～64歳	2	10%	0	0
45～54歳	1	5%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
21				

(平均年齢 73.2歳)

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	10	48%	7	2
65～74歳	8	38%	4	2
55～64歳	2	10%	0	0
45～54歳	1	5%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
21				

(平均年齢 74.2歳)

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴

曆

	青木正美		1961	2012	-	63	13
	畦地俊臣		1988	2022	-	36	3
二副	石井健一		1974	2017	-	50	8
	石井諭	*	1953	1998	-	71	27
	一條忠春		1970	2020	-	54	5
	伊藤重廣	*	1958	2001	-	66	24
	梅庭和敏	*	1951	1998	-	73	27
	大坂博	*	1961	2001	-	63	24
	大野克之		1959	2018	-	65	7
	大山琢磨		1960	2014	-	64	11
会計 前会長	岡本晃		1967	2015	-	57	10
	片岡博	*	1964	2009	-	60	16
	兼子正行		1949	2007	-	75	18
	蚊野好之	*	1953	2000	-	71	25
	上水典明	*	1944	1985	-	80	40
	木村孝		1976	2015	-	48	10
	木村春夫	*	1949	1994	-	75	31
	窪田公男		1952	2000	-	72	25
	酒井芳秀		1944	1988	-	80	37
	佐々木広治		1961	2009	-	63	16
	佐々木尚志		1979	2021	-	45	4
	佐竹学		1965	2007	-	59	18
	末崎泰将	*	1961	2002	-	63	23
	菅沼学	*	1960	2002	-	64	23
	鈴木辰美		1954	2008	-	70	17
	高田卓朗		1969	2015	-	55	10
	竹内昌之		1965	2006	-	59	19
幹事	但野雅之		1963	2013	-	61	12
	田畑隆章	*	1949	1996	-	75	29
	津山茂	*	1953	1997	-	71	28
	津山浩		1977	2015	-	47	10
	出口直冲		1973	2023	-	51	2
	出口博正		1945	1988	-	79	37
	鳥谷浩司		1971	2019	-	53	6
	中村宏		1962	2005	-	62	20
	原順一	*	1952	1997	-	72	28
	半田朋雄	*	1946	1992	-	78	33
	久坂進	*	1968	2012	-	56	13
	兵藤茂樹		1973	2024	-	51	1
	平野井裕	*	1963	2004	-	61	21
	藤川良徳		1974	2015	-	50	10
	藤沢一雄		1951	2003	-	73	22
	藤田昭好		1959	2019	-	65	6
一副	船越俊男		1965	2014	-	59	11
	逸見智敏		1971	2024	-	53	1
会長	ホディノット アンドルー	*	1969	2008	-	55	17
	松村昌範		1956	2009	-	68	16
	村田修	*	1970	2011	-	54	14
	大野寛之		1987	2024	-	37	1
	山口裕士		1966	2023	-	58	2

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	19	38%	14	2
11～19年	14	28%	4	0
6～10年	9	18%	0	0
5年下	8	16%	0	0
50				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	20	40%	14	2
11～19年	18	36%	5	0
6～10年	5	10%	0	0
5年下	7	14%	0	0
50				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	7	14%	4	0
65～74歳	12	24%	6	2
55～64歳	18	36%	6	0
45～54歳	11	22%	2	0
44歳下	2	4%	0	0
50 (平均年齢 61.8歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	7	14%	4	0
65～74歳	14	28%	7	2
55～64歳	18	36%	8	0
45～54歳	9	18%	0	0
44歳下	2	4%	0	0
50 (平均年齢 62.8歳)				

現職 氏 名 会長 RC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 ZC 曆

会長	下山 隆行	*		1966	2008	-	58	17
前会長	長浜 秋一	*	*	1947	1986	-	77	39
幹事	伊藤 幸一	*		1968	2017	-	56	8
会計	中山 智仁	*		1968	2009	-	56	16
一 副	川又 敏英	*		1953	1992	-	71	33
二 副	但野 裕之	*		1957	2002	-	67	23
三 副	大平 賢	*		1947	1988	-	77	37
	長浜 徳行	*		1947	2000	-	77	25
	谷口 貞保	*		1948	1986	-	76	39
	後藤 正義	*		1962	2008	-	62	17
	田外 清	*		1953	1996	-	71	29
	金平 義隆	*		1961	2014	-	63	11
	芳住 革二	*		1947	2000	-	77	25
	氏家 良美			1974	2019	-	50	6
	渡邊 英史	*		1968	2012	-	56	13
	山本 政嗣			1961	2017	-	63	8
	廣島 功	*	*	1947	1986	-	77	39
	伊藤 健一	*		1968	2017	-	56	8
	高野 洋	*		1971	2021	-	53	4
	橋本 一美			1975	2019	-	49	6
	東出 智宏	*		1968	2013	-	56	12
	堤 俊昭	*		1950	2000	-	74	25
	橋本 正美	*	*	1949	1990	-	75	35
	栗山 哲弘	*		1952	1992	-	72	33
	西村 修一			1952	2001	-	72	24
	東 義海			1949	2002	-	75	23
	畠山 馨			1952	2013	-	72	12
	及川 哲孝			1964	2005	-	60	20
	梶浦 税			1974	2019	-	50	6
	正木 健太			1974	2020	-	50	5
	鳴海 修司			1950	2017	-	74	8
	奥村 尚久			1960	2021	-	64	4
	村田 貞光			1964	2023	-	60	2
	小野 雄希			1974	2023	-	50	2
	廣島 美千子			1948	2008	-	76	17
	川又 幸子			1952	2008	-	72	17
	堤 とも子			1951	2011	-	73	14
	中山 千鶴子			1971	2011	-	53	14

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	15	39%	12	3
11～19年	11	29%	6	0
6～10年	7	18%	1	0
5年下	5	13%	1	0
38				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	15	39%	13	3
11～19年	11	29%	6	0
6～10年	8	21%	1	0
5年下	4	11%	1	0
38				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	9	24%	7	3
65～74歳	10	26%	5	0
55～64歳	12	32%	7	0
45～54歳	7	18%	1	0
44歳下	0	0%	0	0
38 (平均年齢 65.0 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	11	29%	8	3
65～74歳	9	24%	5	0
55～64歳	11	29%	7	0
45～54歳	7	18%	1	0
44歳下	0	0%	0	0
38 (平均年齢 66.0 歳)				

# 2024年10月 苫小牧ハスカL C 会員一覧

2024.10.31 現在

現職	氏名	会長	RC ZC	誕生 西暦	入会年	退 齢	在籍歴
	石丸 保志	*	*	1941	1991	-	83 34
	永楽 博章			1952	1993	-	72 32
	永楽 弘子	家		1952	2019	-	72 6
	及川 隆人	*		1965	2008	-	59 17
	岡部喜代司	*		1940	1991	-	84 34
	岡部洋子	家		1943	2019	-	81 6
	加藤幸子	家		1950	2019	-	74 6
	加藤 孝治			1943	1991	-	81 34
	加藤 翼			1987	2023	-	37 2
	門脇 貞男	*	*	1948	2001	-	76 24
	岸塚 辰毅			1961	2020	-	63 5
幹事	小嶋 勝也			1978	2022	-	46 3
会長	小沼 和夫	*		1949	2010	-	75 15
	桜庭 悠			1986	2020	-	38 5
	佐藤 重則	*		1944	2009	-	80 16
	佐藤 文昭	*		1944	1991	-	80 34
	佐藤留美子	家		1952	2019	-	72 6
	澤間 匡里			1972	2024	-	52 1
	出頭 万志子			1952	2015	-	72 10
会計	高野 智行			1977	2020	-	47 5
	富田 明久	*		1952	1991	-	72 34
	西口 美津枝			1949	2023	-	75 2
	新田 亮介			1988	2020	-	36 5
	畑中 正雄	*		1953	1996	-	71 29
	平舘 正彦	*	*	1933	1991	-	91 34
一副	吹越 将亮			1981	2020	-	43 5
	本多 弘幸	*		1961	2015	-	63 10
	牧野 厳志			1977	2020	-	47 5
	本前 忠幸			1970	2024	-	54 1
	森 俊文			1950	1996	-	74 29
	安田亜理紗			1976	2022	-	48 3
	矢場 浩司			1970	2022	-	54 3
	横山仁太郎			1935	1994	-	89 31
	吉原あおい	家		1960	2019	-	64 6
	吉原 成昌	*	*	1954	1995	-	70 30

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	12	34%	8	4
11～19年	3	9%	3	0
6～10年	7	20%	1	0
5年以下	13	37%	0	0
35				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	12	34%	8	4
11～19年	5	14%	5	0
6～10年	11	31%	0	0
5年以下	7	20%	0	0
35				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	11	31%	7	3
65～74歳	9	26%	3	1
55～64歳	4	11%	2	0
45～54歳	7	20%	0	0
44歳下	4	11%	0	0
35 (平均年齢 65.6 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	13	37%	7	3
65～74歳	8	23%	3	1
55～64歳	5	14%	3	0
45～54歳	5	14%	0	0
44歳下	4	11%	0	0
35 (平均年齢 66.6 歳)				

## 【 活 動 報 告 】

第 5 R 第 2 Z

Z C 坂本 将一 ( 苫小牧中央 L C )

- 10月26日 第2回 ガバナー諮問委員会開催
- \* 5 R全LCクラブ出席にて開催し、ガバナー諮問事項を取りまとめ。  
別途、諮問事項意見交換要約を添付
  - \* LCIFについて、推進方針及び進捗度を確認、意見交換。

11月6日 苫小牧白鳥LC、苫小牧中央L C 合同例会において Z C クラブ訪問実施。

以上、報告致します。

## 第5R 第1Z 第2Z

### 〔第2回 地区ガバナー合同諮問委員会 要約〕

入会5年目未満のライオン研修講座の実施について、実施されているところはございますか。

新入会員が入られた時の研修はどうされていますか。

苫小牧LC: 2名対象、年度内に実施予定。

新冠LC: 実施予定。

むかわLC: 5名対象、例会に来ていないので、まずはそこをフォローしてから実施していく。

苫小牧中央LC: 人数が多いが出席率が悪い。例会時間を利用してワンポイントでレクチャーしてもらうなどして実施していく。

安平LC: 対象10名、そのうち今回4名入会、実施予定だが自分たちで講習やらないといけないのか? →講師手配も可能。

厚真LC: 若いメンバーが5年前のことがわからないということがある。若いメンバーが役員になっているので、クラブ内での先輩方の意見、経験をもとにしたライオンズクラブの在り方を勉強している。例会の中で実施予定。

若手の役員就任等につき何か問題はありますか。

例会に来ない若手がいる。

古い人もそうだが、例会に来てくれる工夫が必要。

みなさん、会員減少、出席率の低さ、高齢化の悩みが共通点となっている。

出席率高いクラブある、白鳥LCは昔良かった、コロナで低くなっている。

ハスカップLC出席率89%、すごく良い。

皆様ご苦労されている中、気にかけて工夫している点などあるか。

白鳥LC: 特になし。

厚真LC: 周年行事など、若手が関わる機会を多くつくった。また奥様等に協力してもらい家族理解も得られる工夫をした。家族例会、期待している。

安平LC: 難病で1年入院、車イス生活、寝たきりで動けないメンバーがいた。その方のご自宅に集まって例会を行った。大変喜んでいました。

苫小牧中央LC: 今まで例会は同じ席に座る傾向があった、今は常にくじ引きを行い、席をばらけさせて交流の活性化を図っている。新旧メンバーの交流を深める。

むかわLC: オードブル例会、懇親など行い交流の活性化を図っている。たまに来てくれる人がいる。

ハスカップLC: 恒例で3分間スピーチを行っていたが、嫌で来ないメンバーがいた。現在、入会3年以内のメンバー中心に自己紹介スピーチしてもらっている。

新冠LC: 外部、お客様を呼ぶ例会を行い、出席しないといけないという責任感を促す、飲食を伴う例会をしている。

静内LC: 新しい人達が出席し続けられるような例会を心がけている。

苦小牧LC:平均年齢73才、これがネックになっており、人数も22名、例会も声をかけているが集まらない現状。  
むかわLC:54歳以下はなかなか出て来ないが、44歳若手のメンバーが来ている。中堅がよくない状況。

**クラブ内GAT組織の推進、各クラブ意識されているか。**

各クラブ特になし

キャビネットとしては、将来的にはしっかり繋がっていきたいと考えているので、呼称の常態化など是非設定をお願いしたい。

**各クラブ、新入会員の勧誘は上手くいっている様子だが、現在の新入会員増強の状況は。**

苦小牧LC:0。

静内LC:数名予定あり。

新冠LC:1名退会して38名、新入会員2名勧誘している。

ハスカップLC:新入会員2名入会、退会1名。

むかわLC:1名勧誘中。

苦小牧中央LC:3名入会、新クラブで2名。

安平LC:5名入会。

厚真LC:1名退会、1名入会。体調を崩しているメンバーもいる状況。

白鳥LC:1名入会。

- ① 現在の会員数
- ② 現在の新入会員増強数
- ③ 会員増強の取り組み・対策・手法
- ④ クラブ改革の状況及び目標
- ⑤ 会員にリーダー職に就くよう奨励していますか 奨励している・奨励していない
- ⑥ 貴クラブメンバーの在籍構成・年齢構成一覧を作成しましたか。
- ⑦ 糖尿病啓発活動の促進状況(クラブ内セミナー開催等)
- ⑧ LCIFの情報資料の活用による資金獲得への取り組み及び進捗状況
- ⑨ 今季LCIF献金ドル献金の現況と予定は

第3回ガバナー諮問委員会(ゾーン会議)開催予定日: 2 月 8-15 日(土)
開催場所
※ セミナー開催の内容

クラブ名	会員動向	今年度の活動目標・改革目標	アクティビティ	クラブ訪問の感想
むかわLC	① 現在会員数 34 名 (家族会員 7 名) (女性会員 2 名) ② 新会員増強数 0 名 (一般会員 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減	③ 会員紹介による面談勧誘 ④ 例会の楽しい雰囲気づくりや懇親会の実施などにより、出席者の増と固定化の改善を目指す ⑤ 奨励している・していない ⑥ 作成済み ⑧ 特に行っていない ⑨ LCIF献金 現況は～正会員全員100\$献金 予定は～12月振込	⑦ 年度内にクラブ内セミナーを実施したい	
苫小牧中央LC	① 現在会員数 74 名 (家族会員 0 名) (女性会員 0 名) (支部会員 15 名) ② 新会員増強数 5 名 (一般会員 3 名) (家族会員 0 名) (女性会員 0 名) (支部会員 2 名) ※ 期首より増減 4名	③ 若手を中心に声がけしています ④ 会員同士の席をシャッフルして交流しています ⑤ 奨励しています ⑥ 作成済み ⑧ 検討中 ⑨ LCIF献金 現況は 9717ドル 目標達成済み	⑦ 検討中	
安平LC	① 現在会員数 33名 (家族会員 2名) (女性会員 3名) ② 新会員増強数 5名 (一般会員 5名) (家族会員 名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 5名	③ 会員同士の情報交換を密にしている。 ④ 現状維持。出席率向上を目指し、例会の持ち方を試行錯誤中です。 ⑤ 奨励している ⑥ 11月30日付で作成 ⑧ 特に無し ⑨ LCIF献金 現況は 100\$ 予定	⑦ クラブメンバーの医師にクラブ内セミナー依頼中	
厚真LC	① 現在会員数 32 名 (家族会員 3名) (女性会員 3名) ② 新会員増強数 2名 (一般会員 1名) (家族会員 1名) (女性会員 1名) ※ 期首より増減 1名	③ 会員増強委員会を開催し勧誘を行っております。 ④ 会員の平均年齢若年化に向け、新入会員増強に取り組んでおります。 ⑤ 奨励している・していない ⑥ 作成いたしました。 ⑧ 促進状況なし ⑨ LCIF献金 現況は なし 予定は今季中に100\$ 献金予定	⑦ 促進状況なし	
苫小牧白鳥LC	① 現在会員数 47 名 (家族会員 名) (女性会員 5 名) ② 新会員増強数 1 名 (一般会員 1 名) (家族会員 名) (女性会員 名) ※ 期首より増減 1名	③ 退会防止に努める(高齢化などで難しくなってきた) ④ 例会出席率があまりよくないので、向上のために第2例会でもアルコール提供を試してみたり、試行錯誤です ⑤ 奨励していない ⑥ はい ⑧ なし ⑨ LCIF献金 現況は \$20×47名分済(10月) 今後の予定は MJF1名	⑦ 検討中	
※ R- Z 会員数 名(期首より増減 名)				

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴

曆

	花蔭	由喜男			1932	2000	-	92	25
	古川	一良	*	*	1934	1980	-	90	45
	田中	友典	*		1938	1983	-	86	42
	吉田	紀晃	*	*	1940	1980	-	84	45
	菊池	晃啓			1941	2016	-	83	9
	両川	武弘	*	*	1943	2001	-	81	24
	清水	啓三郎			1943	1981		81	44
	両川	ノリ子			1944	2012		80	13
前会長	花蔭	千鶴子			1945	2008		79	17
	小坂	利政	*		1947	1987		77	38
	吉田	浩子	*	*	1947	2008		77	17
	小坂	直江	*		1948	2012		76	13
	石山	正明			1950	2000		74	25
	吉川	敬一			1951	2008		73	17
	古川	豊子			1952	2008		72	17
	長門	宏市			1953	2014		71	11
	竹中	喜之			1953	2014		71	11
	石山	英子			1954	2008		70	17
	竹中	ひろみ			1954	2014		70	11
	古川	慎吾			1956	1989		68	36
	野田	省一			1957	2024		67	1
会長	渋谷	昌彦	*		1957	2014		67	11
幹事	長谷川	孝雄			1958	2017		66	8
	西	択男			1959	2019		65	6
一副	山崎	満敬			1960	1997		64	28
会計	成田	忠則			1962	2022		62	3
	稲葉	康雄			1962	2009		62	16
	小泉	雅美			1964	2003		60	22
	小坂	幸司			1967	2021		57	4
	小泉	裕美			1973	2012		51	13
	石崎	紀彦			1974	2015		50	10
	石崎	順子			1975	2015		49	10
	辻	太郎			1976	2021		48	4
	栗原	健一			1981	2024		43	1

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	11	32%	5	3
11～19年	13	38%	3	1
6～10年	5	15%	0	0
5年以下	5	15%	0	0
34				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	11	32%	6	3
11～19年	15	44%	3	1
6～10年	3	9%	0	0
5年以下	5	15%	0	0
34				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)

※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	12	35%	7	4
65～74歳	12	35%	1	0
55～64歳	5	15%	0	0
45～54歳	4	12%	0	0
44歳下	1	3%	0	0
34 (平均年齢 69.6歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	13	38%	7	4
65～74歳	12	35%	2	0
55～64歳	4	12%	0	0
45～54歳	4	12%	0	0
44歳下	1	3%	0	0
34 (平均年齢 70.6歳)				

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西暦 入会年 退 齡 在籍歴

	阿部和法		1980	2023	44	2
	安藤豊	支	1982	2024	42	1
	石田浩二		1970	2024	54	1
	伊勢恭伸		1966	2022	58	3
	板谷弘	*	1954	2000	70	25
	伊藤恭平		1987	2024	37	1
	伊藤豊		1973	2023	51	2
	上田弘政		1969	2011	55	14
	上村恭一		1942	1985	82	40
	大島章		1981	2021	43	4
	大坪優	*	1947	1995	77	30
	大西奏介		1983	2024	41	1
	沖本善昭		1971	1999	53	26
	尾崎優展		1972	2020	52	5
	香川博行		1956	2018	68	7
	金久徹		1974	2020	50	5
会長	工藤裕司	* *	1933	1983	91	42
	久保真一	*	1970	2020	54	5
	黒澤英浩		1967	2010	57	15
	黒瀧優一		1976	2023	48	2
	小嶋正富		1954	2018	70	7
	小谷仁		1977	2021	47	4
	今野諭	*	1952	2001	72	24
	齋藤祥	支	1977	2024	47	1
	齋藤勝美		1969	2024	55	1
	榊収治		1952	2016	72	9
	坂本将一	* *	1967	2011	57	14
	櫻田泰己	支	1980	2024	44	1
	佐々木隆幸	支	1981	2024	43	1
	佐々木久幸		1946	1987	78	38
	佐々木亮輔		1974	2017	50	8
会計	佐藤朗暢		1977	2022	47	3
	品田治		1973	2021	51	4
	柴田義継		1983	2021	41	4
	所司有右		1984	2024	40	1
	鈴木吾	支	1981	2024	43	1
	鈴木辰敏		1964	2010	60	15
	高橋銀次郎	支	1980	2024	44	1
	田代友宏		1979	2023	45	2
	田中稔	* *	1939	1978	85	47
	田中亮太	支	1984	2015	40	10
	谷口慶太	支	1989	2024	35	1
	丹野善尚		1971	2022	53	3
	丹羽圭司		1976	2020	48	5
	飛渡理良		1968	2023	56	2
	成田綾	支	1975	2024	49	1
前会長	成田静治	*	1958	2008	66	17
	西村浩生		1982	2023	42	2
一副	服部正巳		1952	2017	72	8
	林謙治	*	1958	2011	66	14
	原正樹		1990	2023	34	2
	平尾浩司		1981	2023	43	2
二副	廣澤隆		1974	2017	50	8
	深田祐希		1981	2020	43	5
	眞坂英樹	支	1973	2024	51	1
幹事	松岡伸治		1975	2020	49	5

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	12	16%	9	4
11～19年	7	9%	4	1
6～10年	8	11%	0	0
5年下	47	64%	1	0
74				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	12	16%	9	4
11～19年	8	11%	4	1
6～10年	13	18%	2	0
5年下	41	55%	0	0
74				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	6	8%	4	2
65～74歳	12	16%	7	1
55～64歳	10	14%	2	2
45～54歳	25	34%	1	0
44歳下	21	28%	0	0
74 (平均年齢 54.2 歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	6	8%	4	2
65～74歳	12	16%	8	1
55～64歳	12	16%	3	2
45～54歳	27	36%	0	0
44歳下	17	23%	0	0
74 (平均年齢 55.2 歳)				

現職 氏 名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴

曆

会長	阿部 一二	*	1955	1996	-	69	29
	井内 聖		1973	2024	-	51	1
	池田 浩		1960	2019	-	64	6
	稲井 知明		1983	2023	-	41	2
	梅森 敬仁		1957	2022	-	67	3
	及川 秀一郎		1965	2018	-	59	7
	大川原 一城		1979	2021	-	45	4
	大島 厚志		1989	2024		35	1
	小林 百合子		1968	2024		56	1
会計	佐藤 玄一	*	1973	2017	-	51	8
	志水 直子		1970	2022	-	54	3
	下谷 勝彦		1967	2022	-	57	3
前会長	真保 郵生	*	1977	2020	-	47	5
	高森 博嗣		1961	2014	-	63	11
	田中 一省		1962	2020	-	62	5
	田村 興文	*	1946	2003	-	78	22
	照井 靖幸	* *	1939	1972	-	85	53
	中村 陽史		1977	2021	-	47	4
	廣中 好晴		1955	2014	-	69	11
	福田 順一	*	1971	2015	-	53	10
	前田 健治	* *	1939	1974	-	85	51
	牧田 弘満		1962	2018	-	62	7
	松山 健治	*	1953	2000	-	71	25
	三浦 毅		1970	2005	-	54	20
二副	三倉 照一		1971	2015	-	53	10
一副	三本 末紀	*	1967	2008	-	57	17
	守屋 竜起		1982	2024		42	1
	山内 淳		1972	2024		52	1
	吉田 勝己		1948	1974	-	76	51
	渡邊 覚文		1969	2017	-	55	8
幹事	渡辺 隆広	*	1970	2014	-	54	11
	照井 英樹		1967	2015	-	57	10
	三倉 盛一	* *	1947	2005	-	77	20

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	8	24%	6	3
11～19年	4	12%	2	0
6～10年	8	24%	2	0
5年下	13	39%	1	0
33				



2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	8	24%	6	3
11～19年	7	21%	4	0
6～10年	7	21%	2	0
5年下	11	33%	0	0
33				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳) ※ 健康寿命

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	5	15%	4	3
65～74歳	4	12%	2	0
55～64歳	10	30%	1	0
45～54歳	11	33%	4	0
44歳下	3	9%	0	0
33 (平均年齢 59.0 歳)				



2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	5	15%	4	3
65～74歳	5	15%	2	0
55～64歳	12	36%	3	0
45～54歳	8	24%	3	0
44歳下	3	9%	0	0
33 (平均年齢 60.0 歳)				

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

	秋永 徹		1955	2012	-	69	13
	石井 勉		1955	2013	-	69	12
会長	遠藤 秀明	*	1957	2017	-	67	8
	沖田 雅繼		1972	2024	-	52	1
前会長	折坂 泰宏		1971	2023	-	53	2
	小谷 和宏	*	1962	2014	-	62	11
二副	小納谷 誠司		1955	2023	-	69	2
	斎藤 政則		1957	2018	-	67	7
	斉藤 義幸		1966	2014	-	58	11
	佐藤 秋夫	*	1941	2008	-	83	17
一副	高田 芳和	*	1954	2015	-	70	10
	高橋 宥悦		1965	2018	-	59	7
	寺坂 文秀	*	1950	1984	-	74	41
	寺坂 康生		1979	2023	-	45	2
会計	中村 昇洋		1977	2022	-	47	3
	西野 和博		1958	2020	-	66	5
	沼田 正紀		1948	2014	退	76	11
幹事	橋本 豊		1958	2019	-	66	6
	畑嶋 賢蔵		1960	2020	-	64	5
	日西 善博	*	1952	2012	退	72	13
	藤井 隆之		1952	2012	-	72	13
	細川 隆雄		1947	2021	-	77	4
	堀 弘幸		1959	2019	-	65	6
	松原 正明		1960	2019	-	64	6
	三上 功		1959	2006	-	65	19
	宮坂 尚市朗		1956	2008	-	68	17
	保田 喜久蔵		1956	2017	-	68	8
	吉岡 茂樹	*	1951	2011	-	73	14
	渡部 孝樹	*	1963	2007	-	61	18

2024年 在籍構成			会長	RC・ZC
20年超	1	3%	1	0
11～19年	12	41%	4	1
6～10年	8	28%	2	0
5年下	8	28%	0	0
29				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
20年超	2	7%	1	0
11～19年	10	37%	4	1
6～10年	9	33%	2	0
5年下	6	22%	0	0
27				

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)  
 ※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成			会長	RC・ZC
75歳以上	3	10%	1	0
65～74歳	16	55%	5	1
55～64歳	6	21%	1	0
45～54歳	4	14%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
29 (平均年齢 65.6歳)				

2025年 在籍構成 (予想)			会長	RC・ZC
75歳以上	3	11%	2	-1
65～74歳	16	59%	3	0
55～64歳	4	15%	2	2
45～54歳	4	15%	0	0
44歳下	0	0%	0	0
27 (平均年齢 65.9歳)				

現職 氏名 会長 RC ZC 誕生西 入会年 退 齡 在籍歴 曆

Table with 7 columns: Position, Name, RC, ZC, Birth Year, Join Year, Age, Tenure. Lists members categorized by role (e.g., 会長, 二副, 一司, 前会長, 会計, 幹事).

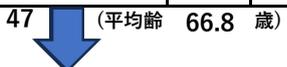
2024年 在籍構成 (Actual 2024 membership composition) table with columns for age groups and counts for 会長 and RC-ZC.



2025年 在籍構成 (予想) (2025 membership composition (forecast)) table with columns for age groups and counts for 会長 and RC-ZC.

※ 平均寿命 (男性 81歳 女性 87歳)
※ 健康寿命 (男性 71歳 女性 75歳)

2024年 年齢構成 (Actual 2024 age composition) table with columns for age groups and counts for 会長 and RC-ZC.



2025年 在籍構成 (予想) (2025 membership composition (forecast)) table with columns for age groups and counts for 会長 and RC-ZC.

## 【活動報告】

キャビネット運営委員会 委員長

L大川 繁樹（函館北斗LC）

上半期の活動を振り返りますと、第1回目キャビネット会議、第2回目キャビネット会議を無事に終えることができました。

この間、大きな問題もなく、滞りなく進めることができたのも、皆さまのご支援とご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

下半期におきましては、第3回、第4回のキャビネット会議、そして第71回年次大会という大きな行事が控えております。

引き続き、無事に全ての行事を成功させられるよう努力してまいります。

残り半年間もどうぞよろしく願いいたします。

## 【活動報告】

視力障害・糖尿病委員会 献眼献血委員会  
委員長 L 福田 正樹

R6.11.16 10時～12時

場所 北海道赤十字血液センター 函館事務所

献血推進セミナーを行いました。

参加人数は24名

献血係長 福井 剛 様の司会で始まり、挨拶はガバナーが欠席の為、後藤幹事より挨拶とガバナーからのメッセージを代読。

その後、所長 保村 毅 様から挨拶頂き、スタート

事業課長 星 大治郎 様より渡島管内の「ライオンズクラブ活動報告」の講義をいただき、その後、質疑応答

3R 地区では、ネット予約以外受け付けていない現状や若年層への呼びかけの仕方についてなどライオンメンバーからの闊達な意見や質問がありました。

休憩をはさみ 臨床検査技師 加賀 寛史 様の「輸血用血液製剤が出来るまで」講演スタート

質疑応答では、千歳の血液製剤所からの輸送についてなど、いろんな質問がでました。

最後に「ありがとうの手紙」というDVDを鑑賞しセミナー終了。

## 【活動報告】

ECHO・IT 委員会 委員長

L加藤雅仁（函館北斗LC）

「2024-2025 ECHO 誌」Vol. 1、Vol. 2 を無事に発行することができました。これもひとえに、皆さまのご協力とご寄稿・ご投稿のおかげでございます。心より感謝申し上げます。

現在、2024-2025 ECHO 誌」Vol. 3 発行に向けて準備を進めております。また、この後も Vol. 4 の発行に向けて取り組んでまいりますので、引き続き皆さまのご協力をお願いいたします。何かご意見やご要望がございましたら、ぜひお聞かせください。

また、ホームページにつきましても、皆さまのブログ投稿へのご協力に感謝しております。今後はキャビネットの状況などもホームページを通じて皆さまにお伝えできるよう努めてまいります。

引き続きどうぞよろしく願いいたします。

## 【活動報告】

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区

会則委員会・アラート委員会・エクステンション委員会 委員長

L 前側 進 (北檜山 LC)

ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区の皆様、本年もよろしくお願い致します。

### 1. 会則委員会

前回から今までの間、会則の変更はありません。

前回にご案内した変更点は次の通りです。

キャビネット役員の交通費及び宿泊費は役員本人のみへの支給になっておりましたが、病気やケガ等で出席できない場合にはガバナーが認める場合のみ、代理の方への旅費を支給するものとします。

### 2. アラート委員会

能登半島豪雨災害の発生後、タオル在庫 4,000本 飲料水 2L×6本入り  
500ケースを現地へ発送いたしました。

したがってタオル等の在庫が不足していると思われます。

黒松内ライオンズクラブに在庫状況を確認し、各クラブにはタオルやウエスの在庫補充についてお願いの文書を発送いたします。

何卒、ご協力のほどよろしくお願い致します。

また、地区運営基金の補充のお願いで会則の解釈について行き違いがあり、ご案内が二転三転していますことをお詫び申し上げます。

### 3. エクステンション委員会

各クラブの皆さんには引き続き地道な会員増強や新クラブの結成をお願いしてまいります。

## 【活動報告】

LCIF委員会 委員長 L 富田 明久

2024年10月19日 GAT.GMA・LCIF 会議出席

2024年10月26日第 5R1Z 2Z 合同ガバナー諮問委員会出席 LCIF の現状説明およびボーリング大会予定の説明

2024年11月29日 公益財団法人日本ライオンズセミナー 参加 札幌カデル 27  
開催

以上です

### 第3回 函館キャビネット会議 1月25日 活動報告

YCE・薬物乱用防止委員会委員長 L 林 謙治 ( 苫小牧中央 LC)

#### 【YCE(ユースキャンプ及び交換)青少年交換】

○2024 年夏期より再開。331 複合地区は受入れはスイス、スペイン、フィンランドの 3 か国、2024 年夏期 YCE 受入れに関して C 地区はフィンランドの女性 2 名 ホストファミリーは来日 7 月 11 日～14 日は L 林 謙治(苫小牧中央 LC)、14 日～16 日は L 鈴木秀作(苫小牧白鳥 LC)、16～18 日は L 柴田義継(苫小牧中央 LC)、18～21 日は L 加藤孝治(苫小牧ハスカップ LC)が行いました。YCE キャンプは 7 月 21 日から 26 日までネイパル深川で行なわれました。7 月 26 日から帰国の 8 月 4 日までは L 末永玲子(函館グリーン LC)がホストファミリーとして対応。特に問題なく帰国されました。

○2024 年 9 月 2 日 331 複合地区 YCE 委員会新旧合同会議(札幌)

(2024-25 年 331MD YCE 委員長 L 繁富敬史)

海外の交換生の受入れは 1 人より複数の方が望ましい。また同世代の子供がいるホストファミリーと地区キャビネットの協力が必要。フライトスケジュール調整要

2024 年は冬期 YCE 受入れ、派遣は中止。各クラブに YCE 委員が必要。

YCE 参加道内高校を増やすなど(標茶高校生がキャンプ参加)、

○2025 年夏期 YCE 受入・派遣に関する C 地区回答書の集計結果より受入可能(条件付も含む)は苫小牧中央 LC と苫小牧白鳥 LC と函館グリーン LC。

2025 年の夏期 YCE 来日生の受入れスケジュールはキャンプ前 7 月 13 日～7 月 20 日が苫小牧中央 LC と苫小牧白鳥 LC など、キャンプは 7 月 20 日～7 月 25 日までネイパル深川、キャンプ後 7 月 25 日～8 月 3 日函館グリーン LC が行なう予定。331 複合地区に窓口国以外からも受入依頼あり、ホスト家庭の受入数を増やしたく、331-C 地区各クラブ、キャビネットの協力が必要。

○2025 年夏期 YCE 派遣生の願書提出 3 名 苫小牧中央 LC L 松岡ご子息様 高校 3 年生(派遣時満 19 歳)、苫小牧白鳥 LC L 鳥越お嬢様高校 3 年生(派遣時満 18 歳)、函館北斗 LC L 館山お嬢様高校 1 年生(派遣時 17 歳)

#### 【薬物乱用防止】

○「薬物乱用防止教室」を神恵内村立神恵内小学校で 2024 年 9 月 12 日 (10:30-11:15)実施。5～6 年生 8 名 講師は 331C 地区第 2 副地区ガバナーで、認定講師 L 山本憲治(小樽みなと) ありがとうございます。

○「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を主催ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区、(公財)麻薬、覚醒剤乱用防止センターにて開催。

日程 2024 年 11 月 9 日 13:00-16:10、サンリフレ函館 3F 視聴覚室 申込者 44 名(欠席 9 名)、出席者(認定書受取)35 名。ご協力に深謝します。

○2025 年 6 月 12 日(木)13:15-14:05 苫小牧市立和光中学校で「薬物乱用防止教室」を開催予定、講師は認定講師 L 林 謙治

最近の薬物乱用は大麻の検挙者が覚醒剤検挙数を上回り、10～20 代の若年層が 7 割を占めています。薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」です。

6年 12月 25日 (水)

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 御中

学校名 苫小牧市立和光中学校

校長名 鏡 武志

電話 0144-32-5238

FAX 0144-32-5237

「薬物乱用防止教室」講習会の開催を希望します。

「薬物乱用防止教室」開催 申込書

希望実施日	令和7年6月12日(木)
授業予定時間	13:15~14:05
担当教諭	教頭 茂木 翼 (4月より変更予定です)
対象者	3学年 144名

◎ 薬物乱用防止教室講習会を行うため、事前打ち合わせに伺います。

◎ 事前打ち合わせ 予定日時

5 月 日 ( )

午前 時ごろ ・ 午後 時ごろ

◎ 薬物乱用防止教室講習会及び教材は無料です。

◎ お申込先

ライオンズクラブ国際協会331-C地区 函館キャビネット事務局 宛

TEL:0138-86-9616

FAX:0138-86-9617

薬物乱用防止委員会委員長 林謙治(苫小牧泌尿器科・循環器内科) 宛

TEL:0144-38-5111

FAX:0144-38-5110

Eメールアドレス: tomahi-clinic@cubet.com

# 「薬物乱用防止」講習会 事前打ち合わせチェックリスト用紙

打ち合わせ日：

打ち合わせ室：

学校側・打ち合わせ担当：

LC側・打ち合わせ担当：

学校	苫小牧市立和光中学校			学校 (PTA・団体・主催)
所在地	〒053-0045 苫小牧市并条町1丁目11-3			
TEL	0144-32-5238	FAX	0144-325237	Eメール
学校長	鏡 武志	副校長		担当教諭 茂木 翼
実施日	2025年6月12日(不曜日) 13時15分から 14時05分まで(50分間)			
生徒(児童)数	144名			
担当教諭名	茂木 翼			
実施会場	体育館、各教室、多目的教室、家庭科教室、視聴覚室、その他			
当日準備資材	DVD又はVHS・再生装置・プロジェクター・スクリーン・ワイヤレスマイク			
学校側挨拶				
主催者側挨拶	:	~	:	( 分間)
講師による趣旨説明	:	~	:	( 分間)
DVD (or VHS)	:	~	:	( 分間)
講師による講習会	:	~	:	( 分間)
移動・休憩	:	~	:	( 分間)
パネル&標本説明				
生徒の謝辞				
教材名				
感想文用紙				
当日の集合時間				

連絡先 ライオンズクラブ国際協会331-C地区 函館キャビネット事務局 宛

TEL : 0138-86-9616 FAX : 0138-86-9617

薬物乱用防止委員会委員長 林謙治 (苫小牧泌尿器科・循環器内科) 宛

TEL : 0144-57-0455 FAX : 0144-57-8855

Eメールアドレス : tomahi-clinic@cubet.com

## 【活動報告】

地区大会・国際大会委員会  
委員長 L 吉田 裕幸

第 2 回キャビネット会議以降 3 回のキャビネット役員並びに大会事務局打ち合わせ会議を開催し、大会組織ホストクラブ、大会副委員長の選任又 7 部会の設定が決定しました。

式典部会函館一楽 L c、大会余興懇親部会木古内、知内 L c、売店部会北檜山、奥尻 L c、記念品、記念誌部会並びに登録、受付接待部会函館北斗 L c、交通、救護部会函館 L c、代議員部会松前 L c に選任し、部会長、委員を決定いたしました。

今後は、大会コーディネーターに選任しました函館一楽 L c、L 浅野裕美大会コーディネーターを中心に部会並びに場合によっては、合同部会を開催してまいります。

各ホストクラブに置きましては、年次大会成功に向け心から御指導、御協力をお願い申し上げます。

12 月 9 日に、函館市民会館並びに函館国際ホテルを現地確認をいたしました。

近年の物価高騰により大会予算が逼迫することが、懸念されます。

本登録に向け一人でも多くのライオンの参加を、切にお願い申し上げます。

尚、今回宿泊ホテルにつきましてはホテル指定は致しません各クラブにおいて早めの御予約をお願い申し上げます。

又、国際大会においては、情報が入り次第キャビネットより御連絡いたします。

以上報告とします。

## 【活動報告】

次世代リーダー研究委員会  
環境保全・社会福祉委員会委員長  
L石戸 保（松前LC）

今期齋藤ガバナー基本方針であります、新規アクティビティ《カレンダー・ダイアリー・タオルボランティア》を開催しました。

各地区社会福祉協議会、社会福祉法人等へ各クラブで取りまとめ贈呈をお願いいたしました。

また、贈呈場所がないクラブに関しては函館キャビネットより函館白百合中高等学校・社会福祉法人かいせいへ贈呈致しました。

### カレンダー・ダイアリー・タオル集計表

クラブ名	カレンダー	ダイアリー	タオル	合計
函館北斗ライオンズクラブ	192	1	15	208
松前ライオンズクラブ	15	0	0	15
函館一楽ライオンズクラブ	53	0	0	53
黒松内ライオンズクラブ	29	3	0	32
伊達ライオンズクラブ	88	16	0	104
函館中央ライオンズクラブ	18	1	58	77
新冠ライオンズクラブ	22	0	0	22
厚真ライオンズクラブ	13	1	0	14
合計	430	22	73	525

御協力ありがとうございました。



**Lions Clubs  
International District 331-C**

[ここに入力]



# Lions International The 62<sup>nd</sup> OSEAL Forum Sapporo



2024年12月12日

330～337複合地区  
ガバナー協議会議長 各位  
地区ガバナー 各位

第62回OSEALフォーラム札幌組織委員会  
実行委員長 鶴嶋 浩二

## 第62回OSEALフォーラム札幌 早期登録のご案内

拝啓 師走の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また日頃よりご指導、ご鞭撻を頂戴いたしております事に感謝申し上げます。

組織委員会は、OSEALフォーラム札幌 2025年の開催に向け、鋭意準備を進めている段階でございます。

さて、第61回OSEALフォーラムパタヤでの出店ブースにて、一部の皆様には、早期登録を2024年12月31日(火)までとお伝えしておりました。より多くの会員様に参加頂くため、2025年2月28日(金)までと延長させていただきますが、日本の会員の皆様には、更に1か月延長し、2025年3月31日(月)迄とさせていただきます。日本のみの特別対応になりますので、HP上には掲載がございません。クラブ単位でのグループ登録または旅行会社を通じたグループ登録をお願いいたします。多くの皆様のご参加頂を心よりお待ちしております。

敬具

登録種別	早期登録		通常登録
登録料	18,000円		20,000円
登録期限	2025年2月28日(金)	2025年3月31日(月)迄	2025年4月1日(火)以降

### 登録キットのお渡し方法について

登録方法	旅行会社経由グループ登録	クラブ登録	個人
キットお渡し方法	旅行会社担当者	クラブ代表者	個人

62回 東洋東南アジアライオンズ (OSEAL) フォーラム札幌組織委員会事務局  
〒064-0805  
札幌市中央区南5条西1丁目1-23 北一ビル5階  
TEL : (011) 211-1281  
FAX : (011) 211-1282  
E-Mail : [info@2025oseal.com](mailto:info@2025oseal.com)

# 登録方法

1、各ブラウザにて「オセアルフォーラム」と検索します。  
「OSEALフォーラム2025」のページをクリックします。

2、ページ右ある「参加登録」をクリックします。



3、「個人からの登録 クラブ・地区・旅行会社からの登録」をクリックします。



4、各項目にチェックを入れ、  
右下にあるメールアドレスの確認をクリックします。



5、メールアドレスを入力し、  
「確認コードを送信」をクリックします。



6、入力したメールアドレスにOSEALフォーラムから  
メールが送信されていますので、  
内容にあるURLをクリックします。

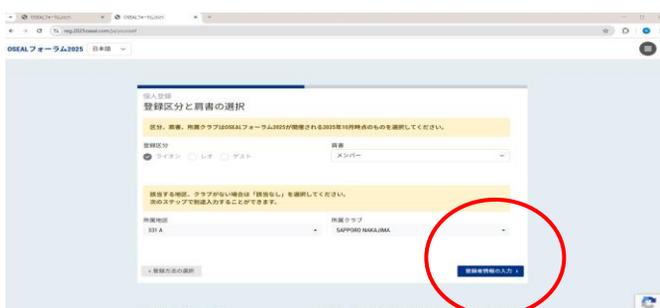


7、クリック後に次の画面が表示されますので、  
「個人からの登録」または、「クラブ・地区・  
旅行会社からの登録」をクリックしてください。



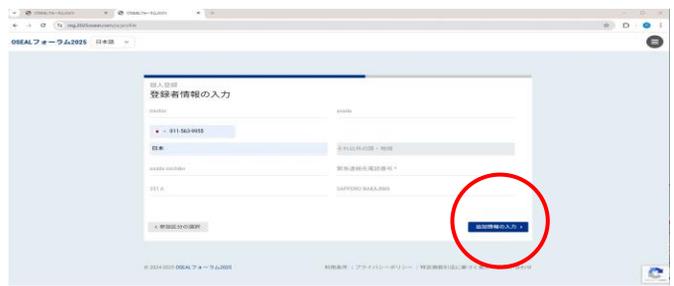
8、登録区分と肩書を選択し、右下にある  
「登録者情報の入力」をクリックします。

※1 クラブ・地区・旅行会社からの登録の場合は、  
情報をExcelフォーマットに入力をする必要が  
ありますので、下部にある「Excelフォーマットの  
申請書をダウンロードする」をクリックし、  
入力したファイルをご準備下さい。



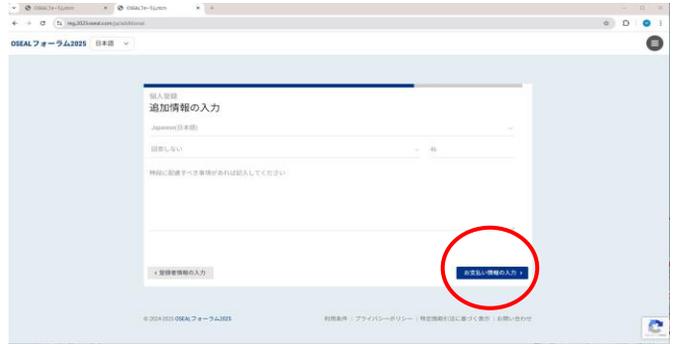
9、登録者情報の入力を行います。

各必要項目に入力を行い、右下にある「追加情報の入力」をクリックします。



10、追加情報の入力を行います。

各項目に入力を行い、右下にある「お支払い情報の入力」をクリックします。



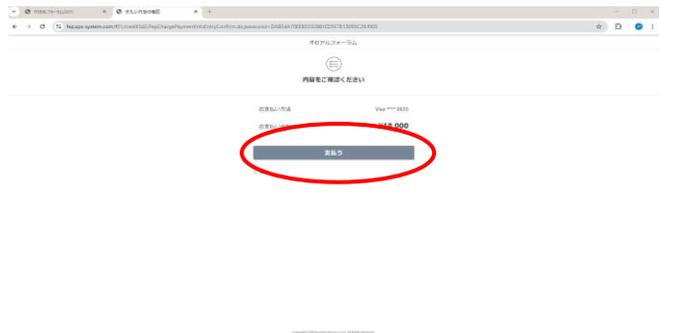
11、お支払いの入力ページ内にて、お支払い総額の記載がありますので、誤りがないか確認下さい。確認後、画面中央部にある「決済画面に進む」をクリックします。



12、クリック後、カード番号・有効期限・セキュリティコード・画像認証の項目に正しい情報を入力し、「確認」をクリックします。



13、クリック後、支払い方法と金額が記載されたページに移りますので問題がなければ「支払う」をクリックし、決済が完了します。



14、決済後は、登録・決済完了メールが届きますので確認し、作業完了となります。

※1 クラブ・地区・旅行会社からの登録の場合  
ダウンロードしたExcelファイルをアップロードします。※2  
受信者の選択を行います

↓  
支払い情報の入力を行います。

↓  
各項目に必要な事項を入力

↓  
決済内容と金額を確認し「支払う」をクリックし決済完了

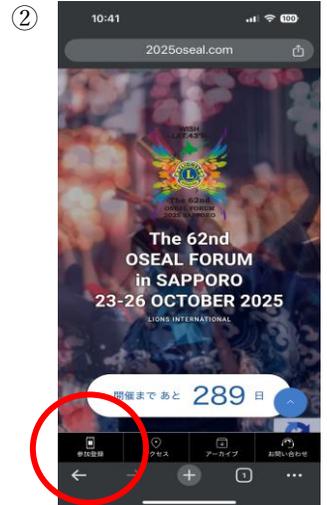
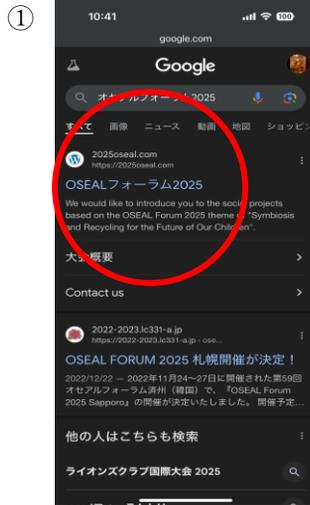
↓  
登録・決済完了メールを確認し作業完了となります。

※2



# 登録方法（スマホ版）

① 各ブラウザにて「オセアルフォーラム」と検索します。  
「OSEALフォーラム2025」のページをクリックします。



② ページ下ある「参加登録」をクリックします。

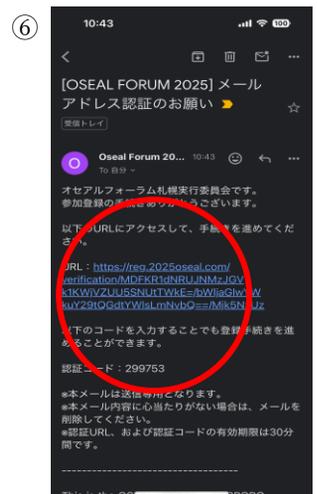
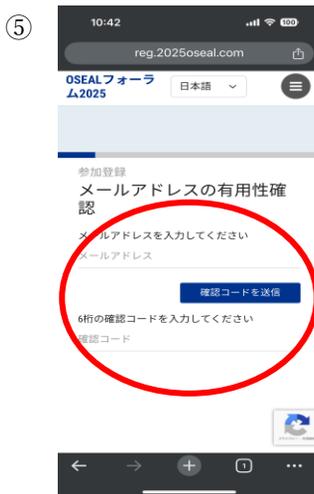
③ 「個人からの登録 クラブ・地区・旅行会社からの登録」をクリックします。



④ 各項目にチェックを入れ、  
右下にあるメールアドレスの確認をクリックします。

⑤ メールアドレスを入力し、  
確認コードを送信をクリックします。

⑥ 入力したメールアドレスにOSEALフォーラムから  
メールが送信されていますので、  
内容にあるURLをクリックします。



⑦ 次の画面が表示されますので「個人登録」または、  
「クラブ・地区・旅行会社からの登録」をクリックします。

⑧ 登録区分と肩書を選択し、右下にある  
「登録者情報の入力」をクリックします。  
※1 クラブ・地区・旅行会社からの登録の場合は、  
情報をExcelフォーマットに入力する必要がありますので、  
下部にある「Excelフォーマットの申請書をダウンロードする」  
をクリックし、  
入力したファイルをご準備下さい。



⑨ 登録者情報の入力を行います。

各必要項目に入力を行い、右下にある「追加情報の入力」をクリックします。

⑨

⑩

⑩ 追加情報の入力を行います。

各項目に入力を行い、右下にある「お支払い情報の入力」をクリックします。

⑪ お支払いの入力ページ内にて、お支払い総額の記載がありますので、誤りがないか確認下さい。確認後、画面中央部にある「決済画面に進む」をクリックします。

⑪

⑫

⑫ クリック後、カード番号・有効期限・セキュリティコード・画像認証の項目に正しい情報を入力し、「確認」をクリックします。

⑬ クリック後、支払い方法と金額が記載されたページに移行しますので問題がなければ「支払う」をクリックし、決済が完了します。

⑬

⑭ 決済後は、登録・決済完了メールが届きますので確認し、作業完了となります。

※1 クラブ・地区・旅行会社からの登録の場合  
ダウンロードしたExcelファイルをアップロードします。※2  
受信者の選択を行います

↓  
支払い情報の入力を行います。

↓  
各項目に必要な事項を入力

↓  
決済内容と金額を確認し「支払う」をクリックし決済完了

↓  
登録・決済完了メールを確認し作業完了となります。

※2